



オンラインユーザーズガイド

DCP-J7205CDW

MFC-J7110CDW

MFC-J7210CDW

MFC-J7310CDW

MFC-J7510CDW

MFC-J7610CDW

目次

本ガイドの使い方	1
注意事項の定義	2
商標	3
オープンソースライセンスについて	4
著作権とライセンスについて	5
重要事項	6
本製品のご案内	7
本製品をご使用になる前に	8
操作パネルの概要	9
タッチパネル画面の概要	13
設定画面の概要	19
待ち受け画面を設定する	22
機能の初期画面を設定する	23
本製品にテキストを入力する	24
Brother Utilities へのアクセス (Windows)	25
ブラザーのソフトウェアとドライバーをアンインストールする (Windows)	26
Brother iPrint&Scan へのアクセス (Windows/Mac)	27
本製品の USB ケーブル / ネットワークケーブルの差し込み口の場所	28
紙の取り扱い	29
用紙のセット	30
用紙セットの概要	31
用紙トレイ#1 / 用紙トレイ#2 / 用紙トレイ#3 に用紙をセットする	33
多目的トレイに用紙をセットする	49
印刷できない範囲	57
用紙設定	58
使用可能な印刷用紙について	63
原稿のセット	71
ADF (自動原稿送り装置) に原稿をセットする	72
原稿台ガラスに原稿をセットする	74
原稿台ガラスを使用するときの A4 サイズやレターサイズ of 原稿方向を事前に設定する	75
読み取りできない範囲	76
印刷	77
パソコンから印刷する (Windows)	78
写真を印刷する (Windows)	79
文書を印刷する (Windows)	80
1 枚の用紙に複数ページを印刷する (N in 1) (Windows)	81
ポスターとして印刷する (Windows)	82
自動で用紙の両面に印刷する (自動両面印刷) (Windows)	83
自動で小冊子として印刷する (Windows)	86
セキュリティ印刷 (Windows)	88
カラー文書をモノクロで印刷する (Windows)	89
長尺用紙に印刷する (Windows)	90
封筒に印刷する (Windows)	91
おまかせ印刷設定を使用する (Windows)	92
初期値の印刷設定を変更する (Windows)	94

プリンタードライバーの設定 (Windows)	95
パソコンから印刷する (Mac)	99
Brother iPrint&Scan を使用して印刷する (Windows/Mac)	100
Brother iPrint&Scan を使用して写真または文書を印刷する (Windows/Mac)	101
Brother iPrint&Scan を使用して自動で用紙の両面に印刷する (自動両面印刷) (Windows/Mac)	103
Brother iPrint&Scan を使用して 1 枚の用紙に複数ページを印刷する (N in 1) (Windows/Mac)	105
Brother iPrint&Scan を使用してカラー文書をモノクロで印刷する (Windows/Mac)	106
USB フラッシュメモリーから直接印刷する	107
USB フラッシュメモリーから写真を直接印刷する	108
USB フラッシュメモリー内の PDF ファイルを直接プリントする	114
E メール の添付ファイルを印刷する	116
ユニバーサルプリント	117
ユニバーサルプリントの概要	118
ユニバーサルプリントを設定する	119
パソコンにユニバーサルプリント対応プリンターを追加する	120
ユニバーサルプリントから本製品の登録を解除する	121
印刷ジョブをキャンセルする	122
スキャン	123
本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする	124
本製品のスキャンボタンを設定する	125
複数ページの A4 サイズまたはレターサイズ の原稿をスキャンする	126
写真やグラフィックをスキャンする	127
原稿を単一の PDF ファイルとしてスキャンする	129
スキャンしたデータを USB フラッシュメモリーに保存する	131
複数の名刺および写真をスキャンする (おまかせ一括スキャン)	133
原稿の文字をテキストデータとしてスキャンする (OCR)	134
スキャンしたデータをメールの添付ファイルとして保存する	136
スキャンしたデータを E メール受信者に送信する	138
スキャンしたデータを FTP サーバーに保存する	140
スキャンしたデータを SSH サーバー (SFTP) に保存する	144
スキャンしたデータをネットワークサーバーに保存する (Windows)	151
スキャンしたデータを SharePoint サーバーに保存する	155
Web サービスを使ってスキャンする (Windows)	159
Brother iPrint&Scan を使用してスキャンする (Windows/Mac)	163
お使いのパソコンからスキャンする (Windows)	164
Kofax PaperPort™ 14SE またはその他の Windows アプリケーションを使用してスキャンする ...	165
Windows FAX とスキャンを使ってスキャンする	170
お使いのパソコンからスキャンする (Mac)	174
Web Based Management を使用してスキャン設定を行う	175
Web Based Management を使用してスキャンファイル名称を設定する	176
Web Based Management を使用してスキャンジョブの E メールレポートを設定する	177
コピー	178
コピーする	179
コピー画像を拡大または縮小する	181
ソートコピー	182
レイアウトコピーをする (N in 1 コピーまたはポスターコピー)	183
両面コピーする	186

▲ ホーム > 目次

ID カードをコピーする	189
A3 コピーのショートカットを使う	191
コピー設定	193
ファクス.....	196
ファクスの初期設定と電話サービス.....	197
発信元を登録する.....	198
プッシュ回線またはダイヤル回線を設定する	199
外線発信番号を設定する	200
電話回線の種類を設定する	201
安心通信モードを設定する	202
現在の電話回線状態を確認する	203
ナンバーディスプレイを利用する	204
ファクスを送信する.....	205
お使いの製品からファクスを送信する	206
手動でファクスを送信する	208
複数の相手先に同じファクスを送る（同報送信）	209
IP ファクスを送信する（データコネクト設定）	211
ファクスオプション	212
ファクスを受信する.....	214
受信モードの設定.....	215
親切受信を設定する	220
みるだけ受信.....	221
メモリー受信オプション.....	225
電話帳	226
電話帳に登録する.....	227
電話帳の名前や番号を変更、または削除する	228
同報送信のグループダイヤルを設定する	229
送受信テストとファクスレポート	230
ファクス送受信テストをする.....	231
送信結果レポートの形式を設定する.....	232
通信管理レポートの間隔を設定する.....	233
外部機器を接続する.....	234
PC-FAX	235
I-Fax（インターネットを使用したファクス）	236
ネットワーク.....	237
対応している基本ネットワーク機能について	238
ネットワークを設定する.....	239
操作パネルを使用してネットワークを設定する	240
無線ネットワーク設定	241
無線ネットワークを使用する.....	242
Wi-Fi Direct®を使用する.....	254
無線 LAN を有効/無効にする.....	258
無線 LAN レポートを印刷する	259
ネットワーク機能	263
ネットワーク設定リストを印刷する	264
Web Based Management を使用してプロキシサーバーを設定する	265
Web Based Management を使用して SNTP サーバーと時間を同期する	266

受信ファクスをネットワーク上の保存先に転送する	269
ギガビットイーサネット（有線 LAN のみ）	272
グローバルネットワーク検出機能を使う	273
ネットワーク設定をお買い上げ時の設定にリセットする	276
ブラウザ管理ツール	277
セキュリティ	278
モバイルクラウド接続	279
AirPrint	280
AirPrint の概要	281
AirPrint を使用する前に（macOS）	282
AirPrint を使用して印刷する	283
AirPrint を使用してスキャンを行う（macOS）	286
AirPrint を使用してファクス送信を行う（macOS）	287
Mopria™ Print Service および Mopria™ Scan	288
Brother Mobile Connect	289
クラウド接続機能	290
クラウド接続機能の概要	291
クラウド接続機能を使用してアクセスできるオンラインサービス	293
クラウド接続機能の設定	294
写真や原稿をスキャンしてアップロードする	299
外部メモリーに保存されている写真や文書をアップロードする	300
クラウド接続機能を使用して文書をダウンロードして印刷する	301
クラウド接続機能を使用して文書をダウンロードし、外部メモリーに保存する	302
ファクスクラウド/E メール転送	303
LINE プリントで印刷する	305
トラブルシューティング	306
日常のお手入れ	307
インクカートリッジを交換する	308
印刷品質を改善する	311
本製品からプリントヘッドのクリーニングをする	312
Web Based Management を使用してプリントヘッドをクリーニングする	313
パソコンからプリントヘッドのクリーニングをする（Windows）	314
プリントヘッドのノズル状態を自動で検知して改善する	315
用紙送りを調整して縦線をなくす	316
印刷設定オプションを変更して印刷結果を改善する	317
お使いの製品を確認する	318
本製品の情報を確認する	319
印刷品質をチェックする	320
罫線ずれ、文字ぶれを改善する	322
インク残量を確認する（印刷可能枚数）	323
Brother iPrint & Scan を使用して本製品の状態を確認する（Windows/Mac）	324
お使いの製品を清掃する	326
スキャナーを清掃する	327
ADF（自動原稿送り装置）の原稿センサーを清掃する	329
本製品のタッチパネルを清掃する	330
本製品の外側を清掃する	331
本製品のプラテンを清掃する	334

■ ホーム > 目次





排紙ローラーを清掃する	335
ベースパッドを清掃する	337
用紙トレイ#1 の給紙ローラーを清掃する	338
用紙トレイ#2 と用紙トレイ#3 の給紙ローラーを清掃する	340
本製品のファームウェアをアップデートする	341
本製品を初期状態に戻す	342
リセット機能の概要	343
本製品を初期状態に戻す	345
本製品を梱包して輸送する	346
本製品を廃却するときは	348
製品の設定	349
製品のパスワードを確認する	350
操作パネルから製品の設定を変更する	351
停電になったときは（メモリー保存）	352
基本設定	353
お好みの設定をショートカットとして登録する	360
レポートを印刷する	366
設定と機能一覧	369
Web Based Management を使用して製品の設定を変更する	393
Web Based Management とは	394
Web Based Management にアクセスする	396
Web Based Management を使用しログインパスワードを変更する	399
Web Based Management を使用して本製品のアドレス帳を設定する	400
付録	401
仕様	402
消耗品のご案内	411
アフターサービスのご案内	412

本ガイドの使い方

- [注意事項の定義](#)
- [商標](#)
- [オープンソースライセンスについて](#)
- [著作権とライセンスについて](#)
- [重要事項](#)

注意事項の定義

本ガイドでは、以下の記号が使用されます。

 警告	警告は、この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
 注意	注意は、この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容を示しています。
重要	重要は、この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、物的損害の可能性がある内容を示しています。
お願い	お願いは、ご使用していただく上での注意事項、制限事項などの内容を示しています。
	有益なヒントや補足情報を示しています。
	「感電の危険があること」を示しています。
太字	本製品の操作パネルやパソコン画面に表示されるボタンを示しています。
[あいうえお]	括弧で囲まれたテキストは、本製品の画面に表示されるメッセージを示しています。

✔ 関連情報

- [本ガイドの使い方](#)

商標

Apple、App Store、AirPrint、Mac、macOS、iPadOS、iPad、iPhone、iPod touch および Safari は、米国およびその他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。

Kofax および Kofax PaperPort は、米国および／またはその他の国における Tungsten Automation およびその子会社の商標または登録商標です。

Wi-Fi[®]、Wi-Fi Alliance[®]および Wi-Fi Direct[®]は、Wi-Fi Alliance[®]の登録商標です。

WPA[™]、WPA2[™]、WPA3[™]、および Wi-Fi Protected Setup[™]は、Wi-Fi Alliance[®]の商標です。

Android、Google Drive、Google Play および ChromeOS は、Google LLC の商標です。これらの商標の使用は、Google 使用許諾の対象となります。

EVERNOTE は、Evernote Corporation の登録商標であり、使用許諾を得て使用しています。

Bluetooth[®] ワードマークは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc.が所有権を有します。ブラザー工業株式会社は使用許諾の下でこれらのマークを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。

Mopria[™]、Mopria[™] のロゴおよび Mopria Alliance[™] のワードマークとロゴは、米国およびその他の国における Mopria Alliance, Inc.の登録商標および／または未登録商標およびサービスマークです。不正使用は固く禁じられています。

Linux[®]は、Linus Torvalds 氏の日本およびその他の国における登録商標または商標です。

QR コードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

Adobe[®]および Reader[®]は、米国および／またはその他の国における Adobe Systems Incorporated の登録商標または商標です。

本ガイドに記載されているソフトウェアの各社は、各プログラムに固有のソフトウェアライセンス契約を有しています。

ソフトウェアの商標

FlashFX[®] is a registered trademark of Datalight, Inc.

FlashFX[®] Pro[™] is a trademark of Datalight, Inc.

FlashFX[®] Tera[™] is a trademark of Datalight, Inc.

Reliance[™] is a trademark of Datalight, Inc.

Reliance Nitro[™] is a trademark of Datalight, Inc.

Datalight[®] is a registered trademark of Datalight, Inc.

ブラザー製品および関連資料等に記載されている社名及び商品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。



関連情報

- [本ガイドの使い方](#)

オープンソースライセンスについて

この製品にはオープンソースソフトウェアが含まれています。

オープンソースライセンスに関する記述と著作権情報を参照するには、support.brother.com/manuals でお使いのモデルの**製品マニュアル**ページにアクセスしてください。

✓ 関連情報

- [本ガイドの使い方](#)

著作権とライセンスについて

©2025 Brother Industries, Ltd. All rights reserved.

This product includes software developed by the following vendors:

This product includes the “KASAGO TCP/IP” software developed by ZUKEN ELMIC, Inc.

Copyright 1989-2020 Datalight, Inc., All Rights Reserved.

FlashFX® Copyright 1998-2020 Datalight, Inc.



関連情報

- [本ガイドの使い方](#)

重要事項

- ブラザードライバーとソフトウェアの更新情報については、support.brother.com/downloads を確認してください。
- 本製品の性能を最新の状態に保つため、最新のファームウェアの更新がないか、support.brother.com/downloads をご確認ください。ファームウェアが最新でないと、製品の機能の一部がご利用になれない場合があります。
- 購入された国以外で本製品を使用しないでください。海外各国における無線通信および電力規制に反する場合や、海外で使用されている電源が本製品で適切に使用できない恐れがあります。
- 本製品を他の人に譲渡したり、交換または廃棄するときは、お買い上げ時の設定にリセットして個人情報をすべて削除することを強くお勧めします。
- 本文中の Windows 10 は、Windows 10 Home、Windows 10 Pro、Windows 10 Education、および Windows 10 Enterprise を指します。
- 本文中の Windows 11 は、Windows 11 Home、Windows 11 Pro、Windows 11 Education、および Windows 11 Enterprise を指します。
- 本ガイドでは、主に MFC-J7310CDW の画面メッセージが使用されています。
- 本ガイドでは、主に MFC-J7310CDW のイラストが使用されています。
- 本ガイド内の画面またはイラストはイメージであるため、実際の形状とは異なる場合があります。
- お使いの OS によっては、本ガイドの画面がお使いのパソコンの画面と異なる場合があります。
- 本ガイドならびに本製品の仕様は予告なく変更されることがあります。

✓ 関連情報

- [本ガイドの使い方](#)

関連トピック：

- [本製品を初期状態に戻す](#)

本製品のご案内

- 本製品をご使用になる前に
- 操作パネルの概要
- タッチパネル画面の概要
- 本製品にテキストを入力する
- Brother Utilities へのアクセス (Windows)
- Brother iPrint&Scan へのアクセス (Windows/Mac)
- 本製品の USB ケーブル / ネットワークケーブルの差し込み口の場所

本製品をご使用になる前に

印刷操作を行う前に以下の内容を確認してください。

- 本製品に適切なソフトウェアおよびドライバーがインストールされていることを確認します。
- USB ユーザーまたはネットワークケーブルユーザーの場合：インターフェースケーブルが安全に接続されていることを確認します。

正しい用紙の選択

高印字品質を確保するには、正しい用紙を選択することが重要です。用紙を購入する前に、使用可能な用紙に関する情報をお読みにになり、プリンタードライバーまたは印刷に使用するアプリケーションの設定に応じて印刷範囲を決定してください。

印刷、スキャン、およびファクス送信を同時に行う

メモリーにファクスを送受信している間やパソコンに原稿をスキャンしている間も、パソコンから印刷することができます。パソコンからの印刷中にファクス送信が中断されることはありません。しかし、コピーや受信したファクスを紙に印刷している場合は、印刷操作は中止され、コピーやファクス受信が完了すると再開されます。



一部のモデルはファクス機能を搭載していません。

ファイアウォール (Windows)

お使いのパソコンがファイアウォールによって保護されており、ネットワーク印刷やネットワークスキャン、PC-FAX が使えない場合は、ファイアウォールの設定を変更する必要があります。Windows ファイアウォールを使用しており、インストーラーからドライバーをインストールした場合、必要なファイアウォールはすでに設定されています。別のファイアウォールを使用している場合は、お使いのファイアウォールのユーザーズガイドを参照するかメーカーにお問い合わせください。



関連情報

- [本製品のご案内](#)

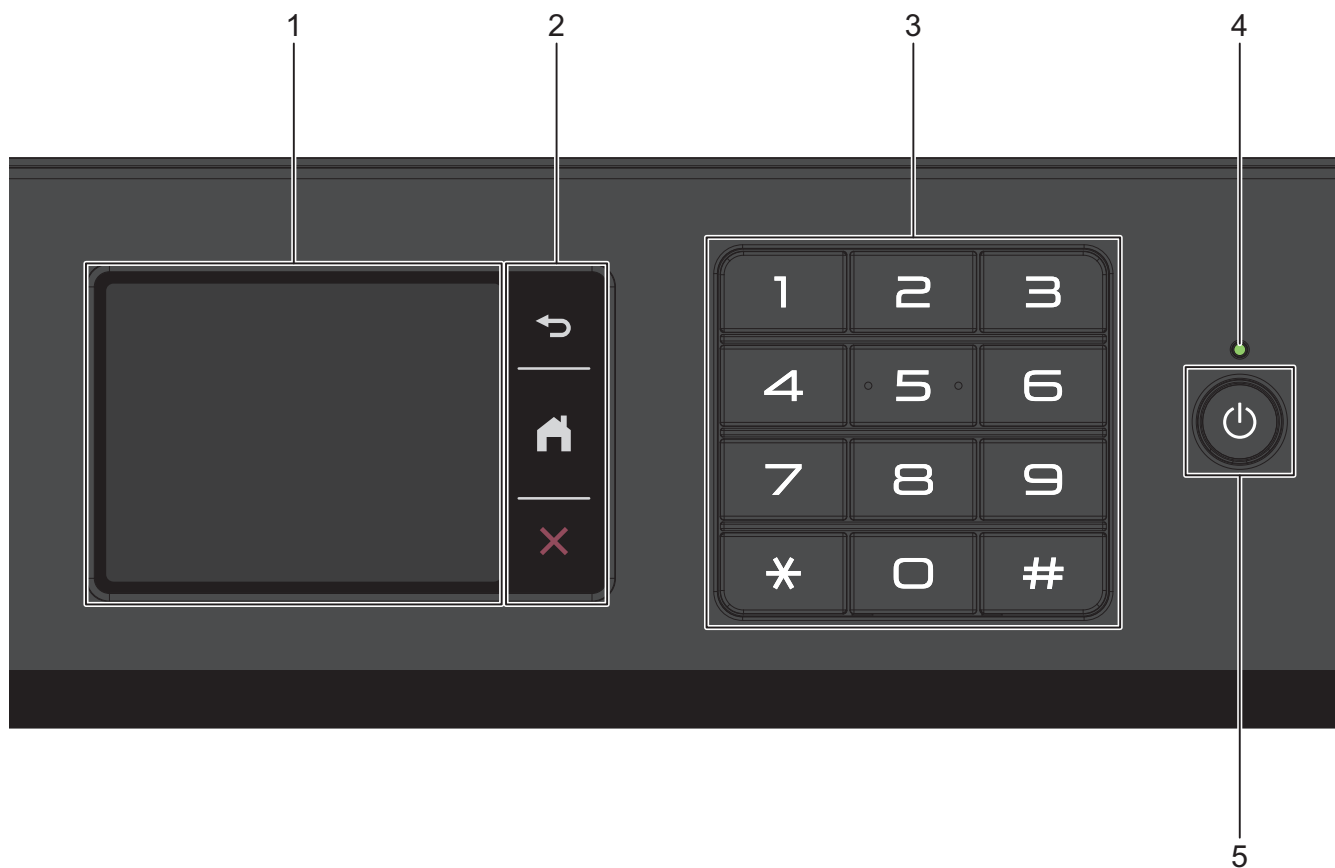
操作パネルの概要

>> MFC-J7110CDW

>> DCP-J7205CDW/MFC-J7210CDW

>> MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

MFC-J7110CDW




1. タッチパネル液晶ディスプレイ (LCD)

画面に直接タッチして各設定を行います。

2. メニューボタン

 (戻る)

前のメニューに戻るときに押します。

 (ホーム)

ホーム画面に戻るときに押します。

 (キャンセル)

処理中の動作を中止するときには押します。

3. ダイヤルパッド

電話やファクス番号の入力や、印刷するコピーの部数を入力するときには押します。

4. LED 電源ランプ

製品の状態に応じて LED が点灯します。

スリープモードになっている場合は、LED が点滅します。

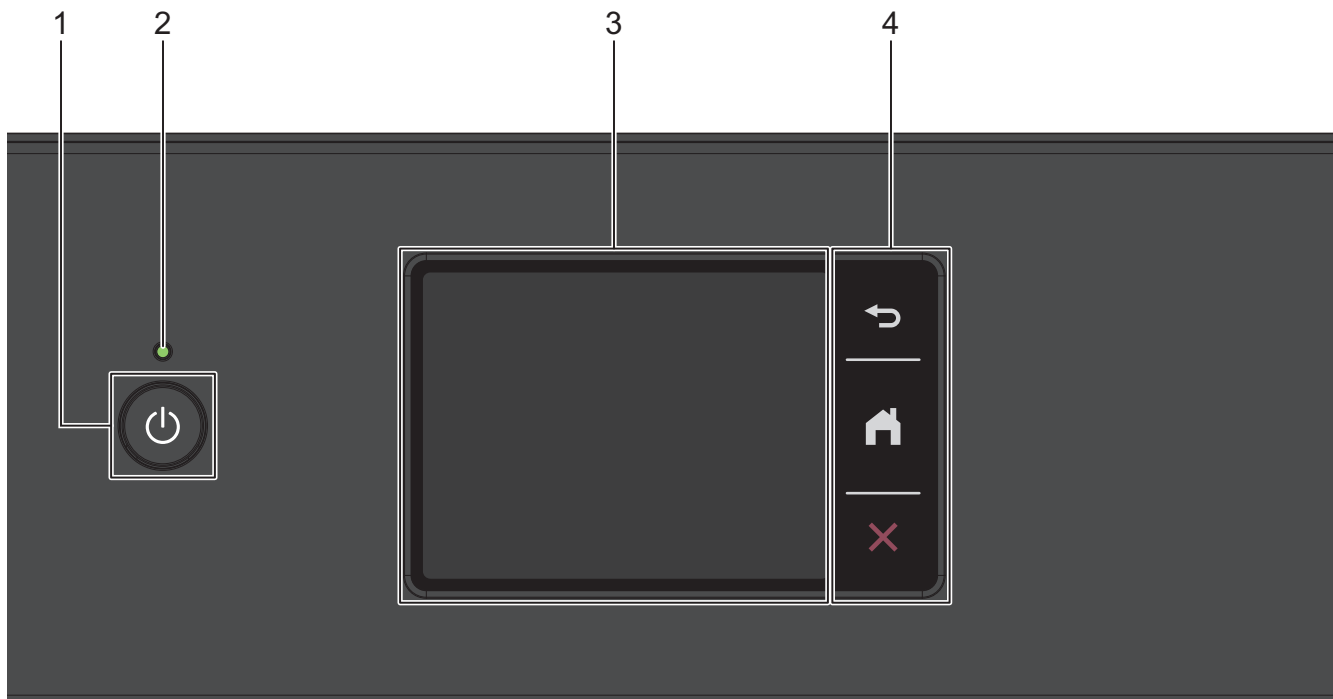
5. 電源ボタン

電源ボタンを押して本製品の電源を入れます。

電源ボタンを長押しして本製品の電源を切ります。画面上に「電源をオフにします」と表示され、数秒間経ってから製品の電源が切れます。外付け電話や留守番電話機を接続している場合、それらの機器の電源は切れず、そのままご使用いただけます。

電源ボタンを使って電源をオフにした場合、印刷品質を維持するために定期的にプリントヘッドのクリーニングが行われます。プリントヘッドを長持ちさせ、インク効率を良くし、印刷品質を維持するため、本製品は常時電源に接続しておいてください。

DCP-J7205CDW/MFC-J7210CDW



1. 電源ボタン

電源ボタンを押して本製品の電源を入れます。

電源ボタンを長押しして本製品の電源を切ります。画面上に「電源をオフにします」と表示され、数秒間経ってから製品の電源が切れます。

(ファクス機能付きモデルのみ) 外付け電話や留守番電話機を接続している場合、それらの機器の電源は切れず、そのままご使用いただけます。

電源ボタンを使って電源をオフにした場合、印刷品質を維持するために定期的にプリントヘッドのクリーニングが行われます。プリントヘッドを長持ちさせ、インク効率を良くし、印刷品質を維持するため、本製品は常時電源に接続しておいてください。

2. LED 電源ランプ

製品の状態に応じてLEDが点灯します。

スリープモードになっている場合は、LEDが点滅します。

3. タッチパネル液晶ディスプレイ (LCD)

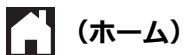
画面に直接タッチして各設定を行います。

4. メニューボタン



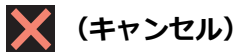
(戻る)

前のメニューに戻るときに押します。



(ホーム)

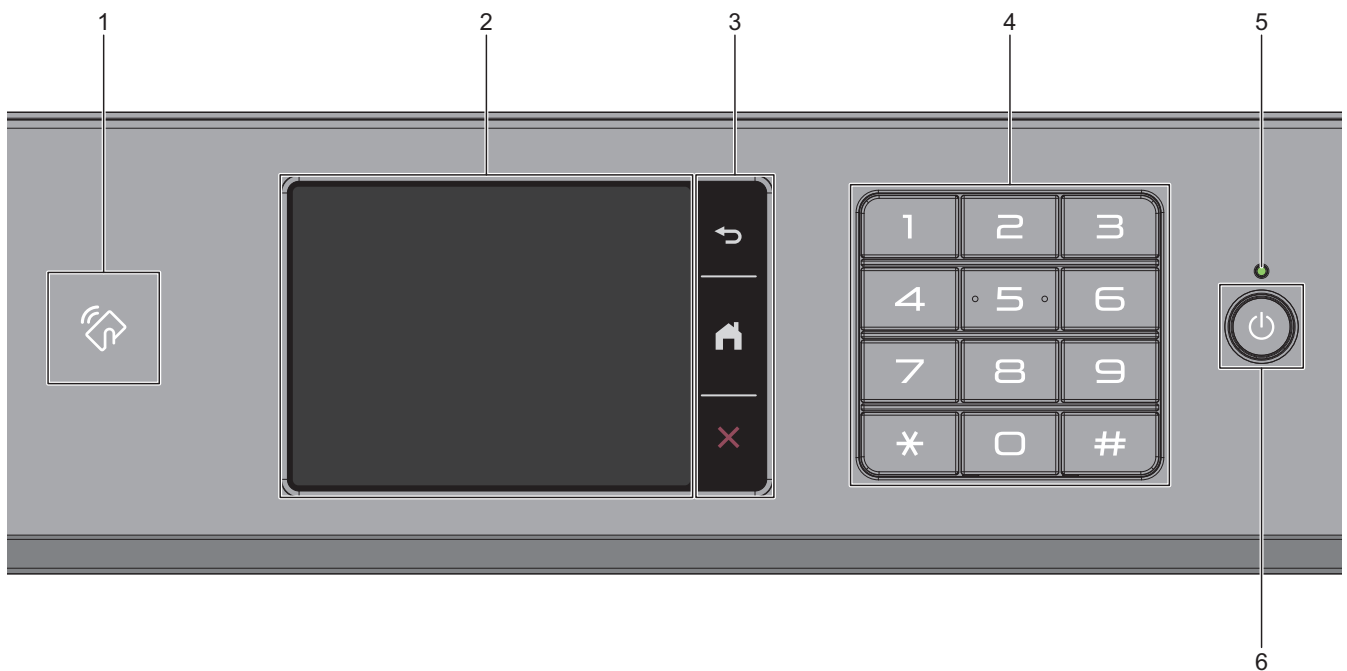
ホーム画面に戻るときに押します。



(キャンセル)

処理中の動作を中止するときには押します。

MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW



1. NFC (近距離無線通信) タッチ部分

(MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW)

操作パネルの NFC タッチ部分に IC カードをタッチすることでカード認証を使用できます。

2. タッチパネル液晶ディスプレイ (LCD)

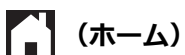
画面に直接タッチして各設定を行います。

3. メニューボタン



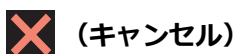
(戻る)

前のメニューに戻るときに押します。



(ホーム)

ホーム画面に戻るときに押します。



(キャンセル)

処理中の動作を中止するときには押します。

4. ダイヤルパッド


電話やファクス番号の入力や、印刷するコピーの部数を入力するときには押します。


5. LED 電源ランプ


製品の状態に応じてLEDが点灯します。

スリープモードになっている場合は、LEDが点滅します。

6. 電源ボタン

を押して本製品の電源を入れます。

を長押しして本製品の電源を切ります。画面上に「電源をオフにします」と表示され、数秒間経ってから製品の電源が切れます。外付け電話や留守番電話機を接続している場合、それらの機器の電源は切れず、そのままご使用いただけます。

を使って電源をオフにした場合、印刷品質を維持するために定期的にプリントヘッドのクリーニングが行われます。プリントヘッドを長持ちさせ、インク効率を良くし、印刷品質を維持するため、本製品は常時電源に接続しておいてください。

関連情報

- [本製品のご案内](#)

関連トピック：

- [ショートカットを登録する](#)
-

タッチパネル画面の概要

>> [MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW](#)

>> [DCP-J7205CDW](#)

MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

指で画面上の◀▶または▲▼を押して、製品オプションを表示させてアクセスします。



(MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW) 画面を左右上下にスワイプしてスクロールすることにより、製品オプションを表示させてアクセスすることもできます。

◀または▶を押すと、ホーム画面を切り替えることができます。

ホーム画面から、さまざまな設定にアクセスできます。

ホーム画面



製品が待機状態のとき、この画面に製品の状態が表示されます。この画面が表示されているとき、製品は次の操作の準備ができています。

1. 日付と時刻

本製品に設定された日付と時刻が表示されます。

2. 静音モード

このアイコンは、[静音モード]が[オン]に設定されているときに表示されます。

静音モードでは、印刷時の音を軽減することができます。静音モードがオンのときは、印刷速度が遅くなります。

3. モード：

各モードに切り替えるときに押します。

- [コピー]
- [スキャン]
- [ファクス]
- [セキュリティ印刷] (MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW)
- [クラウド]
- [お役立ちツール]
- [メディア]
- [便利な A3 コピー]
- [ソフトウェアダウンロード]
- [ヘッドクリーニング]

4. [インク]

使用可能なインクの残量を表示します。押すと[インク]メニューにアクセスすることができます。





インクカートリッジの寿命が近づくか、または問題が起きると、インクの各色にエラーアイコンが表示されます。

5. [メニュー]

押すと[メニュー]設定にアクセスすることができます。

6. 無線 LAN 状態

下記の表中の各アイコンは、無線ネットワークの状態を示しています。

	本製品の無線設定が無効になっています。 このボタンを押して、無線設定を変更します。詳しい説明は「かんたん設置ガイド」をご覧ください。
	無線ネットワークに接続しています。 各ホーム画面に、3段階表示で現在の無線電波強度を表示します。
	設定された無線設定を使用して無線ネットワークに接続できません。
	本製品で無線設定が有効になっていますが、無線設定が設定されていません。



無線 LAN 状態ボタンを押すと、無線設定をすることができます。


7. [ショートカット]

スキャンやコピーなど、よく使用する機能のショートカットを作成します。



- 3つのショートカットタブを使うことができ、それぞれのタブに6つのショートカットを登録することができます。



- 画面下部に表示される  を押すと、ホーム画面にアクセスできます。


8. お知らせアイコン

8






新しい詳細情報が情報バーに表示されるのは、以下の場合です。

- [ブラウザからのお知らせ]が[オン]に設定されている。
- [ファームウェア設定]の[更新方法]オプションが[更新通知]に設定されている。
(インターネット接続が必要となり、通信料がかかります。)

を押すと詳細が表示されます。

9. 警告アイコン



警告アイコン  は、エラーまたはメンテナンスメッセージがあるときに表示されます。詳細を見るには  を押し、 を押すとホーム画面に戻ります。

重要

ペンや針等のとがったもので画面を押さないでください。製品が損傷するおそれがあります。

お願い

電源コードを差し込んだ直後、または電源を入れた直後は、すぐには画面に触らないでください。エラーを起こすおそれがあります。



本製品は ARPHIC TECHNOLOGY CO., LTD.のフォントを採用しています。

DCP-J7205CDW

指で画面上の ◀▶ または ▲▼ を押して、製品オプションを表示させてアクセスします。

◀ または ▶ を押すと、ホーム画面を切り替えることができます。

ホーム画面から、さまざまな設定にアクセスできます。

ホーム画面



製品が待機状態のとき、この画面に製品の状態が表示されます。この画面が表示されているとき、製品は次の操作の準備ができています。

1. 日付と時刻

本製品に設定された日付と時刻が表示されます。

2. 静音モード

このアイコンは、[静音モード]が[オン]に設定されているときに表示されます。

静音モードでは、印刷時の音を軽減することができます。静音モードがオンのときは、印刷速度が遅くなります。

3. モード：

各モードに切り替えるときに押します。

- [コピー]
- [スキャン]
- [クラウド]
- [お役立ちツール]
- [メディア]
- [便利な A3 コピー]
- [ソフトウェアダウンロード]
- [ヘッドクリーニング]

4. [インク]

使用可能なインクの残量を表示します。押すと[インク]メニューにアクセスすることができます。





インクカートリッジの寿命が近づくと、または問題が起きると、インクの各色にエラーアイコンが表示されます。

5. [メニュー]

押すと[メニュー]設定にアクセスすることができます。

6. 無線 LAN 状態

下記の表中の各アイコンは、無線ネットワークの状態を示しています。

	本製品の無線設定が無効になっています。 このボタンを押して、無線設定を変更します。詳しい説明は「かんたん設置ガイド」をご覧ください。
	無線ネットワークに接続しています。 各ホーム画面に、3段階表示で現在の無線電波強度を表示します。
	設定された無線設定を使用して無線ネットワークに接続できません。
	本製品で無線設定が有効になっていますが、無線設定が設定されていません。



無線 LAN 状態ボタンを押すと、無線設定をすることができます。


7. [ショートカット]

スキャンやコピーなど、よく使用する機能のショートカットを作成します。



- 3つのショートカットタブを使うことができ、それぞれのタブに6つのショートカットを登録することができます。




- 画面下部に表示される  を押すと、ホーム画面にアクセスできます。

8. お知らせアイコン






新しい詳細情報が情報バーに表示されるのは、以下の場合です。

- [ブラウザーからのお知らせ]が[オン]に設定されている。
- [ファームウェア設定]の[更新方法]オプションが[更新通知]に設定されている。
(インターネット接続が必要となり、通信料がかかります。)

 を押すと詳細が表示されます。

9. 警告アイコン



警告アイコン  は、エラーまたはメンテナンスメッセージがあるときに表示されます。詳細を見るには  を押し、 を押すとホーム画面に戻ります。

重要

ペンや針等のとがったもので画面を押さないでください。製品が損傷するおそれがあります。

お願い

電源コードを差し込んだ直後、または電源を入れた直後は、すぐには画面に触らないでください。エラーを起こすおそれがあります。



本製品は ARPHIC TECHNOLOGY CO., LTD.のフォントを採用しています。

✓ 関連情報

- 本製品のご案内
 - 設定画面の概要
 - 待ち受け画面を設定する
 - 機能の初期画面を設定する

関連トピック：


- 印刷音を軽減する
 - インク残量を確認する（印刷可能枚数）
 - A3 コピーのショートカットを使う
-

設定画面の概要

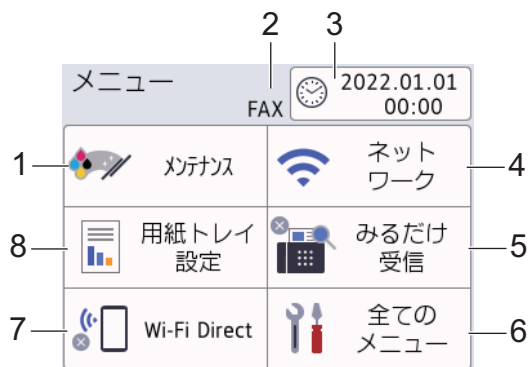
>> MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

>> DCP-J7205CDW

MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

 [メニュー]を押すと、画面に本製品の状態が表示されます。

設定メニューでは、本製品のすべての設定ができます。



1. [メンテナンス]

押して以下のメニューにアクセスします。

- ・ [印刷品質のチェックと改善]
- ・ [ヘッドクリーニング]
- ・ [詰まった紙片の除去]
- ・ [給紙口-ラー-のクリーニング]
- ・ [インク残量]
- ・ [インクカートリッジ型番]
- ・ [印刷設定オプション]
- ・ [インクカートリッジ純正情報]
- ・ [自動ノズルチェック機能]

2. 受信モード

現在の受信モードを表示します。

3. [時計セット]

日付と時刻を表示します。

押すと[時計セット]メニューにアクセスすることができます。

4. [ネットワーク]

ネットワーク接続を設定するときに押します。

無線接続を使用している場合、3段階表示  が画面に表示され、現在の無線電波強度を表示します。

5. [みるだけ受信]

みるだけ受信の設定を表示します。

押すと[みるだけ受信]メニューにアクセスすることができます。

6. [全てのメニュー]

本製品のすべての設定のメニューにアクセスできます。

7. [Wi-Fi Direct]

Wi-Fi Direct ネットワーク接続を設定するときに押します。

8. [用紙トレイ設定]

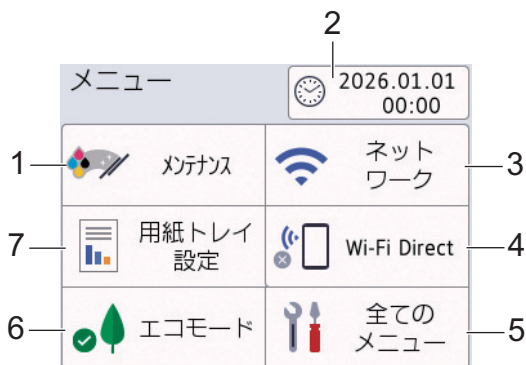
押すと[用紙トレイ設定]メニューにアクセスすることができます。
これらのオプションを使用して、用紙のサイズとタイプを変更します。

DCP-J7205CDW



[メニュー]を押すと、画面に本製品の状態が表示されます。

設定メニューでは、本製品のすべての設定ができます。



1. [メンテナンス]

押して以下のメニューにアクセスします。

- [印刷品質のチェックと改善]
- [ヘッドクリーニング]
- [詰まった紙片の除去]
- [給紙ローラーのクリーニング]
- [インク残量]
- [インクカートリッジ型番]
- [印刷設定オプション]
- [インクカートリッジ純正情報]
- [自動ノズルチェック機能]

2. [時計セット]

日付と時刻を表示します。

押すと[時計セット]メニューにアクセスすることができます。

3. [ネットワーク]

ネットワーク接続を設定するときに押します。

無線接続を使用している場合、3段階表示  が画面に表示され、現在の無線電波強度を表示します。

4. [Wi-Fi Direct]

Wi-Fi Direct ネットワーク接続を設定するときに押します。

5. [全てのメニュー]

本製品のすべての設定のメニューにアクセスできます。

6. [エコモード]

押すと[エコモード]メニューにアクセスすることができます。

7. [用紙トレイ設定]

押すと[用紙トレイ設定]メニューにアクセスすることができます。
これらのオプションを使用して、用紙のサイズとタイプを変更します。



関連情報

- [タッチパネル画面の概要](#)



関連トピック：

- [インク残量を確認する（印刷可能枚数）](#)
-

待ち受け画面を設定する

待ち受け画面を特定のホーム画面またはショートカット画面に変更できます。

本製品が無操作で一定の時間が経過したり、を押すと製品は設定した画面に戻ります。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] > [画面設定] > [待機画面] を押します。
2. ▲または▼を押して画面オプションを表示させ、使用したい設定を選択します。
3.  を押します。



新しいホーム画面に切り替わります。

✓ 関連情報

- [タッチパネル画面の概要](#)

機能の初期画面を設定する

画面設定を使用して、スキャンの初期画面を設定できます。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] > [画面設定] > [スキャン画面]を押します。
2. ▲または▼を押してスキャンオプションを表示し、初期画面として設定するオプションを選択します。
3. を押します。

✓ 関連情報





- [タッチパネル画面の概要](#)

本製品にテキストを入力する


設定している機能によりキー配列が異なる場合があります。

本製品にテキストを入力する必要がある場合、画面にキーボードが表示されます。










-  を押して文字、数字、特殊記号を切り替えます。
-  を押して小文字と大文字を選択します。
- カーソルを左右に動かすには、 または  を押します。

スペースを挿入する

- スペースを入力するには、[スペース]を押します。または、 を押してカーソルを移動することもできます。

訂正する

- 誤った文字を修正する場合は、 または  を押して、誤った文字を反転表示します。 を押し、正しい文字を入力します。
- 文字を挿入するには、 または  を押し、カーソルを正しい場所まで移動してから文字を入力します。
- 1文字削除する場合は  を押します。すべての文字を削除する場合は  を長押しします。

✓ 関連情報

- [本製品のご案内](#)

関連トピック：

- [複数の相手先に同じファクスを送る（同報送信）](#)
- [発信元を登録する](#)
- [ショートカットを変更、または削除する](#)

Brother Utilities へのアクセス (Windows)

Brother Utilities は、お使いのパソコンにインストールされたブラウザアプリケーションに簡単にアクセスできるアプリケーションランチャーです。

Brother Utilities を使用するには、お使いのパソコンに Brother のソフトウェアをインストールする必要があります。Brother のソフトウェアをインストールするには、support.brother.com/downloads で、お使いのモデルのソフトウェアダウンロードページにアクセスします。

1. 次のいずれかを行ってください：

- Windows 11

 > **すべて** > **Brother** > **Brother Utilities** をクリックします。

- Windows 10

 > **Brother** > **Brother Utilities** をクリックします。

2. 本製品を選択します。



3. 利用する操作を選択します。

✓ 関連情報

- 本製品のご案内
 - ブラザーのソフトウェアとドライバーをアンインストールする (Windows)

ブラザーのソフトウェアとドライバーをアンインストールする (Windows)

1. 次のいずれかを行ってください：

- Windows 11



> **すべて** > **Brother** > **Brother Utilities** をクリックします。

- Windows 10



> **Brother** > **Brother Utilities** をクリックします。

2. ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します (未選択の場合)。左側のナビゲーションバーの**ツール**をクリックして、**アンインストール**をクリックします。

ダイアログボックスの指示に従い、ソフトウェアやドライバーをアンインストールします。



関連情報

- [Brother Utilities へのアクセス \(Windows\)](#)

Brother iPrint&Scan へのアクセス (Windows/Mac)

Windows および Mac 向けの Brother iPrint&Scan を使用して、お使いのパソコンから印刷およびスキャンします。

最新のバージョンをダウンロードするには：

- Windows の場合：

support.brother.com/downloads でお使いのモデルのソフトウェアダウンロードページに進み、Brother iPrint&Scan をダウンロードしてインストールします。

- Mac の場合：

Apple App Store から、Brother iPrint&Scan をダウンロードして、インストールします。

指示が表示された場合は、本製品を使用するために必要なドライバーとソフトウェアをインストールします。
support.brother.com/downloads でお使いのモデルのソフトウェアダウンロードページから、製品の最新のドライバーとソフトウェアをダウンロードします。

1. Brother iPrint&Scan を起動します。

- Windows

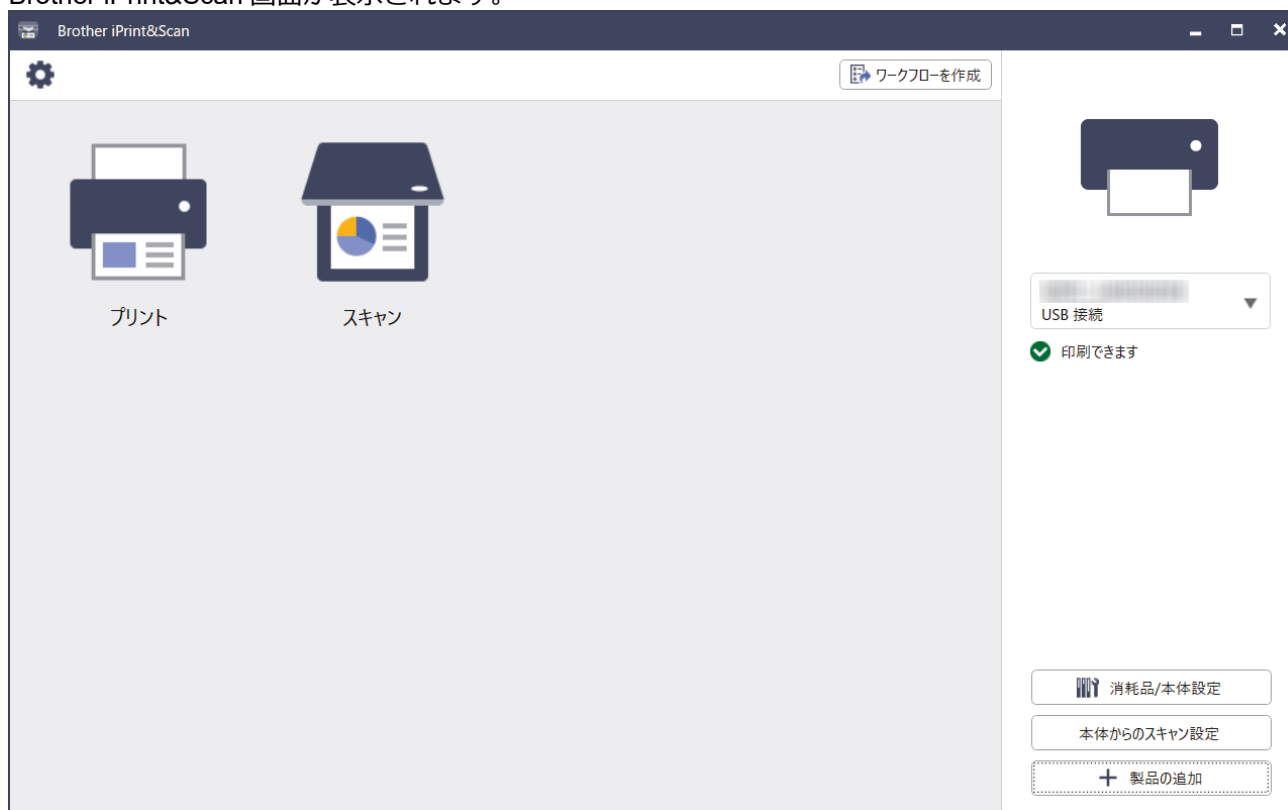


(Brother iPrint&Scan) アイコンをダブルクリックします。

- Mac

Finder メニューバーで移動 > アプリケーションをクリックし、iPrint&Scan アイコンをダブルクリックします。

Brother iPrint&Scan 画面が表示されます。



アプリケーションのバージョンによって、実際の画面と異なる場合があります。

✓ 関連情報

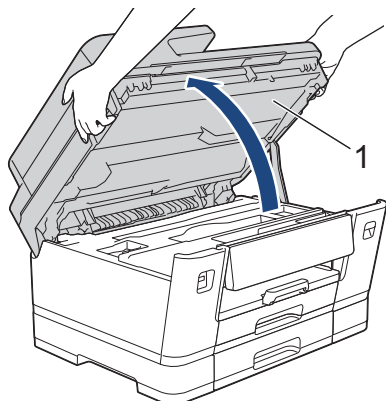
- [本製品のご案内](#)

本製品の USB ケーブル / ネットワークケーブルの差し込み口の場所

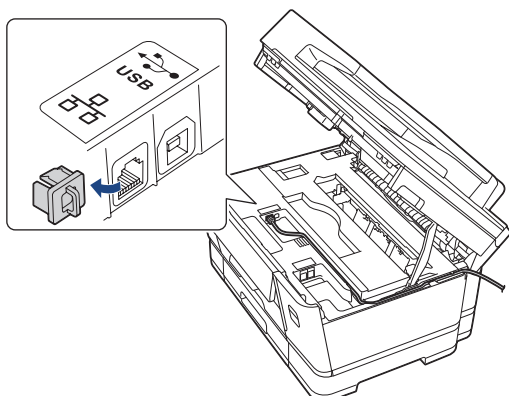
- ケーブルの詳細については、▶▶ [インターフェース](#)
- 本製品の使用に必要なドライバーとソフトウェアをインストールするには、support.brother.com/downloads で、お使いのモデルの [ソフトウェアダウンロードページ](#) をご覧ください。

USB ケーブルとネットワークケーブルの差し込み口は、本製品の内部に配置されています。

1. 本製品の左右側面にある指掛け部に指をかけて、両手で本体カバー（1）を保持される位置まで開きます。

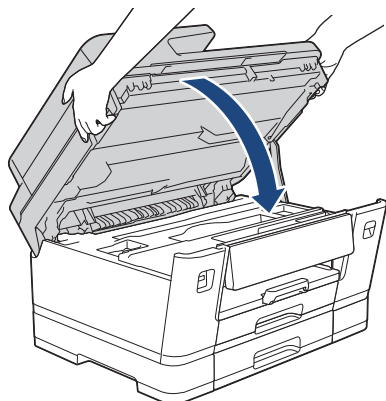


2. 図のように、本製品内部の（ご使用のケーブルに合った）正しい差し込み口を探します。



ケーブルを注意して溝におさめ、本製品の背面に引き出してください。

3. 本製品の左右側面にある指掛け部に指をかけて、本体カバーをゆっくりと閉じます。



✓ 関連情報

- [本製品のご案内](#)

紙の取り扱い

- 用紙のセット
- 原稿のセット

用紙のセット

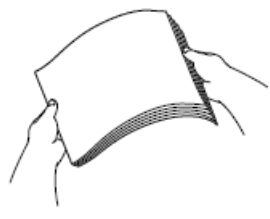
- 用紙セットの概要
- 用紙トレイ#1／用紙トレイ#2／用紙トレイ#3 に用紙をセットする
- 多目的トレイに用紙をセットする
- 印刷できない範囲
- 用紙設定
- 使用可能な印刷用紙について

用紙セットの概要

1. 以下の手順に従って、用紙トレイに用紙をセットします。



用紙をよくさばきます。



用紙サイズによって用紙をセットするときの向きが決まります。

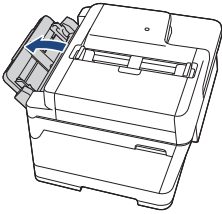
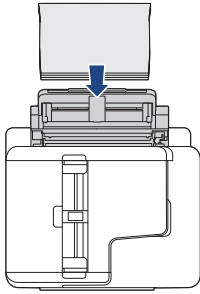
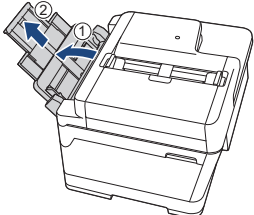
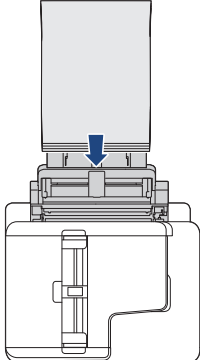
用紙トレイ

用紙トレイ#1	用紙トレイ#2 ¹ 用紙トレイ#3 ²	用紙のセット方法
A4 レター エグゼクティブ B5 (JIS)	A4 レター (普通紙と再生紙のみ)	<p>用紙ガイドを調整する。</p> <p>横方向</p>
A5 A6 L判 2L判 B6 (JIS) はがき 往復はがき ポストカード インデックスカード 封筒 (角形 2号を除く)	-	<p>用紙ガイドを調整する。</p> <p>縦方向</p>
A3 レジャー B4 (JIS) リーガル 封筒 (角形 2号)	A3 レジャー B4 (JIS) リーガル (普通紙と再生紙のみ)	<p>緑色のレバーを使ってトレイを広げ、用紙ガイドを調整する。</p> <p>縦方向</p>

1 用紙トレイ#2 は DCP-J7205CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW でのみ利用可能です。

2 用紙トレイ#3 は MFC-J7610CDW でのみ利用可能です。

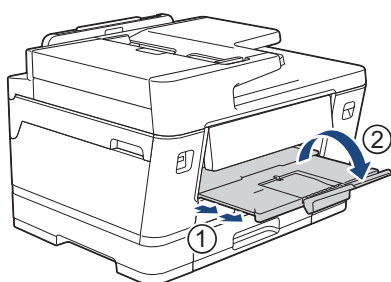
多目的トレイ

多目的トレイ	用紙のセット方法	
A4 レター B5 (JIS) エグゼクティブ		横方向 
A3 B4 (JIS) レジャー リーガル A5 A6 B6 (JIS) L判 2L判 はがき 往復はがき ポストカード インデックスカード 封筒 長尺用紙 ^{1,2}		縦方向 

1 210x900 mm、297x900 mm、297x1200 mm に対応しています。

2 長尺用紙は一度に1枚だけ多目的トレイにセットします。長尺用紙をセットする際は、用紙サポーター (2) を引き上げないでください。用紙が傷つく原因となります。

2. 排紙ストッパーを開きます。



3. 必要に応じて、製品のメニューで用紙サイズの設定を変更します。

✓ 関連情報

- [用紙のセット](#)

用紙トレイ#1／用紙トレイ#2／用紙トレイ#3 に用紙をセットする

- 用紙トレイ#1／用紙トレイ#2／用紙トレイ#3 に A4 サイズや B5（JIS）サイズの内紙をセットする
- 用紙トレイ#1／用紙トレイ#2／用紙トレイ#3 に A3 サイズや B4（JIS）サイズの内紙をセットする
- 用紙トレイ#1 に写真用紙やはがきをセットする
- 用紙トレイ#1 に封筒をセットする

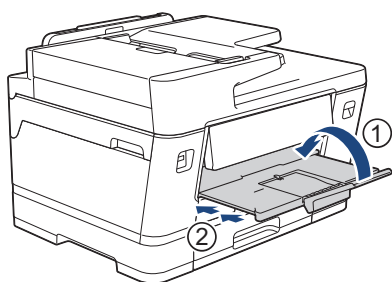
▲ホーム > 紙の取り扱い > 用紙のセット > 用紙トレイ#1/用紙トレイ#2/用紙トレイ#3 に用紙をセットする > 用紙トレイ#1/用紙トレイ#2/用紙トレイ#3 に A4 サイズや B5 (JIS) サイズの用紙をセットする

用紙トレイ#1/用紙トレイ#2/用紙トレイ#3 に A4 サイズや B5 (JIS) サイズの用紙をセットする

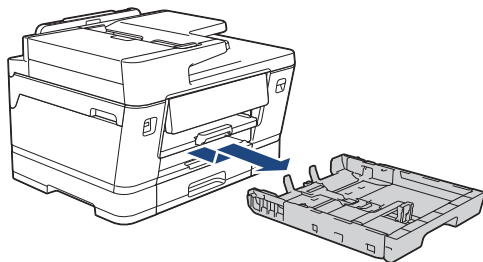
- 「トレイ確認」設定が「オン」に設定されているときに、本製品から用紙トレイを引き出すと、用紙サイズと用紙タイプを変更するかどうかを尋ねるメッセージが画面に表示されます。
- 異なるサイズの用紙をセットした場合、本製品かお持ちのパソコンの用紙サイズ設定を変更する必要があります。
トレイ自動選択がプリンタードライバー (Windows) または本製品で設定されている場合、自動的に最適な用紙トレイから給紙されます。
- 用紙トレイ#2 では普通紙のみ使用できます。(DCP-J7205CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW)
- 用紙トレイ#2 と用紙トレイ#3 では普通紙のみを使用できます。(MFC-J7610CDW)

ここでは、用紙トレイ#1 への用紙のセット方法を説明します。

- (DCP-J7205CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW) 用紙トレイ#2 へのセットも同様に行えます。
 - (MFC-J7610CDW) 用紙トレイ#2 および用紙トレイ#3 へのセットも同様に行えます。
1. 排紙ストッパー (1) が開いている場合は、ストッパーを閉じてから排紙トレイ (2) を閉じます。

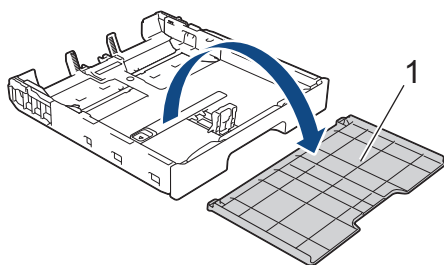


2. 矢印のように、用紙トレイを本製品から完全に引き出します。

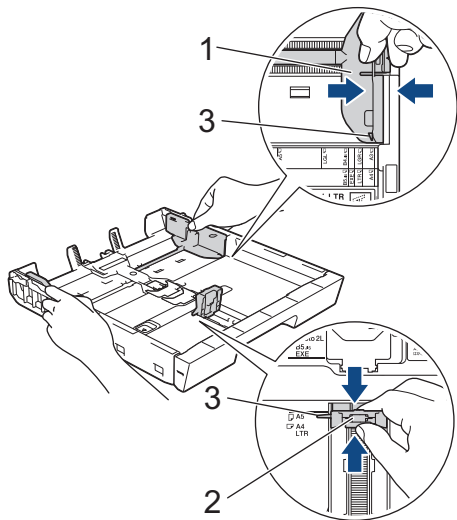



(DCP-J7205CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW)

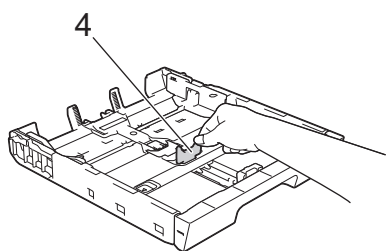
用紙トレイ#2 または用紙トレイ#3 (MFC-J7610CDW) にセットする場合、トレイカバー (1) を外します。



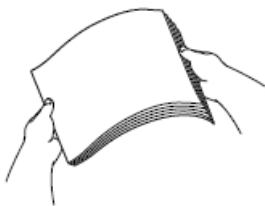
3. 用紙サイズに合わせて、用紙幅ガイド (1) と用紙長さガイド (2) を軽く押してスライドさせます。
用紙幅ガイド (1) と用紙長さガイド (2) の三角マーク (3) が、使用する用紙のマークと合っていることを確認します。




 B5 (JIS) サイズの用紙を用紙トレイ#1 にセットする場合は、ストッパー (4) を起こしてください。



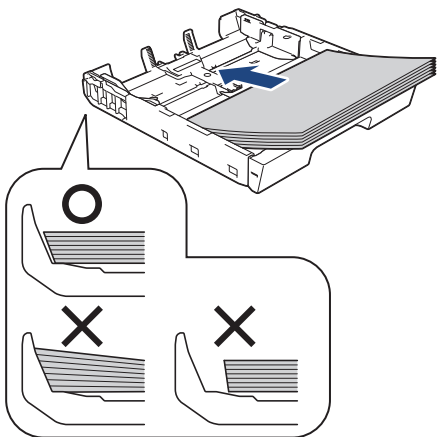
4. 紙詰まりや給紙不良を防ぐために、用紙をよくさばきます。



 用紙がカールしていないこと、しわがないことを常に確認してください。

5. 印刷したい面を**下**にして、用紙を丁寧に用紙トレイにセットします。

横方向



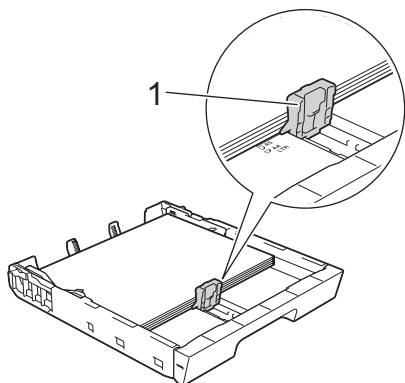
重要

用紙を奥まで押し込まないように注意してください。用紙がトレイの奥で持ち上がり、給紙の問題が発生する場合があります。

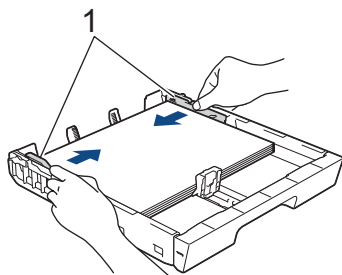


トレイが空になる前に用紙を追加するときは、トレイから用紙を取り出し、追加する用紙を重ねます。重送を防ぐために、常に用紙をよくさばいてください。

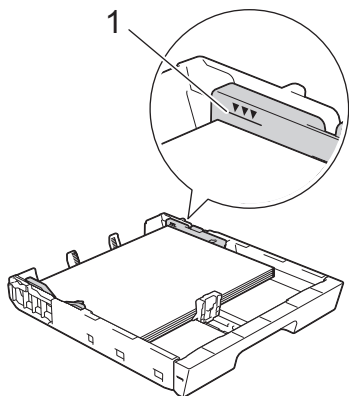
6. 用紙長さガイド (1) が用紙の端に当たっていることを確認します。



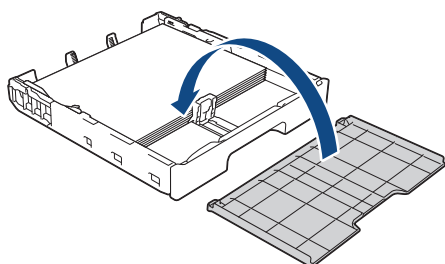
7. 用紙に合わせて用紙幅ガイド (1) を丁寧に調整します。
用紙ガイドが用紙の端に当たっていることを確認します。



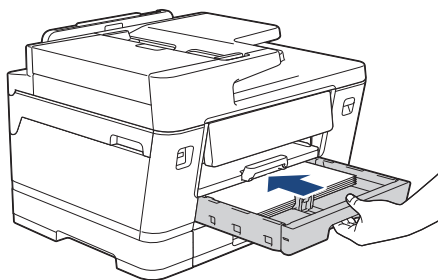
8. 用紙がトレイに平らにセットされており、最大積載マーク (1) よりも下であることを確認します。
用紙トレイに用紙を入れすぎると、紙詰まりを起こすおそれがあります。



(DCP-J7205CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW)
用紙トレイ#2 または用紙トレイ#3 (MFC-J7610CDW) にセットする場合、トレイカバーを戻します。



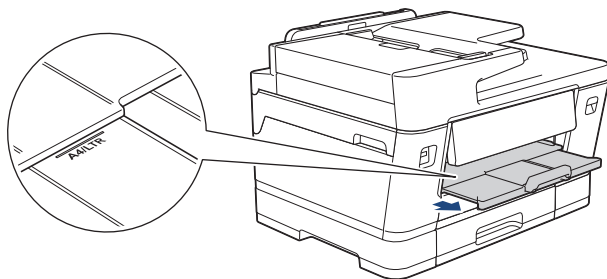
9. 用紙トレイをゆっくりと押して、本製品に確実に取り付けます。



重要

用紙トレイを本製品に強く押し込んだり、勢いよく押し込んだりしないでください。紙詰まりや給紙の問題が発生するおそれがあります。

10. 排紙トレイを所定の位置に固定されるまで引き出します。



11. 必要に応じて、本製品のメニューで用紙サイズ設定を変更します。



関連情報

- 用紙トレイ#1 / 用紙トレイ#2 / 用紙トレイ#3 に用紙をセットする

関連トピック：

- [トレイ確認の設定を変更する](#)
- [用紙サイズと用紙タイプを変更する](#)

-
- 正しい印刷用紙を選択する
-

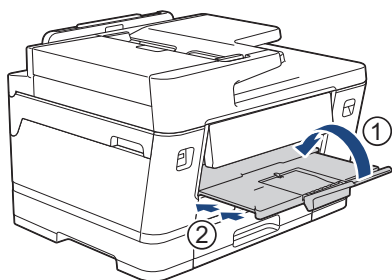
▲ホーム > 紙の取り扱い > 用紙のセット > 用紙トレイ#1/用紙トレイ#2/用紙トレイ#3 に用紙をセットする > 用紙トレイ#1/用紙トレイ#2/用紙トレイ#3 に A3 サイズや B4 (JIS) サイズの用紙をセットする

用紙トレイ#1/用紙トレイ#2/用紙トレイ#3 に A3 サイズや B4 (JIS) サイズの用紙をセットする

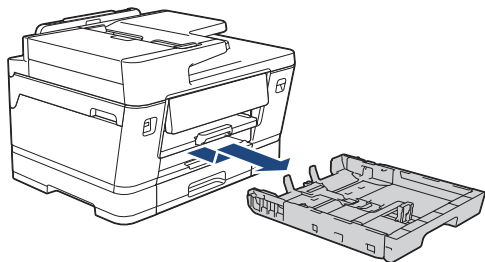
- 「トレイ確認」設定が「オン」に設定されているときに、本製品から用紙トレイを引き出すと、用紙サイズと用紙タイプを変更するかどうかを尋ねるメッセージが画面に表示されます。
- 異なるサイズの用紙をセットした場合、本製品かお持ちのパソコンの用紙サイズ設定を変更する必要があります。
トレイ自動選択がプリンタードライバー (Windows) または本製品で設定されている場合、自動的に最適な用紙トレイから給紙されます。
- 用紙トレイ#2 では普通紙のみ使用できます。(DCP-J7205CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW)
- 用紙トレイ#2 と用紙トレイ#3 では普通紙のみを使用できます。(MFC-J7610CDW)

ここでは、用紙トレイ#1 への用紙のセット方法を説明します。

- (DCP-J7205CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW) 用紙トレイ#2 へのセットも同様に行えます。
 - (MFC-J7610CDW) 用紙トレイ#2 および用紙トレイ#3 へのセットも同様に行えます。
1. 排紙ストッパー (1) が開いている場合は、ストッパーを閉じてから排紙トレイ (2) を閉じます。

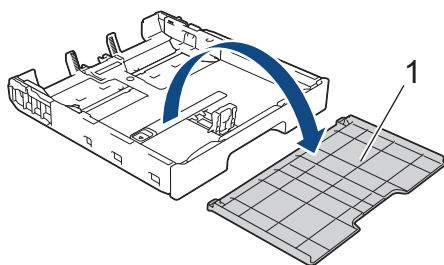


2. 矢印のように、用紙トレイを本製品から完全に引き出します。

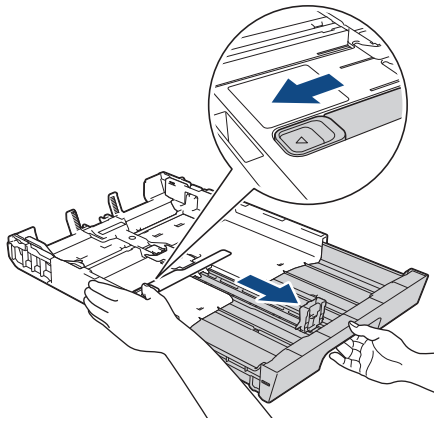


(DCP-J7205CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW)

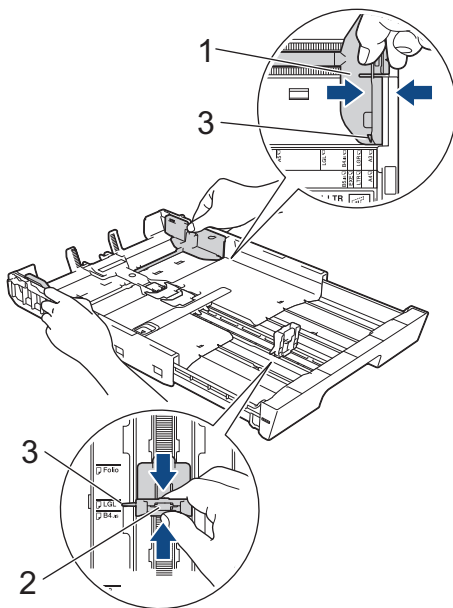
用紙トレイ#2 または用紙トレイ#3 (MFC-J7610CDW) にセットする場合、トレイカバー (1) を外します。



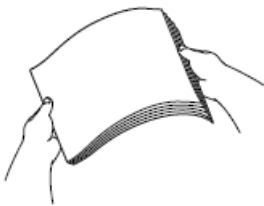
3. 平らな場所に用紙トレイを置きます。
緑色のスライダーを左に押してから、用紙トレイを所定の位置に固定されるまで引き出します。



4. 用紙サイズに合わせて、用紙幅ガイド (1) と用紙長さガイド (2) を軽く押ししてスライドさせます。
用紙幅ガイド (1) と用紙長さガイド (2) の三角マーク (3) が、使用する用紙のマークと合っていることを確認します。



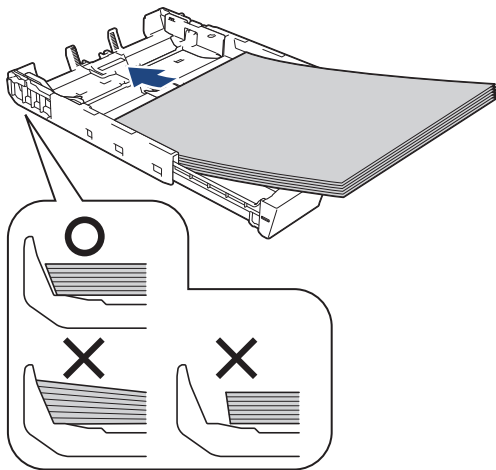
5. 紙詰まりや給紙不良を防ぐために、用紙をよくさばきます。



用紙がカールしていないこと、しわがないことを常に確認してください。

6. 印刷したい面を下にして、用紙を丁寧に用紙トレイにセットします。

縦方向



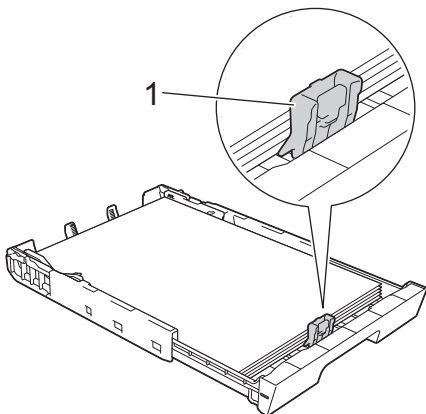
重要

用紙を奥まで押し込まないように注意してください。用紙がトレイの奥で持ち上がり、給紙の問題が発生する場合があります。

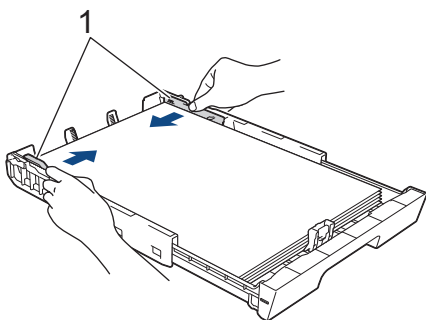


トレイが空になる前に用紙を追加するときは、トレイから用紙を取り出し、追加する用紙を重ねます。重送を防ぐために、常に用紙をよくさばいてください。

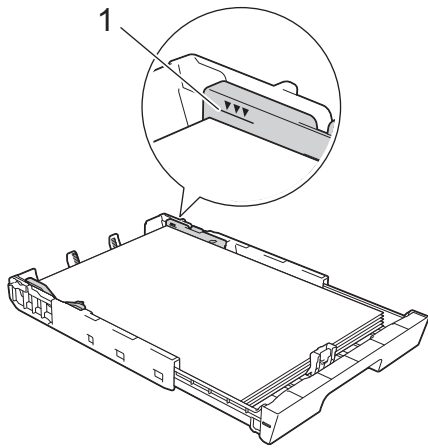
7. 用紙長さガイド (1) が用紙の端に当たっていることを確認します。



8. 用紙に合わせて用紙幅ガイド (1) を丁寧に調整します。
用紙ガイドが用紙の端に当たっていることを確認します。

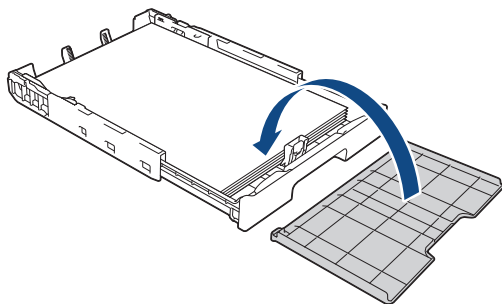


9. 用紙がトレイに平らにセットされており、最大積載マーク (1) よりも下であることを確認します。
用紙トレイに用紙を入れすぎると、紙詰まりを起こすおそれがあります。

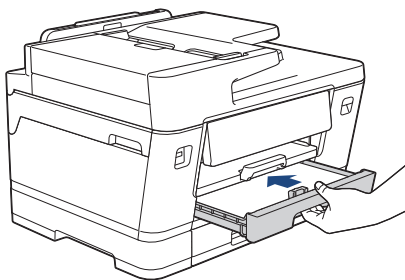


(DCP-J7205CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW)

用紙トレイ#2 または用紙トレイ#3 (MFC-J7610CDW) にセットする場合、トレイカバーを戻します。



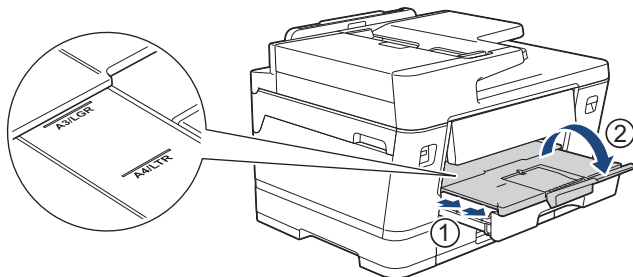
10. 用紙トレイをゆっくりと押して、本製品に確実に取り付けます。



重要

用紙トレイを本製品に強く押し込んだり、勢いよく押し込んだりしないでください。紙詰まりや給紙の問題が発生するおそれがあります。

11. 排紙トレイ (1) を所定の位置に固定されるまで引き出し、排紙ストッパー (2) を開きます。



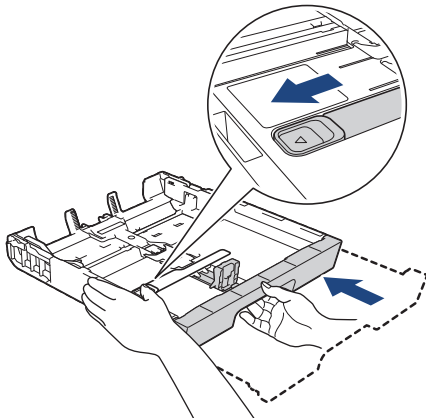
12. 必要に応じて、本製品のメニューで用紙サイズ設定を変更します。



拡張したトレイを元に戻す前に、用紙を取り出してください。

平らな場所に用紙トレイを置きます。

緑色のスライダーを左に押してから、用紙トレイの正面を押し、元の位置に戻します。用紙トレイに紙をセットします。



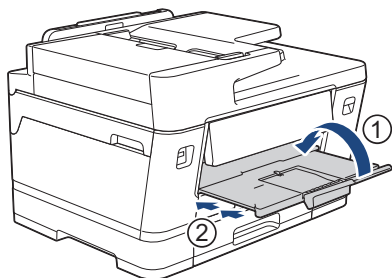
✓ 関連情報

- [用紙トレイ#1](#)/[用紙トレイ#2](#)/[用紙トレイ#3](#) に用紙をセットする

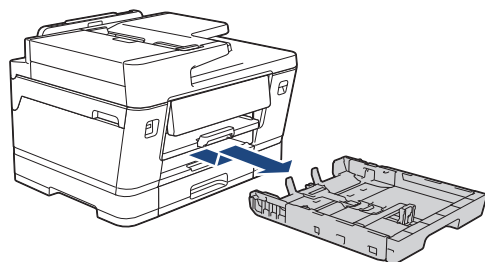
用紙トレイ#1 に写真用紙やはがきをセットする

- 「トレイ確認」設定が「オン」に設定されているときに、本製品から用紙トレイを引き出すと、用紙サイズと用紙タイプを変更するかどうかを尋ねるメッセージが画面に表示されます。
- 異なるサイズの用紙をセットした場合、本製品かお持ちのパソコンの用紙サイズ設定を変更する必要があります。
トレイ自動選択がプリンタードライバー（Windows）または本製品で設定されている場合、自動的に最適な用紙トレイから給紙されます。

1. 排紙ストッパー（1）が開いている場合は、ストッパーを閉じてから排紙トレイ（2）を閉じます。



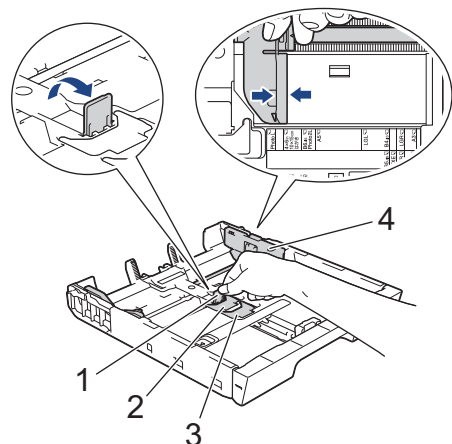
2. 矢印のように、用紙トレイを本製品から完全に引き出します。



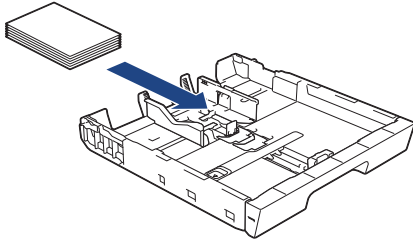
3. 次のいずれかを行ってください：

- 用紙トレイにL判（9 x 13 cm）をセットする場合、Photo L ストッパー（1）を起こしてください。
- 用紙トレイにはがきをセットする場合、はがきストッパー（2）を起こしてください。
- 用紙トレイに2L判（13 x 18 cm）、B6（JIS）をセットする場合、Photo 2L ストッパー（3）を起こしてください。

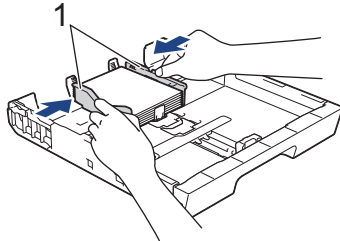
用紙サイズに合わせて、用紙幅ガイド（4）を軽く押してスライドさせます。



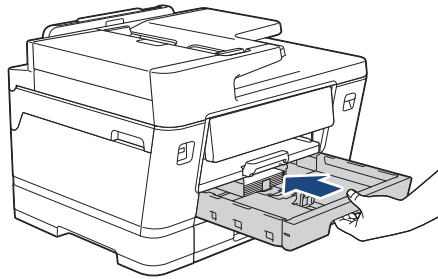
4. 印刷したい面を**下**にして、最大 20 枚の写真用紙を用紙トレイにセットします。
20 枚を超える写真用紙をセットすると、紙詰まりを起こすおそれがあります。



5. 用紙に合わせて用紙幅ガイド (1) を丁寧に調整します。
用紙ガイドが用紙の端に当たっており、用紙がトレイに平らにセットされていることを確認します。



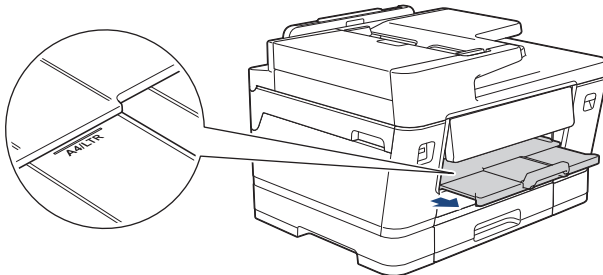
6. 用紙トレイをゆっくりと押して、本製品に確実に取り付けます。



重要

用紙トレイを本製品に強く押し込んだり、勢いよく押し込んだりしないでください。紙詰まりや給紙の問題が発生するおそれがあります。

7. 排紙トレイを所定の位置に固定されるまで引き出します。



8. 必要に応じて、本製品のメニューで用紙サイズ設定を変更します。

✓ 関連情報

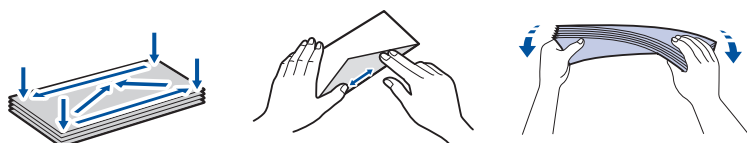
- 用紙トレイ#1/用紙トレイ#2/用紙トレイ#3 に用紙をセットする

関連トピック：

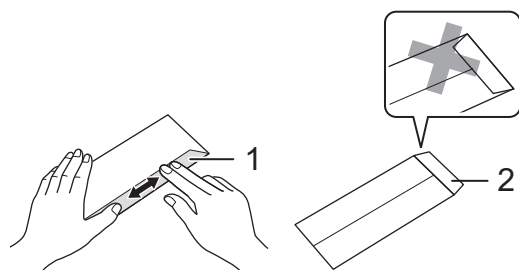
- トレイ確認の設定を変更する
- 用紙サイズと用紙タイプを変更する
- 正しい印刷用紙を選択する

用紙トレイ#1 に封筒をセットする

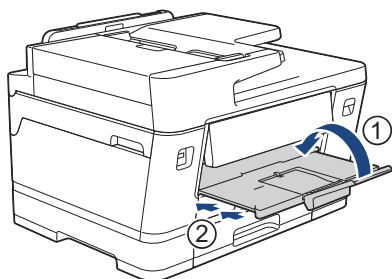
- 「トレイ確認」設定が「オン」に設定されているときに、本製品から用紙トレイを引き出すと、用紙サイズと用紙タイプを変更するかどうかを尋ねるメッセージが画面に表示されます。
- さまざまなサイズの封筒をセットできます。「関連情報」をご覧ください：使用できる用紙
- 異なるサイズの用紙をセットした場合、本製品かお持ちのパソコンの用紙サイズ設定を変更する必要があります。
トレイ自動選択がプリンタードライバー（Windows）または本製品で設定されている場合、自動的に最適な用紙トレイから給紙されます。
- 封筒の角や側面を押して平らにしてからトレイにセットします。



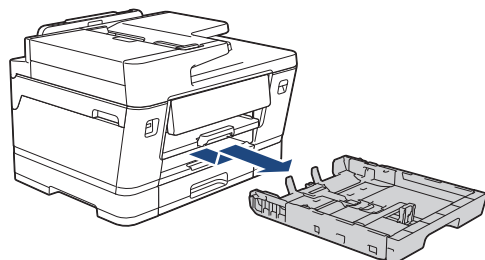
- 長辺に付いたふた（1）はしっかり折りたたんでください。短辺に付いたふた（2）は折りたたまないでください。



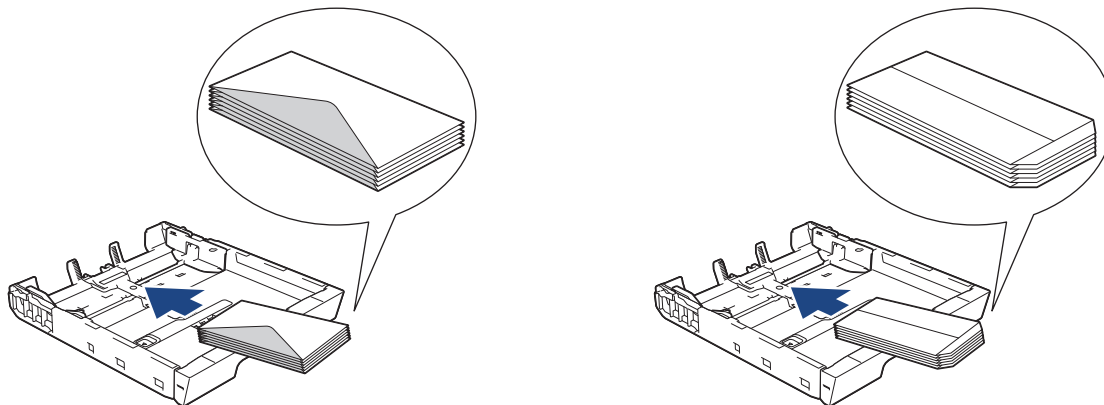
1. 排紙ストッパー（1）が開いている場合は、ストッパーを閉じてから排紙トレイ（2）を閉じます。



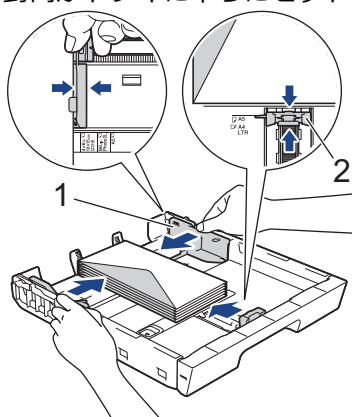
2. 矢印のように、用紙トレイを本製品から完全に引き出します。



3. 印刷したい面を下にして、最大 10 枚の封筒を用紙トレイにセットします。10 枚を超える封筒をセットすると、紙詰まりを起こすおそれがあります。



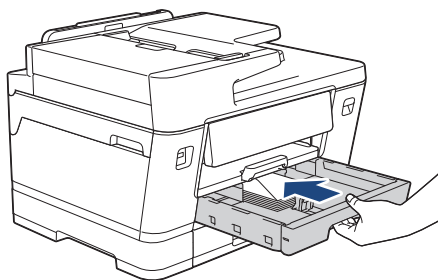
4. 封筒のサイズに合わせて、用紙幅ガイド (1) と用紙長さガイド (2) を軽く押ししてスライドさせます。封筒がトレイに平らにセットされていることを確認します。



重要

封筒が重なって給紙される場合は、用紙トレイに封筒を1枚ずつセットしてください。

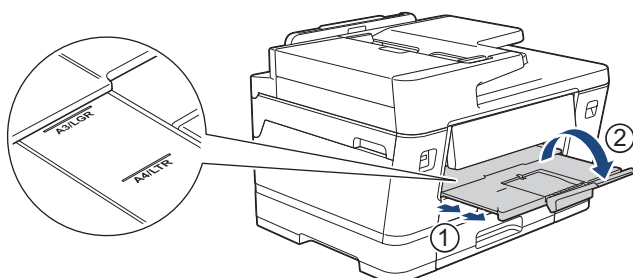
5. 用紙トレイをゆっくりと押し、本製品に確実に取り付けます。



重要

用紙トレイを本製品に強く押し込んだり、勢いよく押し込んだりしないでください。紙詰まりや給紙の問題が発生するおそれがあります。

6. 排紙トレイ (1) を所定の位置に固定されるまで引き出し、排紙ストッパー (2) を開きます。



7. 必要に応じて、本製品のメニューで用紙サイズ設定を変更します。



関連情報

- 用紙トレイ#1／用紙トレイ#2／用紙トレイ#3 に用紙をセットする

関連トピック：

- 使用できる用紙
- トレイ確認の設定を変更する
- 用紙サイズと用紙タイプを変更する
- 正しい印刷用紙を選択する

多目的トレイに用紙をセットする

- 多目的トレイにカット紙（定型用紙）、写真用紙、はがきや封筒などをセットする
- 多目的トレイに長尺用紙をセットする

▲ホーム > 紙の取り扱い > 用紙のセット > 多目的トレイに用紙をセットする > 多目的トレイにカット紙（定型用紙）、写真用紙、はがきや封筒などをセットする

多目的トレイにカット紙（定型用紙）、写真用紙、はがきや封筒などをセットする

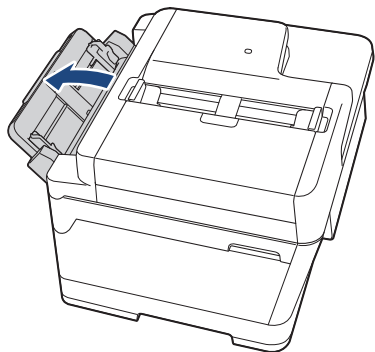
写真用紙や封筒など特別な印刷用紙を使うときは、多目的トレイをご利用ください。


- 「トレイ確認」設定が「オン」に設定されているときに、多目的トレイに用紙をセットすると、用紙サイズと用紙タイプを変更するかどうかを尋ねるメッセージが画面に表示されます。
- 異なるサイズの用紙をセットした場合、本製品かお持ちのパソコンの用紙サイズ設定を変更する必要があります。
トレイ自動選択がプリンタードライバー（Windows）または本製品で設定されている場合、自動的に最適な用紙トレイから給紙されます。

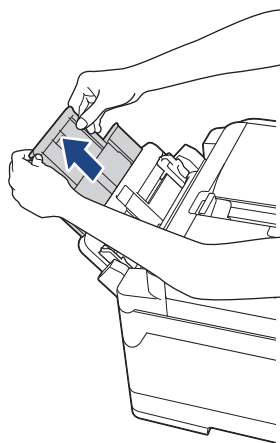
お願い

本製品にほこりが入るのを防ぐために、多目的トレイを使用しない場合は必ず閉じてください。

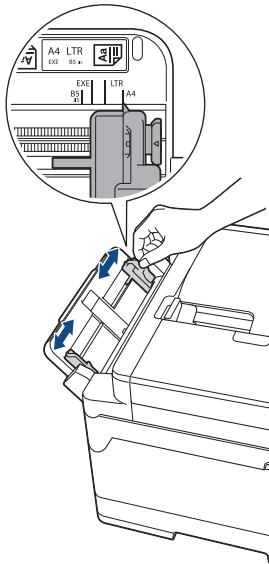
1. 多目的トレイを開きます。



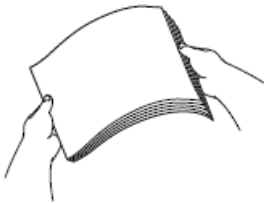
 A4 またはレターサイズより大きい用紙をセットしたい場合は、両手で用紙サポーターを所定の位置に固定されるまで引き上げます。



2. 多目的トレイの用紙ガイドを軽く押ししてスライドさせ、使用する用紙の幅に合わせます。



3. 紙詰まりや給紙不良を防ぐために、用紙をよくさばきます。

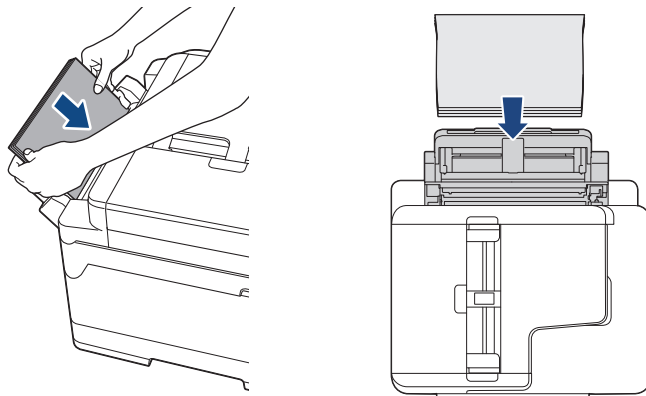


用紙がカールしていないこと、しわがないことを常に確認してください。

4. 印刷したい面を上にして、用紙を丁寧に多目的トレイにセットします。

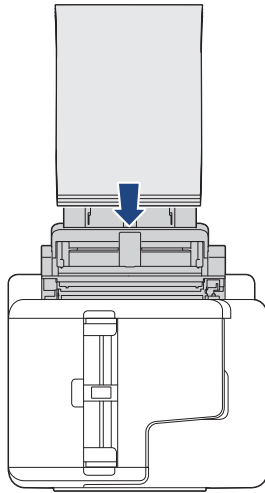
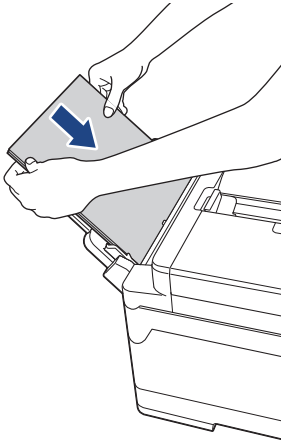
- A4、レター、エグゼクティブ、B5 (JIS)

横方向

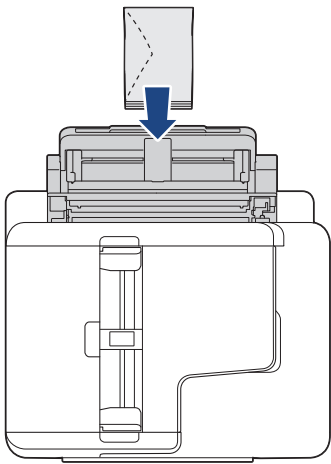


- A3、B4 (JIS)、レジャー、リーガル、A5、A6、B6 (JIS)、L判、2L判、はがき、往復はがき、ポストカード、インデックスカード、封筒

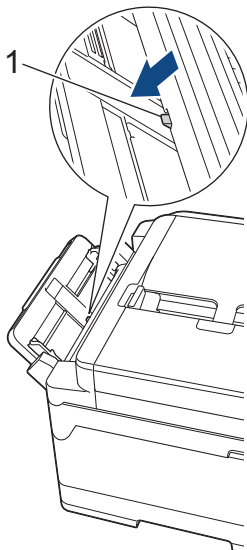
縦方向



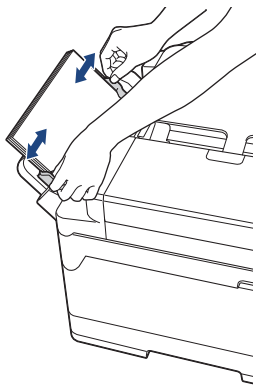
封筒を使用する場合は、印刷したい面を上にし、イラストのようにふたが左側にくるようにセットします。



多目的トレイに用紙をセットできない場合は、解除レバー（1）を本製品の背面に向かって押して用紙をセットします。



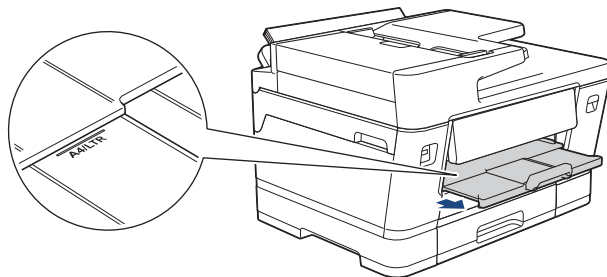
5. 両手を使って、多目的トレイの用紙ガイドを用紙に丁寧に合わせます。



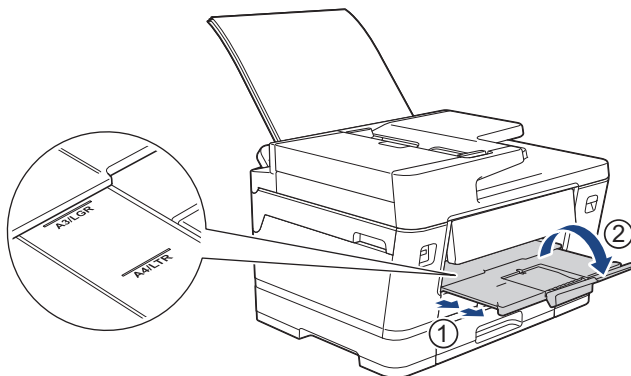
- 用紙ガイドを用紙に強く押し付けしないでください。用紙が折り重なって紙詰まりが発生する場合があります。
- 多目的トレイの用紙ガイド間の中央に用紙をセットします。用紙が中央にセットされていない場合は、用紙を引き出し、もう一度中央に差し込んでください。

6. 次のいずれかを行ってください：

- A4、レター、または小さいサイズの内紙を使用する場合は、排紙トレイを所定の位置に固定されるまで引き出します。



- A4、レターよりも大きい内紙または封筒を使用する場合は、排紙トレイ (1) を所定の位置に固定されるまで引き出し、排紙ストッパー (2) を開きます。



7. 必要に応じて、本製品のメニューで用紙サイズ設定を変更します。



多目的トレイを閉じる前に、印刷が終了していることを確認してください。

✓ 関連情報

- 多目的トレイに用紙をセットする

関連トピック：

- 正しい印刷用紙を選択する

多目的トレイに長尺用紙をセットする

長尺用紙を多目的トレイにセットする場合は、一度に**1枚**ずつセットします。

- 長尺用紙（210 x 900mm、297 x 900mm、または 297 x 1200mm など）に印刷するには、多目的トレイを使用します。
- 長尺用紙は、パソコンから印刷する場合、または AirPrint を使用して印刷する場合にのみ使用してください。コピーやファクスでは長尺用紙を使用しないでください。
- 「トレイ確認」設定が「オン」に設定されているときに、多目的トレイに用紙をセットすると、用紙サイズと用紙タイプを変更するかどうかを尋ねるメッセージが画面に表示されます。
- 異なるサイズの用紙をセットした場合、本製品かお持ちのパソコンの用紙サイズ設定を変更する必要があります。
トレイ自動選択がプリンタードライバー（Windows）または本製品で設定されている場合、自動的に最適な用紙トレイから給紙されます。
- 長尺用紙に印刷している時にインクがなくなった場合は、同じ色の新しいインクカートリッジと交換して印刷を続けることができます。
インクカートリッジ交換後は、色味が異なる場合があります。

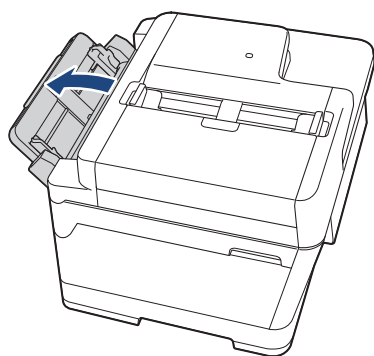
お願い

本製品にほこりが入るのを防ぐために、多目的トレイを使用しない場合は必ず閉じてください。

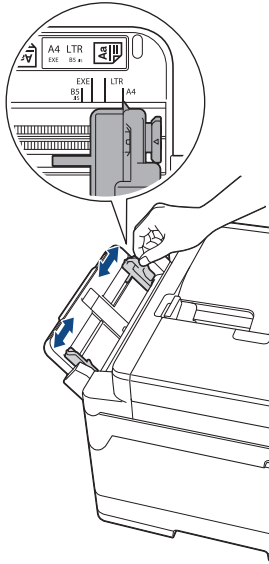
1. 多目的トレイを開きます。

重要

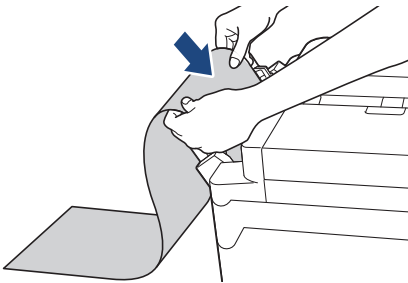
長尺用紙をセットする際は、用紙サポーターを引き上げないでください。用紙が傷つく原因となります。




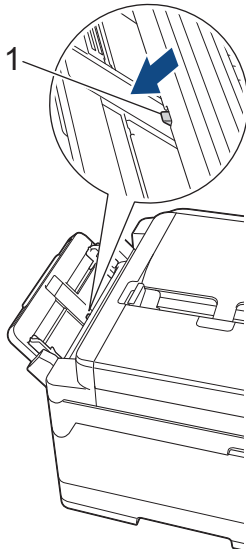
2. 多目的トレイの用紙ガイドを軽く押ししてスライドさせ、使用する用紙の幅に合わせます。



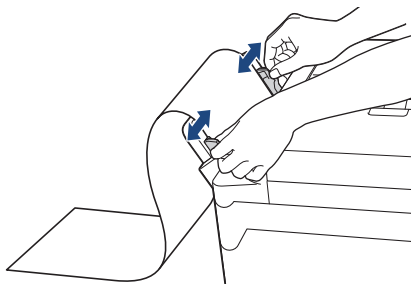
3. 印刷したい面を上にして、**用紙を1枚**だけ多目的トレイにセットします。1枚の用紙を両手で多目的トレイに挿入し、用紙の先端が給紙ローラーに当たるまで差し込みます。



 多目的トレイに用紙をセットできない場合は、解除レバー (1) を本製品の背面に向かって押して用紙をセットします。



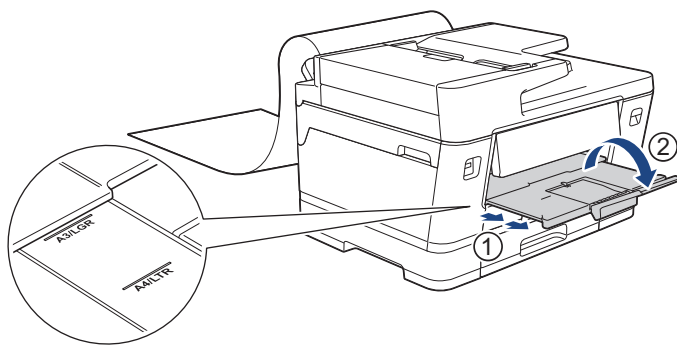
4. 両手を使って、多目的トレイの用紙ガイドを用紙に丁寧に合わせます。



重要

多目的トレイには、一度に複数枚の長尺用紙をセットしないでください。紙詰まりの原因になる場合があります。複数ページを印刷するときは、次の用紙をセットするよう促すメッセージが画面に表示されるまで、次の用紙をセットしないでください。

5. 排紙トレイ (1) を所定の位置に固定されるまで引き出し、排紙ストッパー (2) を開きます。



長尺用紙を多目的トレイにセットすると、印刷後に出力紙が落下しないように保持されます。印刷が完了したら、出力紙を取り出し、[OK]を押します。

6. 本製品のメニューで、用紙サイズの設定を [210×900mm]、[297×900mm]、[297×1200mm]、または [ユーザー定義サイズ] に変更します。[ユーザー定義サイズ] では実際のサイズを入力する必要があります。



多目的トレイを閉じる前に、印刷が終了していることを確認してください。

✓ 関連情報

- 多目的トレイに用紙をセットする

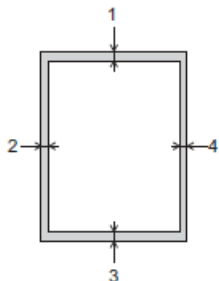
関連トピック：

- 正しい印刷用紙を選択する
- 長尺用紙に印刷する (Windows)

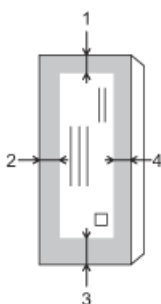
印刷できない範囲

印刷できない範囲は、お使いのアプリケーションの設定によって異なります。下図ではカット紙（定型用紙）と封筒の印刷できない範囲を表しています。ふちなし印刷機能が有効になっている場合、本製品はカット紙（定型用紙）の網掛け部分に印刷ができます。

カット紙（定型用紙）



封筒



	上部 (1)	左 (2)	下部 (3)	右 (4)
カット紙	3mm	3mm	3mm ¹	3mm
封筒	12mm	3mm	12mm	3mm



ふちなし印刷機能は封筒と両面印刷では利用できません。

✓ 関連情報

- [用紙のセット](#)

¹ 長尺用紙（210 x 900mm、297 x 900mm、297 x 1200mm など）を使用する場合は5mm になります。


用紙設定

- 用紙サイズと用紙タイプを変更する
- トレイ確認の設定を変更する
- 目的によって初期トレイを設定する
- 用紙トレイの優先順位を変更する

用紙サイズと用紙タイプを変更する

用紙サイズと用紙タイプを用紙トレイに設定します。

- 使用している用紙タイプを本製品に設定することで、高い印刷品質を得ることができます。
- トレイにセットする用紙のサイズを変更した場合、同時に画面で用紙サイズ設定を変更する必要があります。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] > [用紙トレイ設定] を押します。セットしたいトレイオプションを押します。
2. [用紙タイプ] を押します。
3. ▲ または ▼ を押して用紙タイプオプションを表示させ、設定したいオプションを押します。




- (DCP-J7205CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW) トレイ#2 では普通紙のみをご使用ください。
- (MFC-J7610CDW) トレイ#2 とトレイ#3 では普通紙のみをご使用ください。

4. [用紙サイズ] を押します。
5. ▲ または ▼ を押して用紙サイズオプションを表示させ、使用したいオプションを押します。



画面に用紙セットの指示が表示された場合は、指示を読んでから、[OK] を押します。

6.  を押します。



用紙は、印刷面を上にして、本製品の前面の用紙トレイの上に排出されます。光沢紙を使用する場合は、汚れや紙詰まりを防ぐために、用紙が排紙されたらすぐに取り除いてください。

✓ 関連情報

- [用紙設定](#)



関連トピック：

- [用紙トレイ#1 / 用紙トレイ#2 / 用紙トレイ#3 に A4 サイズや B5 \(JIS\) サイズの用紙をセットする](#)
- [用紙トレイ#1 に封筒をセットする](#)
- [使用可能な印刷用紙について](#)

トレイ確認の設定を変更する

この設定が[オン]に設定されているときに、用紙トレイを引き出したり、多目的トレイに用紙をセットすると、用紙サイズと用紙タイプの設定を変更するかどうかを尋ねるメッセージが画面に表示されます。

お買い上げ時の設定は[オン]です。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] を押します。
2. [用紙トレイ設定] を押します。
3. ▲ または ▼ を押して [トレイ確認] を表示させ、それを押します。
4. [オン] または [オフ] を押します。
5.  を押します。

✓ 関連情報

- [用紙設定](#)

関連トピック：

- [用紙トレイ#1／用紙トレイ#2／用紙トレイ#3 に A4 サイズや B5（JIS）サイズの用紙をセットする](#)
- [用紙トレイ#1 に封筒をセットする](#)


目的によって初期トレイを設定する

各モードで使用する初期トレイを変更します。

本製品は、設定された優先順位に従って一番適切なトレイから給紙します。



使用できるトレイはお使いのモデルによって異なります。

-  [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] > [用紙トレイ設定] を押します。
 - コピーモードで印刷するとき使用するトレイを設定する場合は、[コピー] > [用紙トレイ選択] を押します。
 - 受信ファクスを印刷するとき使用するトレイを設定する場合は、[ファクス] > [用紙トレイ選択] を押します。
 - 写真を印刷するとき使用するトレイを設定する場合は、[JPEG プリント(メディア)] > [用紙トレイ選択] を押します。
- セットしたいトレイオプションを押します。



[トレイ自動選択] に設定している場合、セットしてある用紙種類とサイズによって一番適切なトレイから給紙します。

-  を押します。





関連情報

- 用紙設定

用紙トレイの優先順位を変更する

各モードで使用する初期トレイの優先順位を変更します。

トレイの設定で「トレイ自動選択」が選択されていると、トレイの優先順位設定に従い、用紙タイプと用紙サイズが最適なトレイから給紙されます。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] > [用紙トレイ設定] を押します。
2. [コピー]、[ファクス]、[プリント]または[JPEG プリント (メディア)] を押します。
3. [トレイ優先順位] を押します。
4. セットしたいオプションを押します。
5.  を押します。

✓ 関連情報

- [用紙設定](#)

使用可能な印刷用紙について

印刷品質は使用する用紙の種類に影響を受けます。

印刷品質保持のため、ご使用の用紙タイプを毎回正しく設定してください。

普通紙、インクジェット紙（コート紙）、光沢紙、再生紙、封筒を使用できます。

用紙を大量に購入する前に、様々な種類の用紙を試してみることをお勧めします。

印刷品質維持のため、ブラザー専用紙をご利用になることをお勧めします。

- インクジェット紙（コート紙）や光沢紙に印刷するときは、プリンタードライバー、印刷に使用するアプリケーションまたは本製品の用紙タイプ設定で正しい印刷用紙が選択されていることを確認してください。
- 写真用紙に印刷するときは、実際に印刷したい枚数より1枚多く用紙トレイにセットしてください。
- 写真用紙を使用する場合は、汚れや紙詰まりを避けるため、用紙が排紙されたらすぐに取り出してください。
- 印刷直後は印刷面が完全に乾ききっておらず、インクで汚れる可能性があるため、印刷面に触れないようにしてください。

✓ 関連情報

- [用紙のセット](#)
 - [推奨紙](#)
 - [印刷用紙の取り扱い](#)
 - [正しい印刷用紙を選択する](#)

関連トピック：

- [用紙サイズと用紙タイプを変更する](#)

推奨紙

最高の印字品質のため、表に記載されている用紙を使用することを推奨しています。

ブラザー専用紙

用紙タイプ (サイズ)	型番	枚数
上質普通紙 (A3)	BP60PA3	250 枚入り
上質普通紙 (A4)	BP60PA	250 枚入り
写真光沢紙 (A3)	BP71GA3	20 枚入り
写真光沢紙 (A4)	BP71GA4	20 枚入り
写真光沢紙 (L 判)	BP71GLJ50	50 枚入り
	BP71GLJ100	100 枚入り
	BP71GLJ300	300 枚入り
	BP71GLJ500	500 枚入り
インクジェット紙 (マット仕上げ) (A3)	BP60MA3	25 枚入り
インクジェット紙 (マット仕上げ) (A4)	BP60MA	25 枚入り

✓ 関連情報

- [使用可能な印刷用紙について](#)

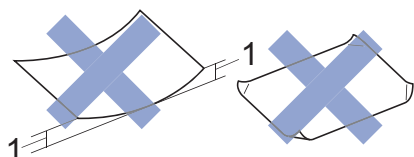
印刷用紙の取り扱い

- 印刷用紙は購入時のパッケージに封をして保管してください。平らな場所に置いて、多湿、直射日光、高温を避けてください。
- 写真用紙の光沢のある面には触れないでください。
- 封筒によってアプリケーション上で余白の設定が必要な場合があります。大量の封筒に印刷する前に、試し印刷を行ってください。

重要

以下のような印刷用紙は使わないでください：

- 破損している、カールしている、しわがある、特殊な形状をしている



1. 2mm 以上カールしていると、紙詰まりを起こす可能性があります。

- 過度に光沢がある、表面のざらつきが強い
- 束ねた時にきれいにまとまらない
- 接着面がある用紙

以下のような封筒は使わないでください。

- 窓付き封筒
- エンボス加工がされたもの
- 留め金やホチキスで閉じてある封筒
- 内側に印刷がほどこされているもの
- ふたにのりが付いているもの
- 二重封筒（ふたの部分が二重になった封筒）

ふたにのりが付いている封筒 二重封筒



使用する封筒の厚さ、サイズ、ふたの形状が原因で給紙の問題が発生する場合があります。

✓ 関連情報

- [使用可能な印刷用紙について](#)

関連トピック：

- [用紙トレイ#1/用紙トレイ#2/用紙トレイ#3 に用紙をセットする](#)

正しい印刷用紙を選択する

- 使用できる用紙
- 用紙トレイにセットできる用紙の向きと容量について

使用できる用紙

用紙タイプ	用紙サイズ		用途				
			ファクス ¹	コピー	ダイレクト印刷		プリンター
					JPEGプリント	PDFプリント ²	
カット紙（定型用紙）	A3	297 x 420mm	○	○	○	○	○
	A4	210 x 297mm	○	○	○	○	○
	レジャー	279.4 x 431.8mm	-	-	-	-	○
	レター	215.9 x 279.4mm	-	-	-	-	○
	リーガル	215.9 x 355.6mm	-	-	-	-	○
	エグゼクティブ	184.1 x 266.7mm	-	-	-	-	○
	B4（JIS）	257 x 364mm	○	○	-	○	○
	B5（JIS）	182 x 257mm	-	○	-	○	○
	B6（JIS）	128 x 182mm	-	-	-	-	○
	A5	148 x 210mm	-	○	-	○	○
	A6	105 x 148mm	-	○	-	○	○
	長尺用紙	210 x 900mm 297 x 900mm 297 x 1200mm	-	-	-	-	○
はがき	はがき ^{3 4}	100 x 148mm	-	○	○	-	○
	往復はがき（折っていないもの） ^{4 5}	148 x 200mm	-	-	-	-	○
カード	ポストカード	101.6 x 152.4mm	-	-	-	-	○
	L判	89 x 127mm	-	○	○	-	○
	2L判	127 x 178 mm	-	○	○	-	○
	インデックスカード	127 x 203.2mm	-	-	-	-	○
封筒	角形 2号封筒	240 x 332mm	-	-	-	-	○
	長形 3号封筒	120 x 235mm	-	-	-	-	○
	長形 4号封筒	90 x 205mm	-	-	-	-	○
	洋形 2号封筒	114 x 162mm	-	-	-	-	○
	洋形 4号封筒	105 x 235mm	-	-	-	-	○
	Com-10 封筒	104.7 x 241.3mm	-	-	-	-	○
	DL 封筒	110 x 220mm	-	-	-	-	○

1 ファクスは MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW のみ対応しています。

2 PDF プリントは MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW のみ対応しています。

3 インクジェット紙はがきと写真用光沢はがきは、自動両面印刷できません。

普通紙はがきは、自動両面印刷できます。この場合、通信面から先に印刷すると、印刷速度や印刷品質が落ちる場合があります。宛先面から先に印刷することをお勧めします。

4 はがきを手動両面印刷する場合は、多目的トレイを使用してください。

-
- 5 往復はがきには、「折ってあるタイプのもの」と「折り目はあるが折っていないタイプのもの」があります。「折り目はあるが折っていないタイプのもの」をご使用ください。「折ってあるタイプのもの」を使用すると往復はがきの後端に汚れなどが発生することがあります。



関連情報

- 正しい印刷用紙を選択する

関連トピック：

- 用紙トレイ#1 に封筒をセットする
-

用紙トレイにセットできる用紙の向きと容量について

用紙トレイ	用紙サイズ	用紙の種類	枚数	重さ	厚み	
用紙トレイ 1	<横方向> A4、レター、エグゼクティブ、B5 (JIS) <縦方向> A3、レジャー、B4 (JIS)、リーガル、A5、B6 (JIS)、A6、インデックスカード、L判、2L判、はがき、往復はがき、ポストカード、DL封筒、Com-10、角形2号封筒、長形3号封筒、長形4号封筒、洋形2号封筒、洋形4号封筒	普通紙、再生紙	250 ¹	64~120g/m ²	0.08~0.15mm	
		インクジェット紙	20	64~200g/m ²	0.08~0.25mm	
		光沢紙 ²	20	最大220g/m ²	最大0.25mm	
		はがき、往復はがき、ポストカード	30	最大200g/m ²	最大0.25mm	
		インデックスカード	30	最大120g/m ²	最大0.15mm	
		封筒	10	80~95g/m ²	最大0.52mm	
用紙トレイ 2 (DCP-J7205CDW/ MFC-J7210CDW/ MFC-J7310CDW/ MFC-J7510CDW/ MFC-J7610CDW)	<横方向> A4、レター <縦方向> A3、レジャー、B4 (JIS)、リーガル	普通紙、再生紙	250 ¹	64~120g/m ²	0.08~0.15mm	
用紙トレイ 3 (MFC-J7610CDW)	<横方向> A4、レター <縦方向> A3、レジャー、B4 (JIS)、リーガル	普通紙、再生紙	250 ¹	64~120g/m ²	0.08~0.15mm	
多目的トレイ	<横方向> A4、レター、エグゼクティブ、B5 (JIS) <縦方向> A3、レジャー、B4 (JIS)、リーガル、A5、B6 (JIS)、A6、インデックスカード、L判、2L判、はがき、往復はがき、ポストカード、DL封筒、Com-10、角形2号封筒、長形3号封筒、長形4号封筒、洋形2号封筒、洋形4号封筒	普通紙、再生紙	100 ³	64~120g/m ²	0.08~0.15mm	
		インクジェット紙	20 (A4/レターまで)	64~200g/m ²	0.08~0.25mm	
		光沢紙 ²	5 (A4/レターより大きいサイズ)	最大220g/m ²	最大0.3mm	
		はがき、往復はがき、ポストカード	50 ⁴	最大220g/m ²	最大0.3mm	
		インデックスカード	50 ⁴	最大120g/m ²	最大0.15mm	
		封筒	20 (A4/レターまで) 5 (A4/レターより大きいサイズ)	80~95g/m ²	最大0.52mm	
		長尺用紙 (210 x 900mm、297 x 900mm、297 x 1200mm)	普通紙、再生紙、インクジェット紙、光沢紙	1	64~220g/m ²	0.08~0.25mm

-
- 1 80g/m² の用紙の目安です。実際には、トレイ内側の上限マーク（▼の目印）を超えないようにセットしてください。
 - 2 ブラザー BP71 写真光沢紙の坪量は 260g/m² ですが、本製品の専用紙として作られていますのでご使用いただけます。
 - 3 80g/m² の用紙の目安です。
 - 4 厚さ 0.23mm の用紙の目安です。



関連情報

- [正しい印刷用紙を選択する](#)
-

原稿のセット

- ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットする
- 原稿台ガラスに原稿をセットする
- 原稿台ガラスを使用するときの A4 サイズやレターサイズ of 原稿方向を事前に設定する
- 読み取りできない範囲

ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットする

ADF（自動原稿送り装置）は、複数枚の原稿をセットして1枚ずつ送ることができます。

表内に記載されているサイズや坪量の範囲内の用紙をご使用ください。ADF(自動原稿送り装置)に原稿をセットする前に、原稿をよくさばきます。

原稿のサイズと坪量

長さ： ¹	148～431.8mm
幅：	105～297mm
坪量：	64～120g/m ²

¹ 長尺機能を使用する場合は最大 900mm。

重要

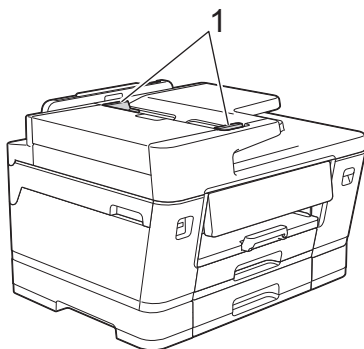
- 原稿が送られている間は引っぱらないでください。
- カールした用紙、しわのある用紙、折ってある用紙、破れた用紙、ホチキスで閉じてある用紙、クリップの付いた用紙、のりが付いた用紙、またはテープが付いた用紙は使わないでください。
- ボール紙、新聞紙、または布は使わないでください。
- 原稿の修正液またはインクが完全に乾いたことを確認してください。



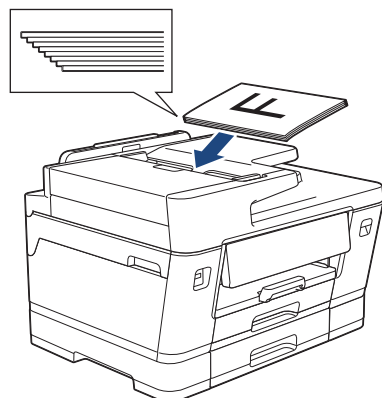
(MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW)

ADF(自動原稿送り装置)を使って、最大 A3 サイズまで両面原稿をファクス、コピーまたはスキャンすることができます。

1. 用紙をよくさばきます。
2. 用紙ガイド (1) を原稿のサイズに合うように調整します。

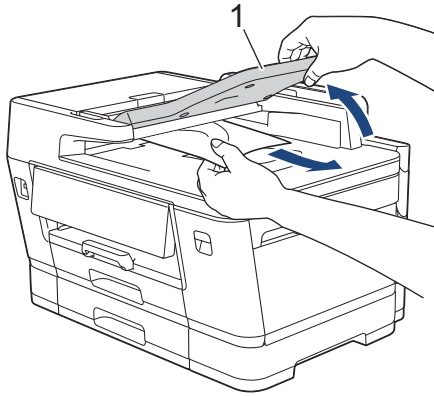


3. イラストのように、原稿の読み取りたい面を上に向けて ADF（自動原稿送り装置）にセットし、ストッパーに当たる位置まで差し込みます。





サイズの小さい原稿をセットして取り除けなくなった場合は、ADF 原稿トレイ (1) を持ち上げ、原稿を取り除きます。



重要

原稿台ガラスに原稿を置いたままにしないでください。ADF(自動原稿送り装置)に紙が詰まる場合があります。

✓ 関連情報

- [原稿のセット](#)

関連トピック：

- [コピーする](#)

原稿台ガラスに原稿をセットする

原稿台ガラスを使用して、1 ページずつコピーまたはスキャンします。

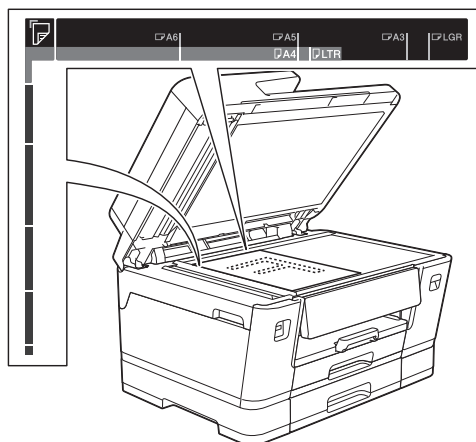
対応用紙サイズ

長さ：	最大 431.8mm
幅：	最大 297mm
重さ：	最大 2kg



原稿台ガラスを使用する場合は、ADF（自動原稿送り装置）に何もセットしないでください。

1. 原稿台カバーを持ち上げます。
2. イラストのように、原稿の読み取りたい面を**下**にして、原稿台ガラスの左奥に合わせてセットします。



3. 原稿台カバーを閉じます。

重要

本や厚みのある原稿をスキャンする場合は、原稿台カバーを無理に閉じたり、強く押さえたりしないでください。

✓ 関連情報

- [原稿のセット](#)

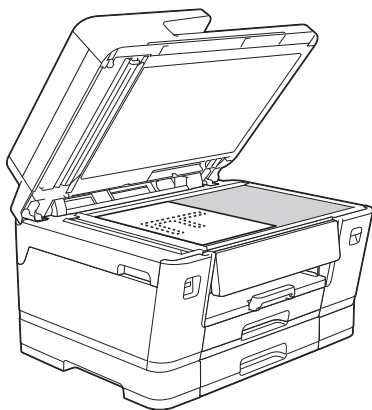
関連トピック：

- [コピーする](#)

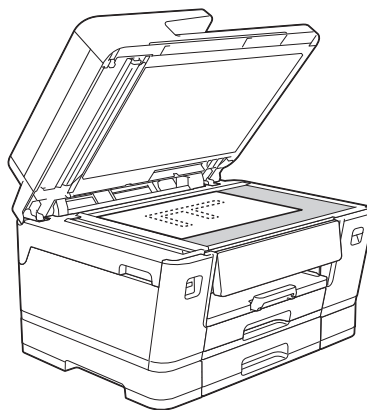
原稿台ガラスを使用するときの A4 サイズやレターサイズの原稿方向を事前に設定する


A4 サイズまたはレターサイズの原稿は、縦または横いずれの方向でも原稿台ガラスにセットできます。次の手順に従って、原稿の向きを事前に設定します。

縦方向




横方向



1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] > [A4/Letter 原稿の向き設定] を押します。
2. 以下のオプションからいずれかを選択します。

オプション	詳細
[自動検知]	A4 サイズやレターサイズの原稿を原稿台ガラスにセットすると、原稿の向きが自動的に検知されます。
[縦置き]	向きを縦に設定します。
[横置き]	向きを横に設定します。

3. 原稿の向きに関するメッセージが表示された場合は、[OK] を押して確認します。
4.  を押します。



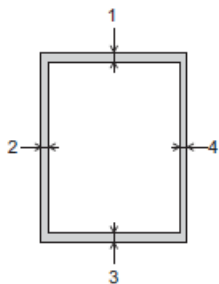
[A4/Letter 原稿の向き設定] メニューでお好みの向きに設定したら、必ずその向きで原稿台ガラスに原稿をセットしてください。

✓ 関連情報

- [原稿のセット](#)

読み取りできない範囲

読み取りできない範囲は、お使いのアプリケーションの設定によって異なります。下記の数字は、代表的な読み取りできない範囲です。



用途	原稿サイズ	上部 (1) 下部 (3)	左 (2) 右 (4)
ファクス	A3、B4 (JIS)	3mm	4.5mm
	A4		3mm
	レジャー		3.7mm
	レター		4mm
	リーガル		
コピー	全用紙サイズ		3mm
スキャン		1mm	1mm

✓ 関連情報

- [原稿のセット](#)

印刷

- パソコンから印刷する (Windows)
- パソコンから印刷する (Mac)
- Brother iPrint&Scan を使用して印刷する (Windows/Mac)
- USB フラッシュメモリーから直接印刷する
- Eメールの添付ファイルを印刷する
- ユニバーサルプリント
- 印刷ジョブをキャンセルする

パソコンから印刷する (Windows)

- 写真を印刷する (Windows)
- 文書を印刷する (Windows)
- 1枚の用紙に複数ページを印刷する (N in 1) (Windows)
- ポスターとして印刷する (Windows)
- 自動で用紙の両面に印刷する (自動両面印刷) (Windows)
- 自動で小冊子として印刷する (Windows)
- セキュリティ印刷 (Windows)
- カラー文書をモノクロで印刷する (Windows)
- 長尺用紙に印刷する (Windows)
- 封筒に印刷する (Windows)
- おまかせ印刷設定を使用する (Windows)
- 初期値の印刷設定を変更する (Windows)
- プリンタードライバーの設定 (Windows)

写真を印刷する (Windows)



- 用紙トレイに正しい用紙をセットしているか確認します。
- 印刷品質維持のため、ブラザー専用紙をご利用になることをお勧めします。
- 写真用紙に印刷するときは、実際に印刷したい枚数より 1 枚多く用紙トレイにセットしてください。

1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. お使いのモデル名を選択し、プリンターのプロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. **基本設定**タブをクリックします。
4. **用紙種類** のドロップダウンリストからお使いになる用紙の種類を選択します。

重要

印刷品質保持のため、ご使用の**用紙種類**を毎回正しく設定してください。

5. **用紙サイズ** のリストから用紙サイズを選択します。
6. 必要に応じて、**ふちなし印刷** のチェックボックスを選択します。
7. **カラー/モノクロ**設定で、**カラー**を選択します。
8. **印刷の向き**欄で**縦**または**横**オプションを選択し、印刷物の向きを設定します。



お使いのアプリケーションに同様の設定が備わっている場合は、アプリケーションを使用して印刷物の向きを設定することをお勧めします。

9. **部数**欄に、印刷したい部数 (1~999 部) を入力します。
10. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
11. **OK** をクリックします。
12. 印刷操作を完了します。



関連情報

- [パソコンから印刷する \(Windows\)](#)

関連トピック :

- [プリンタードライバーの設定 \(Windows\)](#)
- [用紙設定](#)
- [初期値の印刷設定を変更する \(Windows\)](#)

文書を印刷する (Windows)

- 用紙トレイに正しいサイズの用紙がセットされているかを確認します。
- アプリケーションの印刷設定を変更した場合、その変更はそのアプリケーションで印刷される文書にのみ適用されます。すべての Windows アプリケーションの印刷設定を変更するには、プリンタードライバのプロパティを設定する必要があります。

詳しい説明は「関連情報」をご覧ください：初期値の印刷設定を変更する (Windows)



お使いのモデルによっては、両面印刷が初期設定になっていることがあります。片面印刷の場合は、プリンタードライバのオプションで両面印刷設定をオフにします。

1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. お使いのモデル名を選択し、プリンターのプロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。プリンタードライバの設定画面が表示されます。
3. **基本設定**タブをクリックします。
4. **用紙種類** のドロップダウンリストからお使いになる用紙の種類を選択します。

重要

印刷品質保持のため、ご使用の**用紙種類**を毎回正しく設定してください。

5. **用紙サイズ**のリストから用紙サイズを選択します。
6. **カラー/モノクロ**で、**カラー**または**モノクロ**オプションを選択します。
7. **印刷の向き**欄で**縦**または**横**オプションを選択し、印刷物の向きを設定します。



お使いのアプリケーションに同様の設定が備わっている場合は、アプリケーションを使用して印刷物の向きを設定することをお勧めします。

8. **部数**欄に、印刷したい部数 (1~999 部) を入力します。
9. 複数ページの内容を 1 枚に印刷したいとき、または 1 ページの内容を複数枚にわたって印刷したいときは、**レイアウト** のドロップダウンリストからお好みの設定を選択します。
10. **両面印刷/小冊子印刷**ドロップダウンリストから使用するオプションを選択します。
11. **給紙方法**ドロップダウンリストから給紙方法を選択します。



- 製品の操作パネルから、トレイごとに用紙サイズと用紙タイプを設定することもできます。
- 製品の操作パネルから、トレイごとに優先順位を設定することもできます。

詳しい説明は「関連情報」をご覧ください：用紙設定

12. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
13. **OK** をクリックします。
14. 印刷操作を完了します。

✓ 関連情報


- [パソコンから印刷する \(Windows\)](#)

関連トピック：


- [プリンタードライバの設定 \(Windows\)](#)
- [用紙設定](#)
- [初期値の印刷設定を変更する \(Windows\)](#)

1 枚の用紙に複数ページを印刷する (N in 1) (Windows)



 お使いのモデルによっては、両面印刷が初期設定になっていることがあります。片面印刷時の場合は、プリンタードライバーのオプションで両面印刷設定をオフにします。

1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. お使いのモデル名を選択し、プリンターのプロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. **基本設定**タブをクリックします。
4. **印刷の向き**欄で**縦**または**横**オプションを選択し、印刷物の向きを設定します。

 お使いのアプリケーションに同様の設定が備わっている場合は、アプリケーションを使用して印刷物の向きを設定することをお勧めします。

5. **レイアウト**のドロップダウンリストから **2 ページ**、**4 ページ**、**9 ページ**、または **16 ページ**を選択します。
6. **ページの順序**のドロップダウンリストからページの順序を選択します。
7. **仕切り線**のドロップダウンリストから仕切り線のタイプを選択します。
8. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
9. **OK** をクリックします。
10. 印刷操作を完了します。

関連情報

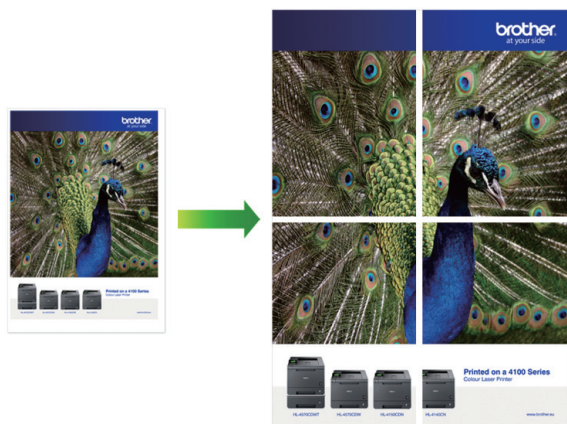
- [パソコンから印刷する \(Windows\)](#)

関連トピック：

- [プリンタードライバーの設定 \(Windows\)](#)

ポスターとして印刷する (Windows)

印刷サイズを拡大してポスターモードで文書や画像を印刷します。



1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. お使いのモデル名を選択し、プリンターのプロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. **基本設定**タブをクリックします。
4. **レイアウト**のドロップダウンリストから**縦 2 x 横 2 倍**または**縦 3 x 横 3 倍**を選択します。
5. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
6. **OK** をクリックします。
7. 印刷操作を完了します。

✓ 関連情報

- [パソコンから印刷する \(Windows\)](#)

関連トピック：

- [プリンタードライバーの設定 \(Windows\)](#)

自動で用紙の両面に印刷する (自動両面印刷) (Windows)



- 紙詰まり解除カバーが閉まっていることを確認します。
- 用紙がカールしている場合は、真っ直ぐに伸ばしてから用紙トレイに戻します。
- 普通紙を使用します。ボンド紙は使用しないでください。
- 用紙が薄いと、しわになることがあります。

1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. お使いのモデル名を選択し、プリンターのプロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. **基本設定**タブをクリックします。
4. **印刷の向き**欄で縦または横オプションを選択し、印刷物の向きを設定します。



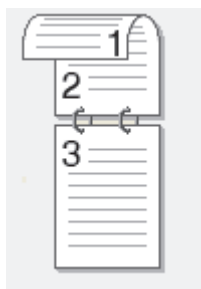
お使いのアプリケーションに同様の設定が備わっている場合は、アプリケーションを使用して印刷物の向きを設定することをお勧めします。

5. **両面印刷/小冊子印刷**ドロップダウンリストをクリックし、**両面印刷**を選択します。
6. **両面印刷設定**ボタンをクリックします。
7. **とじ方**メニューからオプションのいずれかを選択します。
両面印刷が選択された場合、それぞれの向きで、4種類の両面印刷の綴じ方から選択できます。

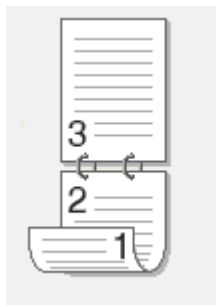
縦向き	詳細
長辺とじ (左)	
長辺とじ (右)	

縦向き	詳細
-----	----

短辺とじ (上)



短辺とじ (下)

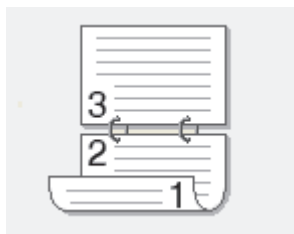


横向き	詳細
-----	----

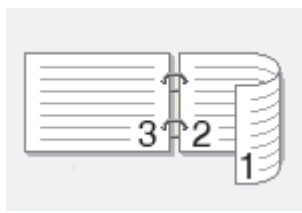
長辺とじ (上)



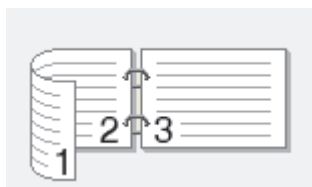
長辺とじ (下)



短辺とじ (右)



短辺とじ (左)



- 綴じるための余白をインチまたはミリメートルで指定したいときは、**とじしろ**チェックボックスを選択します。
- OK** をクリックして、プリンタードライバー画面に戻ります。
- 必要に応じて他の印刷設定を変更します。



この機能を使用する場合、**用紙種類**で**普通紙**、かつ、**用紙サイズ**で**八ガキ**を選んだとき以外は、ふちなし印刷は利用できません。

-
11. **OK** をクリックします。
 12. 印刷操作を完了します。

✓ 関連情報

- パソコンから印刷する (Windows)

関連トピック：

- 自動で小冊子として印刷する (Windows)
 - プリンタードライバーの設定 (Windows)
-

自動で小冊子として印刷する (Windows)

印刷された用紙を中央で折り曲げると、ページ番号順に正しく並ぶように印刷されます。印刷した後にページ順を入れ替える手間がかかりません。



- 紙詰まり解除カバーが閉まっていることを確認します。
- 用紙がカールしている場合は、真っ直ぐに伸ばしてから用紙トレイに戻します。
- 普通紙を使用します。ボンド紙は使用しないでください。
- 用紙が薄いと、しわになることがあります。

1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. お使いのモデル名を選択し、プリンターのプロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. **基本設定**タブをクリックします。
4. **印刷の向き**欄で縦または横オプションを選択し、印刷物の向きを設定します。

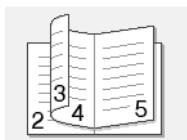


お使いのアプリケーションに同様の設定が備わっている場合は、アプリケーションを使用して印刷物の向きを設定することをお勧めします。

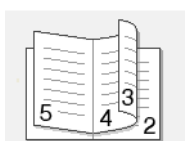
5. **両面印刷/小冊子印刷**ドロップダウンリストをクリックして、**小冊子印刷**を選択します。
6. **両面印刷設定**ボタンをクリックします。
7. **とじ方**メニューからオプションのいずれかを選択します。
各方向に対して、両面印刷用に2種類の綴じ方向があります。

縦向き 詳細

左とじ

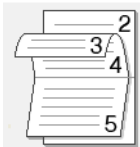


右とじ

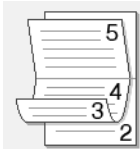


横向き 詳細

上とじ



下とじ



8. 小冊子印刷方法メニューからオプションのいずれかを選択します。

オプション

詳細

全ページをまとめて印刷

各ページが小冊子形式（1枚に4ページ、片面に2ページ）で印刷されます。印刷物を中央で折って小冊子を作ります。



複数ページに分けて印刷

このオプションを使用すると、小冊子全体を少数ページの複数の冊子に分けて印刷し、印刷されたページの順序を変えずに各小冊子の中央で折ることができます。各小冊子の枚数を指定できます（1～15枚）。このオプションは、印刷ページ数が多い小冊子を折る場合に便利です。



9. 綴じるための余白をインチまたはミリメートルで指定したいときは、**とじしろ**チェックボックスを選択します。
10. **OK** をクリックして、プリンタードライバー画面に戻ります。
11. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。



この機能を使用する場合、ふちなし印刷は利用できません。

12. **OK** をクリックします。
13. 印刷操作を完了します。

✓ 関連情報

- [パソコンから印刷する \(Windows\)](#)

関連トピック：

- [自動で用紙の両面に印刷する \(自動両面印刷\) \(Windows\)](#)
- [プリンタードライバーの設定 \(Windows\)](#)

セキュリティ印刷 (Windows)

関連モデル: MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

セキュリティ印刷を使用して、本製品の操作パネルでパスワードを入力するまで機密文書や取り扱い注意の文書が印刷されないようにします。

本製品の電源を切ると、セキュリティデータは本製品から削除されます。

1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. お使いのモデル名を選択し、プリンターのプロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
プリンタードライバの設定画面が表示されます。
3. **拡張機能**タブをクリックします。
4. **セキュリティ印刷**欄の**設定**ボタンをクリックします。
5. **セキュリティ印刷**チェックボックスを選択します。
6. **パスワード**欄で4桁のパスワードを入力します。
7. 必要に応じて、**ユーザー名**および**印刷ジョブ名**欄にユーザー名とジョブ名を入力します。
8. **OK**をクリックし、**セキュリティ印刷設定**画面を閉じます。
9. **OK**をクリックします。
10. 印刷操作を完了します。
11. 本製品の操作パネルで、◀または▶を押して[セキュリティ印刷]を表示し、[セキュリティ印刷]を押します。
12. ▲または▼を押して、ユーザー名を表示し、お使いのユーザー名を押します。
13. 4桁のパスワードを入力し、[OK]を押します。
14. ▲または▼を押して印刷ジョブを表示し、表示した印刷ジョブを押します。
15. 枚数を入力します。
16. [スタート]を押します。
データが印刷されます。

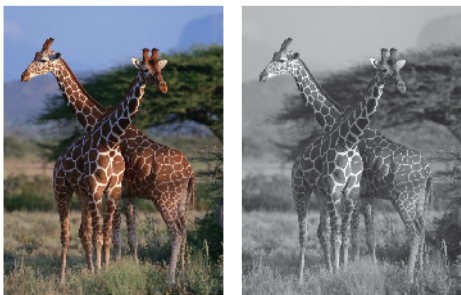
セキュリティで保護されたデータは印刷後、本製品のメモリーから消去されます。

✓ 関連情報

- [パソコンから印刷する \(Windows\)](#)

カラー文書をモノクロで印刷する (Windows)

モノクロモードは、カラーモードより、印刷速度が速くなります。文書にカラーが含まれている場合にモノクロモードを選択すると、256 階調のグレースケールで印刷します。



1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. お使いのモデル名を選択し、プリンターのプロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. **基本設定**タブをクリックします。
4. **カラー/モノクロ**設定で、**モノクロ**を選択します。
5. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
6. **OK** をクリックします。
7. 印刷操作を完了します。

✓ 関連情報

- [パソコンから印刷する \(Windows\)](#)

長尺用紙に印刷する (Windows)

多目的トレイに長尺用紙 (210 x 900 mm、297 x 900 mm、または 297 x 1200 mm など) が **1 枚** だけセットされていることを確認してください。

1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. お使いのモデル名を選択し、プリンターのプロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. **基本設定** タブをクリックします。
4. **用紙種類** のドロップダウンリストからお使いになる用紙の種類を選択します。

重要

印刷品質保持のため、ご使用の**用紙種類**を毎回正しく設定してください。

5. **用紙サイズ** のリストをクリックし、**ユーザー定義...** を選択します。幅、高さ、およびその他の情報を **ユーザー定義サイズ** に入力し、**OK** をクリックします。



ドロップダウンリストから **210x900mm**、**297x900mm**、または **297x1200mm** を選択することもできます。

6. **カラー/モノクロ** で、**カラー** または **モノクロオプション** を選択します。
7. **印刷の向き** 欄で **縦** または **横** オプションを選択し、印刷物の向きを設定します。



お使いのアプリケーションに同様の設定が備わっている場合は、アプリケーションを使用して印刷物の向きを設定することをお勧めします。

8. **部数** 欄に、印刷したい部数 (1~999 部) を入力します。
9. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
10. **OK** をクリックします。
11. 印刷操作を完了します。

重要

長尺用紙に印刷している時にインクがなくなった場合は、同じ色の新しいインクカートリッジと交換して印刷を続けることができます。

インクカートリッジ交換後は、色味が異なる場合があります。



関連情報

- [パソコンから印刷する \(Windows\)](#)

関連トピック :

- [多目的トレイに長尺用紙をセットする](#)

封筒に印刷する (Windows)

- 用紙トレイに正しい封筒をセットしているか確認します。封筒のセット方法については、「関連情報」をご覧ください。
- 封筒に印刷する文書を作成する際は、あらかじめアプリケーションで原稿サイズを設定してください。

1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. お使いのモデル名を選択し、プリンターのプロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。プリンタードライバの設定画面が表示されます。
3. **基本設定**タブをクリックします。
4. **用紙種類**のドロップダウンリストからお使いになる用紙の種類を選択します。
5. **用紙サイズ**ドロップダウンリストから封筒サイズを選択します。
6. **カラー/モノクロ**で、**カラー**または**モノクロ**オプションを選択します。
7. **印刷の向き**欄で**縦**または**横**オプションを選択し、印刷物の向きを設定します。



お使いのアプリケーションに同様の設定が備わっている場合は、アプリケーションを使用して印刷物の向きを設定することをお勧めします。

8. **部数**欄に、印刷したい部数（1～999 部）を入力します。
9. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
10. **OK** をクリックします。
11. 印刷操作を完了します。

✓ 関連情報

- [パソコンから印刷する \(Windows\)](#)

関連トピック：

- [用紙トレイ#1 に封筒をセットする](#)


おまかせ印刷設定を使用する (Windows)

あらかじめよく使用する印刷設定が**おまかせ設定**として登録されています。

1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. お使いのモデル名を選択し、プリンターのプロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
プリンタードライバの設定画面が表示されます。
3. **おまかせ設定**タブをクリックします。



4. 印刷設定一覧から項目を選択します。
設定内容は、プリンタードライバ画面の左側に表示されます。
5. 次のいずれかを行ってください：
 - 選択した設定が印刷したい設定になっていれば、**OK** をクリックします。
 - 設定を変更するには、**基本設定**または**拡張機能**タブまで戻り、設定を変更して **OK** をクリックします。

 次回印刷するとき**おまかせ設定**タブをウィンドウの前面に表示させるには、**おまかせ設定**タブを常に最初に表示するのチェックボックスにチェックを入れます。

✓ 関連情報



- パソコンから印刷する (Windows)

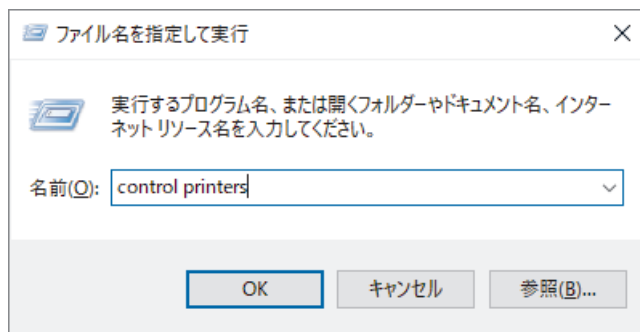
関連トピック：

- [プリンタードライバーの設定 \(Windows\)](#)
-


初期値の印刷設定を変更する (Windows)

アプリケーションの印刷設定を変更した場合、その変更はそのアプリケーションで印刷される文書にのみ適用されます。すべての Windows アプリケーションの印刷設定を変更するには、プリンタードライバーのプロパティを設定する必要があります。

1. パソコンのキーボードで、 キーを長押ししながら  キーを押して、**ファイル名を指定して実行**を起動します。
2. **"control printers"**を**名前:**欄に入力し、**OK** をクリックします。



デバイスとプリンター画面が表示されます。

 デバイスとプリンター画面が表示されない場合、**デバイス > その他のデバイスとプリンターの設定**をクリックします。

3. お使いのモデルのアイコンを右クリックし、**プリンターのプロパティ**を選択します。(プリンタードライバーのオプションが表示された場合は、お使いのドライバーを選択します。)プリンターのプロパティのダイアログボックスが表示されます。
4. **全般**タブをクリックし、**印刷設定**または**基本設定**ボタンをクリックします。プリンタードライバーのダイアログボックスが表示されます。
5. すべての Windows プログラムで初期値として使いたい印刷設定を選択します。
6. **OK** をクリックします。
7. プリンタープロパティダイアログボックスを閉じます。

✓ 関連情報

- [パソコンから印刷する \(Windows\)](#)

関連トピック :

- [プリンタードライバーの設定 \(Windows\)](#)

プリンタードライバーの設定 (Windows)



- アプリケーションの印刷設定を変更した場合、その変更はそのアプリケーションで印刷される文書にのみ適用されます。

詳しい説明は「関連情報」をご覧ください：文書を印刷する (Windows)

- お買い上げ時の印刷設定を変更するには、プリンタードライバーのプロパティを設定する必要があります。

詳しい説明は「関連情報」をご覧ください：初期値の印刷設定を変更する (Windows)

>> 基本設定タブ

>> 拡張機能タブ

基本設定タブ



1. 用紙種類

使用する用紙の種類を選択します。印刷品質保持のため、選択された用紙の種類に合った印刷設定を本製品が自動的に設定します。

2. 印刷品質

印刷の品質を選択します。印刷品質と印刷速度には相互関係があるため、品質が高いほど印刷速度は遅くなります。

3. 用紙サイズ

使用する用紙サイズを選択します。標準の用紙サイズから選択するか、カスタム用紙サイズを作成するか選択します。

ふちなし印刷

写真をふちなし印刷する場合に選択します。使用している用紙サイズよりも若干大きいサイズで画像データが作成されているため、写真の端は少し切り取られます。

用紙種類と印刷品質との組み合わせやアプリケーションによっては、ふちなし印刷を選択できない場合があります。

4. カラー/モノクロ

カラーまたはモノクロ印刷を選択します。カラーモードよりもモノクロモードの方が印刷速度が速くなります。原稿にカラーが含まれる場合にモノクロモードを選択すると、256 階調のグレースケールで印刷されません。

5. 印刷の向き

印刷の向き（縦または横）を選択します。

お使いのアプリケーションに同様の設定が備わっている場合は、アプリケーションを使用して印刷物の向きを設定することを推奨します。

6. 部数

印刷する部数（1～999）を入力します。

部単位

複数ページの文書を元のページの順序に合わせて印刷する場合に、選択します。選択した場合は、文書一式を一部印刷し、設定した部数に応じて残りの部数分だけ同様に印刷が繰り返されます。選択しない場合は、各ページが設定された部数だけ印刷されてから、次のページが印刷されます。

逆順で印刷

原稿を逆の順序で印刷する場合に選択します。原稿の最後のページが最初に印刷されます。

7. レイアウト

複数ページの内容を 1 枚に印刷したいとき、または 1 ページの内容を複数枚にわたって印刷したいときに選択します。

ページの順序

複数ページの内容を 1 枚に印刷するときのページの順序を選択します。

仕切り線

複数ページの内容を 1 枚に印刷するときの仕切り線の種類を選択します。

8. 両面印刷/小冊子印刷

両面印刷または小冊子印刷をする場合に選択します。

両面印刷設定ボタン

綴じ方を選択するときはこのボタンを押します。それぞれの向きごとに 4 タイプの綴じ方があります。

9. 給紙方法

印刷条件や目的に合った給紙方法を選択します。



1. 色補正

色補正機能を使用する場合は、この設定を選択します。この機能は、画像を分析し、鮮明さ、ホワイトバランス、および色の濃さを改善します。画像サイズとお使いのパソコンの仕様によっては、この処理には数分かかる場合があります。

2. 拡大縮小

印刷したい文書の内容を拡大、または縮小するときに選択します。

印刷用紙サイズに合わせます

印刷に使用する用紙サイズに合わせて文書のサイズを拡大、縮小するときに選択します。選択した場合は、ドロップダウンリストから用紙サイズを選択します。

任意倍率 [25 - 400 %]

文書のページを手動で拡大または縮小する場合は、このオプションを選択します。このオプションを選択した場合は、入力欄に値を入力します。

3. 左右反転

左右を水平方向に反転して印刷できます。

4. 上下反転

上下を 180 度回転して印刷できます。

5. 透かし印刷を使う

ロゴや文字を透かしとして文書に印刷するときに選択します。あらかじめ設定されている透かしから 1 つを選択するか、新しい透かしを追加するか、または自分で作成した画像ファイルを使用します。

6. 現在の日付・時間・IDを印刷する

日時およびログインユーザー名を文書に印刷する場合に選択します。

7. (MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW) セキュリティ印刷

この機能は、本製品の操作パネルでパスワードを入力するまで機密文書や取り扱い注意の文書が印刷されないようにします。

8. ユーザー認証

この機能を使用すると、各ユーザーに対する制限を確認できます。

9. その他特殊機能ボタン

カラー詳細設定

ハーフトーンを表現する点を配列するための方法を選択します。

用紙汚れの低減

印刷する用紙の種類によっては、乾燥時間を長めにとる必要があります。印刷物に汚れがある場合や紙詰まりが発生する場合は、このオプションを変更します。

本体情報の取得

本製品用に設定されたお買い上げ時の設定を使用して印刷品質を最適化する場合は、このオプションを選択します。本製品を交換したり、本製品のネットワークアドレスを変更した場合は、このオプションを使用します。

プリントアーカイブ

印刷データを PDF 形式でパソコンに保存するときに選択します。

罫線ずれの低減

印刷されたテキストがぼやけていたり、画像がかすれている場合は、印刷位置を調整するためこのオプションを選択します。

✓ 関連情報

- [パソコンから印刷する \(Windows\)](#)

関連トピック：

- [写真を印刷する \(Windows\)](#)
- [文書を印刷する \(Windows\)](#)
- [1枚の用紙に複数ページを印刷する \(N in 1\) \(Windows\)](#)
- [ポスターとして印刷する \(Windows\)](#)
- [自動で用紙の両面に印刷する \(自動両面印刷\) \(Windows\)](#)
- [自動で小冊子として印刷する \(Windows\)](#)
- [おまかせ印刷設定を使用する \(Windows\)](#)
- [初期値の印刷設定を変更する \(Windows\)](#)
- [印刷設定オプションを変更して印刷結果を改善する](#)

パソコンから印刷する (Mac)

- [AirPrint を使用して印刷を行う \(macOS\)](#)

Brother iPrint&Scan を使用して印刷する (Windows/Mac)

- Brother iPrint&Scan を使用して写真または文書を印刷する (Windows/Mac)
- Brother iPrint&Scan を使用して自動で用紙の両面に印刷する (自動両面印刷) (Windows/Mac)
- Brother iPrint&Scan を使用して 1 枚の用紙に複数ページを印刷する (N in 1) (Windows/Mac)
- Brother iPrint&Scan を使用してカラー文書をモノクロで印刷する (Windows/Mac)

Brother iPrint&Scan を使用して写真または文書を印刷する (Windows/Mac)



- 用紙トレイに正しい用紙をセットしているか確認します。
- 印刷品質維持のため、ブラザー専用紙をご利用になることをお勧めします。
- 写真用紙に印刷するときは、実際に印刷したい枚数より 1 枚多く用紙トレイにセットしてください。

1. Brother iPrint&Scan を起動します。

- Windows



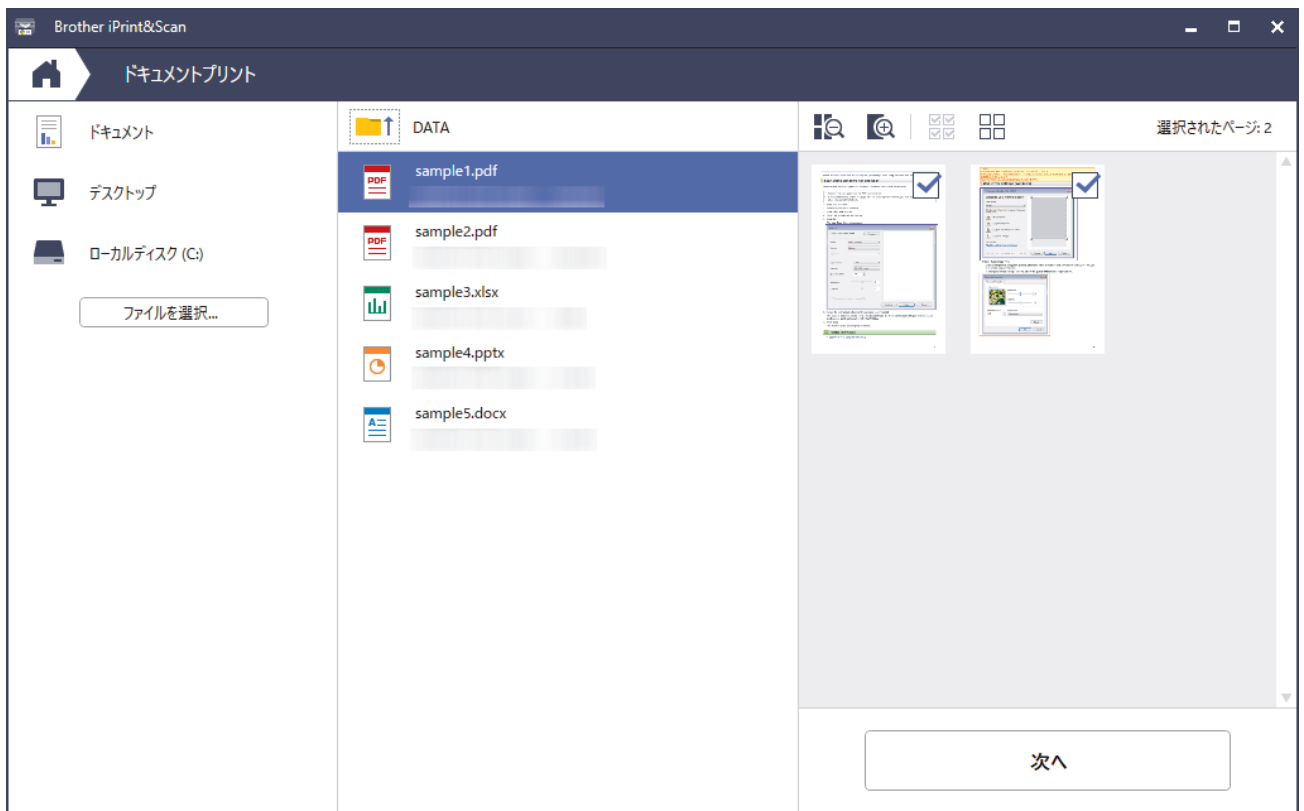
(Brother iPrint&Scan) アイコンをダブルクリックします。

- Mac

Finder メニューバーで**移動 > アプリケーション**をクリックし、iPrint&Scan アイコンをダブルクリックします。

Brother iPrint&Scan 画面が表示されます。

2. 本製品が選択されていない場合は、**製品の追加 / 製品を選択** ボタンをクリックし、一覧から本製品のモデル名を選択します。**OK** をクリックします。
3. **プリント** をクリックします。
4. 原稿タイプを選択します。
5. 印刷するファイルを選択し、次のいずれかの操作を実行します。
 - Windows
次へ をクリックします。
 - Mac
開く をクリックし、指示が表示された場合は**次へ** をクリックします。



- 表示される画面は、ソフトウェアのバージョンによって異なる場合があります。
- 最新バージョンの Brother iPrint&Scan を使用してください。「関連情報」をご覧ください。
- ページ数が多い文書を印刷する場合、印刷するページを選択することもできます。

6. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。

7. **プリント**をクリックします。

重要

写真印刷の場合：

印刷品質保持のため、ご使用の**用紙種類**を毎回正しく設定してください。



関連情報

- [Brother iPrint&Scan を使用して印刷する \(Windows/Mac\)](#)

関連トピック：

- [Brother iPrint&Scan へのアクセス \(Windows/Mac\)](#)

Brother iPrint&Scan を使用して自動で用紙の両面に印刷する (自動両面印刷) (Windows/Mac)



- 紙詰まり解除カバーが閉まっていることを確認します。
- 用紙がカールしている場合は、真っ直ぐに伸ばしてから用紙トレイに戻します。
- 普通紙を使用します。ボンド紙は使用しないでください。
- 用紙が薄いと、しわになることがあります。

1. Brother iPrint&Scan を起動します。

- Windows



(Brother iPrint&Scan) アイコンをダブルクリックします。

- Mac

Finder メニューバーで移動 > アプリケーションをクリックし、iPrint&Scan アイコンをダブルクリックします。

Brother iPrint&Scan 画面が表示されます。

2. 本製品が選択されていない場合は、**製品の追加 / 製品を選択** ボタンをクリックし、一覧から本製品のモデル名を選択します。**OK** をクリックします。
3. **プリント** をクリックします。
4. **ドキュメント / PDF** をクリックします。
5. 印刷するファイルを選択し、次のいずれかの操作を実行します。

- Windows

次へ をクリックします。

- Mac

開く をクリックし、指示が表示された場合は**次へ** をクリックします。



ページ数が多い文書を印刷する場合、印刷するページを選択することもできます。

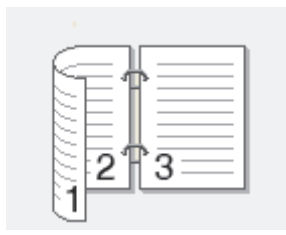
6. 両面印刷ドロップダウンリストから、いずれかのオプションを選択します。

両面印刷の綴じ方は2種類あります。

オプション

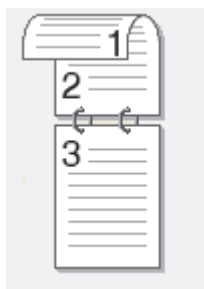
詳細

オン (長辺とじ)



オプション**詳細**

オン (短辺とじ)




-
7. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
 8. **プリント**をクリックします。


✓ 関連情報

- [Brother iPrint&Scan を使用して印刷する \(Windows/Mac\)](#)
-

Brother iPrint&Scan を使用して 1 枚の用紙に複数ページを印刷する (N in 1) (Windows/Mac)



1. Brother iPrint&Scan を起動します。
 - Windows
 (Brother iPrint&Scan) アイコンをダブルクリックします。
 - Mac
Finder メニューバーで**移動 > アプリケーション**をクリックし、iPrint&Scan アイコンをダブルクリックします。
Brother iPrint&Scan 画面が表示されます。
2. 本製品が選択されていない場合は、**製品の追加 / 製品を選択** ボタンをクリックし、一覧から本製品のモデル名を選択します。OK をクリックします。
3. **プリント**をクリックします。
4. **ドキュメント / PDF** をクリックします。
5. 印刷するファイルを選択し、次のいずれかの操作を実行します。
 - Windows
次へをクリックします。
 - Mac
開くをクリックし、指示が表示された場合は**次へ**をクリックします。

 ページ数が多い文書を印刷する場合、印刷するページを選択することもできます。

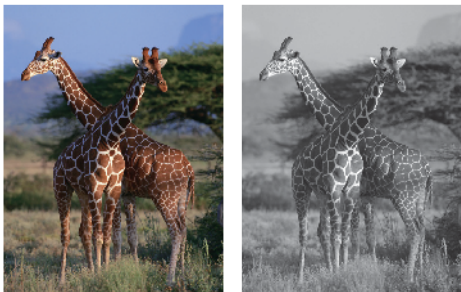
6. **レイアウト**ドロップダウンリストをクリックして、各シートに印刷するページ数を選択します。
7. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
8. **プリント**をクリックします。


関連情報

- [Brother iPrint&Scan を使用して印刷する \(Windows/Mac\)](#)

Brother iPrint&Scan を使用してカラー文書をモノクロで印刷する (Windows/Mac)

モノクロモードは、カラーモードより、印刷速度が速くなります。文書にカラーが含まれている場合にモノクロモードを選択すると、256 階調のグレースケールで印刷します。



1. Brother iPrint&Scan を起動します。
 - Windows
 (Brother iPrint&Scan) アイコンをダブルクリックします。
 - Mac
Finder メニューバーで**移動 > アプリケーション**をクリックし、iPrint&Scan アイコンをダブルクリックします。

Brother iPrint&Scan 画面が表示されます。

2. 本製品が選択されていない場合は、**製品の追加 / 製品を選択** ボタンをクリックし、一覧から本製品のモデル名を選択します。**OK** をクリックします。
3. **プリント** をクリックします。
4. 原稿タイプを選択します。
5. 印刷するファイルを選択し、次のいずれかの操作を実行します。
 - Windows
次へ をクリックします。
 - Mac
開く をクリックし、指示が表示された場合は**次へ** をクリックします。



ページ数が多い文書を印刷する場合、印刷するページを選択することもできます。

6. **カラー/モノクロ** ドロップダウンリストをクリックして、**モノクロ** を選択します。
7. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
8. **プリント** をクリックします。

✓ 関連情報

- [Brother iPrint&Scan を使用して印刷する \(Windows/Mac\)](#)

USB フラッシュメモリーから直接印刷する

- USB フラッシュメモリーから写真を直接印刷する
- USB フラッシュメモリー内の PDF ファイルを直接プリントする

USB フラッシュメモリーから写真を直接印刷する

本製品がパソコンに接続されていない場合でも、USB フラッシュメモリーから直接写真をプリントできます。

- [写真プリントに関する注意](#)
- [USB フラッシュメモリー内の写真を見る／プリントする](#)
- [USB フラッシュメモリーから写真のインデックスシート（サムネイル）をプリントする](#)
- [写真の番号を指定してプリントする](#)
- [写真プリント設定](#)

写真プリントに関する注意

お使いの製品は、一般的なデジタルカメラ画像や USB フラッシュメモリーに対応しています。写真印刷の問題を回避するために、以下の注意点をよくお読みください：

- .JPG 以外の拡張子の画像はご使用いただけません（.JPEG、.TIF、.GIF など他の拡張子の画像は認識されません）。
- ダイレクトプリントとパソコンを使用した写真プリント操作は別々に行ってください。（同時に操作することはできません。）
- USB フラッシュメモリー内にある最大 999 ファイル¹まで読み込み可能です。

下記の点にご注意ください：

- インデックスシートや画像の印刷時に、破損している画像があると、有効な画像のみが印刷されます。破損している画像は印刷されません。
- 本製品では、Windows によってフォーマットされた USB フラッシュメモリーをお使いいただけます。

✓ 関連情報

- [USB フラッシュメモリーから写真を直接印刷する](#)

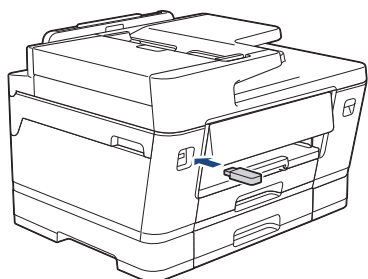
¹ USB フラッシュメモリー内のフォルダーも 1 ファイルとして数えられます。


USB フラッシュメモリー内の写真を見る／プリントする

印刷する前に画面で写真を閲覧したり、USB フラッシュメモリーに保存されている画像を印刷したりできます。


写真のサイズが大きいときは、各写真が表示されるまでに時間がかかる場合があります。

1. USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に差し込みます。



 本製品がスリープモードの場合、USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に接続しても、画面に情報は表示されません。本製品を起動するには、画面をタッチします。

2. [JPEG プリント] > [画像選択] を押します。
3. ◀または▶を押して印刷したい写真を表示し、選択します。

 全ての写真を印刷するには、[全選択] を押し、[はい] を押して確定します。

4. 以下のいずれかの方法で部数を入力します：
 - 画面の[-]または[+]を押します。
 - **x01** を押して画面にキーボードを表示させ、キーボードを使って部数を入力します。[OK] を押します。
5. [OK] を押します。
6. 印刷したいすべての写真を選択するまで直前の3手順を繰り返します。
7. [OK] を押します。
8. オプションの一覧が表示されるので確認します。
9. 印刷設定を変更するには、 [印刷設定] を押します。
完了したら、[OK] を押します。
10. [スタート] を押します。

関連情報

- [USB フラッシュメモリーから写真を直接印刷する](#)

関連トピック：

- [写真プリント設定](#)

USB フラッシュメモリーから写真のインデックスシート（サムネイル）をプリントする

インデックスシートをプリントして USB フラッシュメモリーにある全ての写真の縮小プレビューを確認します。



- 画像に番号が割り振られます（No.1、No.2、No.3、など）。
お使いのデジカメやパソコンが写真を識別するために付与した番号やファイル名は、本製品は認識しません。
- 20 文字以下のファイル名のみ正しくインデックスシートに印刷されます。

1. USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に差し込みます。



本製品がスリープモードの場合、USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に接続しても、画面に情報は表示されません。本製品を起動するには、画面をタッチします。

2. [JPEG プリント] > [インデックス] > [インデックスシート] を押します。

3. 印刷設定を変更するには、 [印刷設定] を押します。

完了したら、[OK] を押します。

オプション

詳細

[用紙タイプ] 用紙の種類を選択します。

4. [スタート] を押します。



関連情報

- [USB フラッシュメモリーから写真を直接印刷する](#)

関連トピック：

- [写真の番号を指定してプリントする](#)

写真の番号を指定してプリントする

画像自体を印刷する前に、インデックスシート（サムネイル）を印刷して写真の番号を確認してください。

1. USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に差し込みます。




本製品がスリープモードの場合、USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に接続しても、画面に情報は表示されません。本製品を起動するには、画面をタッチします。

2. [JPEG プリント] > [インデックス] > [番号指定プリント] を押します。
3. インデックスシートを参照して、プリントしたい写真の番号を入力します。写真の番号を選択したら、[OK] を押します。



- 一度に複数の番号を入力する場合はカンマまたはハイフンを使用します。例えば、No.1、No.3 と No.6 をプリントするには **1, 3, 6** と入力します。番号の範囲を指定してプリントする場合はハイフンを使います。例えば、No.1 から No.5 までの写真をプリントする場合は **1-5** と入力します。
- プリントしたい写真の番号を指定するのに、最大 12 文字（カンマやハイフンを含む）まで入力できません。

4. 以下のいずれかの方法で部数を入力します：
 - 画面の [-] または [+] を押します。
 - **x01** を押して画面にキーボードを表示させ、キーボードを使って部数を入力します。[OK] を押します。
5. 印刷設定を変更するには、 [印刷設定] を押します。
完了したら、[OK] を押します。
6. [スタート] を押します。




関連情報

- [USB フラッシュメモリーから写真を直接印刷する](#)

関連トピック：

- [USB フラッシュメモリーから写真のインデックスシート（サムネイル）をプリントする](#)
- [写真プリント設定](#)

写真プリント設定

 [印刷設定] を押すと、表内の設定が表示されます。

オプション	詳細
[プリント画質]	原稿の種類に応じて、プリント画質を選択します。
[用紙トレイ選択]	用紙トレイを選択します。
[用紙タイプ]	用紙の種類を選択します。
[用紙サイズ]	用紙サイズを選択します。
[プリントレイアウト]	印刷の配置を選択します。
[明るさ]	明るさを調整します。
[コントラスト]	コントラストを設定します。 コントラストレベルを上げると、画像がよりくっきりし、鮮やかになります。
[画像トリミング]	用紙サイズやプリントサイズに合うように、収まらない部分の画像をトリミングします。 <ul style="list-style-type: none">お買い上げ時の設定はオンです。画像全体を印刷するには、この設定をオフに変更します。[画像トリミング]の設定をオフにした場合、[ふちなし印刷]の設定もオフにしてください。 画像トリミング：する  画像トリミング：しない 
[ふちなし印刷]	印刷領域を印刷用紙いっぱいに広げます。通常より印刷に時間がかかります。
[日付印刷]	写真に日付を入れて印刷します。右下の角に日付が印刷されます。この設定を使用するには、写真データに日付の情報が含まれている必要があります。
[設定を保持する]	頻繁に使用する印刷設定を、初期値として保存します。
[設定をリセットする]	設定をお買い上げ時の状態に戻します。

✓ 関連情報

- [USB フラッシュメモリーから写真を直接印刷する](#)


関連トピック：

- [USB フラッシュメモリー内の写真を見る／プリントする](#)
- [写真の番号を指定してプリントする](#)

USB フラッシュメモリー内の PDF ファイルを直接プリントする

関連モデル: MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

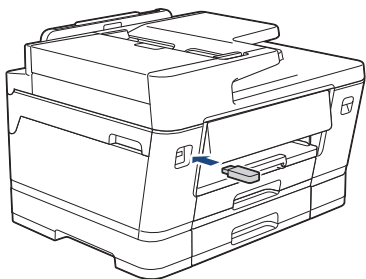
USB フラッシュメモリーから PDF ファイルを直接プリントできます。


 2 GB 以上の PDF ファイルはプリントできません。

重要


製品の損傷を防ぐため、USB 差し込み口には USB フラッシュメモリー以外のものは差し込まないでください。


1. USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に差し込みます。



 本製品がスリープモードの場合、USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に接続しても、画面に情報は表示されません。本製品を起動するには、画面をタッチします。

2. [PDF プリント]を押します。

 セキュリティ機能ロックがオンになっている場合、ダイレクトプリントを使用できない可能性があります。

3. ▲または▼を押して印刷する PDF ファイルを表示し、そのファイルを押します。
4. 以下のいずれかの方法で部数を入力します：
 - 画面の[-]または[+]を押します。
 - ×001を押して画面にキーボードを表示させ、キーボードを使って部数を入力します。[OK]を押します。
5. オプションの一覧が表示されるので確認します。
6. 印刷設定を変更するには、 [印刷設定]を押します。

完了したら、[OK]を押します。

オプション	詳細
[プリント画質]	原稿の種類に応じて、プリント画質を選択します。
[用紙トレイ選択]	用紙トレイを選択します。
[用紙サイズ]	用紙サイズを選択します。
[レイアウト]	1枚の用紙に複数ページプリントする場合や、1ページの文書を複数枚の用紙にプリントする場合はこのオプションを設定します。
[両面印刷]	両面綴じの種類を選択します。

オプション	詳細
[部単位]	複数ページの文書を順番通りに部単位でプリントする場合はこのオプションをオンに設定します。
[PDF オプション]	PDF に付けた注釈とスタンプをプリントする場合はこのオプションを選択します。
[設定を保持する]	頻繁に使用する印刷設定を、初期値として保存します。
[設定をリセットする]	設定をお買い上げ時の状態に戻します。

7. [モノスタート]または[カースタート]を押します。

重要

プリントが終わるまで、USB 差し込み口から USB フラッシュメモリーを取り出さないでください。

✓ 関連情報

- [USB フラッシュメモリーから直接印刷する](#)

Eメールの添付ファイルを印刷する

Eメールで本製品にファイルを送信して印刷できます。

- 最大 10 個、計 20MB の文書をメールに添付できます。
- この機能は、次の形式に対応しています。
 - 文書ファイル：PDF、TXT、Microsoft Word ファイル、Microsoft Excel ファイル、および Microsoft PowerPoint ファイル
 - 画像ファイル：JPEG、BMP、GIF、PNG、TIFF
- 本製品は Eメールの文章と添付ファイルの両方を印刷します。Eメールの添付ファイルのみ印刷するには、必要に応じて設定を変更します。

1. ◀または▶を押して「お役立ちツール」を表示します。

「お役立ちツール」を押します。



- 本製品の画面にインターネット接続に関する情報が表示された場合は、情報を読み [OK] を押します。
- クラウド接続機能についての更新やお知らせが、画面に表示されることがあります。表示された情報を読み、[OK] を押します。

2. ▲または▼を押して「Eメールプリント」を表示させ、それを押します。



- この機能がロックされている場合は、ネットワーク管理者に連絡してアクセスできるように依頼してください。
- 「Eメールプリント」に関する情報が表示された場合は、情報を読み [OK] を押します。

3. 「機能をオンにする」を押します。

画面の指示に従います。Eメールプリントが有効になり、説明シートが印刷されます。

4. シートに記載されているメールアドレスに Eメールを送信します。メールの添付ファイルが印刷されます。



- Eメールアドレスは本製品のメニューで確認できます。
「お役立ちツール」 > 「Eメールプリント」 > 「製品の Eメールアドレス」を押します。
- Eメールアドレスやプリンター設定などの設定を確認または変更するには、Web Based Management にアクセスし、左側のナビゲーションバーの**オンライン機能** > **オンライン機能設定**をクリックしてから、**オンライン機能の設定ボタン**をクリックします。

✓ 関連情報

- [印刷](#)

関連トピック：

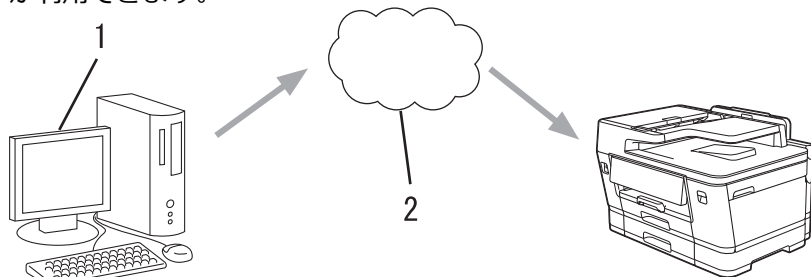
- [Web Based Management にアクセスする](#)

ユニバーサルプリント

- ユニバーサルプリントの概要
- ユニバーサルプリントを設定する
- パソコンにユニバーサルプリント対応プリンターを追加する
- ユニバーサルプリントから本製品の登録を解除する

ユニバーサルプリントの概要

ユニバーサルプリントは、マイクロソフトが提供するクラウドベースのプリントサービスです。プリンタードライバーをインストールすることなく、インターネット上のどこからでも、文書を印刷することができます。ユニバーサルプリントは、Microsoft 365 のサブスクリプションを持つ Azure Active Directory (Azure AD) ユーザーが利用できます。



1. Windows 10 20H1 以降が動作しているパソコン
2. クラウドサーバー

✓ 関連情報

- [ユニバーサルプリント](#)

ユニバーサルプリントを設定する

- タイムゾーンに合った正しい日付と時刻を設定してください。
- ネットワークでプロキシサーバーを使用している場合は、プロキシサーバーの設定を行ってください。

Web Based Management を使用してユニバーサルプリントに本製品を登録する

1. Web Based Management を起動します。▶▶ [Web Based Management にアクセスする](#)
2. 左側のナビゲーションバーで、**ネットワーク > ネットワーク > プロトコル**をクリックします。



左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。

3. **ユニバーサル印刷**チェックボックスを選択し、**詳細設定**をクリックします。
4. 必要に応じて、**デバイス名**欄の製品名を変更します。



?、/、\、"、:、<、>、|、*等の文字を使用すると、送信エラーが起こることがあります。

5. **登録**をクリックします。
6. ユニバーサルプリントのユーザーコードが表示されます。**サインイン**ボタンをクリックし、ユーザーコードを入力します。
7. 画面の指示に従って登録を完了します。

Microsoft Azure portal 経由でユニバーサルプリントユーザーを割り当てる

8. Microsoft Azure portal にアクセスします。
URL : portal.azure.com
9. プリンター管理者としてログインします。
10. **ユニバーサルプリント**サービスを選択します。
11. **プリンターオプション**を選択し、一覧から本製品を選択します。
12. **共有**を選択します。
13. ユニバーサルプリントサービスに割り当てるユーザーを選択し、**プリンターの共有**をクリックします。



関連情報




- [ユニバーサルプリント](#)

関連トピック :

- [Web Based Management にアクセスする](#)
- [Web Based Management で日時を設定する](#)
- [Web Based Management を使用してプロキシサーバーを設定する](#)

パソコンにユニバーサルプリント対応プリンターを追加する

1. 次のいずれかを行ってください：

- Windows 11 の場合
 - a.  > 設定 > Bluetooth とデバイス > プリンターとスキャナー > デバイスの追加をクリックします。
 - b. 自分に関連付けられているプリンターとスキャナーを表示するドロップダウンリストから職場または学校を選択します。
- Windows 10 の場合
 - a.  >  > デバイス > プリンターとスキャナー > プリンターまたはスキャナーを追加しますをクリックします。
 - b. ドロップダウンリストから職場または学校のプリンターおよびスキャナーを選択します。

2. 一覧からユニバーサルプリント対応プリンターとして登録した製品を選択し、**デバイスの追加**をクリックします。

ユニバーサルプリント対応プリンターとして登録した製品で印刷が可能となります。

関連情報

- [ユニバーサルプリント](#)

ユニバーサルプリントから本製品の登録を解除する

本製品の登録を解除するには、Web Based Management から本製品を削除してから、Microsoft Azure portal 上で本製品を削除する必要があります。

1. Web Based Management を起動します。▶▶ [Web Based Management にアクセスする](#)
2. 左側のナビゲーションバーで、**ネットワーク** > **ネットワーク** > **プロトコル**をクリックします。



左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。

3. **ユニバーサル印刷**チェックボックスの横にある**詳細設定**をクリックします。
4. **登録情報削除**をクリックして、画面の指示に従います。
5. Microsoft Azure portal にアクセスします。
URL : portal.azure.com
6. プリンター管理者としてログインします。
7. **ユニバーサルプリント**サービスを選択します。
8. **プリンターオプション**を選択し、一覧から本製品を選択します。
9. **プリンター共有の削除**をクリックして、**OK**をクリックします。
10. **登録解除**をクリックして、**OK**をクリックします。



関連情報

- [ユニバーサルプリント](#)


関連トピック :

- [Web Based Management にアクセスする](#)

印刷ジョブをキャンセルする

1. を押します。



複数の印刷ジョブをキャンセルするには、を約 4 秒間押します。

関連情報

- [印刷](#)

スキャン


- 本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする
- Brother iPrint&Scan を使用してスキャンする (Windows/Mac)
- お使いのパソコンからスキャンする (Windows)
- お使いのパソコンからスキャンする (Mac)
- Web Based Management を使用してスキャン設定を行う

本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする

- 本製品のスキャンボタンを設定する
- 複数ページの A4 サイズまたはレターサイズ of 原稿をスキャンする
- 写真やグラフィックをスキャンする
- 原稿を単一の PDF ファイルとしてスキャンする
- スキャンしたデータを USB フラッシュメモリーに保存する
- 複数の名刺および写真をスキャンする（おまかせ一括スキャン）
- 原稿の文字をテキストデータとしてスキャンする（OCR）
- スキャンしたデータをメールの添付ファイルとして保存する
- スキャンしたデータを E メール受信者に送信する
- スキャンしたデータを FTP サーバーに保存する
- スキャンしたデータを SSH サーバー（SFTP）に保存する
- スキャンしたデータをネットワークサーバーに保存する（Windows）
- スキャンしたデータを SharePoint サーバーに保存する
- Web サービスを使ってスキャンする (Windows)

本製品のスキャンボタンを設定する

本製品のスキャンボタンを使用してスキャンするには、本製品を Brother iPrint&Scan に追加します。

1. support.brother.com/downloads で、お使いのモデルのソフトウェアダウンロードページに移動し、ご使用の OS (Windows または Mac) に対応するソフトウェアをダウンロードしてインストールします。
 - Windows :
EasySetup ソフトウェアパッケージまたは**フルパッケージダウンロード**をダウンロードしてインストールします。Brother iPrint&Scan もインストールされます。
 - Mac :
Brother iPrint&Scan アプリケーションと **iPrint&Scan Push Scan Tool** をダウンロードしてインストールします。
2. Brother iPrint&Scan を起動します。
 - Windows :
パソコンのデスクトップにある  (Brother iPrint&Scan) アイコンをダブルクリックします。
 - Mac :
Finder メニューバーで**移動 > アプリケーション**をクリックし、iPrint&Scan アイコンをダブルクリックします。Brother iPrint&Scan 画面が表示されます。
3. 本製品が選択されていない場合、**製品の追加 / 製品を選択**ボタンをクリックし、画面の指示に従って本製品を選択します。
4. **本体からのスキャン設定**ボタンをクリックし、画面の指示に従って、ファイルの種類やファイルの保存場所などのスキャン設定を変更します。

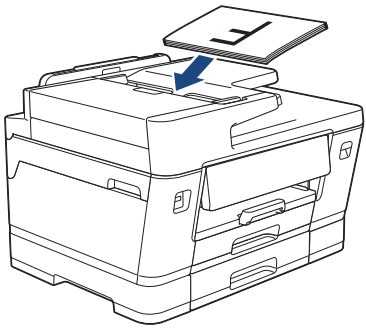
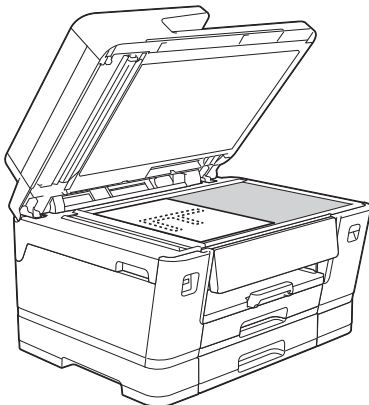
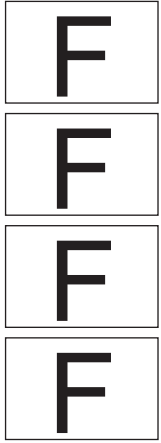
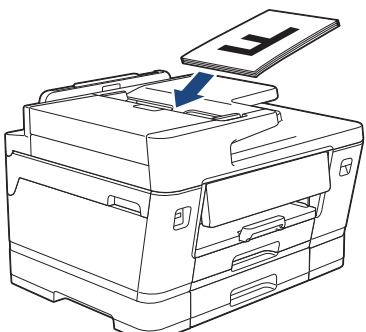
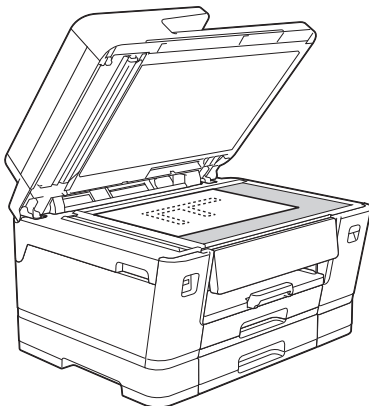
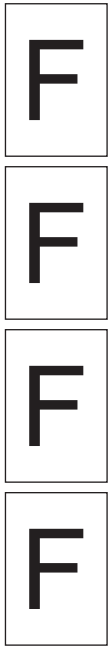
✓ 関連情報

- [本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする](#)

複数ページの A4 サイズまたはレターサイズの原稿をスキャンする

複数ページの A4 サイズまたはレターサイズの原稿を、PDF などの単一のファイルにスキャンする場合、スキャン結果は原稿の置き方によって異なります。

- スキャン結果を横向きにするには、原稿を ADF（自動原稿送り装置）に長辺からセットするか、長辺を原稿台ガラスの左側に合わせてセットします。
- スキャン結果を縦向きにするには、原稿を ADF（自動原稿送り装置）に短辺からセットするか、短辺を原稿台ガラスの左側に合わせてセットします。

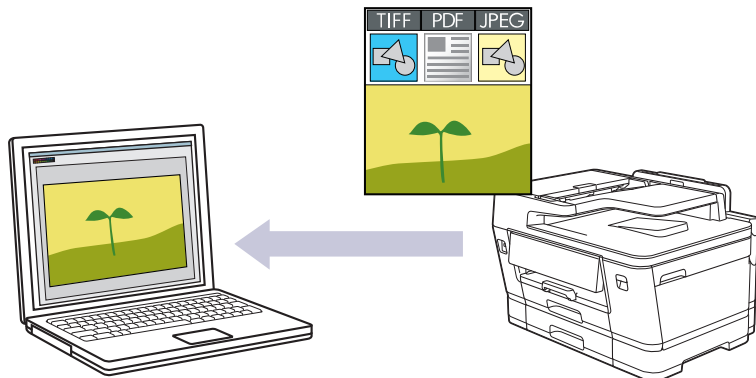
原稿の置き方	スキャン結果
<p>長辺から</p> <p>ADF（自動原稿送り装置）</p>  <p>原稿台ガラス</p> 	<p>横向き</p> 
<p>短辺から</p> <p>ADF（自動原稿送り装置）</p>  <p>原稿台ガラス</p> 	<p>縦向き</p> 

✓ 関連情報

- 本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする

写真やグラフィックをスキャンする

スキャンした写真やグラフィックを、お使いのパソコンに直接送信します。





- **本製品からスキャンするには：**
ファイルの種類やファイルの保存場所など、最初に本製品のスキャンボタンの設定を行う必要があります。「関連情報」をご覧ください：本製品のスキャンボタンを設定する
- **お使いのパソコンからスキャンするには：**
「関連情報」をご覧ください： *Brother iPrint&Scan* を使用してスキャンする（Windows/Mac）

1. 原稿をセットします。
2. [スキャン] > [PC] > [イメージ] を押します。
3. 本製品がネットワークに接続されている場合、▲ または ▼ を押して、スキャンしたデータを送信するパソコンを表示させ、該当のパソコン名を選択します。

 画面上で PIN の入力を求められた場合、パソコンで設定している 4 桁の PIN を入力し、[OK] を押します。

4. 設定を変更するには、 [設定変更] を押します。

  [設定変更] を使用するには、Brother iPrint&Scan がインストールされたパソコンを本製品に接続する必要があります。

5. [スキャン設定] > [本体側の設定に従う] を押します。
6. 変更したいスキャン設定を選択して、[OK] を押します。

オプション	詳細
[両面スキャン] (MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/ MFC-J7610CDW)	両面スキャンモードを選択します。
[カラー設定]	原稿のカラー設定を選択します。
[解像度]	原稿のスキャン解像度を選択します。
[ファイル形式]	原稿のファイル形式を選択します。
[原稿サイズ]	原稿サイズを選択します。
[明るさ]	明るさレベルを選択します。
[コントラスト]	コントラストレベルを選択します。

オプション	詳細
[傾き補正]	原稿を読み取った時に原稿の傾きを自動的に補正します。
[白紙除去]	オンが選択されていると、スキャンした原稿にある空白ページを除いてデータを保存します。
[白紙除去レベル調整]	スキャンしたデータの空白ページを検出する感度を選択します。感度が高いほど、空白ページが検出されやすくなります。
[地色除去]	除去する地色の濃度を変更します。
[エッジ調整]	原稿の余白を調整します。



設定値をショートカットとして保存するには、[ショートカットとして登録]を押します。設定を直接スタート機能にするかどうかを尋ねられます。画面の指示に従います。

7. [スタート]を押します。

本製品はスキャンを開始します。本製品の原稿台ガラスを使用する場合、画面に表示される指示に従ってスキャン操作を終了してください。



関連情報

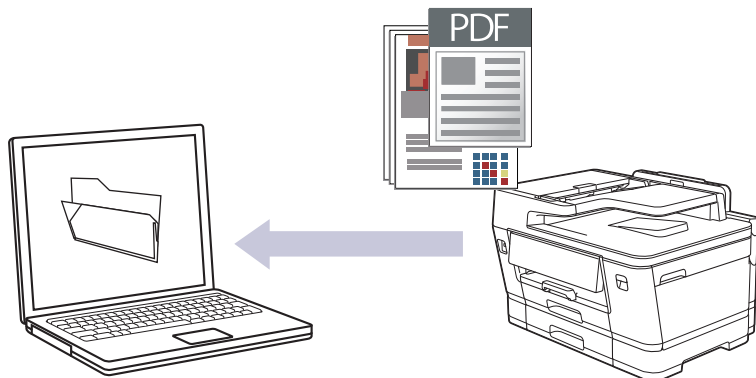
- [本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする](#)

関連トピック：

- [本製品のスキャンボタンを設定する](#)
- [Brother iPrint&Scan を使用してスキャンする \(Windows/Mac\)](#)

原稿を単一の PDF ファイルとしてスキャンする

複数のページを単一の PDF 原稿にまとめます。



- **本製品からスキャンするには：**

ファイルの種類やファイルの保存場所など、最初に本製品のスキャンボタンの設定を行う必要があります。「関連情報」をご覧ください：本製品のスキャンボタンを設定する

- **お使いのパソコンからスキャンするには：**

「関連情報」をご覧ください：Brother iPrint&Scan を使用してスキャンする（Windows/Mac）



複数のページをスキャンして PDF ファイルにする場合、本製品でファイル形式を [PDF マルチページ] に設定します。


1. 原稿をセットします。
2. [スキャン] > [PC] > [ファイル] を押します。
3. 本製品がネットワークに接続されている場合、▲または▼を押して、スキャンしたデータを送信するパソコンを表示させ、該当のパソコン名を選択します。



画面上で PIN の入力を求められた場合、パソコンで設定している 4 桁の PIN を入力し、[OK] を押します。

4. 設定を変更するには、 [設定変更] を押します。



 [設定変更] を使用するには、Brother iPrint&Scan がインストールされたパソコンを本製品に接続する必要があります。

5. [スキャン設定] > [本体側の設定に従う] を押します。
6. 変更したいスキャン設定を選択して、[OK] を押します。

オプション	詳細
[両面スキャン] (MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/ MFC-J7610CDW)	両面スキャンモードを選択します。
[カラー設定]	原稿のカラー設定を選択します。
[解像度]	原稿のスキャン解像度を選択します。
[ファイル形式]	原稿のファイル形式を選択します。
[原稿サイズ]	原稿サイズを選択します。

オプション	詳細
[明るさ]	明るさレベルを選択します。
[コントラスト]	コントラストレベルを選択します。
[傾き補正]	原稿を読み取った時に原稿の傾きを自動的に補正します。
[白紙除去]	オンが選択されていると、スキャンした原稿にある空白ページを除いてデータを保存します。
[白紙除去レベル調整]	スキャンしたデータの空白ページを検出する感度を選択します。感度が高いほど、空白ページが検出されやすくなります。
[地色除去]	除去する地色の濃度を変更します。
[エッジ調整]	原稿の余白を調整します。



設定値をショートカットとして保存するには、[ショートカットとして登録]を押します。設定を直接スタート機能にするかどうかを尋ねられます。画面の指示に従います。

7. [スタート]を押します。

本製品はスキャンを開始します。本製品の原稿台ガラスを使用する場合、画面に表示される指示に従ってスキャン操作を終了してください。



関連情報

- 本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする

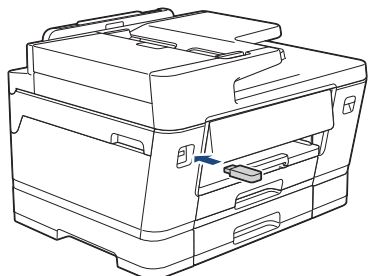
関連トピック：


- 本製品のスキャンボタンを設定する
- Brother iPrint&Scan を使用してスキャンする (Windows/Mac)

スキャンしたデータを USB フラッシュメモリーに保存する

パソコンを使わずに、原稿をスキャンして USB フラッシュメモリーに直接保存します。

1. 原稿をセットします。
2. USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に差し込みます。



3. [スキャン：メディア]を押します。
4. 設定値を変更するには、 [設定変更]を押して、次の手順に進みます。
5. 変更したいスキャン設定を選択して、[OK]を押します。

オプション	詳細
[両面スキャン] (MFC-J7310CDW/ MFC-J7510CDW/ MFC-J7610CDW)	両面スキャンモードを選択します。
[カラー設定]	原稿のカラー設定を選択します。
[解像度]	原稿のスキャン解像度を選択します。
[ファイル形式]	原稿のファイル形式を選択します。
[原稿サイズ]	原稿サイズを選択します。
[明るさ]	明るさレベルを選択します。
[コントラスト]	コントラストレベルを選択します。
[ファイル名]	ファイル名を選択または編集します。
[ファイル名項目順序]	ファイル名の日付やカウンター番号、その他の項目の表示順を選択します。
[おまかせ一括スキャン]	原稿台ガラスにセットした複数の原稿をスキャンして、USB フラッシュメモリーに保存します。本製品は、各原稿をスキャンし、複数のファイルまたは複数ページを含んだ1つのファイルを作成できます。
[傾き補正]	原稿を読み取った時に原稿の傾きを自動的に補正します。
[白紙除去]	オンが選択されていると、スキャンした原稿にある空白ページを除いてデータを保存します。
[白紙除去レベル調整]	スキャンしたデータの空白ページを検出する感度を選択します。感度が高いほど、空白ページが検出されやすくなります。
[地色除去]	除去する地色の濃度を変更します。
[エッジ調整]	原稿の余白を調整します。



- 変更した設定を初期値とするには、設定値を変更して「設定を保持する」を押し、「はい」を押しします。
- お買い上げ時の設定に戻すには、「設定をリセットする」を押し、「はい」を押しします。
- 設定値をショートカットとして保存するには、「ショートカットとして登録」を押しします。設定を直接スタート機能にするかどうかを尋ねられます。画面の指示に従います。

6. 「スタート」を押しします。

原稿台ガラスを使用している場合は、次のページをセットし、「読み取り開始」を押しします。スキャンするページがもうない場合は、「読み取り完了」を押しします。スキャンが終了したら、本製品から USB フラッシュメモリーを取り外す前に、必ず「読み取り完了」を選択してください。

重要

データの読み込み中は、画面にメッセージが表示されます。データの読み込み中は、電源コードを抜いたり、本製品から USB フラッシュメモリーを取り外したりしないでください。データが失われたり、USB フラッシュメモリーが損傷する恐れがあります。



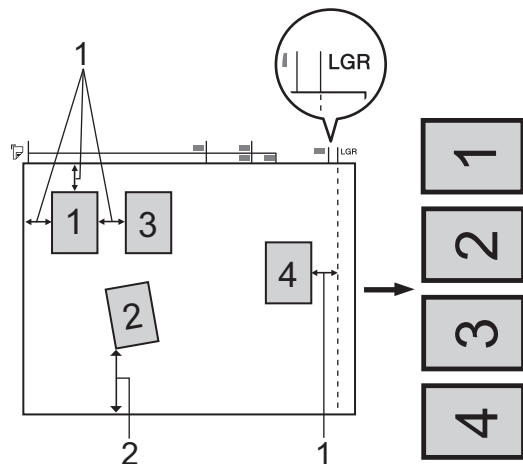
関連情報

- 本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする

複数の名刺および写真をスキャンする（おまかせ一括スキャン）

原稿台ガラスにセットされた複数の原稿をスキャンすることができます。本製品は各原稿をスキャンし、おまかせ一括スキャン機能を使って複数のファイルまたは1つの複数ページファイルを作成できます。


おまかせ一括スキャンについて



1. 10mm 以上
2. 20mm 以上（下部）
 - この設定は、長方形または正方形の原稿にのみ使用可能です。
 - 原稿の長さが長すぎたり幅が広すぎたりすると、スキャンできないことがあります。
 - 原稿は図のように、原稿台ガラスの端にかからないようセットする必要があります。
 - 各原稿の間隔を最低 10mm 以上離してセットする必要があります。
 - おまかせ一括スキャンは、原稿台ガラス上の原稿の傾きを調整します。ただし、300 x 300 dpi 以下で原稿が 45 度以上傾いている、または 600 x 600dpi で原稿が 10 度以上傾いている場合は、スキャンできないことがあります。
 - おまかせ一括スキャンを使うときには、ADF（自動原稿送り装置）に原稿を置かないでください。
 - おまかせ一括スキャン機能は、原稿のサイズに応じて、最大で 32 の原稿に対して利用することができます。



おまかせ一括スキャン機能を使用する場合は、原稿台ガラスに原稿をセットする必要があります。

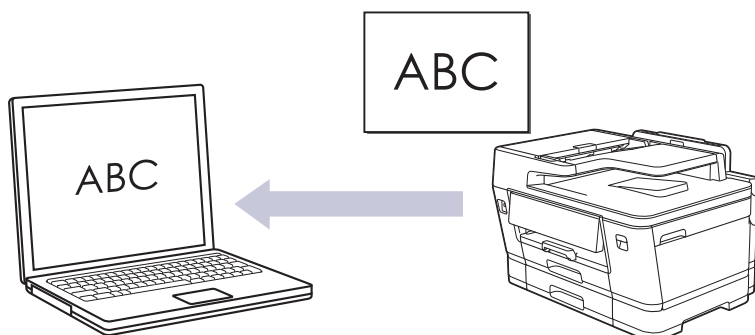
1. 原稿台ガラスに原稿をセットします。
2. USB フラッシュメモリーを本製品に挿入します。
3. [スキャン：メディア] >  [設定変更] > [おまかせ一括スキャン] を押します。
4. [オン] を押します。
5. [OK] を押します。
6. [スタート] を押します。
本製品はスキャンを開始します。画面に表示される指示に従ってスキャン操作を終了してください。

✓ 関連情報

- [本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする](#)

原稿の文字をテキストデータとしてスキャンする (OCR)

本製品は、OCR (光学式文字認識) の技術を使って、スキャンした原稿の文字をテキストに変換することができます。任意のテキスト編集アプリケーションを使ってこのテキストを編集できます。





- **本製品からスキャンするには：**
ファイルの種類やファイルの保存場所など、最初に本製品のスキャンボタンの設定を行う必要があります。「関連情報」をご覧ください：本製品のスキャンボタンを設定する
- **お使いのパソコンからスキャンするには：**
「関連情報」をご覧ください：Brother iPrint&Scan を使用してスキャンする (Windows/Mac)

1. 原稿をセットします。
2. [スキャン] > [PC] > [OCR] を押します。
3. 本製品がネットワークに接続されている場合、▲または▼を押して、スキャンしたデータを送信するパソコンを表示させ、該当のパソコン名を選択します。

 画面上で PIN の入力を求められた場合、パソコンで設定している 4 桁の PIN を入力し、[OK] を押します。

4. 設定を変更するには、 [設定変更] を押します。

  [設定変更] を使用するには、Brother iPrint&Scan がインストールされたパソコンを本製品に接続する必要があります。

5. [スキャン設定] > [本体側の設定に従う] を押します。
6. 変更したいスキャン設定を選択して、[OK] を押します。

オプション	詳細
[両面スキャン] (MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/ MFC-J7610CDW)	両面スキャンモードを選択します。
[カラー設定]	原稿のカラー設定を選択します。
[解像度]	原稿のスキャン解像度を選択します。
[ファイル形式]	原稿のファイル形式を選択します。
[原稿サイズ]	原稿サイズを選択します。
[明るさ]	明るさレベルを選択します。
[コントラスト]	コントラストレベルを選択します。

オプション	詳細
[傾き補正]	原稿を読み取った時に原稿の傾きを自動的に補正します。
[白紙除去]	オンが選択されていると、スキャンした原稿にある空白ページを除いてデータを保存します。
[白紙除去レベル調整]	スキャンしたデータの空白ページを検出する感度を選択します。感度が高いほど、空白ページが検出されやすくなります。
[地色除去]	除去する地色の濃度を変更します。
[エッジ調整]	原稿の余白を調整します。



設定値をショートカットとして保存するには、[ショートカットとして登録]を押します。設定を直接スタート機能にするかどうかを尋ねられます。画面の指示に従います。

7. [スタート]を押します。

本製品はスキャンを開始します。本製品の原稿台ガラスを使用する場合、画面に表示される指示に従ってスキャン操作を終了してください。



関連情報

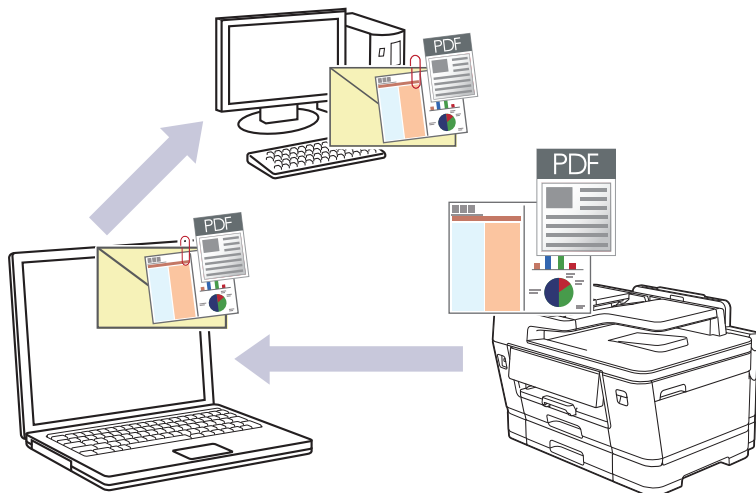
- [本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする](#)

関連トピック：

- [本製品のスキャンボタンを設定する](#)
- [Brother iPrint&Scan を使用してスキャンする \(Windows/Mac\)](#)

スキャンしたデータをメールの添付ファイルとして保存する

スキャンしたデータを本製品からお使いの電子メールアプリケーションに添付ファイルとして送信します。



• 本製品からスキャンするには：

ファイルの種類やファイルの保存場所など、最初に本製品のスキャンボタンの設定を行う必要があります。「関連情報」をご覧ください：本製品のスキャンボタンを設定する

• お使いのパソコンからスキャンするには：

「関連情報」をご覧ください：Brother iPrint&Scan を使用してスキャンする（Windows/Mac）

- この機能を本製品のスキャンボタンで使用するには、Brother iPrint&Scan で次のアプリケーションのいずれかを選択していることを確認してください。

- Windows：Microsoft Outlook
- Mac：Apple Mail

その他のアプリケーションやウェブメールサービスの場合は、スキャン to イメージまたはスキャン to ファイル機能を使って原稿をスキャンして、スキャンしたデータを電子メールに添付してください。

1. 原稿をセットします。

2. [スキャン] > [PC] > [Eメール添付] を押します。


3. 本製品がネットワークに接続されている場合、▲または▼を押して、スキャンしたデータを送信するパソコンを表示させ、該当のパソコン名を選択します。



画面上で PIN の入力を求められた場合、パソコンで設定している 4 桁の PIN を入力し、[OK] を押します。

4. 設定を変更するには、 [設定変更] を押します。



 [設定変更] を使用するには、Brother iPrint&Scan がインストールされたパソコンを本製品に接続する必要があります。

5. [スキャン設定] > [本体側の設定に従う] を押します。

6. 変更したいスキャン設定を選択して、[OK] を押します。

オプション

[両面スキャン]
(MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/
MFC-J7610CDW)

詳細

両面スキャンモードを選択します。

オプション	詳細
[カラー設定]	原稿のカラー設定を選択します。
[解像度]	原稿のスキャン解像度を選択します。
[ファイル形式]	原稿のファイル形式を選択します。
[原稿サイズ]	原稿サイズを選択します。
[明るさ]	明るさレベルを選択します。
[コントラスト]	コントラストレベルを選択します。
[傾き補正]	原稿を読み取った時に原稿の傾きを自動的に補正します。
[白紙除去]	オンが選択されていると、スキャンした原稿にある空白ページを除いてデータを保存します。
[白紙除去レベル調整]	スキャンしたデータの空白ページを検出する感度を選択します。感度が高いほど、空白ページが検出されやすくなります。
[地色除去]	除去する地色の濃度を変更します。
[エッジ調整]	原稿の余白を調整します。



設定値をショートカットとして保存するには、[ショートカットとして登録]を押します。設定を直接スタート機能にするかどうかを尋ねられます。画面の指示に従います。

7. [スタート]を押します。

本製品はスキャン動作を開始します。スキャンされたデータを添付ファイルとして、パソコンのメールソフトの送信画面が表示されます。



関連情報

- 本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする

関連トピック：

- 本製品のスキャンボタンを設定する
- Brother iPrint&Scan を使用してスキャンする (Windows/Mac)

スキャンしたデータを E メール受信者に送信する

関連モデル: MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

パソコンを使用せずに、スキャンしたデータを本製品から Eメールの受信者に直接送信します。

- スキャンしたデータを Eメールの受信者に送信するには、ネットワークおよび Eメールの送受信に使用する Eメールサーバーと通信するように本製品を設定する必要があります。
- 操作パネルまたは Web Based Management を使い、これらを設定することができます。
- スキャン to Eメール送信機能を使用するには、本製品をネットワークに接続し、SMTP サーバーにアクセスする必要があります。操作を進める前に、次の SMTP 電子メールの設定が必要になります。
 - サーバーアドレス
 - ポート番号
 - ユーザー名
 - 暗号化タイプ (SSL または TLS)
 - Eメールサーバー証明書 (使用する場合)


これらの設定がない場合は、Eメールサービスプロバイダーまたはネットワーク管理者にお問い合わせください。

- 原稿をセットします。
- [スキャン] > [Eメール送信] を押します。



(MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW)


- Eメールアドレスをユーザー ID と共に登録している場合、セキュリティ機能ロック、Active Directory 認証、または LDAP 認証を使用して本製品にログインすると、[自分宛] ボタンが表示されます。
- お使いの Eメールアドレスにスキャンしたデータを送信するには、[自分宛] を押します。Eメールアドレスが画面に表示されたら、[次へ] を押します。
- Web Based Management でこの機能を有効にするには、左側のナビゲーションバーで、**スキャン > スキャン to Eメール送信** をクリックします。**自分宛に送信** 欄で、**オン** を選択します。

- 以下のいずれかを行って、宛先 Eメールアドレスを入力します。
 - Eメールアドレスを手動で入力するには [手動入力] を押して、画面に表示される文字ボタンを使用して入力します。完了したら、[OK] を押します。
 - Eメールアドレスが本製品のアドレス帳に保存されている場合は、[電話帳] を押して、該当のアドレスを選択します。
[OK] を押します。
- Eメールアドレスを確認し、[次へ] を押します。
- 設定値を変更するには、 [設定変更] を押して、次の手順に進みます。
- 変更するスキャン設定を選択し、[OK] を押します。

オプション	詳細
[両面スキャン] (MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/ MFC-J7610CDW)	両面スキャンモードを選択します。
[カラー設定]	原稿のカラー設定を選択します。
[解像度]	原稿のスキャン解像度を選択します。

オプション	詳細
[ファイル形式]	原稿のファイル形式を選択します。
[原稿サイズ]	原稿サイズを選択します。
[メール タイトル]	Eメールの件名を編集します。
[明るさ]	明るさレベルを選択します。
[コントラスト]	コントラストレベルを選択します。
[ファイル名]	ファイル名を選択または編集します。
[ファイル名項目順序]	ファイル名の日付やカウンター番号、その他の項目の表示順を選択します。
[エッジ調整]	原稿の余白を調整します。
[プレビュー] (MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW)	スキャンしたデータを保存する前に、スキャン結果を画面でプレビューします。



- 変更した設定を初期値とするには、設定値を変更して[設定を保持する]を押し、[はい]を押します。
- お買い上げ時の設定に戻すには、[設定をリセットする]を押し、[はい]を押します。
- 設定値をショートカットとして保存するには、[ショートカットとして登録]を押します。設定を直接スタート機能にするかどうかを尋ねられます。画面の指示に従います。
- (MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW) スキャンしたデータを保存する前にスキャン結果をプレビューするには、を押してから[プレビュー]を押します。本製品は原稿をスキャンし、スキャン結果を画面に表示します。スキャン結果に問題がない場合は、[スタート]を押して保存し、処理を終了します。

7. [スタート]を押します。

本製品はスキャンを開始します。本製品の原稿台ガラスを使用する場合、画面に表示される指示に従ってスキャン操作を終了してください。



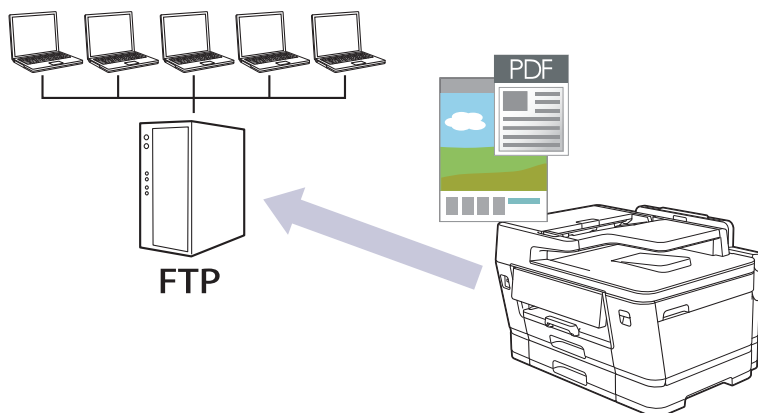
関連情報

- [本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする](#)

▲ホーム > スキャン > 本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする > スキャンしたデータを FTP サーバーに保存する

スキャンしたデータを FTP サーバーに保存する

スキャンしたデータを共有する必要がある場合、原稿をスキャンして FTP サーバーに直接送ることができます。プロファイルを設定して、任意のスキャン to FTP の送信先を保存することもできます。



- スキャン to FTP プロファイルを設定する
- スキャンしたデータを FTP サーバーに送信する

スキャン to FTP プロファイルを設定する

スキャン to FTP プロファイルを設定し、スキャンしたデータを指定の FTP サーバーに直接送ることができます。

1. Web Based Management を起動します。▶▶ [Web Based Management にアクセスする](#)
2. (DCP-J7205CDW/MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW) 左側のナビゲーションバーで、**スキャン > スキャン to FTP/Network** をクリックします。



左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。

3. (MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW) 左側のナビゲーションバーで、**スキャン > スキャン to FTP/SFTP/ネットワークファイル/SharePoint** をクリックします。



左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。

4. **FTP** を選択し、**OK** をクリックします。
5. (DCP-J7205CDW/MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW) **FTP/ネットワークファイル スキャン プロファイル**メニューをクリックします。
6. (MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW) **FTP/SFTP/ネットワークファイル/SharePoint スキャン**プロファイルメニューをクリックします。
7. 設定または変更したいプロファイルを選択します。



?、/、\、"、:、<、>、|、*等の文字を使用すると、送信エラーが起こることがあります。

オプション	詳細
プロファイル名	このサーバープロファイルの名前を入力します (15 文字以下の英数字)。本製品の画面上に入力した名称が表示されます。
サーバー アドレス	ホストアドレス (例: ftp.example.com、最大 64 文字) または IP アドレス (例: 192.23.56.189) を入力します。
ポート番号	FTP サーバーへアクセスするための ポート番号 を設定します。お買い上げ時の設定は、ポート 21 です。ほとんどの場合この設定を変更する必要はありません。
ユーザー名	FTP サーバーへのデータの書き込みが許可されているユーザーのユーザー名 (32 文字以下) を入力します。
パスワード	ユーザー名 欄に入力したユーザー名のパスワード (32 文字以下) を入力します。 パスワード確認 欄にパスワードを再入力します。
SSL/TLS	SSL/TLS オプション を設定して、SSL/TLS 通信を使用して安全にスキャンします。必要に応じて CA 証明書 設定を変更します。
転送先フォルダー	スキャンしたデータの送信先となる FTP サーバー上のフォルダーのパスを入力します。パスの先頭はスラッシュにしないでください。
ファイル名	指定のプリセット名またはユーザー定義の名前から、ファイル名を選択します。ナビゲーションメニューの スキャン ファイル名称 メニューで、ユーザー定義の名前とファイル名のスタイルを設定できます。
画質	品質設定を選択します。 本体で設定 オプションを選択した場合、スキャンプロファイルを使用するたびに設定を選択するように要求されます。
ファイル形式	スキャンした文書に使用するファイル形式を選択します。 本体で設定 オプションを選択した場合、スキャンプロファイルを使用するたびに設定を選択するように要求されます。
原稿サイズ	リストから原稿サイズを選択します。スキャンする原稿のサイズが正しいかどうかを確認します。

オプション	詳細
傾き補正 (ADF 傾き補正)	オンを選択すると、原稿を読み取った時に原稿の傾きが自動的に補正されるように本製品を設定します。
白紙除去	オンオプションを選択して、スキャン結果から原稿の空白ページを削除します。
白紙除去レベル調整	スキャンしたデータの空白ページを検出する感度を選択します。感度が高いほど、空白ページが検出されやすくなります。
両面読取 (MFC-J7310CDW/ MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW)	元のレイアウトに応じて 長辺とじ または 短辺とじ オプションを選択して、原稿の両面をスキャンします。
地色除去	除去する地色の量を変更します。
エッジ調整	原稿の余白を調整します。
明るさ	明るさレベルを選択します。
コントラスト	コントラストレベルを選択します。
パッシブモード	FTP サーバーおよびネットワークファイアウォール設定に応じて、 パッシブモード のオフ/オン設定を切り替えます。お買い上げ時の設定はオンです。ほとんどの場合この設定を変更する必要はありません。

8. **OK** をクリックします。

✓ 関連情報

- [スキャンしたデータを FTP サーバーに保存する](#)

関連トピック：

- [Web Based Management にアクセスする](#)

スキャンしたデータを FTP サーバーに送信する

>> DCP-J7205CDW/MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW
>> MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW


DCP-J7205CDW/MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW

1. 原稿をセットします。
2. [スキャン] > [FTP サーバー] を押します。
3. Web Based Management を使用してセットアップした、サーバーのプロファイルが一覧表示されます。使用するプロファイルを選択します。プロファイルが完全ではない場合（例えば、ログオンアカウント名およびパスワードが存在しない、または画質やファイル形式が指定されていない）、必要な情報の入力を求められます。
4. [スタート] を押します。
本製品はスキャンを開始します。本製品の原稿台ガラスを使用してスキャンする場合は、画面の指示に従ってスキャン操作を終了してください。

MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

1. 原稿をセットします。
2. [スキャン] > [(S) FTPサーバー] を押します。
3. Web Based Management を使用してセットアップした、サーバーのプロファイルが一覧表示されます。使用するプロファイルを選択します。プロファイルが完全ではない場合（例えば、ログオンアカウント名およびパスワードが存在しない、または画質やファイル形式が指定されていない）、必要な情報の入力を求められます。



スキャンしたデータを保存する前にスキャン結果をプレビューするには、 を押してから [プレビュー] を押します。本製品は原稿をスキャンし、スキャン結果を画面に表示します。スキャン結果に問題がない場合は、[スタート] を押して保存し、処理を終了します。

4. [スタート] を押します。
本製品はスキャンを開始します。本製品の原稿台ガラスを使用してスキャンする場合は、画面の指示に従ってスキャン操作を終了してください。

✓ 関連情報

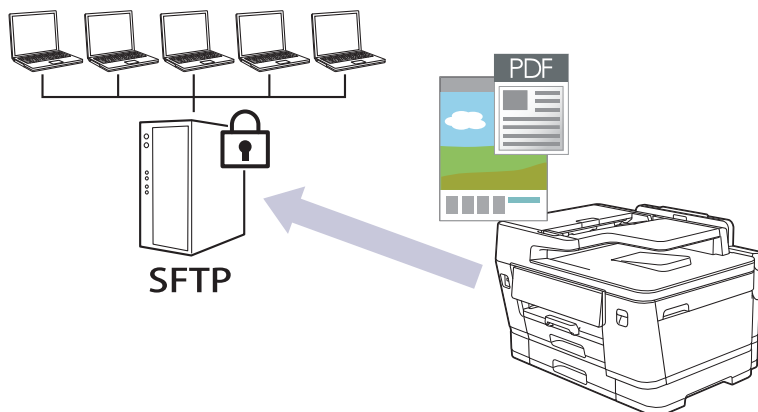
- スキャンしたデータを FTP サーバーに保存する

▲ホーム > スキャン > 本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする > スキャンしたデータを SSH サーバー (SFTP) に保存する

スキャンしたデータを SSH サーバー (SFTP) に保存する

関連モデル: MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

セキュアシェルプロトコルを使用して、原稿をネットワーク上の宛先にスキャンするときに、プライベートで安全なデータストリームを確立します。さらに便利にするために、異なるプロファイルを設定して、任意のスキャン to SFTP の送信先を保存します。



- スキャン to SFTP プロファイルを設定する
- Web Based Management を使用してクライアント鍵ペアを作成する
- Web Based Management を使用してクライアント鍵ペアをエクスポートする
- Web Based Management を使用してサーバーの公開鍵をインポートする
- スキャンしたデータを SFTP サーバーに送信する

スキャン to SFTP プロファイルを設定する

関連モデル: MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

スキャン to SFTP プロファイルを設定して、スキャンしたデータを SFTP の場所に直接アップロードします。

1. Web Based Management を起動します。▶▶ [Web Based Management にアクセスする](#)
2. 左側のナビゲーションバーで、**スキャン > スキャン to FTP/SFTP/ネットワークファイル/SharePoint** をクリックします。



左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。

3. **SFTP** を選択し、**OK** をクリックします。
4. **FTP/SFTP/ネットワークファイル/SharePoint スキャンプロファイル**メニューをクリックします。
5. 設定または変更したいプロファイルを選択します。



?、/、\、"、:、<、>、|、*等の文字を使用すると、送信エラーが起こることがあります。

オプション	詳細
プロファイル名	このサーバープロファイルの名前を入力します (15 文字以下の英数字)。本製品の画面上に入力した名称が表示されます。
サーバー アドレス	ホストアドレス (例: ftp.example.com、最大 64 文字) または IP アドレス (例: 192.23.56.189) を入力します。
ユーザー名	SFTP サーバーへのデータの書き込みが許可されているユーザーのユーザー名 (32 文字以下) を入力します。
認証方法	パスワード または 公開鍵 を選択します。 次のいずれかを行ってください： <ul style="list-style-type: none"> • パスワードを選択した場合、ユーザー名欄に入力したユーザー名に対するパスワード (最大 32 文字) を入力します。パスワード確認欄にパスワードを再入力します。 • 公開鍵を選択した場合、クライアント鍵ペアドロップダウンリストから、認証の種類を選択します。
サーバー公開鍵	認証の種類を選択します。
転送先フォルダー	スキャンしたデータの送信先となる SFTP サーバー上のフォルダーのパスを入力します。パスの先頭はスラッシュにしないでください。
ファイル名	指定のプリセット名またはユーザー定義の名前から、ファイル名を選択します。ナビゲーションメニューの スキャン ファイル名称 メニューで、ユーザー定義の名前とファイル名のスタイルを設定できます。
画質	品質設定を選択します。 本体で設定 オプションを選択した場合、スキャンプロファイルを使用するたびに設定を選択するように要求されます。
ファイル形式	スキャンした文書に使用するファイル形式を選択します。 本体で設定 オプションを選択した場合、スキャンプロファイルを使用するたびに設定を選択するように要求されます。
原稿サイズ	リストから原稿サイズを選択します。スキャンする原稿のサイズが正しいかどうかを確認します。
傾き補正 (ADF 傾き補正)	オン を選択すると、原稿を読み取った時に原稿の傾きが自動的に補正されるように本製品を設定します。
白紙除去	オン オプションを選択して、スキャン結果から原稿の空白ページを削除します。

オプション	詳細
白紙除去レベル調整	スキャンしたデータの空白ページを検出する感度を選択します。感度が高いほど、空白ページが検出されやすくなります。
両面読取	元のレイアウトに応じて 長辺とじ または 短辺とじ オプションを選択して、原稿の両面をスキャンします。
地色除去	除去する地色の量を変更します。
エッジ調整	原稿の余白を調整します。
明るさ	明るさレベルを選択します。
コントラスト	コントラストレベルを選択します。
ポート番号	SFTP サーバーへアクセスするための ポート番号 を設定します。お買い上げ時の設定は、ポート 22 です。ほとんどの場合この設定を変更する必要はありません。

6. **OK** をクリックします。

✓ 関連情報

- スキャンしたデータを SSH サーバー (SFTP) に保存する

関連トピック：

- [Web Based Management にアクセスする](#)

Web Based Management を使用してクライアント鍵ペアを作成する

関連モデル: MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

1. Web Based Management を起動します。▶▶ [Web Based Management にアクセスする](#)
2. 左側のナビゲーションバーで、**ネットワーク > セキュリティ > クライアント鍵ペア**をクリックします。



左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。

3. **クライアント鍵ペアの作成**をクリックします。
4. **クライアント鍵ペア名**欄に、任意の名前を入力します (最大 20 文字)。
5. **公開鍵アルゴリズム**ドロップダウンリストをクリックし、使用するアルゴリズムを選択します。
6. **OK** をクリックします。
クライアント鍵ペアが作成され、本製品のメモリーに保存されます。**クライアント鍵ペア一覧**に、クライアント鍵ペア名と公開鍵アルゴリズムが表示されます。

✓ 関連情報

- [スキャンしたデータを SSH サーバー \(SFTP\) に保存する](#)

関連トピック :

- [Web Based Management にアクセスする](#)

▲ホーム > スキャン > 本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする > スキャンしたデータを SSH サーバー (SFTP) に保存する > Web Based Management を使用してクライアント鍵ペアをエクスポートする

Web Based Management を使用してクライアント鍵ペアをエクスポートする

関連モデル: MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

1. Web Based Management を起動します。▶▶ [Web Based Management にアクセスする](#)
2. 左側のナビゲーションバーで、**ネットワーク > セキュリティ > クライアント鍵ペア**をクリックします。



左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。

3. **クライアント鍵ペア一覧**と共に表示される**公開鍵のエクスポート**をクリックします。
4. **OK** をクリックします。

クライアント鍵ペアがパソコンにエクスポートされます。



関連情報

- [スキャンしたデータを SSH サーバー \(SFTP\) に保存する](#)

関連トピック :

- [Web Based Management にアクセスする](#)

▲ホーム > スキャン > 本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする > スキャンしたデータを SSH サーバー（SFTP）に保存する > Web Based Management を使用してサーバーの公開鍵をインポートする

Web Based Management を使用してサーバーの公開鍵をインポートする

関連モデル: MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

1. Web Based Management を起動します。▶▶ [Web Based Management にアクセスする](#)
2. 左側のナビゲーションバーで、**ネットワーク > セキュリティ > サーバー公開鍵**をクリックします。



左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。

3. **サーバー公開鍵のインポート**をクリックします。
4. インポートするファイルを指定します。
5. **OK** をクリックします。

サーバー公開鍵が本製品にインポートされます。



関連情報

- [スキャンしたデータを SSH サーバー（SFTP）に保存する](#)

関連トピック：

- [Web Based Management にアクセスする](#)


▲ホーム > スキャン > 本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする > スキャンしたデータを SSH サーバー (SFTP) に保存する > スキャンしたデータを SFTP サーバーに送信する

スキャンしたデータを SFTP サーバーに送信する

関連モデル: MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

1. 原稿をセットします。
2. [スキャン] > [(S)FTPサーバー] を押します。
3. Web Based Management を使用してセットアップした、サーバーのプロファイルが一覧表示されます。使用するプロファイルを選択します。プロファイルが不完全な場合 (例えば、画質やファイル形式が指定されていない)、必要な情報の入力を求められます。



スキャンしたデータを保存する前にスキャン結果をプレビューするには、 を押してから [プレビュー] を押します。本製品は原稿をスキャンし、スキャン結果を画面に表示します。スキャン結果に問題がない場合は、[スタート] を押して保存し、処理を終了します。

4. [スタート] を押します。
本製品はスキャンを開始します。本製品の原稿台ガラスを使用してスキャンする場合は、画面の指示に従ってスキャン操作を終了してください。



関連情報

- スキャンしたデータを SSH サーバー (SFTP) に保存する

▲ホーム > スキャン > 本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする > スキャンしたデータをネットワークサーバーに保存する (Windows)

スキャンしたデータをネットワークサーバーに保存する (Windows)

スキャンしたデータを、ネットワーク上の CIFS サーバーに直接送ることができます。プロファイルを設定して、任意のスキャン to ネットワークの送信先を保存することもできます。

- スキャン to ネットワークプロファイルを設定する
- スキャンしたデータを CIFS サーバーに送信する

スキャン to ネットワークプロファイルを設定する

スキャン to ネットワークのプロファイルを設定し、スキャンしたデータを指定の CIFS サーバーに直接送ることができます。

1. Web Based Management を起動します。▶▶ [Web Based Management にアクセスする](#)
2. (DCP-J7205CDW/MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW) 左側のナビゲーションバーで、**スキャン > スキャン to FTP/Network** をクリックします。



左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。

3. (MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW) 左側のナビゲーションバーで、**スキャン > スキャン to FTP/SFTP/ネットワークファイル/SharePoint** をクリックします。



左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。

4. **ネットワーク**を選択し、**OK** をクリックします。



(MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW)
CIFS サーバー上の指定したフォルダーにデータを送信する場合は、**自分のフォルダに送信でオン**を選択します。

5. (DCP-J7205CDW/MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW) **FTP/ネットワークファイル スキャンプロファイル**メニューをクリックします。
6. (MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW) **FTP/SFTP/ネットワークファイル/SharePoint スキャンプロファイル**メニューをクリックします。
7. 設定または変更したいプロファイルを選択します。



?、/、\、"、:、<、>、|、*等の文字を使用すると、送信エラーが起こることがあります。

オプション	詳細
プロファイル名	このサーバープロファイルの名前を入力します (15 文字以下の英数字)。本製品の画面上に入力した名称が表示されます。
ネットワークフォルダパス	スキャンしたデータの送信先である CIFS サーバー上のフォルダーのパスを入力します。
ファイル名	指定のプリセット名またはユーザー定義の名前から、ファイル名を選択します。ナビゲーションメニューの スキャン ファイル名称 メニューで、ユーザー定義の名前とファイル名のスタイルを設定できます。
画質	品質設定を選択します。 本体で設定 オプションを選択した場合、スキャンプロファイルを使用するたびに設定を選択するように要求されます。
ファイル形式	スキャンした文書に使用するファイル形式を選択します。 本体で設定 オプションを選択した場合、スキャンプロファイルを使用するたびに設定を選択するように要求されます。
原稿サイズ	リストから原稿サイズを選択します。スキャンする原稿のサイズが正しいかどうかを確認します。
傾き補正 (ADF 傾き補正)	オン を選択すると、原稿を読み取った時に原稿の傾きが自動的に補正されるように本製品を設定します。
白紙除去	オン オプションを選択して、スキャン結果から原稿の空白ページを削除します。
白紙除去レベル調整	スキャンしたデータの空白ページを検出する感度を選択します。感度が高いほど、空白ページが検出されやすくなります。
両面読取 (MFC-J7310CDW/ MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW)	元のレイアウトに応じて 長辺とじ または 短辺とじ オプションを選択して、原稿の両面をスキャンします。

オプション	詳細
地色除去	除去する地色の量を変更します。
エッジ調整	原稿の余白を調整します。
明るさ	明るさレベルを選択します。
コントラスト	コントラストレベルを選択します。
接続時にパスワード認証を行う	このプロファイルをパスワードで保護するには、 オン を選択し、 接続パスワード 欄に4桁のパスワードを入力します。
認証方法	認証方式を選択します。
ユーザー名	ネットワークフォルダパス欄で指定したフォルダーへのデータの書き込み許可を持つユーザー名（最大96文字）を入力します。ユーザー名がドメインの一部である場合、以下のいずれかの形式でユーザー名を入力します。 ユーザー名@ドメイン名 ドメイン名\ユーザー名
パスワード	ユーザー名 欄に入力したユーザー名のパスワード（32文字以下）を入力します。 パスワード確認 欄にパスワードを再入力します。
Kerberos サーバーアドレス	Kerberos サーバーアドレスを入力します（例： kerberos.example.com、最大64文字）。

8. **OK** をクリックします。
9. SNTP（ネットワークタイムサーバー）を設定するか、操作パネルで日付、時刻、およびタイムゾーンを正しく設定する必要があります。時刻は、Kerberos サーバーおよび CIFS サーバーで使用されるものと一致しなければなりません。

✓ 関連情報

- [スキャンしたデータをネットワークサーバーに保存する（Windows）](#)

関連トピック：

- [Web Based Management で日時を設定する](#)
- [Web Based Management にアクセスする](#)

スキャンしたデータを CIFS サーバーに送信する

1. 原稿をセットします。
2. [スキャン] > [ネットワーク] を押します。




(MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW)

- ユーザー ID を登録している場合、Active Directory または LDAP 認証を使用して本製品にログインすると、[自分のフォルダ] が表示されます。
- CIFS サーバー上の指定したフォルダにスキャンしたデータを送信するには、[自分のフォルダ] を押します。
- Web Based Management でこの機能を有効にするには、左側のナビゲーションバーで、**スキャン > スキャン to FTP/SFTP/ネットワークファイル/SharePoint** をクリックします。**自分のフォルダに送信** 欄で、**オン** を選択します。

3. Web Based Management を使用してセットアップした、サーバーのプロファイルが一覧表示されます。使用するプロファイルを選択します。プロファイルが完全ではない場合 (例えば、ログオンアカウント名およびパスワードが存在しない、または画質やファイル形式が指定されていない)、必要な情報の入力を求められます。



(MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW) スキャンしたデータを保存する前にスキャン結果をプレビューするには、 を押してから [プレビュー] を押します。本製品は原稿をスキャンし、スキャン結果を画面に表示します。スキャン結果に問題がない場合は、[スタート] を押して保存し、処理を終了します。

4. [スタート] を押します。
本製品はスキャンを開始します。本製品の原稿台ガラスを使用してスキャンする場合は、画面の指示に従ってスキャン操作を終了してください。



関連情報

- [スキャンしたデータをネットワークサーバーに保存する \(Windows\)](#)

スキャンしたデータを SharePoint サーバーに保存する

関連モデル: MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

スキャンした情報を共有する必要がある場合、原稿をスキャンして、SharePoint サーバーに直接送信します。さらに便利な使用方法として、異なるプロファイルを設定して、任意のスキャン to SharePoint の送信先を保存します。


- [スキャン to SharePoint プロファイルを設定する](#)
- [スキャンしたデータを SharePoint サーバーに送信する](#)

スキャン to SharePoint プロファイルを設定する


関連モデル: MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

スキャン to SharePoint プロファイルを設定してスキャンし、スキャンしたデータを SharePoint の指定先に直接アップロードします。

1. Web Based Management を起動します。▶▶ [Web Based Management にアクセスする](#)
2. 左側のナビゲーションバーで、**スキャン > スキャン to FTP/SFTP/ネットワークファイル/SharePoint** をクリックします。

 左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。

3. **SharePoint** を選択し、**OK** をクリックします。
4. **FTP/SFTP/ネットワークファイル/SharePoint スキャンプロファイルメニュー** をクリックします。
5. 設定または変更したいプロファイルを選択します。

 ?、/、\、"、:、<、>、|、*等の文字を使用すると、送信エラーが起こることがあります。

オプション	詳細
プロファイル名	このサーバープロファイルの名前を入力します（15文字以下の英数字）。本製品の画面上に入力した名称が表示されます。
SharePoint サイトのアドレス	ブラウザのアドレスバーに表示されたフルパスのアドレス（例：http://SharePointSiteAddress/Shared%20Documents/Forms/AllItems.aspx）、または IP アドレス（例：http://192.168.0.1/Shared%20Documents/Forms/AllItems.aspx）をコピーアンドペーストします。
SSL/TLS	SharePoint サイトのアドレス欄 のアドレスが「https://」で始まる場合は、 サーバー証明書を検証 チェックボックスを選択してサーバー証明書を確認できます。
ファイル名	指定のプリセット名またはユーザー定義の名前から、ファイル名を選択します。ナビゲーションメニューの スキャン ファイル名称 メニューで、ユーザー定義の名前とファイル名のスタイルを設定できます。
画質	品質設定を選択します。 本体で設定 オプションを選択した場合、スキャンプロファイルを使用するたびに設定を選択するように要求されます。
ファイル形式	スキャンした文書に使用するファイル形式を選択します。 本体で設定 オプションを選択した場合、スキャンプロファイルを使用するたびに設定を選択するように要求されます。
原稿サイズ	リストから原稿サイズを選択します。スキャンする原稿のサイズが正しいかどうかを確認します。
傾き補正 (ADF 傾き補正)	オン を選択すると、原稿を読み取った時に原稿の傾きが自動的に補正されるように本製品を設定します。
白紙除去	オン オプションを選択して、スキャン結果から原稿の空白ページを削除します。
白紙除去レベル調整	スキャンしたデータの空白ページを検出する感度を選択します。感度が高いほど、空白ページが検出されやすくなります。
両面読取	元のレイアウトに応じて 長辺とじ または 短辺とじ オプションを選択して、原稿の両面をスキャンします。
地色除去	除去する地色の量を変更します。
エッジ調整	原稿の余白を調整します。

オプション	詳細
明るさ	明るさレベルを選択します。
コントラスト	コントラストレベルを選択します。
接続時にパスワード認証を行う	このプロファイルをパスワードで保護するには、 オン を選択し、 接続パスワード 欄に4桁のパスワードを入力します。
認証方法	認証方式を選択します。 自動 を選択した場合、認証方式は自動的に検出されます。
ユーザー名	SharePoint サイトのアドレス 欄で指定したフォルダーへのデータの書き込み許可を持つユーザー名（最大 96 文字）を入力します。ユーザー名がドメインの一部である場合、以下のいずれかの形式でユーザー名を入力します。 ユーザー名@ドメイン名 ドメイン名\ユーザー名
パスワード	ユーザー名 欄に入力したユーザー名のパスワード（32 文字以下）を入力します。 パスワード確認 欄にパスワードを再入力します。
Kerberos サーバーアドレス	Kerberos サーバーアドレスを入力します（例： kerberos.example.com、最大 64 文字）。

6. **OK** をクリックします。

✓ 関連情報

- [スキャンしたデータを SharePoint サーバーに保存する](#)

関連トピック：


- [Web Based Management にアクセスする](#)

スキャンしたデータを SharePoint サーバーに送信する

関連モデル: MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

1. 原稿をセットします。
2. [スキャン] > [SharePoint] を押します。
3. Web Based Management を使用してセットアップした、サーバーのプロファイルが一覧表示されます。使用するプロファイルを選択します。プロファイルが完全ではない場合（例えば、ログオンアカウント名およびパスワードが存在しない、または画質やファイル形式が指定されていない）、必要な情報の入力を求められます。



スキャンしたデータを保存する前にスキャン結果をプレビューするには、 を押してから [プレビュー] を押します。本製品は原稿をスキャンし、スキャン結果を画面に表示します。スキャン結果に問題がない場合は、[スタート] を押して保存し、処理を終了します。

4. [スタート] を押します。
本製品はスキャンを開始します。本製品の原稿台ガラスを使用してスキャンする場合は、画面の指示に従ってスキャン操作を終了してください。



関連情報

- [スキャンしたデータを SharePoint サーバーに保存する](#)

▲ホーム > スキャン > 本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする > Web サービスを使ってスキャンする (Windows)



Web サービスを使ってスキャンする (Windows)

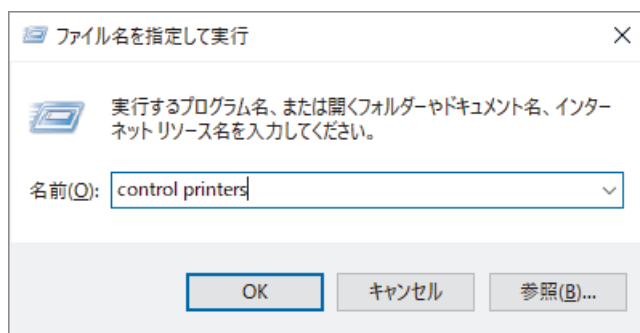
Windows 10 および Windows 11 をお使いの場合、Web サービスプロトコルにより、ネットワーク上の本製品を使ってスキャンすることができます。Web サービス経由でドライバーをインストールする必要があります。

- Web サービスプロトコルを使用してスキャナードライバーをインストールする (Windows)
- 本製品から Web サービスを使ってスキャンする (Windows)
- Web サービスプロトコルのスキャン設定を行う (Windows)


Web サービスプロトコルを使用してスキャナードライバーをインストールする (Windows)

- 本製品に適切なソフトウェアおよびドライバーがインストールされていることを確認します。
- ホストパソコンと本製品が同一のサブネット上に存在すること、またはこれら2つの機器間のデータ通信ができるようにルーターが正しく設定されていることを確認します。
- この設定を行う前に、本製品で IP アドレスを設定する必要があります。


1. パソコンのキーボードで、キーを長押ししながら キーを押して、**ファイル名を指定して実行**を起動します。
2. **"control printers"**を**名前:**欄に入力し、**OK**をクリックします。




デバイスとプリンター画面が表示されます。

 デバイスとプリンター画面が表示されない場合、**デバイス > その他のデバイスとプリンターの設定**をクリックします。

3. **デバイスの追加**をクリックします。

 本製品の Web サービス名は、お使いのモデル名と MAC アドレスです。

4. インストール先の製品を選択し、画面の指示に従います。

 ドライバーをアンインストールするには、**デバイスの削除**をクリックします。

✓ 関連情報

- [Web サービスを使ってスキャンする \(Windows\)](#)

▲ホーム > スキャン > 本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする > Web サービスを使ってスキャンする (Windows) > 本製品から Web サービスを使ってスキャンする (Windows)

本製品から Web サービスを使ってスキャンする (Windows)

Web サービスでドライバーをインストールしていると、本製品の操作パネルに Web サービスの設定項目が表示されます。

メモリー不足のエラーメッセージが表示された場合は、**用紙サイズ**設定で小さいサイズを選択するか、**解像度 (DPI)** 設定で低い解像度を選択します。

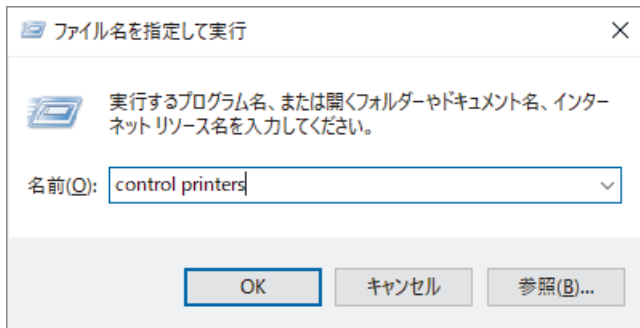
1. 原稿をセットします。
2. [スキャン] > [Web サービス] を押します。
3. ▲または▼を押して、使用するスキャンの種類を選択し、押します。
4. ▲または▼を押して、データ送信先のパソコンを表示し、パソコン名を選択します。
5. [スタート] を押します。
本製品はスキャンを開始します。

✓ 関連情報


- [Web サービスを使ってスキャンする \(Windows\)](#)

Web サービスプロトコルのスキャン設定を行う (Windows)

1. パソコンのキーボードで、**[Win]**キーを長押ししながら**[R]**キーを押して、**ファイル名を指定して実行**を起動します。
2. **"control printers"**を**名前:**欄に入力し、**OK**をクリックします。



デバイスとプリンター画面が表示されます。

 デバイスとプリンター画面が表示されない場合、**デバイス > その他のデバイスとプリンターの設定**をクリックします。


3. 本製品のアイコンを右クリックし、**スキャン プロファイル**を選択します。**スキャン プロファイル**ダイアログボックスが表示されます。
4. 目的のスキャンプロファイルを選択します。
5. **スキャナー**一覧で選択されたモデル名が、Web サービスのスキャンに対応している製品であることを確認し、**既定に設定**ボタンをクリックします。
6. **編集**をクリックします。
既定のプロファイルの編集ダイアログボックスが表示されます。
7. **スキャナーの種類、用紙サイズ、色の形式、ファイルの種類、解像度 (DPI)、明るさおよびコントラスト**設定を選択します。(お使いのモデルによって使用可能なオプションは異なります。)
8. **プロファイルの保存**ボタンをクリックします。
Web サービスを使ってスキャンする場合のプロトコルとして適用されます。

スキャンアプリケーションを選択するよう表示された場合は、一覧から Windows FAX とスキャンを選択します。

関連情報

- [Web サービスを使ってスキャンする \(Windows\)](#)

Brother iPrint&Scan を使用してスキャンする (Windows/Mac)

1. 原稿をセットします。
 2. Brother iPrint&Scan を起動します。
 - Windows :
パソコンのデスクトップにある  (Brother iPrint&Scan) アイコンをダブルクリックします。
詳しい説明は「関連情報」をご覧ください。
 - Mac :
Finder メニューバーで **移動** > **アプリケーション** をクリックし、iPrint&Scan アイコンをダブルクリックします。
- Brother iPrint&Scan 画面が表示されます。

お願い

最新のアプリケーションをダウンロードするには :

- Windows の場合 :
support.brother.com/downloads でお使いのモデルのソフトウェアダウンロードページに進み、Brother iPrint&Scan をダウンロードしてインストールします。
- Mac の場合 :
Apple App Store から、Brother iPrint&Scan をダウンロードして、インストールします。

3. 本製品が選択されていない場合は、**製品の追加 / 製品を選択** ボタンをクリックし、一覧から本製品のモデル名を選択します。OK をクリックします。
4. **スキャンアイコン** をクリックします。
5. スキャン設定を行い、**スキャンボタン** をクリックしてスキャンを開始します。
6. すべての文書をスキャンしたら、スキャン済みデータを保存および共有するオプションを選択します。
7. **ファイル名** および **ファイル形式** を含めて詳細設定を行います。



複数のスキャンを 1 つのファイルにまとめるには、**ファイル形式** として PDF を選択します。

8. スキャンプロセスを終了します。

✓ 関連情報

- [スキャン](#)

関連トピック :

- [Brother iPrint&Scan へのアクセス \(Windows/Mac\)](#)


お使いのパソコンからスキャンする (Windows)


お使いのパソコンを使用して、写真や文書の本製品でスキャンします。弊社から提供されているソフトウェアやお使いのスキャンアプリケーションを使用します。

- [Kofax PaperPort™ 14SE](#) またはその他の Windows アプリケーションを使用してスキャンする
- [Windows FAX とスキャンを使ってスキャンする](#)

Kofax PaperPort™ 14SE またはその他の Windows アプリケーションを使用してスキャンする

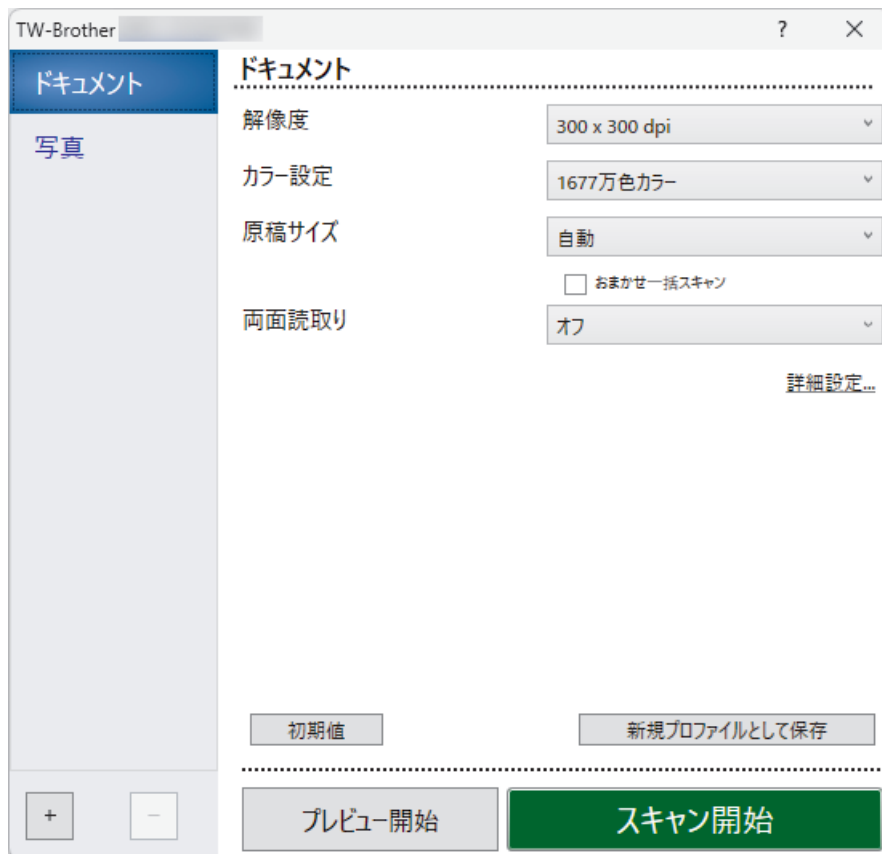
Kofax PaperPort™ 14SE アプリケーションをスキャンに使用することができます。

Kofax PaperPort™ 14SE アプリケーションをダウンロードするには、 (Brother Utilities) をクリックし、左側のナビゲーションバーで**もっと活用する**を選択して、**PaperPort** をクリックします。

 これらの手順は、PaperPort™ 14SE を使用してスキャンする場合の指示です。その他の Windows アプリケーションの場合も、手順は同様です。PaperPort™ 14SE は、TWAIN ドライバーと WIA ドライバーをサポートしています。TWAIN ドライバー（推奨）は、本手順で使用されています。

お使いのモデルによっては、Kofax PaperPort™ 14SE が含まれていない場合があります。含まれていない場合、スキャンに対応している他のアプリケーションソフトウェアを使用できます。

1. **原稿をセットします。**
2. PaperPort™ 14SE を起動します。
次のいずれかを行ってください：
 - Windows 11
 > **すべて** > **Kofax PaperPort 14** > **PaperPort** をクリックします。
 - Windows 10
 > **Kofax PaperPort 14** > **PaperPort** をクリックします。
3. **デスクトップメニュー**をクリックして、**デスクトップリボン**で**スキャン設定**をクリックします。
画面の左側に、**スキャンまたは写真の取り込み**パネルが表示されます。
4. **選択**をクリックします。
5. 利用可能なスキャナー一覧から、名前に **TWAIN: TW** が含まれるお使いのモデルを選択します。
6. **OK** をクリックします。
7. **スキャンまたは写真の取り込み**パネルで**スキャナ ダイアログ ボックスの表示**チェックボックスを選択します。
8. **スキャン**をクリックします。
スキャナーセットアップダイアログボックスが表示されます。



9. 必要に応じて、スキャナーセットアップダイアログボックスで設定値を調整します。

10. **原稿サイズ**ドロップダウンリストから原稿サイズを選択します。



原稿の両面をスキャンするには (MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW) :
自動両面スキャンは、ADF(自動原稿送り装置)を使用する場合にのみ利用可能です。
プレビュー機能を使用してスキャンした画像をプレビューすることはできません。

11. 画像をプレビューして、スキャンする前に不要な部分を切り取りたい場合は、**プレビュー開始**をクリックします。

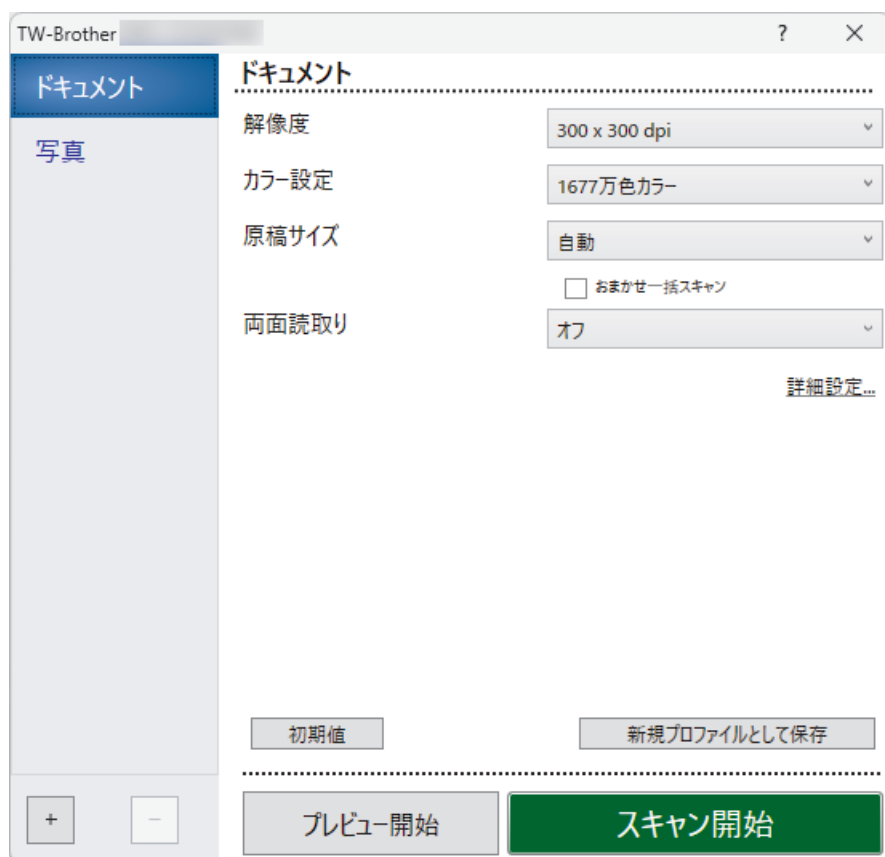
12. **スキャン開始**をクリックします。
本製品はスキャンを開始します。




関連情報

- お使いのパソコンからスキャンする (Windows)
 - TWAIN ドライバーの設定 (Windows)

TWAIN ドライバーの設定 (Windows)



 設定項目名および設定可能な値は、ご使用の製品によって異なります。

1. スキャン設定

スキャンする原稿の種類にあわせて**写真**または**ドキュメント**を選択します。

スキャン (画像種類)		解像度	カラー設定
写真	写真のスキャンに使用します。	300 x 300 dpi	1677 万色カラー
ドキュメント	テキスト原稿をスキャンするときを使用します。	300 x 300 dpi	1677 万色カラー

2. 解像度

解像度 ドロップダウンリストからスキャン解像度を選択します。解像度を上げると、スキャンしたデータの画質は向上しますが、ファイルサイズが大きくなったり、スキャンするのに時間がかかります。

3. カラー設定

さまざまな色濃度の中から選択します。

• モノクロ

文字原稿または線画に使用します。

• 256 階調グレー

写真やグラフィックに使用します。このモードでは、最大で 256 段階の色調のグレーを使用して、より正確に細部を再現します。

• 1677 万色カラー

最も正確に色を再現した画像を作成したい場合に適しています。最大で 1680 万色を使って画像をスキャンしますが、最も多くのメモリーが必要とされ、転送時間が最も長くなります。

4. 原稿サイズ

あらかじめ設定されたスキャンサイズから、使用する原稿と同じサイズを選択します。

ユーザー定義サイズを選択すると、**ユーザー定義サイズ設定**ダイアログボックスが表示され、原稿サイズを指定できます。

5. おまかせ一括スキャン

原稿台ガラスにセットされた複数の原稿を一括でスキャンします。複数の原稿を一度にスキャンし、複数のファイルまたは複数ページを含んだ1つのファイルが作成されます。

6. (MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW) 両面読取り

原稿の両面をスキャンします。自動両面スキャン機能を使用する場合、ページをめくったときに向きが意図した通りになるように、**両面読取り**ドロップダウンリストから**長辺をとじる**または**短辺をとじる**を選択する必要があります。

7. 詳細設定

スキャナーセットアップダイアログボックスの**詳細設定**リンクをクリックして、詳細設定を行います。

• 原稿補正

- 傾き補正

原稿台ガラスからページがスキャンされた時に、原稿の傾きが自動的に修正されるよう本製品を設定します。

- 原稿ふち調整

原稿の余白を調整します。

- 画像回転

スキャンした画像を回転します。

- 塗りつぶし

スキャンした画像の四辺の縁を、選択した色と範囲で塗りつぶします。

- 白紙除去

スキャン結果から原稿の空白ページを取り除きます。

- 定型サイズ出力(レター/リーガル)

サイズが異なる原稿をスキャンします。本製品は各原稿のサイズを検出し、レターサイズとリーガルサイズのページを含むファイルを作成します。このモードを使用するには、**原稿サイズ**ドロップダウンリストから**自動オプション**を選択します。

• 画質調整

- カラートーン調整

カラーの明暗を調整します。

- 背景スムージング

• 裏写り・地紋除去

裏写りや地紋を防止します。

• 地色除去

原稿の背景にある地色を取り除き、スキャンしたデータを見やすくします。

- ドロップアウトカラー

スキャンした画像から取り除きたい色を選択します。

- エッジ強調

文字を鮮明にします。

- ノイズ軽減

スキャン画像の品質を改善させます。**ノイズ軽減**は、**1677 万色カラー**および **300 x 300 dpi**、**400 x 400 dpi**、または **600 x 600 dpi** のスキャン解像度を選択した場合に利用可能です。

• モノクロ画質調整

- モノクロ化レベル調整

しきい値を調整してモノクロ画像を生成します。

- 文字補正

とぎれた文字や不完全な文字を調整して読みやすくします。

- 白黒反転

モノクロ画像の白黒を反転します。

- **搬送制御**

- **レイアウト**

レイアウトを選択します。

- **継続スキャン**

複数のページをスキャンするには、このオプションを選択します。1 ページ目がスキャンされた後に、スキャンを続けるか終了するかを選択します。



関連情報

- [Kofax PaperPort™ 14SE またはその他の Windows アプリケーションを使用してスキャンする](#)
-

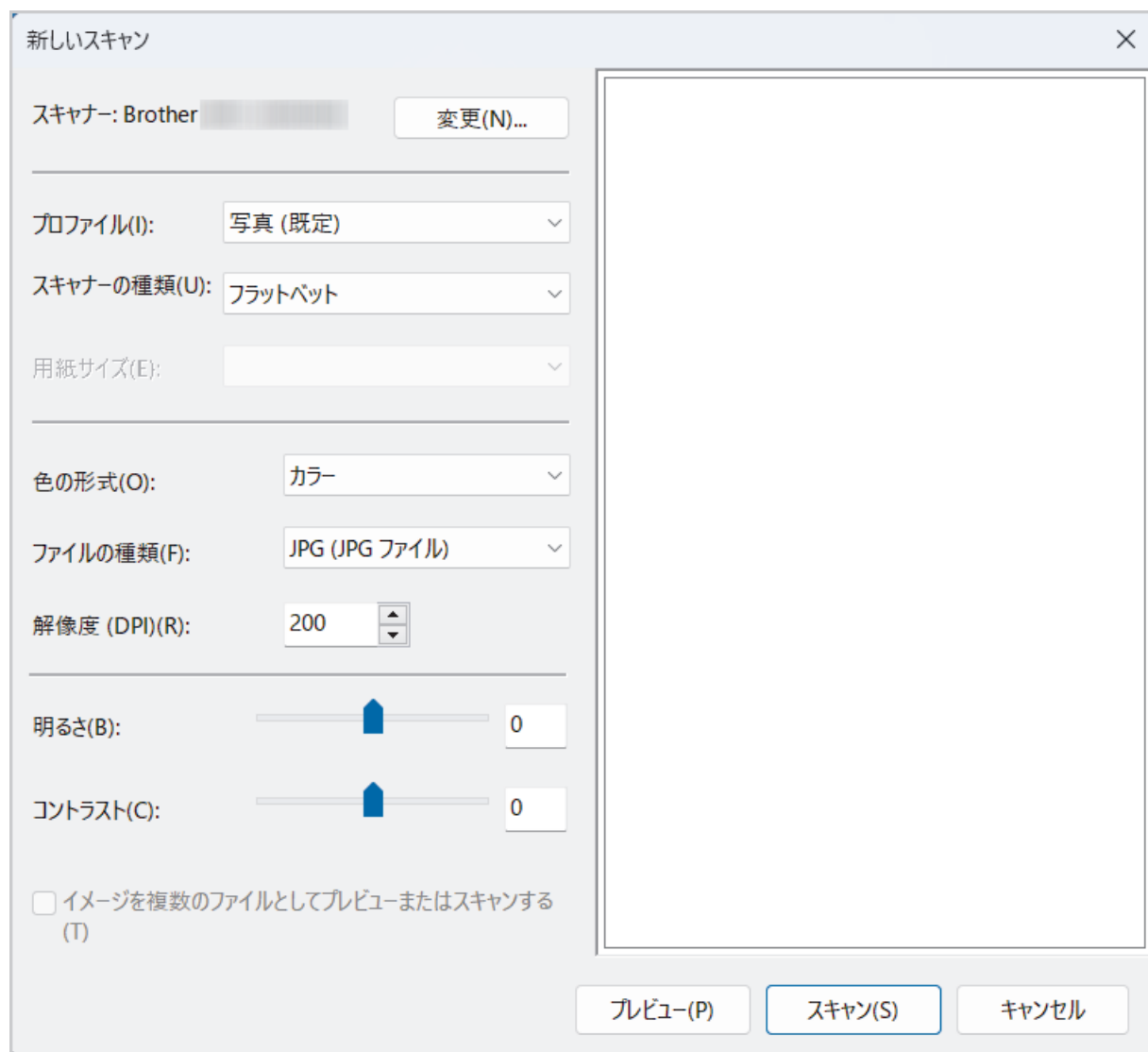
Windows FAX とスキャンを使ってスキャンする

Windows FAX とスキャンアプリケーションは、スキャン時に使用できるもう 1 つのオプションです。

- Windows FAX とスキャンは、WIA スキャナードライバーを使用します。
- スキャンしたページの一部を切り取る場合は、原稿を ADF（自動原稿送り装置）で送るのではなく、原稿台ガラス（フラットベットとも呼ばれます）を使用してスキャンする必要があります。

1. 原稿をセットします。
2. Windows FAX とスキャンを起動します。
3. **ファイル > 新規作成 > スキャン**をクリックします。
4. 利用するスキャナーを選択します。
5. **OK** をクリックします。

新しいスキャンダイアログボックスが表示されます。



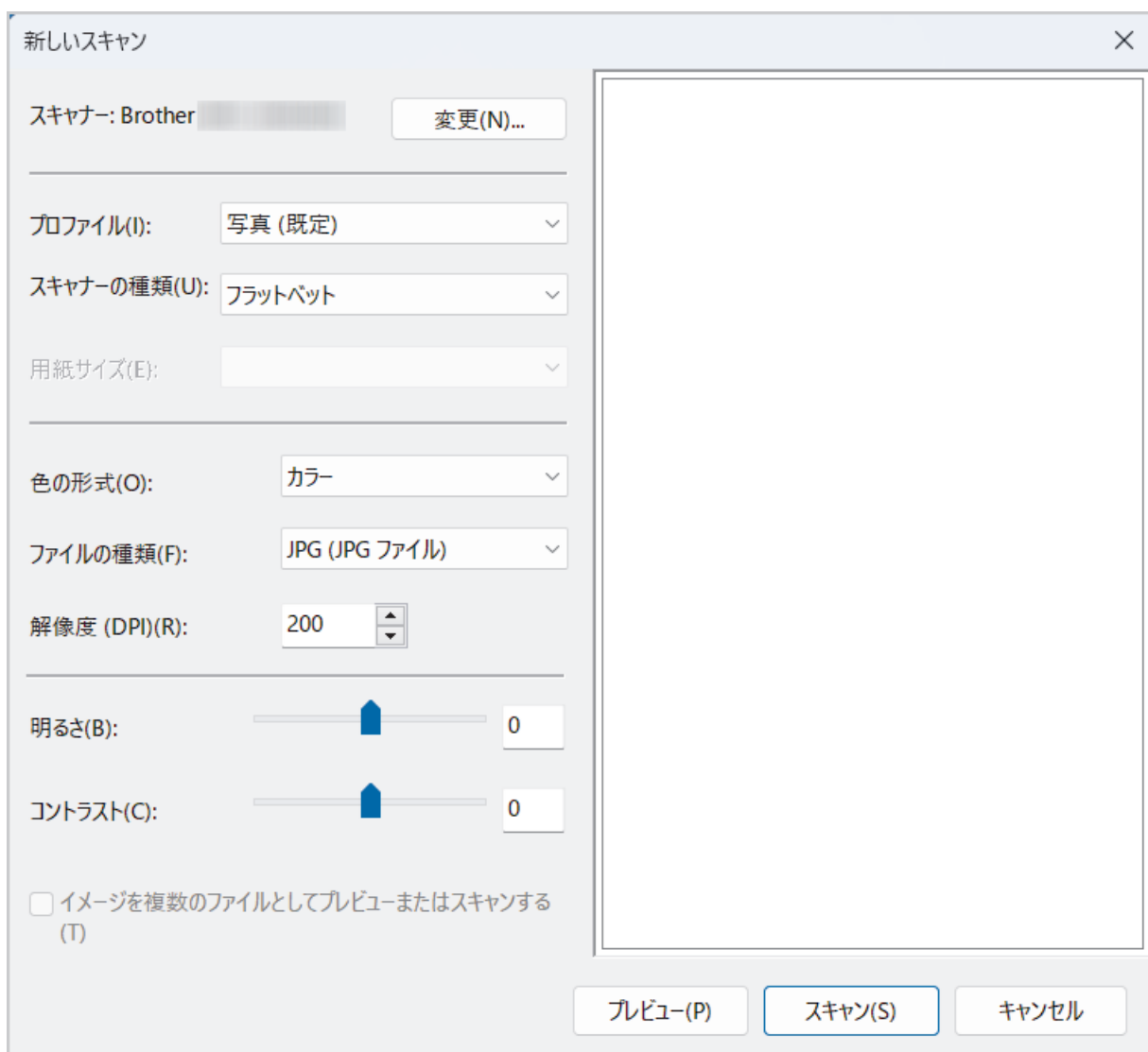
6. 必要に応じて、ダイアログボックスで設定値を調整します。
お使いの製品が両面スキャンに対応していて、原稿の両面をスキャンする場合は、**スキャナーの種類**ドロップダウンリストから**フィーダー（両面スキャン）**を選択します。
7. **スキャン**をクリックします。
原稿のスキャンが開始されます。



関連情報

- お使いのパソコンからスキャンする (Windows)
- WIA ドライバー設定 (Windows)

WIA ドライバー設定 (Windows)



プロファイル

プロファイルドロップダウンリストから、使用するスキャンプロファイルを選択します。

スキャナーの種類

ドロップダウンリストから、**フラットベット**、**フィーダー (片面スキャン)**または**フィーダー (両面スキャン)** オプションを選択します。

用紙サイズ

スキャナーの種類ドロップダウンリストから**フィーダー (片面スキャン)**または**フィーダー (両面スキャン)** オプションを選択した場合は、**用紙サイズ**オプションを使用できます。

色の形式

色の形式ドロップダウンリストから、スキャンする色の形式を選択します。

ファイルの種類

ファイルの種類ドロップダウンリストから、ファイル形式を選択します。

解像度 (DPI)

解像度 (DPI)欄でスキャン解像度を設定します。解像度を上げると、スキャンしたデータの画質は向上しますが、ファイルサイズが大きくなったり、スキャンするのに時間がかかります。

明るさ

つまみを右または左に移動させて明暗レベルを設定し、スキャンしたデータの明暗を調整します。スキャンした画像が明るすぎる場合は、明るさを下げて、再度スキャンします。スキャンした画像が暗すぎる場合は、明るさを上げて、再度スキャンします。数値を入力して明暗レベルを設定することも可能です。

コントラスト

つまみを右または左に移動させてコントラストレベルの調整を行います。レベルを上げると画像の明暗が強調され、レベルを下げるとグレー領域がより強調されます。数値を入力してコントラストのレベルを設定することも可能です。



関連情報

- [Windows FAX とスキャンを使ってスキャンする](#)
-

▲ [ホーム](#) > [スキャン](#) > [お使いのパソコンからスキャンする \(Mac\)](#)

■ **お使いのパソコンからスキャンする (Mac)**

- [AirPrint を使用してスキャンを行う \(macOS\)](#)

Web Based Management を使用してスキャン設定を行う

- Web Based Management を使用してスキャンファイル名称を設定する
- Web Based Management を使用してスキャンジョブの E メールレポートを設定する

Web Based Management を使用してスキャンファイル名称を設定する

Web Based Management を使用して、スキャンしたデータのファイル名を設定します。

1. Web Based Management を起動します。▶▶ [Web Based Management にアクセスする](#)
2. 左側のナビゲーションバーで、**スキャン > スキャン ファイル名称**をクリックします。



左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。

3. ドロップダウンリストから**ファイル名項目順序**を選択します。
4. **ファイル名項目順序**欄で日付を含めるオプションを選択した場合、ドロップダウンリストから日付フォーマットを選択します。
5. ファイル名に時間情報を含めるには、**時間**欄で**オン**を選択します。
6. **カウンタ** 欄で、**自動更新** または **読み取り毎にリセット**を選択します。



読み取り毎にリセットを選択すると、ファイル名の重複が起こることがあります。

7. ファイル名の先頭にユーザー定義の名称をつけたい場合は、各スキャン機能のユーザー定義欄にファイル名を入力します。



？、/、\、*の文字は使用しないでください。

8. **OK** をクリックします。



関連情報

- [Web Based Management を使用してスキャン設定を行う](#)

関連トピック：

- [Web Based Management にアクセスする](#)

Web Based Management を使用してスキャンジョブの E メールレポートを設定する

原稿をスキャンすると、本製品はスキャンジョブの E メールレポートを、登録されている E メールアドレスに自動的に送信します。

1. Web Based Management を起動します。▶▶ [Web Based Management にアクセスする](#)
2. 左側のナビゲーションバーで、**スキャン > スキャン通知レポート**をクリックします。



左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。

3. **管理者メールアドレス**欄で、E メールアドレスを入力します。
4. 利用するスキャン機能に対して**オン**を選択し、スキャンジョブの E メールレポートが送信されるようにします。
5. **OK** をクリックします。



関連情報

- [Web Based Management を使用してスキャン設定を行う](#)


関連トピック：

- [Web Based Management にアクセスする](#)

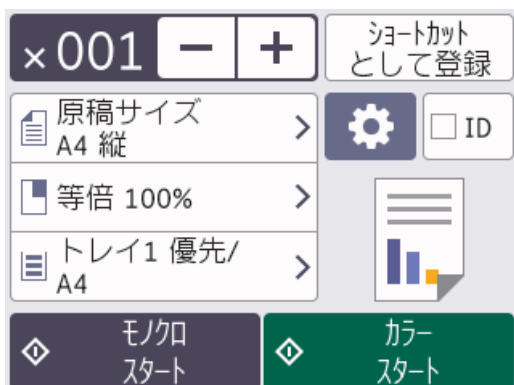
コピー

- コピーする
- コピー画像を拡大または縮小する
- ソートコピー
- レイアウトコピーをする（N in 1 コピーまたはポスターコピー）
- 両面コピーする
- ID カードをコピーする
- A3 コピーのショートカットを使う
- コピー設定

コピーする

1. 用紙トレイに正しいサイズ of 用紙がセットされているかを確認します。
2. 原稿をセットします。
3.  [コピー] を押します。







以下の画面が表示されます：





4. 必要に応じてコピー設定を変更します。



A4 サイズの普通紙以外をセットしている場合は、 [設定変更] を押して、[用紙サイズ] および [用紙タイプ] 設定を変更する必要があります。


オプション	詳細
 x001 (コピー枚数)	以下のいずれかの方法で部数を入力します： <ul style="list-style-type: none">• 画面の [-] または [+] を押します。• x001 を押して画面にキーボードを表示させ、キーボードを使って部数を入力します。[OK] を押します。
 ([設定変更])	 [設定変更] を押すと、次のコピーのみ設定が変更されます。設定の変更が終了したら、[OK] を押します。
[ID]	[[2in1 ID (縦並び)]] レイアウトで ID カードのコピーを作成するには、[[ID]] チェックボックスを選択します。
現在の設定表示	画面に表示された範囲を押すと、次のコピーのみコピー設定が変更されます。 <ul style="list-style-type: none">•  [原稿サイズ]•  [拡大/縮小]•  [用紙トレイ選択]



- 新しいオプションの選択を完了したあと、[ショートカットとして登録]を押して設定を保存できます。直接スタート機能に設定する場合は、ショートカットで[カラーコピー]または[モノクロコピー]オプションを選択する必要があります。 [設定変更] > [直接スタート機能] を押し、[カラーコピー]または[モノクロコピー]を選択して、他の設定を変更してから[ショートカットとして登録]を押します。
- (MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW) 本製品が印刷を開始する前にコピー結果をプレビューするには、 を押してから[モノクロプレビュー]または[カラープレビュー]を押します。本製品は原稿をスキャンし、コピー結果の**最初のページ(片面)のみ**を画面に表示します。コピー結果に問題がない場合は、[スタート]を押して印刷し、処理を終了します。

5. [モノクロスタート]または[カラースタート]を押します。



コピーを停止するには、 を押します。



関連情報

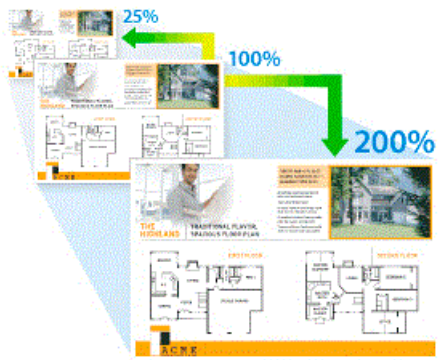
- コピー



関連トピック：

- ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットする
- 原稿台ガラスに原稿をセットする
- コピー設定


コピー画像を拡大または縮小する

拡大率または縮小率を選択して、コピーデータの大きさを変更します。



1. 原稿をセットします。
2.  [コピー] を押します。
3. 以下のいずれかの方法で部数を入力します：
 - 画面の [-] または [+] を押します。
 - **x001** を押して画面にキーボードを表示させ、キーボードを使って部数を入力します。[OK] を押します。
4.  [設定変更] > [拡大/縮小] を押します。
5. ▲ または ▼ を押して利用可能なオプションを表示し、変更したいオプションを押します。
6. 必要に応じて、選択したオプションの値を設定します。
7. 選択したオプションの一覧が表示されるので確認し、[OK] を押します。



(MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW) 本製品が印刷を開始する前にコピー結果をプレビューするには、 を押してから [モノクロプレビュー] または [カラープレビュー] を押します。本製品は原稿をスキャンし、コピー結果の**最初のページ (片面) のみ**を画面に表示します。コピー結果に問題がない場合は、[スタート] を押して印刷し、処理を終了します。

8. 設定の変更が終了したら、[モノクロスタート] または [カラースタート] を押します。



[用紙に合わせる] オプションを選択した場合、セットした用紙のサイズに合わせて自動的にコピーサイズが設定されます。

原稿台ガラスに置いた原稿が傾いていると、[用紙に合わせる] オプションが適切に動作しません。原稿の読取面を下にして、原稿ガイドに合わせて原稿台ガラスの左上角に原稿を置きます。





関連情報


- [コピー](#)

ソートコピー

複数ページのコピーを部単位でまとめます。コピーされたページは、原稿の順番通りに排出されます：1、2、3 など。

1. 原稿をセットします。
2.  [コピー] を押します。
3. 以下のいずれかの方法で部数を入力します：
 - 画面の [-] または [+] を押します。
 - **x001** を押して画面にキーボードを表示させ、キーボードを使って部数を入力します。[OK] を押します。
4.  [設定変更] > [スタック/ソート] > [ソートコピー] を押します。
5. 選択した設定の一覧が表示されたら、内容を確認して、[OK] を押します。



(MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW) 本製品が印刷を開始する前にコピー結果をプレビューするには、 を押してから [モノコピー] または [カラーコピー] を押します。本製品は原稿をスキャンし、コピー結果の**最初のページ (片面) のみ**を画面に表示します。コピー結果に問題がない場合は、[スタート] を押して印刷し、処理を終了します。

6. 設定の変更が終了したら、[モノスタート] または [カラースタート] を押します。ADF (自動原稿送り装置) に原稿をセットした場合、本製品は原稿をスキャンして、印刷を開始します。
7. 原稿台ガラスを使用している場合は、原稿の各ページで以下の手順を繰り返します。
 - 次のページを原稿台ガラスに置き、[次のページ開始] を押してページを読み取ります。
 - すべてのページの読み取りが終わったら、[全てのページ完了] を押します。

関連情報

- [コピー](#)

レイアウトコピーをする (N in 1 コピーまたはポスターコピー)



N in 1 コピー機能は、2 枚または 4 枚の原稿を 1 枚の用紙に並べてコピーすることで、用紙を節約します。ポスターコピー機能は、原稿をいくつかに分割し、各部分を拡大して 1 枚のポスターに組み立てられるようにコピーします。ポスターコピーをする場合は、原稿台ガラスを使用してください。










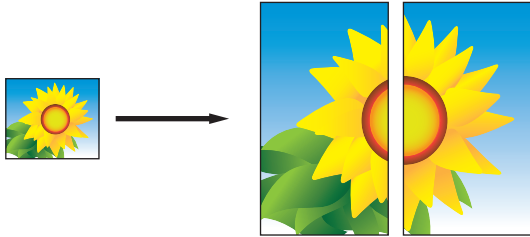
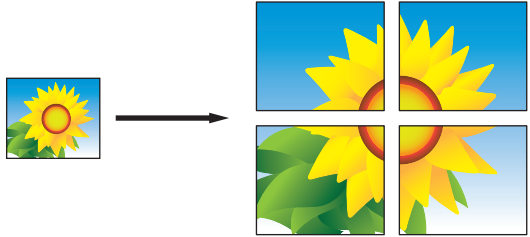
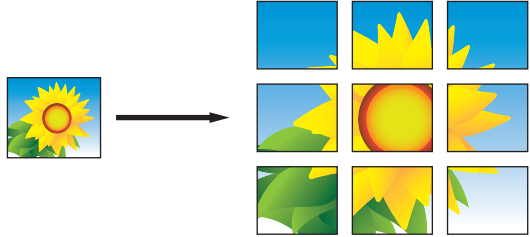
- 用紙サイズが A4 サイズ、B4 (JIS) サイズ、A3 サイズに設定されているか確認してください。
- ポスターコピーは一度に複数部の指定ができません。



2 枚分割コピーでは、1 枚の A3 サイズの用紙を A4 サイズの用紙 2 枚にコピーします。
2 枚分割コピーは一度に複数部の指定ができません。


1. 原稿をセットします。
2.  [コピー] を押します。
3. 以下のいずれかの方法で部数を入力します：
 - 画面の [-] または [+] を押します。
 - **x001** を押して画面にキーボードを表示させ、キーボードを使って部数を入力します。[OK] を押します。
4.  [設定変更] > [レイアウト コピー] を押します。
5. ▲ または ▼ を押してオプションを表示させ、設定したいオプションを押します。

オプション	詳細
[オフ (1in1)]	-
[2in1 (縦長)]	

オプション	詳細
[2in1 (横長)]	
[2in1 ID (縦並び)] (原稿台ガラスを使用する場合)	
[2in1 ID (横並び)] (原稿台ガラスを使用する場合)	
[4in1 (縦長)]	
[4in1 (横長)]	
[2 枚に分割] (原稿台ガラスを使用する場合)	
[ポスター (2x1)] (原稿台ガラスを使用する場合)	
[ポスター (2x2)] (原稿台ガラスを使用する場合)	
[ポスター (3x3)] (原稿台ガラスを使用する場合)	

6. 選択した設定の一覧が表示されたら、内容を確認して、[OK]を押します。



(MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW) 本製品が印刷を開始する前にコピー結果をプレビューするには、を押してから[モノプレビュー]または[カラープレビュー]を押します。本製品は原稿をスキャンし、コピー結果の**最初のページ（片面）のみ**を画面に表示します。コピー結果に問題がない場合は、[スタート]を押して印刷し、処理を終了します。

7. 設定の変更が終了したら、[モノスタート]または[カラースタート]を押します。ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットした場合、もしくはポスターコピーまたは2枚分割コピーをする場合、原稿がスキャンされ、コピーが開始されます。
8. 原稿台ガラスを使用している場合は、原稿の各ページで以下の手順を繰り返します。
 - 次のページを原稿台ガラスに置き、[次のページ開始]を押してページを読み取ります。
 - すべてのページの読み取りが終わったら、[全てのページ完了]を押します。



関連情報

- [コピー](#)

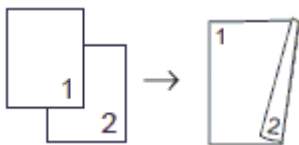
両面コピーする

両面にコピーをすることで、用紙の使用量を減らします。

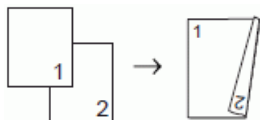
- 両面コピーをする前に、以下の設定から両面コピーのレイアウトを選択する必要があります。
- 元の原稿のレイアウトに合わせて、どの両面コピー設定を選択すべきか決定します。
- (MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW)
ADF（自動原稿送り装置）を使って、A3 サイズまでの両面原稿を自動でコピーできます。
- (DCP-J7205CDW/MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW)
手動で両面原稿から両面コピーする場合は、原稿台ガラスを使用してください。
- A3、B4（JIS）、A4、B5（JIS）、A5 サイズの普通紙のみ使用できます。

縦向き

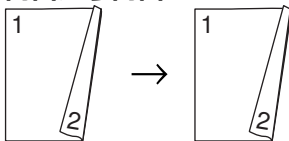
片面から両面（長辺とし）



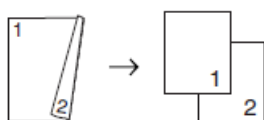
片面から両面（短辺とし）



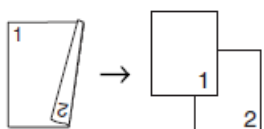
両面から両面



両面から片面（長辺とし）（サポート対象モデルのみ）

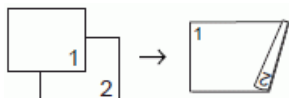


両面から片面（短辺とし）（サポート対象モデルのみ）

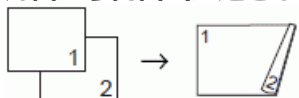


横向き

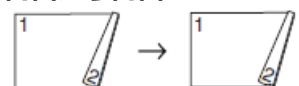
片面から両面（長辺とし）



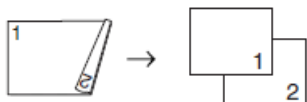
片面から両面（短辺とし）



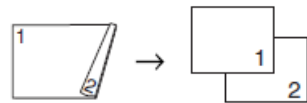
両面から両面





両面から片面（長辺とじ）（サポート対象モデルのみ）



両面から片面（短辺とじ）（サポート対象モデルのみ）



1. 原稿をセットします。
2.  [コピー] を押します。
3. 以下のいずれかの方法で部数を入力します：
 - 画面の [-] または [+] を押します。
 - **x001** を押して画面にキーボードを表示させ、キーボードを使って部数を入力します。[OK] を押します。
4. 複数部にコピーをまとめるには、 [設定変更] > [スタック/ソート] > [ソートコピー] を押します。
5. ▲ または ▼ を押して [両面コピー] を表示させ、それを押します。
6. 次のいずれかを行ってください：
 - 片面原稿から両面コピーをする場合は、以下の操作を行います：
 - a. レイアウトを変更する場合には、[とじ方向] を押してから、[長辺とじ] または [短辺とじ] を押します。
 - b. [片面⇒両面] を押します。
 - (MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW)
両面原稿から両面コピーをする場合は、[両面⇒両面] を押します。



自動両面コピー機能を使用する場合は、原稿を ADF(自動原稿送り装置) にセットします。

- (DCP-J7205CDW/MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW)
両面原稿から両面コピーをする場合は、[両面⇒両面] を押します。



手動で両面原稿から両面コピーをする場合は、原稿台ガラスを使用します。


- (MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW)
両面原稿を片面コピーする場合は、以下の操作を行います：
 - a. レイアウトを変更する場合には、[とじ方向] を押してから、[長辺とじ] または [短辺とじ] を押します。
 - b. ▲ または ▼ を押して [両面⇒片面] を表示させ、それを押します。



自動両面コピー機能を使用する場合は、原稿を ADF(自動原稿送り装置) にセットします。

7. 画面で設定を確認してから、[OK] を押します。




(MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW) 本製品が印刷を開始する前にコピー結果をプレビューするには、 を押してから [モノクロプレ] または [カラープレ] を押します。本製品は原稿をスキャンし、コピー結果の**最初のページ（片面）のみ**を画面に表示します。コピー結果に問題がない場合は、[スタート] を押して印刷し、処理を終了します。

8. [モノクロスタート] または [カラースタート] を押します。ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットした場合、本製品は原稿をスキャンして、印刷を開始します。
9. 原稿台ガラスを使用している場合は、原稿の各ページで以下の手順を繰り返します。
 - 次のページを原稿台ガラスに置き、[次のページ開始] を押してページを読み取ります。

-
- すべてのページの読み取りが終わったら、[全てのページ完了]を押します。

完全に排紙されるまで、出力紙に触らないでください。本製品は片面を印刷した後、一度用紙を排出して、もう一方の片面を印刷するために用紙を引き込みます。



印刷した用紙が汚れたり、用紙詰まりが起きる場合は、 [インク] > [印刷設定オプション] > [用紙汚れの低減] を押して、設定を変更してください。

「関連情報」をご覧ください：印刷設定オプションを変更して印刷結果を改善する

関連情報

- [コピー](#)

関連トピック：

- [印刷設定オプションを変更して印刷結果を改善する](#)
-

ID カードをコピーする

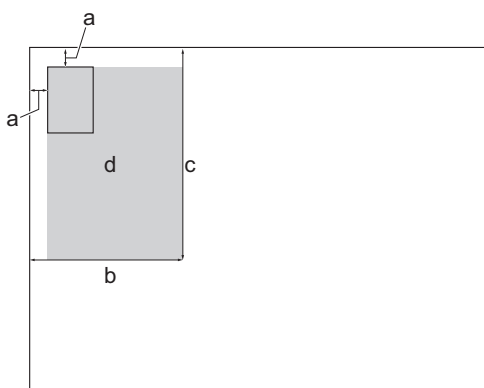
[2in1 (ID カード)] 機能を使うと、身分証明書のようなカードの両面を、原寸のまま 1 ページにコピーすることができます。



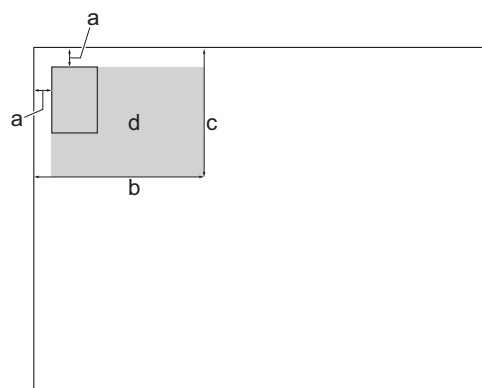
- 用紙サイズが A4 サイズに設定されているか確認してください。
- 法律で認められる範囲内で ID カードコピーを行ってください。詳しい説明は「安全にお使いいただくために」をご覧ください。

1. ID カードを、読み取る面を下にして、原稿台ガラスの左上角の近くに置きます。


2 in 1 ID (縦並び)



2 in 1 ID (横並び)




- a. 3mm 以上 (上、左)
- b. 145mm
- c. 2 in 1 ID (縦並び) : 207mm
2 in 1 ID (横並び) : 102mm
- d. 読み取り可能範囲

2.  [コピー] を押します。

3. 以下のいずれかの方法で部数を入力します：

- 画面の [-] または [+] を押します。
- **x001** を押して画面にキーボードを表示させ、キーボードを使って部数を入力します。[OK] を押します。


4.  [設定変更] > [レイアウト コピー] > [2in1 ID (縦並び)] または [2in1 ID (横並び)] を押します。



[ID] を押して [2in1 ID (縦並び)] 設定を行うこともできます。

5. 選択した設定の一覧が表示されるので確認します。設定の変更が終了したら、[OK] を押します。



(MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW) 本製品が印刷を開始する前にコピー結果をプレビューするには、を押してから [モノコピー] または [カラーコピー] を押します。本製品は原稿をスキャンし、コピー結果の**最初のページ (片面) のみ**を画面に表示します。コピー結果に問題がない場合は、[スタート] を押して印刷し、処理を終了します。

- [モノスタート] または [カラースタート] を押します。
本製品で ID カードの片面のスキャンを開始します。
- 片面のスキャンが終わったら、ID カードを裏返し、[次のページ開始] を押してもう一方の片面もスキャンします。







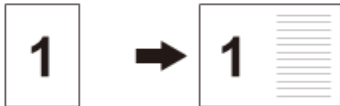


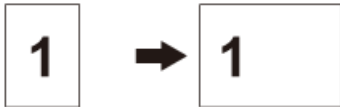

関連情報


- [コピー](#)

A3 コピーのショートカットを使う

A3 サイズの用紙に、ノート形式のフォーマットと一緒にコピーすることができます。2 in 1、拡大および縮小コピーをすることもできます。

1. 原稿をセットします。
2. ◀または▶を押して[便利な A3 コピー]を表示させ、それを押します。
3. 情報が画面に表示されたら、確認し、[OK]を押します。
4. ◀または▶を押してオプションを表示させ、設定したいオプションを押します。

オプション	説明
[A3 2in1]	
[A3 等倍]	
[A4⇒A3 拡大]	
[A3⇒A4 縮小]	
[A4 + ノート(横)]	
[A4 + ノート(縦)]	
[A4 + 方眼]	
[A4 + メモ]	
[A4 センター]	

5. 以下のいずれかの方法で部数を入力します：
 - 画面の[-]または[+]を押します。
 - **x001**を押して画面にキーボードを表示させ、キーボードを使って部数を入力します。[OK]を押します。
6. 設定を変更するには、 [設定変更]を押します。

-
7. 設定の変更が終了したら、[OK]を押します。
 8. [E/リスタート]または[カースタート]を押します。
 9. [A3 2in1]オプションを選び、原稿台ガラスを使用している場合は、原稿の各ページで以下の手順を繰り返します：
 - 次のページを原稿台ガラスに置き、[次のページ開始]を押してページを読み取ります。
 - すべてのページの読み取りが終わったら、[全てのページ完了]を押します。

関連情報

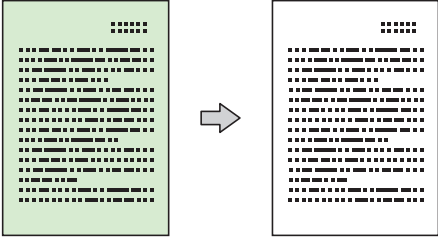
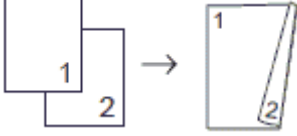
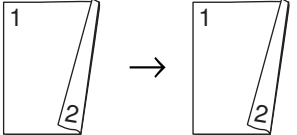
- [コピー](#)

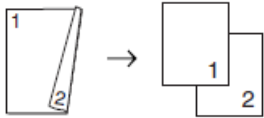
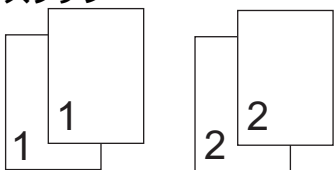
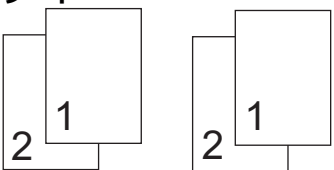
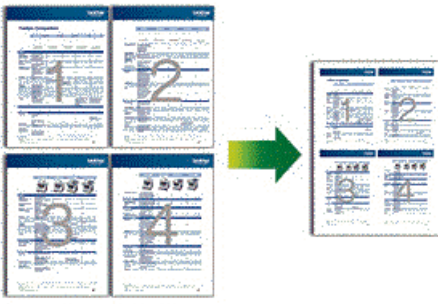
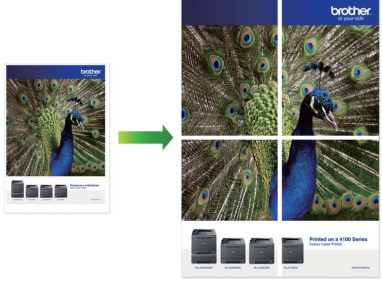
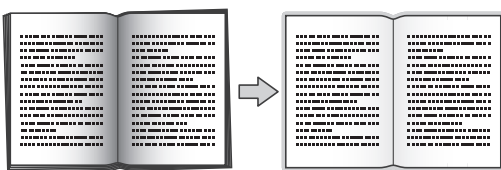

関連トピック：

- [タッチパネル画面の概要](#)
-

コピー設定

コピー設定を変更するには、 [設定変更] を押します。

オプション	詳細	
[コピー画質]	原稿の種類に応じて、コピー画質を選択します。	
[直接スタート機能]	直接スタート機能を登録するときに、[カラーコピー]または[モノクロコピー]オプションを選択します。	
[原稿サイズ]	原稿サイズを選択します。	
[用紙トレイ選択]	原稿に最適な用紙タイプと用紙サイズがセットされたトレイを選択します。	
[用紙タイプ]	用紙の種類を選択します。 特別な用紙にコピーする場合は、最良の印刷品質を得るため、使用している用紙タイプを設定します。	
[用紙サイズ]	用紙サイズを選択します。 A4 サイズ以外の用紙にコピーする場合は、用紙サイズ設定を変更する必要があります。	
[拡大/縮小]	[等倍 100%]	-
	[用紙に合わせる]	セットした用紙サイズに合うように、コピーサイズを調整します。
	[拡大]	次のコピーで使用する拡大率を選択します。
	[縮小]	次のコピーで使用する縮小率を選択します。
	[カスタム (25-400%)]	拡大率または縮小率を入力します。
[コピー濃度]	濃度を高くして、文字を濃くします。 濃度を低くして、文字を薄くします。	
[地色除去コピー]	原稿の地色を除去してコピーします。白色がよりはっきりします。インクを節約し、コピーを読みやすくします。 	
[両面コピー]	両面コピーを選択します。 片面→両面  両面→両面  両面→片面 (MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW)	

オプション	詳細
	
[スタック/ソート]	<p>スタックまたはソートコピーを選択します。</p> <p>スタック</p>  <p>ソート</p> 
[レイアウト コピー]	<p>N in 1、2 in 1 ID、2 枚分割、またはポスターコピーをします。</p> <p>4 in 1</p>  <p>ポスター</p> 
[傾き補正]	<p>コピーの傾きを自動的に補正するように本製品を設定します。</p>
[便利なコピー設定]	<p>[ブックコピー] 原稿台ガラスを使ってコピーするときに行える、陰や傾きを補正します。</p>  <p>[透かしコピー] 文字を透かして文書に追加します。</p> 
[プレビュー] (MFC-J7510CDW/ MFC-J7610CDW)	<p>本製品が印刷を開始する前に、コピー結果を画面でプレビューします。</p>
[設定を保持する]	<p>頻繁に使用するコピー設定を初期値設定として保存します。</p>
[設定をリセットする]	<p>変更したコピー設定をお買い上げ時の設定にリセットします。</p>



[ショートカットとして登録]を押して、現在の設定を保存できます。

直接スタート機能に設定する場合は、ショートカットで[カラーコピー]または[モノクロコピー]オプションを選択する必要があります。⚙️ [設定変更] > [直接スタート機能]を押し、[カラーコピー]または[モノクロコピー]を選択して、他の設定を変更してから [ショートカットとして登録]を押します。

✓ 関連情報

- [コピー](#)

関連トピック：

- [コピーする](#)
-

ファクス

関連モデル: MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

- [ファクスの初期設定と電話サービス](#)
- [ファクスを送信する](#)
- [ファクスを受信する](#)
- [電話帳](#)
- [送受信テストとファクスレポート](#)
- [外部機器を接続する](#)
- [PC-FAX](#)
- [I-Fax \(インターネットを使用したファクス\)](#)

ファクスの初期設定と電話サービス


関連モデル: MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

- 発信元を登録する
- プッシュ回線またはダイヤル回線を設定する
- 外線発信番号を設定する
- 電話回線の種類を設定する
- 安心通信モードを設定する
- 現在の電話回線状態を確認する
- ナンバーディスプレイを利用する



発信元を登録する


関連モデル: MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

ファクスを送信するたびに、相手側の用紙に日付と時刻を印刷するには、製品の発信元登録をします。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [初期設定] > [発信元登録] を押します。
2. [ファクス] を押します。
3. 画面でファクス番号（最大 20 桁）を入力し、[OK] を押します。
4. [名前] を押します。
5. 画面に表示されているキーボードで名前（16 文字まで）を入力し、[OK] を押します。



-  を押して文字、数字、特殊記号を切り替えます。（地域によって使用できる文字は異なります。）
- 入力した文字を変更したい場合は ◀ または ▶ を押してカーソルを動かします。  を押し、正しい文字を入力します。
- スペースを入力するには、[スペース] を押します。

6.  を押します。

✓ 関連情報

- [ファクスの初期設定と電話サービス](#)



関連トピック：

- [本製品にテキストを入力する](#)
- [日時を設定する](#)

プッシュ回線またはダイヤル回線を設定する

関連モデル: MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

設置時に回線種別が自動設定できなかった場合や、引っ越しなどで電話回線の環境が変わったときなどに手動で回線種別を設定します。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [初期設定] > [回線種別設定] を押します。
2. [プッシュ回線]、[ダイヤル 10PPS]、[ダイヤル 20PPS]、または [自動設定] を押します。
3.  を押します。

✓ 関連情報

- [ファクスの初期設定と電話サービス](#)


外線発信番号を設定する

関連モデル: MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW


構内交換機 (PBX) などを利用している電話回線の環境において、外線発信するときに必要な外線 (識別) 番号をあらかじめ登録しておくことができます。外線番号を押してからダイヤルしたり、外線番号を付けて電話帳に登録したりする必要がなくなります。




- 電話回線をご利用の環境が、外線番号を必要としない場合は登録しないでください。
- 0 から 9、#、* の番号と記号を使います。(他の番号、記号は使えません。)
- ! は、単独でしか使用できません。
- ダイヤル 10PPS、ダイヤル 20PPS 回線をご利用の場合は *、# が登録できません。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [初期設定] > [外線番号] を押します。
2. [オン] または [オフ] を押します。
 - [オン]
ダイヤル時、外線番号を常に頭に付けて発信します。
 - [オフ]
外線番号機能を利用しません。
3. [オン] を選択した場合、以下の手順に従います：
 - a. [外線番号] を押します。
 - b. 画面を使って外線識別番号 (5 桁まで) を入力し、[OK] を押します。



外線識別番号を変更するには、◀ または ▶ を押して、削除する番号を反転させ、バックスペースボタン  を押します。その後、正しい番号を押します。

4.  を押します。




関連情報

- [ファクスの初期設定と電話サービス](#)

電話回線の種類を設定する

関連モデル: MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

ファクス送受信用に PBX、ひかり、または、ISDN の回線を本製品に接続する場合、お使いの回線に合わせて電話回線種類を選択します。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [初期設定] > [特別回線対応] を押します。
2. [一般]、[PBX]、または [光・ISDN] を押します。



[PBX] に設定すると、ナンバーディスプレイの設定が無効になります。[ナンバーディスプレイ] の設定を [あり] にするときは、[特別回線対応] の設定を [一般] にしてください。

3.  を押します。




関連情報

- [ファクスの初期設定と電話サービス](#)

安心通信モードを設定する

関連モデル: MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

通信エラーが発生しやすい相手や回線でファクスをより確実に送信・受信したい場合は、[安心通信モード]の設定を[安心(VoIP)]に変更してお試しください。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [初期設定] > [安心通信モード]を押します。
2. [安心(VoIP)]を押します。
設定を戻すときは、[高速]または[標準]を選びます。



- [安心(VoIP)]に設定すると、カラーファクスの受信ができません。カラーファクスを受け取る機会が多い場合は、[標準]に設定してください。
- 送受信時間は[高速]、[標準]、[安心(VoIP)]の順で遅くなりますが、[標準]または[安心(VoIP)]に設定することによって送受信できる可能性が高くなります。[標準]、[安心(VoIP)]の順にお試しください。
- IP フォンで送信エラーが発生する場合は、電話番号の前に「0000」（ゼロを4つ）を付けておかけください。この場合、通信料金はNTTなどのお客様ご利用になっている電話会社からの請求となります。

3.  を押します。




関連情報

- [ファクスの初期設定と電話サービス](#)

現在の電話回線状態を確認する

関連モデル: MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

現在の回線状態を診断し、結果を印刷することができます。

1. 用紙をセットします。
2.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ファクス] > [電話回線診断] を押します。
3. [はい] を押します。
回線診断が始まります。診断が終わると、電話回線診断レポートが印刷されます。

関連情報



- [ファクスの初期設定と電話サービス](#)

ナンバーディスプレイを利用する

関連モデル: MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

電話会社の有料サービスを契約している必要があります。事前に必ずご確認ください。(NTT の場合の有料サービス名: ナンバーディスプレイサービス)

電話会社の有料サービスを契約していて、本製品でファクスを使用する場合や、本製品に外付け電話を接続して利用する場合に、ファクス受信や電話着信の相手の番号を本製品に表示します。

-  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ファクス] > [ナンバーディスプレイ]を押します。
- 以下のいずれかのオプションを選択します：
 - [あり (本製品に表示)]
本製品の画面に番号を表示します。本製品に外付け電話を接続している場合は、その電話機のナンバーディスプレイ機能をオフにしてください。
 - [あり (外付け電話に表示)]
本製品と接続している外付け電話に番号を表示します。外付け電話のナンバーディスプレイ機能をオンにしてください。
 - [なし]
本機能を使用しないときや、有料サービスの契約をしていないときに選んでください。
- を押します。



- ISDN 回線を利用しているときは、ナンバーディスプレイ対応のターミナルアダプターの設定が必要です。
- 構内交換機 (PBX) に接続する場合は、構内交換機 (PBX) がナンバーディスプレイに対応している必要があります。
- IP 電話による発信や着信は、契約しているプロバイダーや、接続している機器により、ナンバーディスプレイの動作が異なります。
- 電話回線にガス検針器やセキュリティ装置などが接続されている場合、この機能が正しく動作しないことがあります。

✓ 関連情報

- ファクスの初期設定と電話サービス


ファクスを送信する

関連モデル: MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW


- お使いの製品からファクスを送信する
- 手動でファクスを送信する
- 複数の相手先に同じファクスを送る（同報送信）
- IP ファクスを送信する（データコネクト設定）
- ファクスオプション

お使いの製品からファクスを送信する

関連モデル: MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW


1. 原稿をセットします。
2.  [ファクス] を押します。



[みるだけ受信] が [オン (画面で確認)] に設定されている場合は、 [ファクス] > [ファクス送信] を押します。

以下の画面が表示されます：




3. 以下のいずれかの方法でファクス番号を入力します：
 - ダイアルパッド (手動でファクス番号を入力します。)
ダイアルパッドを使って、番号のすべての数字を押します。
 - 履歴 (履歴から番号を選択します。)
[履歴] を押します。
[再ダイヤル]、[発信履歴]、または [着信履歴] を押します。
[発信履歴] または [着信履歴] を選択した場合は、番号を選択し、[送信先に設定] を押します。
 - [電話帳] (電話帳から番号を選択します。)
[電話帳] を押します。
次のいずれかを行ってください：
 - 番号を選択して、[送信先に設定] を押します。
 -  を押し、名前の最初の文字を入力して [OK] を押します。ダイヤルしたい名前を押します。番号が 2 つある場合は、選択したい番号を押します。[送信先に設定] を押します。
4. 必要に応じてファクス設定を変更します。

オプション

詳細





[設定変更]

次のファクスのみ、ファクス設定を変更するには、 [設定変更] を押します。完了したら、[OK] を押します。


現在の設定表示

次のファクスのみ、これらの設定を変更するには、以下のアイコンを押します。

-  [原稿サイズ]
-  [ファクス画質] (MFC-J7110CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW)

オプション

詳細

-  [原稿濃度] (MFC-J7110CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW)

5. [スタート]を押します。
 - ADF(自動原稿送り装置)を使用している場合、本製品はスキャンを開始して原稿を送信します。
 - 原稿台ガラスを使用し、[カラー設定]の[モノクロ]を選択している場合、本製品は最初のページのスキャンを開始します。
次の手順に進みます。
 - 原稿台ガラスを使用し、[カラー設定]の[カラー]を選択している場合、カラーファクスを送信したいかどうか、画面に確認メッセージが表示されます。
[はい(カラー送信)]を押して確定します。本製品はダイヤルを開始し、原稿を送信します。
6. 画面に[次の原稿はありますか?]と表示された場合は、以下のいずれかを行ってください：
 - ページの読み取りが完了した場合は、[いいえ]を押します。本製品が原稿の送信を開始します。
 - 他のページをスキャンするには、[はい]を押します。次のページを原稿台ガラスに置き、[OK]を押します。本製品がページの読み取りを開始します。
追加するページごとにこの手順を繰り返します。

ファクスを停止するには、を押してから、を押します。

画面に[停止しますか?]が表示されたら、[はい]を押します。



関連情報

- [ファクスを送信する](#)


関連トピック：

- [ファクスオプション](#)


手動でファクスを送信する

関連モデル: MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

手動送信を使用すると、ダイヤルトーン（ツーという音）、呼出音、またファクス受信音（ピーヒョロヒョロという音）を確認してファクスを送信することができます。

1. 原稿をセットします。
2.  [ファクス] を押します。



[みるだけ受信] が [オン (画面で確認)] に設定されている場合は、 [ファクス] > [ファクス送信] を押します。

3. [わっく] を押して、ダイヤルトーンを聞きます。
4. ファクス番号を入力します。
5. ファクス受信音が聞こえたら、[スタート] を押します。
原稿台ガラスを使用している場合は、[送信] を押します。



関連情報

- [ファクスを送信する](#)

複数の相手先に同じファクスを送る (同報送信)


関連モデル: MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

同じ原稿を複数のファクス番号に同時に送信する場合は、同報送信機能を使用します。


- この機能はモノクロファクスのみ対応しています。
- 電話帳の番号を同報送信で使用するには、事前に電話帳を製品のメモリーに登録する必要があります。
- グループダイヤルを同報送信で使用する場合も、事前にグループダイヤルを製品のメモリーに登録する必要があります。グループに電話帳の番号をたくさん登録すると、簡単にダイヤルすることができます。


同じ同報送信には、グループ、電話帳の番号、直接入力した番号 (最大 50 件) を含めることができます。電話帳にグループダイヤルを使用していない場合、最大 250 件の異なる番号にファクスを同報送信することができます。

1. 原稿をセットします。

2.  [ファクス] を押します。



[みるだけ受信] が [オン (画面で確認)] に設定されている場合は、 [ファクス] > [ファクス送信] を押します。

3.  [設定変更] > [同報送信] を押します。

4. [番号追加] を押します。

以下の方法で、同報送信に番号を追加できます。

- [番号追加] を押し、ダイヤルパッドを使ってファクス番号を入力します。[OK] を押します。



E メールアドレスを使用して同報送信する場合、 を押して E メールアドレスを入力し、[OK] を押します。

- [電話帳から選択] を押します。▲ または ▼ を押して、同報送信に追加する番号を表示します。追加する番号のチェックボックスを選択します。

完了したら、[OK] を押します。

- [検索して選択] を押します。名前の最初の文字を押し、[OK] を押します。名前を押したあと、追加する番号を押します。

追加するファクス番号ごとにこの手順を繰り返します。

5. 完了したら、[OK] を押します。

6. [スタート] を押します。

7. 次のいずれかを行ってください：

- ADF(自動原稿送り装置)を使用している場合、本製品はスキャンを開始して原稿を送信します。
- 原稿台ガラスを使用している場合、本製品は最初のページのスキャンを開始します。

画面に [次の原稿はありますか?] と表示された場合は、以下のいずれかを行ってください：

- ページの読み取りが完了した場合は、[いいえ] を押します。本製品が原稿の送信を開始します。
- 他のページをスキャンするには、[はい] を押します。次のページを原稿台ガラスに置き、[OK] を押します。本製品がページの読み取りを開始します。

追加するページごとにこの手順を繰り返します。



関連情報

- ファクスを送信する

関連トピック：

- 同報送信のグループダイヤルを設定する
- 本製品にテキストを入力する



IP ファクスを送信する (データコネクト設定)

関連モデル: MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

データコネクトとは、NTT のフレッツ 光ネクストのご契約をされている場合に利用できるサービスです。次世代ネットワーク (NGN) で IP ファクスを使用する場合に設定します。(モノクロファクスのみ)



- データコネクトとは、お使いの市外局番 (「03」など) から始まる電話番号を利用して、セキュリティ性が高く安定した帯域確保型データ通信を実現する NTT のフレッツ 光ネクストのサービスです。送信先の機器が次世代ネットワーク (NGN) に接続していれば、データコネクトで IP ファクスを使うことにより、今までよりスピーディかつ安価にファクスを送信できます。
- 「データコネクト」「フレッツ 光ネクスト」は、NTT 東日本/NTT 西日本のサービスです。
- 次世代ネットワーク (NGN) に接続するには、NTT のフレッツ光ネクストに契約のうえ、専用のホームゲートウェイを設置する必要があります。


-  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ファクス] > [データコネクト設定] > [IP ファクス] を押します。
- 送信動作を選びます。
 - [専用]
ファクス送信が IP ファクスのみとなります。ただし、手動送信の場合は、通常のファクス送信になります。
 - [優先]
相手先が IP ファクスに対応しているかを自動的に確認し、対応していない場合には通常のファクス送信を行います。
 - [オフ]
通常のファクス送信のみとなります。
- [送信速度] を押します。
- ▲ または ▼ を押して、光ネクストのご契約内容に合わせて通信速度を選びます。
 - [自動]
本製品が回線にアクセスして判断します。
 - [標準]
64kbps に設定します。
 - [高速]
512kbps に設定します。
 - [最高速]
1000kbps に設定します。
-  を押します。

✓ 関連情報

- [ファクスを送信する](#)

ファクスオプション

関連モデル: MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

ファクスの送信設定を変更するには、 [設定変更] を押します。

オプション	詳細
[ファクス画質]	送信ファクスの解像度を設定します。 ファクス画質を変更することで、ファクスの画質が改善されます。
[原稿濃度]	コントラストを設定します。 原稿が明る過ぎたり、暗過ぎたりする場合は、原稿濃度を変更することで、ファクスの画質が改善される場合があります。
[両面ファクス] (MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/ MFC-J7610CDW)	両面読み取りの形式を設定します。
[原稿サイズ]	送信ファクスの原稿サイズを設定します。
[長尺原稿送信]	ADF(自動原稿送り装置)を使って長い原稿をスキャンします。
[メール タイトル]	送信ファクスの件名を編集します。
[同報送信] (モノクロのみ)	1回の操作で複数の相手先に同じ原稿を送ります。
[みてから送信] (モノクロのみ)	送信前にファクス内容を確認します。
[カラー設定]	ファクスをモノクロまたはカラーで送信するかどうかを設定します。 <ul style="list-style-type: none"> • カラーファクスの場合はメモリーに保存されず、すぐに送信されます。 • 複数枚のカラーファクスを送信する場合は、ADF(自動原稿送り装置)を使用してください。 • 「みてから送信」が「オン」に設定されている場合、カラーファクスは送信できません。
[タイマー送信] (モノクロのみ)	タイマー送信でファクスを送信する時刻を指定します。
[とりまとめ送信] (モノクロのみ)	送信時刻と相手先の番号が同じものを、1回のファクスでまとめて送るように設定し、通信時間を節約します。
[リアルタイム送信]	製品のメモリーからデータが読み取られるのを待たずに、すぐにファクスを送信します。
[海外送信モード]	海外へのファクス送信がうまくいかない場合、オンに設定します。
[履歴]	履歴から番号を選択します。
[電話帳]	電話帳から番号を選択します。
[設定を保持する]	設定を初期値として保存します。
[設定をリセットする]	すべての設定をお買い上げ時の状態に戻します。



[ショートカットとして登録] を押して、現在の設定を保存できます。

設定を直接スタート機能にするかどうかを尋ねられます。画面の指示に従います。



関連情報

- ファクスを送信する

関連トピック：

- お使いの製品からファクスを送信する

ファクスを受信する

関連モデル: MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

- [受信モードの設定](#)
- [親切受信を設定する](#)
- [みるだけ受信](#)
- [メモリー受信オプション](#)

受信モードの設定

関連モデル: MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

- [受信モードの概要](#)
- [正しい受信モードを選択する](#)
- [本製品が着信応答するまでの着信音の回数を設定する（呼出ベル回数）](#)
- [再呼出ベル回数を設定する](#)

受信モードの概要

関連モデル: MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

一部の受信モードは自動的に応答します（[FAX=ファクス専用]と[F/T=自動切換え]）。これらのモードを使用する前に、呼出ベル回数を変更してください。

ファクス専用

[FAX=ファクス専用]モードでは、すべての着信をファクスとして自動的に応答します。


F/T=自動切換え

[F/T=自動切換え]モードにすると、着信がファクスか音声通話かを判別し、以下のいずれかの方法でお知らせします。

- ファクスの場合は自動的に受信します。
- 音声通話の場合は、再呼出ベルで電話に出るようお知らせします。再呼出ベルは、本製品で作られた擬似呼出音です。

TEL=電話

[TEL=電話]モードはすべての自動応答機能をオフにします。

[TEL=電話]モードでファクスを受信するには、外付け電話の受話器を取ります。ファクス受信音（「ポーポー」という音）が聞こえたら、を押してから、[ファクス送受信] > [受信]を押して、ファクスを受信します。親切受信機能を使い、製品と同じ回線にある外付け電話の受話器を取ることでファクスを受信することもできます。

留守=外付け留守電

[留守=外付け留守電]モードでは、外付け留守番電話機が着信を管理します。

着信は下記のように判別されます。

- ファクスの場合は自動的に受信します。
- 音声通話の場合は、外付け留守番電話機にメッセージを録音します。

✓ 関連情報

- [受信モードの設定](#)

関連トピック：

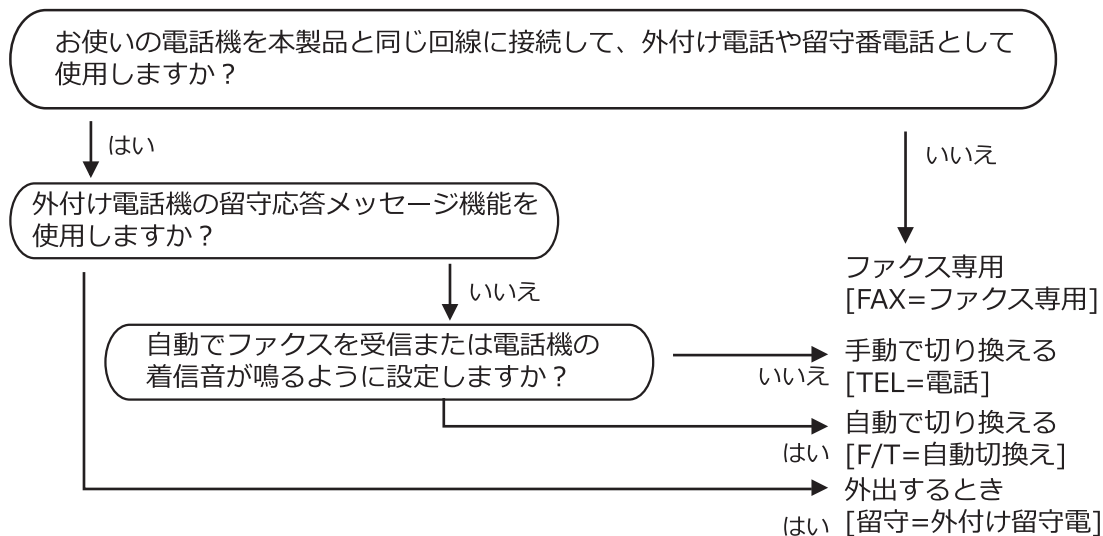
- [本製品が着信応答するまでの着信音の回数を設定する（呼出ベル回数）](#)
- [再呼出ベル回数を設定する](#)
- [親切受信を設定する](#)

正しい受信モードを選択する


関連モデル: MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

お使いの回線で使用している外部機器および電話サービスに合わせて、受信モードを選択する必要があります。



お買い上げ時の設定では、送られてくるファクスは自動的に全て受信するようになっています。下記を参考に、正しいモードを選択してください。



本製品にはガイドに沿って電話とファクスの受け方を設定できる「かんたんファクス設定」機能があります。

 [メニュー] > [全てのメニュー] > [ファクス] > [かんたんファクス設定] を押して、画面の指示に従って設定を進めると、接続環境に応じて、最適な受信モードに設定されます。

[かんたんファクス設定] を使って設定を行った場合は、以下の受信モードの設定操作は不要です。

-  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ファクス] > [受信設定] > [受信モード] を押します。
- ▲ または ▼ を押して、[FAX=ファクス専用]、[F/T=自動切換え]、[留守=外付け留守電] または [TEL=電話] を表示させ、使用したいオプションを押します。
-  を押します。

✓ 関連情報


- 受信モードの設定


本製品が着信応答するまでの着信音の回数を設定する（呼出ベル回数）

関連モデル: MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

本製品に着信があると、通常の着信音が鳴ります。着信音の回数は、呼出ベル回数オプションで設定します。

呼出ベル回数設定で、[FAX=ファクス専用]モードと[F/T=自動切換え]モードのときに自動受信するまでの着信音の回数を設定します。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ファクス] > [受信設定] > [呼出ベル回数]を押します。
2. 本製品が着信応答するまでの着信音の回数を押します。

 [0]を選択した場合、着信音は鳴らず、自動受信します。

3. を押します。

✓ 関連情報

- [受信モードの設定](#)



関連トピック：

- [受信モードの概要](#)
- [親切受信を設定する](#)

再呼出ベル回数を設定する

関連モデル: MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

受信モードが[F/T=自動切換え]に設定されていると、着信がファクスの場合に、本製品は自動的にファクスを受信します。しかし、着信が音声通話の場合は、本製品は再呼出ベル回数オプションで設定した回数を鳴らします。再呼出ベルが聞こえた場合、音声通話の着信が入っているということが分かります。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ファクス] > [受信設定] > [再呼出ベル回数]を押します。
2. 音声通話を知らせる再呼出ベルをどれくらい鳴らすかを押します。
3. を押します。



再呼出ベルが鳴っている間に発信者が電話を切った場合でも、製品は設定されている回数だけ鳴らします。

✓ 関連情報

- [受信モードの設定](#)



関連トピック:

- [受信モードの概要](#)

親切受信を設定する

関連モデル: MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

本製品と接続している電話機で電話に出たときにファクスであれば、受話器を持ったまま約 7 秒待つと自動的にファクスを受信できます。本製品を手動で操作する必要がないため、離れた場所で電話に出たときなどに便利です。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ファクス] > [受信設定] > [親切受信] を押します。
2. [オン] (または [オフ]) を押します。
3.  を押します。

✓ 関連情報

- [ファクスを受信する](#)

関連トピック:

- [受信モードの概要](#)
- [本製品が着信応答するまでの着信音の回数を設定する \(呼出ベル回数\)](#)

みるだけ受信

関連モデル: MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW



「みるだけ受信」は受信したファクスの内容を画面で確認できる機能です。


- [みるだけ受信をオンにする](#)
- [画面で新着ファクスを見る](#)

みるだけ受信をオンにする

関連モデル: MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

- この機能はモノクロファクスのみ対応しています。
- みるだけ受信がオンのとき、ファクス転送、PC-FAX 受信、ファクスクラウド転送、ファクスネットワーク転送のバックアップコピーは、本体でも印刷するように設定していても印刷されません。
- ファクス受信スタンプがオンに設定されている場合、印刷されたファクスには受信日時が印字されますが、みるだけ受信画面には表示されません。

1.  [メニュー] > [みるだけ受信] を押します。
2. [オン (画面で確認)] を押します。
今後受信するファクスは印刷されないというメッセージが画面に表示されます。
3. [はい] を押します。
4.  を押します。

 みるだけ受信をオフに変更した時に、まだメモリー内にファクスが保存されている場合は、以下のうちいずれかを行います：

- 保存されているファクスを印刷したくない場合は、[全て消去] を押します。
[はい] を押して確認します。
ファクスは消去されます。
- 保存されているファクスを全て印刷するには、[全て印刷してから消去] を押します。
- みるだけ受信をオフにしない場合は、[キャンセル] を押します。



✓ 関連情報

- [みるだけ受信](#)

画面で新着ファクスを見る

関連モデル: MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

ファクスを受信すると、画面にメッセージが表示されます。


- この機能はモノクロファクスのみ対応しています。
- 既読ファクスを再度見るには、 [ファクス] と  [受信ファクス] を押します。

1. 新着ファクスを見るには  を押します。



2. ファクス一覧には新旧のファクスが含まれます。新着ファクスには、緑の印がつきます。見たいファクスを押します。












 リスト内の全てのファクスを印刷または消去したい場合は [印刷/消去] を押します。

次のいずれかを行ってください：


- まだ見ていないファクスを全て印刷するには [全て印刷 (新着ファクス)] を押します。
- 既に見たファクスを全て印刷するには [全て印刷 (既読ファクス)] を押します。
- まだ見ていないファクスを全て消去するには [全て消去 (新着ファクス)] を押します。
- 既に見たファクスを全て消去するには [全て消去 (既読ファクス)] を押します。

3. 表中のボタンを押して、以下の操作を行います：

ボタン	結果
	ファクスを拡大します。

ボタン	結果
	ファクスを縮小します。
	縦にスクロールします。
	横にスクロールします。
	ファクスを時計回りに回転させます。
	ファクスを消去します。 [はい]を押して確認します。
	前のページに戻ります。
	次のページに進みます。
	ファクスの一覧に戻ります。
[スタート]	<p>ファクスを印刷します。</p> <p>ファクスが1ページの場合は、印刷を開始します。本製品のメモリーからファクスを削除するかどうかを確認するメッセージが画面に表示されます。ファクスを削除するには、[はい]を押します。ファクスを本製品のメモリーに残すには、[いいえ]を押します。</p> <p>ファクスが複数ページの場合は、以下のいずれかを行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> すべてのページを印刷するには、[全てのページをプリント]を押します。本製品のメモリーからファクスを削除するかどうかを確認するメッセージが画面に表示されます。ファクスを削除するには、[はい]を押します。ファクスを本製品のメモリーに残すには、[いいえ]を押します。 表示されているページのみを印刷するには、[表示ページのみプリント]を押します。 表示されているページから最後のページまですべてを印刷するには、[表示ページ以降プリント]を押します。

- ファクスデータが大きいと、表示されるまでに時間がかかります。
- 画面にファクスの現在のページ番号と合計ページ数が表示されます。

4. を押します。

関連情報

- [みるだけ受信](#)

メモリー受信オプション

関連モデル: MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

本製品から離れているときは、メモリー受信を使って受信ファクスを管理することができます。メモリー受信オプションは一度につき1つのみ使用可能です。

メモリー受信は下記のオプションに設定できます：

- PC-FAX 受信
- ファクス転送
- メモリー保持のみ
- ファクスクラウド転送（受信ファクスはオンラインサービスに転送されます。）
- ファクスネットワーク転送（受信ファクスはネットワーク上の保存先に転送されます。）
- オフ

この機能はモノクロファクスのみ対応しています。


電話帳

関連モデル: MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW


- 電話帳に登録する
- 電話帳の名前や番号を変更、または削除する
- 同報送信のグループダイヤルを設定する

電話帳に登録する

関連モデル: MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

1.  [ファクス] > [電話帳] を押します。
2. 以下の手順を行います：
 - a. [登録/編集] > [電話帳登録] > [名前] を押します。
 - b. 画面を使用して名前（最大 10 文字）を入力します。[OK] を押します。
 - c. [宛先 1] を押します。
 - d. 画面を使用して、1 番目のファクスまたは電話番号（最大 20 桁）を入力します。[OK] を押します。



- 名前を入力すると、読みがなが自動的に登録されます。登録したい読みがながない場合は、[ヨミガナ] を押して、再入力してください。
- 番号の間にポーズを入れるには [ポーズ] を押します。[ポーズ] は、必要なだけポーズの長さを増やすことができます。
- ファクスまたは電話番号を入力するときは、必ず市外局番を含めてください。ファクスまたは電話番号に市外局番が登録されていないと、ナンバーディスプレイの着信履歴が正しく表示されない場合があります。
- インターネットファクスまたはスキャン to E メール送信機能を使うために E メールアドレスを登録するには、 を押して E メールアドレスを入力し、[OK] を押します。

- e. 2 番目のファクスまたは電話番号を登録するには、[宛先 2] を押します。画面を使用して、2 番目のファクスまたは電話番号（最大 20 桁）を入力します。[OK] を押します。
- f. [OK] を押して確認します。

別の相手先の番号を電話帳に登録する場合は、これらの手順を繰り返します。

3.  を押します。

✓ 関連情報


- [電話帳](#)

関連トピック：


- [同報送信のグループダイヤルを設定する](#)


電話帳の名前や番号を変更、または削除する

関連モデル: MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

1.  [ファクス] > [電話帳] > [登録/編集]を押します。
 2. 次のいずれかを行ってください：
 - [変更]を押して、名前、ファクス番号、または電話番号を編集します。
 - ▲または▼を押して変更したい番号を表示させ、それを押します。
 - 名前を変更するには、[名前]を押します。画面を使用して新しい名前（最大 10 文字）を入力します。[OK]を押します。
 - 読みがなを変更するには、[ヨミガナ]を押します。画面を使用して新しい読みがなを入力します。[OK]を押します。
 - 1 番目のファクスまたは電話番号を変更するには、[宛先 1]を押します。画面を使用して、新しいファクスまたは電話番号（最大 20 桁）を入力します。[OK]を押します。
 - 2 番目のファクスまたは電話番号を変更するには、[宛先 2]を押します。画面を使用して、新しいファクスまたは電話番号（最大 20 桁）を入力します。[OK]を押します。
- [OK]を押して操作を終了します。



文字を変更するには、◀または▶を押して対象の文字にカーソルを合わせて反転表示し、を押します。新しい文字を入力します。

- 番号を削除するには、▲または▼を押して[消去]を表示させ、それを押します。
削除するファクスまたは電話番号を押して、チェックマークが表示されたら[OK]を押します。
3. を押します。

✓ 関連情報


- [電話帳](#)

同報送信のグループダイヤルを設定する

関連モデル: MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW


グループを作成して送信先として電話帳に登録することで、同じファクスメッセージを複数のファクス番号に送信したり、同報送信したりできます。

まず電話帳にファクス番号を登録する必要があります。次に、その番号をグループダイヤルに登録します。各グループダイヤルは1件として電話帳に追加されます。グループダイヤルは6つまで登録できます。または1つの大きなグループダイヤルを作って198件の番号を登録することができます。


1.  [ファクス] > [電話帳] を押します。

2. 以下の手順を行います：


- a. [登録/編集] > [グループ登録] > [名前] を押します。
- b. 画面を使用してグループ名（最大10文字）を入力します。[OK] を押します。

 名前を入力すると、読みがなが自動的に登録されます。登録したい読みがながない場合、[ヨミガナ] を押して、再入力してください。

- c. [追加/消去] を押します。
 - d. グループに追加する電話帳の番号を押して、チェックマークを表示させます。[OK] を押します。
 - e. 表示された選択済みの名前と番号の一覧を確認し、[OK] を押してグループに登録します。
- 同報送信用に別のグループダイヤルも登録するには、これらの手順を繰り返します。

 グループを編集するには、[登録/編集] を押してから、以下のオプションからいずれかを選択します：

- [変更]
グループ名を変更、グループメンバーを追加または削除します。
- [消去]
グループを削除します。

3.  を押します。

✓ 関連情報

- [電話帳](#)

関連トピック：

- [複数の相手先に同じファクスを送る（同報送信）](#)
- [電話帳に登録する](#)

送受信テストとファクスレポート

関連モデル: MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

- [ファクス送受信テストをする](#)
- [送信結果レポートの形式を設定する](#)
- [通信管理レポートの間隔を設定する](#)
- [レポートを印刷する](#)

ファクス送受信テストをする

関連モデル: MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

ファクスを送受信できるかを、弊社専用回線でテストできます。

下記テスト用ファクス番号にファクスを送信してください。折り返し弊社より、自動でファクスをお送りします。

テスト用ファクス番号: 052-824-4773

発信者番号を非通知で送信すると、自動返信されません。ファクス番号の前に「186」を付けてダイヤルしてください。

✓ 関連情報

- [送受信テストとファクスレポート](#)



送信結果レポートの形式を設定する

関連モデル: MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

送信結果レポートでファクス送信したことを確認できます。送信結果レポートには、送信相手の名前やファクス番号、送信日時、通信時間、送信したページ数、送信が成功したかどうかが一覧で印刷されます。

送信結果レポートには複数の設定があります：

オプション	詳細
[送信毎に印刷]	ファクスを送信するたびにレポートを印刷します。
[送信毎に印刷 (+画像)]	ファクスを送信するたびにレポートを印刷します。 送信したファクスの最初のページの一部が、レポートに表示されます。
[エラー時のみ]	送信エラーによりファクスが送信できなかった場合にレポートを印刷します。
[エラー時のみ (+画像)]	送信エラーによりファクスが送信できなかった場合にレポートを印刷します。 送信したファクスの最初のページの一部が、レポートに表示されます。
[印刷しない]	レポートは印刷されません。

-  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ファクス] > [レポート設定] > [送信結果レポート]を押します。
- セットしたいオプションを押します。
[送信毎に印刷 (+画像)]または[エラー時のみ (+画像)]を選択し、リアルタイム送信が[オン]に設定されている場合、送信結果レポートに画像は表示されません。カラーのファクスを送信した場合、レポートに画像は表示されません。
- を押します。
送信が成功した場合、送信結果レポートの[結果]の横に[OK]が表示されます。送信が成功しなかった場合、[結果]の横に[エラー]が表示されます。



✓ 関連情報

- 送受信テストとファクスレポート

通信管理レポートの間隔を設定する

関連モデル: MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

通信管理レポートの印刷間隔を設定できます。(50 件ごと、6 時間ごと、12 時間ごと、24 時間ごと、2 日ごと、7 日ごと)

-  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ファクス] > [レポート設定] > [通信管理レポート] を押します。
- [通信管理レポート] を押します。
- ▲ または ▼ を押して間隔を選択します。
 - 6 時間、12 時間、24 時間、2 日、または 7 日
製品は設定された間隔ごとにレポートを印刷すると、メモリーから通信記録を消去します。印刷指定時刻より前に件数が 200 を超えると、自動的に通信管理レポートが印刷され、メモリーから全ての通信記録が消去されます。印刷指定時刻より前に通信管理レポートが必要な場合は、メモリーから通信記録を削除することなく印刷することができます。
 - 50 件ごと
ファクスが 50 件に達すると、自動的にレポートが印刷されます。
- 6 時間、12 時間、24 時間、2 日、または 7 日を選択した場合、[印刷時刻指定] を押してから画面を使って時刻を入力します。[OK] を押します。
- [7 日ごと] を選択した場合、[曜日指定] を押します。▲ または ▼ を押して [月曜日ごと]、[火曜日ごと]、[水曜日ごと]、[木曜日ごと]、[金曜日ごと]、[土曜日ごと]、または [日曜日ごと] を表示し、レポートを印刷する曜日を押しします。
-  を押します。

✓ 関連情報

- [送受信テストとファクスレポート](#)

外部機器を接続する

関連モデル: MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

外部機器接続の詳細については、サポートサイトにアクセスし、お使いのモデルの「外部機器接続ガイド」をご覧ください。 support.brother.co.jp/j/s/support/html/exdevs_ink_jpn/doc/index.html。

PC-FAX

関連モデル: MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

PC-FAX 機能の詳細については、サポートサイトにアクセスし、お使いのモデルの「PC-FAX ガイド」をご覧ください。 support.brother.co.jp/j/s/support/html/pcfax_jpn/doc/index.html。

▲ ホーム > ファクス > I-Fax (インターネットを使用したファクス)

I-Fax (インターネットを使用したファクス)

関連モデル: MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

インターネットファクス (I-Fax) 機能の詳細については、サポートサイトにアクセスし、お使いのモデルの「I-FAX ガイド」をご覧ください。 support.brother.co.jp/j/s/support/html/ifax_ink_jpn/doc/index.html。

ネットワーク

- [対応している基本ネットワーク機能について](#)
- [ネットワークを設定する](#)
- [無線ネットワーク設定](#)
- [ネットワーク機能](#)
- [ブラザー管理ツール](#)

対応している基本ネットワーク機能について

本製品は、使用される OS に合わせて、さまざまな機能をサポートしています。この表で、各 OS でサポートされるネットワーク機能と接続を確認してください。

オペレーティングシステム	Windows	Windows Server	macOS
印刷	○	○	○
スキャン	○	-	○
PC ファクス送信 (MFC-J7110CDW/ MFC-J7210CDW/ MFC-J7310CDW/ MFC-J7510CDW/ MFC-J7610CDW)	○	-	○
PC ファクス受信 (MFC-J7110CDW/ MFC-J7210CDW/ MFC-J7310CDW/ MFC-J7510CDW/ MFC-J7610CDW)	○	-	-
Web Based Management	○	○	○

お願い

- 本製品の有線・無線 LAN インターフェースは、電気通信事業者（移动通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダー等）の通信回線（公衆無線 LAN を含む）に直接接続することができません。
本製品をインターネットに接続する場合は、必ずルーター等を経由し接続してください。
- 本製品がグローバルネットワークに接続された場合、警告が表示されます。この警告が表示された場合は、ネットワークの設定を確認し、安全なネットワークに再接続することを強くお勧めします。
- 本製品のグローバルネットワーク通信のフィルタリング機能を有効にすると、グローバルネットワークからのアクセスが遮断されます。グローバルネットワーク通信のフィルタリング機能を有効にすると、グローバル IP アドレスを使用しているパソコンやモバイル端末から、特定の印刷やスキャンのジョブを受信できない場合があります。

✓ 関連情報

- [ネットワーク](#)

関連トピック：

- [Web Based Management にアクセスする](#)
- [Web Based Management を使用しログインパスワードを変更する](#)

ネットワークを設定する


- 操作パネルを使用してネットワークを設定する
- Web Based Management を使用して製品の設定を変更する

操作パネルを使用してネットワークを設定する

本製品のネットワークの設定をするには、操作パネルの[ネットワーク]メニューの項目を使用します。



- 操作パネルを使用して設定できるネットワーク設定については「関連情報」をご覧ください：設定一覧
- Web Based Management などのユーティリティを使用して、本製品のネットワークの設定や変更を行うこともできます。

1.  [メニュー] > [ネットワーク]を押します。
2. ご希望の設定項目を押します。このステップを繰り返して設定したいメニューにアクセスし、画面の指示に従ってください。



関連情報

- [ネットワークを設定する](#)

関連トピック：

- [設定一覧 \(2.7 型 \(67.5mm\) / 3.5 型 \(87.6mm\) タッチパネルモデル\)](#)

無線ネットワーク設定

- 無線ネットワークを使用する
- Wi-Fi Direct[®]を使用する
- 無線 LAN を有効/無効にする
- 無線 LAN レポートを印刷する

無線ネットワークを使用する

- 無線ネットワークに本製品を設定する前に
- パソコンからセットアップウィザードを使用して本製品に無線ネットワークを設定する
- モバイル端末からセットアップウィザードを使用して本製品に無線ネットワークを設定する
- 本製品の操作パネルからセットアップウィザードを使用して無線ネットワークを設定する
- Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) のワンプッシュ方式を使用して本製品に無線ネットワークを設定する
- Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) のPIN方式を使用して本製品に無線ネットワークを設定する
- SSID が隠ぺいされている場合に、本製品に無線ネットワークを設定する
- エンタープライズ無線ネットワーク用に本製品を設定する

無線ネットワークに本製品を設定する前に

無線 LAN ネットワークを設定する前に、以下の点を確認してください。

- エンタープライズ無線ネットワークを使用している場合、ユーザー ID とパスワードを知っておく必要があります。
- 常に文書を快適に印刷するために、本製品を無線 LAN アクセスポイントルーターの近くに設置し、無線通信に支障のないようにしてください。本製品と無線 LAN アクセスポイントまたはルーターとの間に大きな障害物や壁があったり、他の電子機器からの電磁干渉があると、印刷する文書のデータ転送速度に影響を与える可能性があります。

無線 LAN 接続は必ずしもすべてのタイプの文書やアプリケーションに最適な接続方法とは限りません。複雑で文字数の多い文書や写真などの大きいサイズのデータを印刷する場合は、データ転送速度のより速い有線 LAN 接続（サポート対象モデルのみ）、または最速で処理可能な USB 接続で印刷することをお勧めします。

- 本製品は有線 LAN と無線 LAN のネットワークで使用できますが（サポート対象モデルのみ）、両方のネットワークを同時に使用することはできません。ただし、無線 LAN 接続と Wi-Fi Direct 接続、または有線 LAN 接続（サポート対象モデルのみ）と Wi-Fi Direct 接続は同時に使用できます。
- 電波の届く範囲であれば、自由に無線 LAN 接続が可能になります。ただし、セキュリティ設定を正しく行わないと、悪意のある第三者によって電波が傍受され、次のような結果を招く可能性があります。
 - 個人情報または機密情報の盗用
 - 特定の個人になりすました者への不適切な情報送信
 - 傍受され、改ざんされた通信内容の拡散



無線 LAN ルーター/アクセスポイントのネットワーク名（SSID）とネットワークキー（パスワード）を確認してください。この情報が見つからない場合は、無線 LAN ルーター/アクセスポイントの製造元、システム管理者、またはインターネットプロバイダーにお問い合わせください。弊社がこの情報を提供することはできません。

✓ 関連情報

- [無線ネットワークを使用する](#)

パソコンからセットアップウィザードを使用して本製品に無線ネットワークを設定する

1. 次のいずれかを行ってください：

- Windows

support.brother.com/downloads で、お使いのモデルのソフトウェアダウンロードページからインストーラーをダウンロードします。

- Mac

a. support.brother.com/downloads で、お使いのモデルのソフトウェアダウンロードページからインストーラーをダウンロードします。

b. インストーラーを開始し、**Start Here Mac** アイコンをダブルクリックします。

2. 画面の指示に従います。

3. **無線 LAN (Wi-Fi)**を選択してから**次の項目へ**をクリックします。

4. 画面の指示に従います。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。



関連情報

- [無線ネットワークを使用する](#)

モバイル端末からセットアップウィザードを使用して本製品に無線ネットワークを設定する

1. 次のいずれかを行ってください：
 - Android™ 端末
Google Play™ から Brother Mobile Connect をダウンロードしてインストールします。
 - iPhone、iPad、iPod touch を含む iOS または iPadOS 対応のすべての機器
App Store から、Brother Mobile Connect をダウンロードしてインストールします。
2. Brother Mobile Connect を起動し、画面の指示に従ってモバイル端末を本製品に接続します。

関連情報

- [無線ネットワークを使用する](#)

本製品の操作パネルからセットアップウィザードを使用して無線ネットワークを設定する

本製品を設定する前に、無線ネットワークの設定を書き留めておくことをお勧めします。設定を行う前に、この情報が必要になります。

1. 現在接続しているパソコンの無線ネットワーク設定を確認して記録します。

ネットワーク名 (SSID)	ネットワークキー (パスワード)


例：


ネットワーク名 (SSID)	ネットワークキー (パスワード)
HELLO	12345

- ご使用の無線 LAN アクセスポイントルーターが複数の WEP キーに対応している場合でも、本製品で使用できるのは 1 番目の WEP キーのみです。
- セットアップできないなど、ブラザーコールセンターにお問い合わせいただく場合は、あらかじめ SSID (ネットワーク名) とネットワークキー (パスワード) を調べ、お手元にご用意ください。弊社がこの情報を提供することはできません。
- SSID (ネットワーク名) およびネットワークキーがわからない場合、無線ネットワークのセットアップを行うことはできません。

SSID (ネットワーク名) およびネットワークキーの見つけ方

- お使いの無線 LAN アクセスポイントルーターの取扱説明書を調べてください。
- 初期 SSID は、製造メーカー名またはモデル名の可能性があります。
- セキュリティ情報がわからない場合は、ルーターの製造業者、システム管理者、またはインターネットプロバイダーにお問い合わせください。

2.  [メニュー] > [ネットワーク] > [無線 LAN (Wi-Fi)] > [ネットワーク選択 (SSID)] を押します。
3. [無線 LAN をオンにしますか?] が表示されたら、[はい] を押します。
無線 LAN 接続セットアップウィザードが起動します。キャンセルするには、[いいえ] を押します。
4. ネットワークの検索が行われた後、利用可能な SSID の一覧が表示されます。SSID のリストが表示されたら、▲または▼を押して、使用したい SSID を選択します。[OK] を押します。

 目的の SSID が表示されない場合は、[SSID 再検索] を押してネットワークを再検索してください。

5. 必要に応じて、最初のステップで書き留めたネットワークキーを入力し、[OK] を押します。
6. 製品は、選択された無線機器に接続しようとしています。

無線機器が正常に接続されると、画面に [接続しました] と表示されます。


無線ネットワークのセットアップが完了しました。本製品の使用に必要なドライバーとソフトウェアをインストールするには、support.brother.com/downloads で、お使いのモデルの **ソフトウェアダウンロードページ** をご覧ください。

✓ 関連情報

- [無線ネットワークを使用する](#)

Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) のワンプッシュ方式を使用して本製品に無線ネットワークを設定する

お使いの無線 LAN アクセスポイント/ルーターが、WPS (プッシュボタン設定) をサポートしている場合、本製品の操作パネルから WPS を使用して無線ネットワークを設定することができます。

1.  [メニュー] > [ネットワーク] > [無線 LAN (Wi-Fi)] > [WPS (プッシュボタン)] を押します。
2. [無線 LAN をオンにしますか?] が表示されたら、[はい] を押します。
無線 LAN 接続セットアップウィザードが起動します。キャンセルするには、[いいえ] を押します。
3. 画面に WPS を起動するよう指示が表示されたら、無線 LAN アクセスポイントルーターの WPS ボタンを押します。本製品の [OK] を押します。本製品が自動的にお使いの無線ネットワークへの接続を試みます。

無線機器が正常に接続されると、画面に [接続しました] と表示されます。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。本製品の使用に必要なドライバーとソフトウェアをインストールするには、support.brother.com/downloads で、お使いのモデルのソフトウェアダウンロードページをご覧ください。

関連情報

- [無線ネットワークを使用する](#)

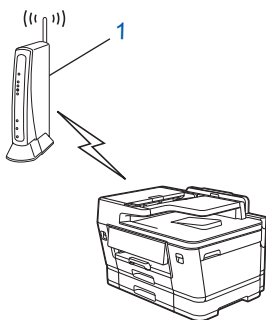
Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) の PIN 方式を使用して本製品に無線ネットワークを設定する

お使いの無線 LAN のアクセスポイント/ルーターが、WPS をサポートしている場合、暗証番号 (PIN : Personal Identification Number) 方式を使用して無線ネットワークを設定できます。

PIN 方式は、Wi-Fi Alliance®により開発された接続方式の一つです。本製品で作成された PIN コードを、レジストラー (無線 LAN を管理する機器) に送信することで、無線ネットワークとセキュリティの設定を行うことができます。WPS モードへのアクセス方法の詳細については、お使いの無線 LAN アクセスポイント/ルーターの説明書を参照してください。

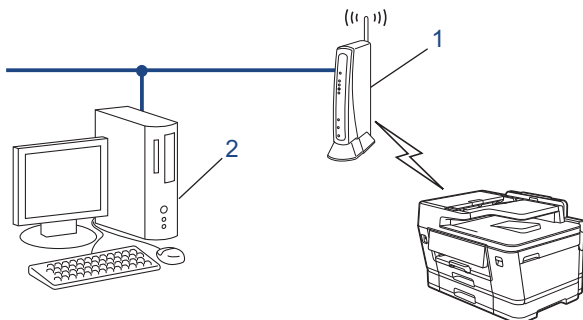
使用例 A


無線 LAN アクセスポイント/ルーター (1) がレジストラー (登録管理機器) を兼用する場合の接続。



使用例 B

パソコンなどの別の機器 (2) がレジストラー (登録管理機器) として使用される場合の接続。



1.  [メニュー] > [ネットワーク] > [無線 LAN (Wi-Fi)] > [WPS (PIN コード)] を押します。
2. [無線 LAN をオンにしますか?] が表示されたら、[はい] を押します。
無線 LAN 接続セットアップウィザードが起動します。キャンセルするには、[いいえ] を押します。
3. 本製品の画面に 8 桁の PIN が表示され、製品は無線 LAN アクセスポイント/ルーターの検索を開始します。
4. ネットワークに接続したパソコンを使って、レジストラーとして使用している機器の IP アドレスをブラウザのアドレスバーに入力します (例 : http://192.168.1.2)。
5. WPS の設定ページを表示して PIN を入力したあと、画面の指示に従います。



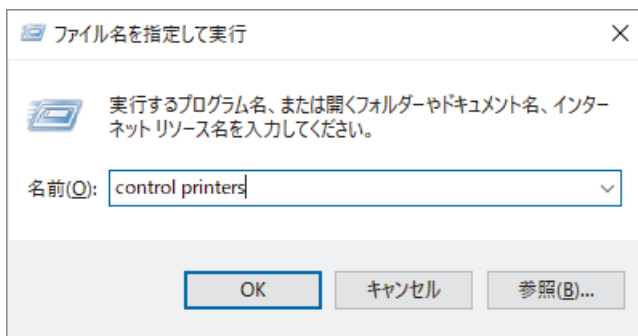
- レジストラーは通常、無線 LAN アクセスポイント/ルーターです。
- 設定画面は、無線 LAN アクセスポイント/ルーターの種類によって異なる場合があります。詳細については、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの取扱説明書をご覧ください。

無線機器が正常に接続されると、画面に [接続しました] と表示されます。


Windows 10 または Windows 11 のパソコンをレジストラーとして使用している場合、以下の手順をすべて行ってください。

6. パソコンのキーボードで、 キーを長押ししながら  キーを押して、ファイル名を指定して実行を起動します。


7. "control printers"を**名前:**欄に入力し、**OK** をクリックします。



デバイスとプリンター画面が表示されます。

 デバイスとプリンター画面が表示されない場合、**デバイス > その他のデバイスとプリンターの設定**をクリックします。

8. **デバイスの追加**をクリックします。

- 
- Windows 10 または Windows 11 のパソコンをレジストラーとして使用する場合、使用するパソコンをネットワークに事前に登録する必要があります。詳細については、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの取扱説明書をご覧ください。
 - Windows 10 または Windows 11 のパソコンをレジストラーとして使用する場合は、画面の指示に従って無線設定を行ったあと、プリンタドライバをインストールできます。本製品の使用に必要なドライバとソフトウェアをインストールするには、support.brother.com/downloads で、お使いのモデルの**ソフトウェアダウンロードページ**をご覧ください。

9. 本製品を選択し、**次へ**をクリックします。

10. 製品の画面に表示された PIN を入力し、**次へ**をクリックします。

11. **閉じる**をクリックします。

無線機器が正常に接続されると、画面に「接続しました」と表示されます。

関連情報

- [無線ネットワークを使用する](#)

SSID が隠ぺいされている場合に、本製品に無線ネットワークを設定する

本製品を設定する前に、無線ネットワークの設定を書き留めておくことをお勧めします。設定を行う前に、この情報が必要になります。


1. 現在の無線 LAN の設定を調べて書き留めてください。

ネットワーク名 (SSID)		
認証方式	暗号化方式	ネットワークキー (パスワード)
オープンシステム	なし	-
	WEP ¹	
共有キー	WEP ¹	
WPA/WPA2-PSK/WPA3-SAE	TKIP (WPA/WPA2-PSK の場合)	
	AES	
WPA3-SAE	AES	

¹ コントロールパネルから WEP オプションを選択することはできません。暗号化方式に WEP オプションを選択するには、Web Based Management を使用してください。

例：

ネットワーク名 (SSID)		
HELLO		
認証方式	暗号化方式	ネットワークキー (パスワード)
WPA3-SAE	AES	12345678

2.  [メニュー] > [ネットワーク] > [無線 LAN (Wi-Fi)] > [ネットワーク選択 (SSID)] を押します。
3. [無線 LAN をオンにしますか?] が表示されたら、[はい] を押します。
無線 LAN 接続セットアップウィザードが起動します。キャンセルするには、[いいえ] を押します。
4. ネットワークの検索が行われた後、利用可能な SSID の一覧が表示されます。▲または▼を押して [SSID 追加] を表示させ、それを押します。
5. [OK] を押します。
6. SSID 名を入力し、[OK] を押します。
7. ▲または▼を押して、認証方式を選択して押します。
8. 画面の指示に従って設定を行います。
9. 製品は、選択された無線機器に接続しようとします。

無線機器が正常に接続されると、画面に [接続しました] と表示されます。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。本製品の使用に必要なドライバーとソフトウェアをインストールするには、support.brother.com/downloads で、お使いのモデルのソフトウェアダウンロードページをご覧ください。

関連情報

- [無線ネットワークを使用する](#)

関連トピック：

- [本製品にテキストを入力する](#)
-

エンタープライズ無線ネットワーク用に本製品を設定する

本製品を設定する前に、無線ネットワークの設定を書き留めておくことをお勧めします。設定を行う前に、この情報が必要になります。

- 現在の無線ネットワーク設定を確認して記録します。


ネットワーク名 (SSID)			
認証方式	暗号化方式	ユーザー ID	パスワード
EAP-FAST/NONE	AES		
	TKIP		
EAP-FAST/MS-CHAPv2	AES		
	TKIP		
EAP-FAST/GTC	AES		
	TKIP		
PEAP/MS-CHAPv2	AES		
	TKIP		
PEAP/GTC	AES		
	TKIP		
EAP-TTLS/CHAP	AES		
	TKIP		
EAP-TTLS/MS-CHAP	AES		
	TKIP		
EAP-TTLS/MS-CHAPv2	AES		
	TKIP		
EAP-TTLS/PAP	AES		
	TKIP		
EAP-TLS	AES		-
	TKIP		-

例：

ネットワーク名 (SSID)			
HELLO			
認証方式	暗号化方式	ユーザー ID	パスワード
EAP-FAST/MS-CHAPv2	AES	Brother	12345678



- EAP-TLS 認証を使用して本製品を設定する場合、設定の開始前に、CA により発行されたクライアント証明書を必ずインストールしてください。クライアント証明書については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。複数の証明書をインストールした場合、使用する証明書の名前を書き留めておくことをお勧めします。
- サーバー証明書の共通名を使用して本製品を確認する場合、設定の開始前に、使用する共通名を書き留めておくことをお勧めします。サーバー証明書の共通名については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

2.  [メニュー] > [ネットワーク] > [無線 LAN (Wi-Fi)] > [ネットワーク選択 (SSID)] を押します。
3. [無線 LAN をオンにしますか?] が表示されたら、[はい] を押します。
無線 LAN 接続セットアップウィザードが起動します。キャンセルするには、[いいえ] を押します。
4. ネットワークの検索が行われた後、利用可能な SSID の一覧が表示されます。▲または▼を押して [SSID 追加] を表示させ、それを押します。
5. [OK] を押します。
6. SSID 名を入力し、[OK] を押します。
7. ▲または▼を押して、認証方式を選択して押します。
8. 画面の指示に従って設定を行います。
9. 製品は、選択された無線機器に接続しようとします。

無線機器が正常に接続されると、画面に [接続しました] と表示されます。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。本製品の使用に必要なドライバーとソフトウェアをインストールするには、support.brother.com/downloads で、お使いのモデルの **ソフトウェアダウンロードページ** をご覧ください。

関連情報

- [無線ネットワークを使用する](#)

関連トピック：

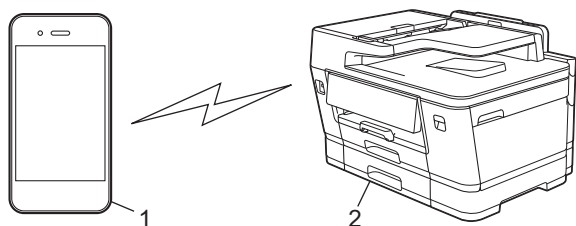
- [本製品にテキストを入力する](#)

Wi-Fi Direct[®]を使用する

- [Wi-Fi Direct の概要](#)
- [プッシュボタン方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する](#)
- [Wi-Fi Direct ネットワークを手動で設定する](#)

Wi-Fi Direct の概要

Wi-Fi Direct は、Wi-Fi Alliance®により開発された無線設定方法の一つです。無線 LAN ルーター/アクセスポイントを使用せずに、モバイル端末を本製品に安全に接続できます。



1. モバイル端末
2. 本製品



- Wi-Fi Direct は、有線または無線のネットワーク接続と同時に使用できます。
- Wi-Fi Direct をサポートしている機器は、グループオーナーになります。Wi-Fi Direct ネットワークを設定する場合、グループオーナーはアクセスポイントとして機能します。



関連情報

- [Wi-Fi Direct®を使用する](#)

関連トピック：


- [プッシュボタン方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する](#)
- [Wi-Fi Direct ネットワークを手動で設定する](#)

プッシュボタン方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する



Android™端末で Wi-Fi Direct のネットワーク設定を使用するには、Brother Mobile Connect をインストールし、本製品への接続方法として Wi-Fi Direct を選択し、画面の指示に従ってください。

本製品がモバイル端末からの Wi-Fi Direct 要求を受信すると、[Wi-Fi Direct の接続リクエストがきています 通信を開始するには[OK]を押してください]というメッセージが画面に表示されます。[OK]を押して接続します。

1.  [メニュー] > [ネットワーク] > [Wi-Fi Direct] を押します。
2. お使いのモバイル端末が Wi-Fi Direct に対応していない場合は、[グループ オーナー] > [オン] を押します。



機器によっては、[グループ オーナー] を [オン] に設定した状態で接続すると、モバイル端末が接続中の無線ネットワークから切断され、モバイルデータに自動的に切り替わる場合があります。必要に応じて、使用後は元の無線ネットワークに再接続してください。お使いの機器が自動的に Wi-Fi Direct ネットワークに切り替わる場合は、モバイル端末で本製品への自動接続設定をオフにしてください。

3. [プッシュボタン接続] を押します。
4. [相手側デバイスの Wi-Fi Direct 設定を有効にして [OK] を押してください] と表示されたら、モバイル端末の Wi-Fi Direct 機能を有効にします（詳細は、モバイル端末の取扱説明書を参照してください）。本製品の [OK] を押します。
5. 次のいずれかを行ってください：
 - モバイル端末に Wi-Fi Direct が有効になっている製品のリストが表示される場合は、本製品を選択します。
 - 本製品に Wi-Fi Direct が有効になっているモバイル端末のリストが表示される場合は、お使いのモバイル端末を選択します。利用可能な機器を再検索するには、[再検索] を押します。

モバイル端末が正常に接続されると、本製品に [接続しました] と表示されます。



関連情報

- [Wi-Fi Direct®を使用する](#)


関連トピック：

- [Wi-Fi Direct の概要](#)
- [Wi-Fi Direct ネットワークを手動で設定する](#)
- [Brother Mobile Connect](#)

Wi-Fi Direct ネットワークを手動で設定する

本製品の操作パネルから Wi-Fi Direct を設定します。

機器によっては、Wi-Fi Direct ネットワークに手動で接続すると、モバイル端末が接続中の無線ネットワークから切断され、モバイルデータに自動的に切り替わる場合があります。必要に応じて、使用後は元の無線ネットワークに再接続してください。お使いの機器が自動的に Wi-Fi Direct ネットワークに切り替わる場合は、モバイル端末で本製品への自動接続設定をオフにしてください。

1.  [メニュー] > [ネットワーク] > [Wi-Fi Direct] > [手動接続] を押します。
2. 本製品に SSID (ネットワーク名) とパスワード (ネットワークキー) が表示されます。お使いのモバイル端末の無線ネットワーク設定画面で、この SSID とパスワードを入力します。



- 画面に表示された QR コードを使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定することもできます。QR コードをスキャンし、画面の指示に従ってください。
- QR コードが読み取れない場合は、ネットワーク名 (SSID) とネットワークキー (パスワード) を手動で入力して接続してください。

モバイル端末が正常に接続されると、本製品に [接続しました] と表示されます。



✓ 関連情報

- [Wi-Fi Direct[®]を使用する](#)

関連トピック：

- [Wi-Fi Direct の概要](#)
- [プッシュボタン方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する](#)

無線 LAN を有効/無効にする


1.  [メニュー] > [ネットワーク] > [無線 LAN (Wi-Fi)] > [無線 LAN 有効] を押します。
2. 次のいずれかを行ってください：
 - Wi-Fi を有効にするには、[オン] を選択します。
 - Wi-Fi を無効にするには、[オフ] を選択します。
3.  を押します。

✓ 関連情報

- [無線ネットワーク設定](#)

無線 LAN レポートを印刷する

無線 LAN レポートには、本製品の無線の状態が表示されます。無線接続に失敗した場合は、印刷されたレポートのエラーコードを確認してください。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [レポート印刷] > [無線 LAN レポート] > [はい] を押します。

製品は無線 LAN レポートを印刷します。

無線 LAN レポートが印刷されない場合、製品のエラーの有無を確認します。目視できるエラーがない場合、1 分間待ったあと、もう一度レポートを印刷してみてください。

✓ 関連情報

- [無線ネットワーク設定](#)
 - [無線 LAN レポートのエラーコードについて](#)

無線 LAN レポートのエラーコードについて

無線 LAN レポート機能により接続の失敗が示された場合、印刷したレポートでエラーコードを確認し、表を参照してエラーコードに対応する指示に従います。

エラーコード	問題と推奨される解決方法
TS-01	無線 LAN (Wi-Fi) 設定が有効になっていません。 以下を確認し、接続をやりなおしてください。 <ul style="list-style-type: none">• 本製品の無線 LAN 設定を ON にしてください。• 本製品に LAN ケーブルがつながっている場合は抜いてください。
TS-02	接続する無線 LAN ルーター/アクセスポイントが見つかりません。 以下を確認し、接続をやりなおしてください。 <ul style="list-style-type: none">• ルーター/アクセスポイントの電源が入っていることを確認してください。• セットアップ時は、本製品を障害のない場所へ移動させたり、ルーター/アクセスポイントに近づけてみてください。• MAC アドレスフィルタリングなどの接続制限機能をご利用の場合は、本製品の MAC アドレスを制限がかからないようにルーター/アクセスポイントの設定をご確認ください。MAC アドレスは、ネットワーク設定リストの印刷結果で確認できます。• 手動で SSID を入力している場合には、セキュリティ情報 (SSID/認証方式/暗号化方式) が間違っている可能性があります。セキュリティ情報 (SSID/認証方式/暗号化方式) を再度確認し、入力をやりなおしてください。• ルーター/アクセスポイントの電源を入れなおしてください。お使いの無線 LAN アクセスポイントの情報や設定変更のやり方がわからない場合は、無線 LAN アクセスポイント・ルーターのメーカー、インターネットプロバイダー、インターネット接続業者、ネットワーク管理者に問い合わせてください。
TS-03	無線 LAN エンタープライズのセキュリティ情報が間違っています。 以下を確認し、接続をやりなおしてください。 以下の情報を確認してください。 <ul style="list-style-type: none">- 本製品で選択したネットワーク名 (SSID)。- 本製品で選択したセキュリティ情報 (認証方式/暗号化方式/ユーザー ID など) ネットワーク名 (SSID) やセキュリティ情報が分からない場合は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。
TS-04	無線アクセスポイント/ルーターで使用されている認証方式と暗号化方式を、本製品はサポートしていません。 インフラストラクチャモードの場合 (最も一般的) 無線 LAN ルーター/アクセスポイントの認証方式や暗号化方式を変更します。本製品は、以下の方式をサポートしています。 <ul style="list-style-type: none">• WPA-パーソナル : TKIP / AES• WPA2-パーソナル : TKIP / AES• WPA3-パーソナル : AES• OPEN : WEP / なし (認証なし)• 共有キー : WEP 問題が解決しない場合は、入力した SSID またはセキュリティ設定が間違っている可能性があります。ネットワーク設定を再度確認してください。

エラーコード	問題と推奨される解決方法
TS-05	<p>ネットワーク名（SSID）やネットワークキー（パスワード）が間違っています。 以下を確認し、接続をやりなおしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ネットワーク名（SSID）やネットワークキー（パスワード）を確認してください。 ネットワークキーには、大文字と小文字を正しく入力してください。 お使いの無線 LAN アクセスポイントの情報や設定変更のやり方がわからない場合は、無線 LAN アクセスポイント・ルーターのメーカー、インターネットプロバイダー、インターネット接続業者、ネットワーク管理者に問い合わせてください。 ルーター／アクセスポイントの WEP が複数ある場合は、最初の WEP キーで接続してください。
TS-06	<p>セキュリティ情報（SSID／認証方式／暗号化方式／ネットワークキー）が間違っています。 以下を確認し、接続をやりなおしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ネットワークキー（パスワード）を確認してください。ネットワークキーには、大文字と小文字を正しく入力してください。 選択した認証方式を確認してください。認証方式や暗号化方式は、無線 LAN ルーター／アクセスポイントが対応しているものを選択してください。 ネットワークキー、認証方式、暗号化方式を確認したら、ルーター／アクセスポイントと本製品の電源を入れなおしてください。 無線 LAN アクセスポイントの設定で SSID を隠している（SSID ステルス）場合、SSID は検出されません。SSID ステルスをオフにしてください。 <p>お使いの無線 LAN アクセスポイントの情報や設定変更のやり方がわからない場合は、無線 LAN アクセスポイント・ルーターのメーカー、インターネットプロバイダー、インターネット接続業者、ネットワーク管理者に問い合わせてください。</p>
TS-07	<p>WPS（Wi-Fi Protected Setup）設定中の無線 LAN ルーター／アクセスポイントが見つかりませんでした。 以下を確認し、接続をやりなおしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ルーター／アクセスポイントに WPS ロゴが表示されているか確認し、WPS に対応している事を確認してください。詳しい事は、ルーター／アクセスポイントの説明書で確認してください。 WPS で接続する場合は、本製品とルーター／アクセスポイントの両方の操作が必要です。詳しい事は、本製品のユーザズガイドで確認してください。 これらの情報がわからない場合は、ルーター／アクセスポイントのメーカー、インターネットプロバイダー、インターネット接続業者、ネットワーク管理者に問い合わせてください。
TS-08	<p>WPS（Wi-Fi Protected Setup）設定中の無線 LAN ルーター／アクセスポイントが、2 個以上検出されています。 以下を確認し、接続をやりなおしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 本製品と接続する 1 つのルーター／アクセスポイントだけが WPS を有効にしていることを確認してください。 他のルーター／アクセスポイントからの影響を避けるため、数分後にもう一度試してください。



無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの無線セキュリティ情報 (SSID/認証方式/暗号化方式/ネットワークキー) の確認方法:

1. お買い上げ時のセキュリティ設定が、無線 LAN アクセスポイント/ルーターに貼られているラベルに記載されている場合があります。または、無線 LAN アクセスポイント/ルーターのメーカー名もしくは型番番号が、お買い上げ時のセキュリティ設定として使用されている場合があります。
 2. セキュリティ設定の表示場所については、お使いの無線 LAN アクセスポイントまたはルーターに同梱の説明書をご覧ください。
- 無線 LAN アクセスポイントまたはルーターが SSID をブロードキャストするように設定されていない場合、SSID は自動的に検出されません。SSID 名を手動で入力する必要があります。
 - ネットワークキーは、パスワード、セキュリティキー、または暗号化キーとして記載されている場合もあります。

無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの SSID および無線セキュリティ設定、または設定の変更方法が分からない場合、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターに同梱の説明書をご覧ください。無線 LAN アクセスポイントまたはルーターのメーカーもしくは、ご契約のインターネットプロバイダーまたはネットワーク管理者にお問い合わせください。



関連情報

- [無線 LAN レポートを印刷する](#)

ネットワーク機能


- ネットワーク設定リストを印刷する
- Web Based Management を使用してプロキシサーバーを設定する
- Web Based Management を使用して SNTP サーバーと時間を同期する
- 受信ファクスをネットワーク上の保存先に転送する
- ギガビットイーサネット（有線 LAN のみ）
- グローバルネットワーク検出機能を使う
- ネットワーク設定をお買い上げ時の設定にリセットする

ネットワーク設定リストを印刷する

ネットワーク設定リストには、ネットワークプリントサーバーの設定値を含む、ネットワーク設定が一覧表示されます。



- ノード名は、ネットワーク設定リストに表示されます。お買い上げ時のノード名は、有線 LAN の場合は「BRN123456abcdef」、無線 LAN の場合は「BRW123456abcdef」です。（「123456abcdef」は、本製品の MAC アドレス/イーサネットアドレスを示します。）
- ネットワーク設定リストに表示される IP アドレスが 0.0.0.0 の場合、1 分間待ってから、もう一度印刷してください。
- IP アドレス、サブネットマスク、ノード名、および MAC アドレスなどの、本製品の設定をレポートで確認できます。以下は一例です：
 - IP アドレス : 192.168.0.5
 - サブネットマスク : 255.255.255.0
 - ノード名 : BRN000ca0000499
 - MAC アドレス : 00-0c-a0-00-04-99

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [レポート印刷] > [ネットワーク設定リスト] > [はい] を押し

ます。
製品は、現在のネットワーク設定リストを印刷します。

✓ 関連情報

- [ネットワーク機能](#)

関連トピック :

- [Web Based Management を使用してプロキシサーバーを設定する](#)

Web Based Management を使用してプロキシサーバーを設定する

ネットワークでプロキシサーバーを使用している場合、次のプロキシサーバーの情報を、Web Based Management 上で設定する必要があります。

- プロキシサーバーのアドレス
- ポート番号
- ユーザー名
- パスワード

1. Web Based Management を起動します。▶▶ [Web Based Management にアクセスする](#)
2. 左側のナビゲーションバーで、**ネットワーク > ネットワーク > プロトコル**をクリックします。



左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。

3. **プロキシ**チェックボックスが選択されていることを確認して、**OK**をクリックします。
4. **プロキシ**欄で、**詳細設定**をクリックします。
5. プロキシサーバーの情報を入力します。
6. **OK**をクリックします。



関連情報

- [ネットワーク機能](#)

関連トピック：

- [本製品の操作パネルを使用してプロキシサーバーの設定を行う](#)
- [Web Based Management にアクセスする](#)

Web Based Management を使用して SNTP サーバーと時間を同期する

簡易ネットワークタイムプロトコル (SNTP) は、SNTP タイムサーバーとの認証で本製品が使用する時間を同期させるために使用されます。(これは本製品の画面に表示される時刻ではありません。) 本製品で使用される時刻を、SNTP タイムサーバーによって提供される UTC (協定世界時) と自動または手動で同期させることができます。

- Web Based Management で日時を設定する
- Web Based Management で SNTP プロトコルを設定する

Web Based Management で日時を設定する

製品で使用されている時間を SNTP タイムサーバーと同期させるように、日時を設定します。

1. Web Based Management を起動します。▶▶ [Web Based Management にアクセスする](#)
2. 左側のナビゲーションバーで、**管理者設定 > 時計設定**をクリックします。



左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。

3. **タイムゾーン** 設定を確認します。
4. **SNTP サーバーと同期する**チェックボックスを選択します。
5. **OK** をクリックします。



日付と時刻は手動で設定することもできます。



関連情報

- [Web Based Management を使用して SNTP サーバーと時間を同期する](#)

関連トピック :

- [スキャン to ネットワークプロファイルを設定する](#)
- [Web Based Management にアクセスする](#)

Web Based Management で SNTP プロトコルを設定する

SNTP プロトコルを設定して、製品が認証に使用する時間と SNTP タイムサーバーが維持する時間を同期させます。

1. Web Based Management を起動します。▶▶ [Web Based Management にアクセスする](#)
2. 左側のナビゲーションバーで、**ネットワーク > ネットワーク > プロトコル**をクリックします。



左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。

3. **SNTP** チェックボックスをオンにして、設定を有効にします。
4. **OK** をクリックします。
5. 本製品を再起動して、設定を有効にします。
6. SNTP チェックボックスの横にある**詳細設定**をクリックします。
7. 設定を確認します。

オプション	詳細
状態	SNTP プロトコルが有効か無効かを表示します。
同期状態	最新の同期状態を確認します。
SNTP サーバー設定の方法	AUTO または STATIC を選択します。 <ul style="list-style-type: none">• AUTO ネットワーク上に DHCP サーバーがあれば、SNTP サーバーが自動的にそのサーバーからアドレスを取得します。• STATIC 使用したいアドレスを入力します。
プライマリー SNTP サーバーアドレス セカンダリー SNTP サーバーアドレス	サーバーのアドレスを 64 文字以内で入力します。 セカンダリー SNTP サーバーのアドレスは、プライマリー SNTP サーバーのアドレスの予備として使用されます。プライマリーサーバーが利用できない場合、本製品はセカンダリー SNTP サーバーと通信します。
プライマリー SNTP サーバーポート セカンダリー SNTP サーバーポート	ポート番号を入力します (1~65535)。 セカンダリー SNTP サーバーポートは、プライマリー SNTP サーバーポートの予備として使用されます。プライマリーポートが利用できない場合、本製品はセカンダリー SNTP ポートと通信します。
同期間隔	サーバーとの同期の試行間隔 (1~168 時間) を入力します。

8. **OK** をクリックします。



関連情報

- [Web Based Management を使用して SNTP サーバーと時間を同期する](#)

関連トピック :

- [Web Based Management にアクセスする](#)

受信ファクスをネットワーク上の保存先に転送する

関連モデル: MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

受信ファクスをサーバー上のフォルダーに直接転送するようにプロファイルを設定します。

1. Web Based Management を起動します。▶▶ [Web Based Management にアクセスする](#)
2. 左側のナビゲーションバーで、**管理者設定 > ネットワークプロファイル**をクリックします。



左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。

3. プロファイル番号の横にあるプロトコルオプションをクリックします。
4. **プロトコル**欄でサーバータイプを選択し、**OK** をクリックします。
5. 次の表のいずれかを使用して、サーバーのプロファイルを設定します。



?、/、\、"、:、<、>、|、*等の文字を使用すると、送信エラーが起こることがあります。

FTP

オプション	詳細
プロファイル名	このサーバープロファイルの名前を入力します (15 文字以下の英数字)。本製品の画面上に入力した名称が表示されます。
サーバー アドレス	ホストアドレス (例: ftp.example.com、最大 64 文字) または IP アドレス (例: 192.23.56.189) を入力します。
ポート番号	FTP サーバーへアクセスするための ポート番号 を設定します。お買い上げ時の設定は、ポート 21 です。ほとんどの場合この設定を変更する必要はありません。
ユーザー名	FTP サーバーへのデータの書き込みが許可されているユーザーの ユーザー名 (32 文字以下) を入力します。
パスワード	ユーザー名 欄に入力したユーザー名のパスワード (32 文字以下) を入力します。 パスワード確認 欄にパスワードを再入力します。
SSL/TLS	SSL/TLS オプションを設定して、SSL/TLS 通信を使用して受信ファクスを安全に転送します。必要に応じて CA 証明書 設定を変更します。
転送先フォルダー	受信ファクスを転送する FTP サーバー上のフォルダーのパスを入力します。パスの先頭はスラッシュにしないでください。
パッシブモード	FTP サーバーおよびネットワークファイアウォール設定に応じて、 パッシブモード のオフ/オン設定を切り替えます。お買い上げ時の設定はオンです。ほとんどの場合この設定を変更する必要はありません。

SFTP (MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW)

オプション	詳細
プロファイル名	このサーバープロファイルの名前を入力します (15 文字以下の英数字)。本製品の画面上に入力した名称が表示されます。
サーバー アドレス	ホストアドレス (例: ftp.example.com、最大 64 文字) または IP アドレス (例: 192.23.56.189) を入力します。
ユーザー名	SFTP サーバーへのデータの書き込みが許可されているユーザーの ユーザー名 (32 文字以下) を入力します。
認証方法	パスワード または 公開鍵 を選択します。
パスワード	認証方法 オプションで パスワード を選択した場合は、 ユーザー名 欄に入力したユーザー名のパスワード (最大 32 文字) を入力します。 パスワード確認 欄にパスワードを再入力します。

オプション	詳細
クライアント鍵ペア	認証方法オプションで公開鍵を選択した場合は、認証の種類を選択します。
サーバー公開鍵	認証の種類を選択します。
転送先フォルダー	受信ファクスを転送する SFTP サーバー上のフォルダーのパスを入力します。パスの先頭はスラッシュにしないでください。
ポート番号	SFTP サーバーへアクセスするためのポート番号を設定します。お買い上げ時の設定は、ポート 22 です。ほとんどの場合この設定を変更する必要はありません。

ネットワーク

オプション	詳細
プロファイル名	このサーバープロファイルの名前を入力します（15 文字以下の英数字）。本製品の画面上に入力した名称が表示されます。
ネットワークフォルダパス	受信ファクスを転送する CIFS サーバー上のフォルダーのパスを入力します。
認証方法	認証方式を設定するには、自動、Kerberos、または NTLMv2 を選択します。
ユーザー名	ネットワークフォルダパス欄で指定したフォルダーへのデータの書き込み許可を持つユーザー名（最大 96 文字）を入力します。ユーザー名がドメインの一部である場合、以下のいずれかの形式でユーザー名を入力します。 ユーザー名@ドメイン名 ドメイン名ユーザー名
パスワード	ユーザー名欄に入力したユーザー名のパスワード（32 文字以下）を入力します。パスワード確認欄にパスワードを再入力します。
Kerberos サーバーアドレス	認証方法オプションで Kerberos を選択した場合は、Kerberos サーバーアドレスを入力する必要があります（例：kerberos.example.com、最大 64 文字）。



SNTP（ネットワークタイムサーバー）を設定するか、操作パネルで日付、時刻、およびタイムゾーンを正しく設定する必要があります。時刻は、Kerberos サーバーおよび CIFS サーバーで使用されるものと一致しなければなりません。

SharePoint (MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW)

オプション	詳細
プロファイル名	このサーバープロファイルの名前を入力します（15 文字以下の英数字）。本製品の画面上に入力した名称が表示されます。
SharePoint サイトのアドレス	ブラウザのアドレスバーに表示された宛先アドレス全て（例：http://SharePointSiteAddress/Shared%20Documents/Forms/AllItems.aspx）、または IP アドレス（例：http://192.168.0.1/Shared%20Documents/Forms/AllItems.aspx）をコピーアンドペーストします。
SSL/TLS	SharePoint サイトのアドレス欄のアドレスが「https://」で始まる場合は、サーバー証明書を検証チェックボックスを選択してサーバー証明書を確認できます。
認証方法	認証方式を設定するには、自動、NTLMv2、Kerberos、または基本を選択します。自動を選択した場合、認証方式は自動的に検出されます。
ユーザー名	SharePoint サイトのアドレス欄で指定したフォルダーへのデータの書き込みが許可されているユーザーのユーザー名（最大 96 文字）を入力します。ユーザー名がドメインの一部である場合、以下のいずれかの形式でユーザー名を入力します。 <ul style="list-style-type: none"> ユーザー名@ドメイン名

オプション	詳細
	<ul style="list-style-type: none"> ドメイン名ユーザー名
パスワード	ユーザー名欄に入力したユーザー名のパスワード（32文字以下）を入力します。パスワード確認欄にパスワードを再入力します。
Kerberos サーバーアドレス	認証方法オプションで Kerberos を選択した場合は、Kerberos サーバーアドレスを入力する必要があります（例：kerberos.example.com、最大 64 文字）。

6. **OK** をクリックします。
7. ファクス転送機能を設定するには、左側のナビゲーションバーで**ファクス > 応用機能**をクリックします。
8. **転送/クラウド/ネットワーク**ドロップダウンリストから**ファクス ネットワーク転送**を選択します。
9. 使用するファイルの種類を選択します。
10. 受信ファクスのバックアップコピーを印刷するには、**転送ファクスの自動印字**で**オン**を選択します。
11. **ネットワークプロファイル**ドロップダウンリストから、使用するプロファイルを選択します。
12. 必要に応じて、**暗証番号**欄に 3 桁の暗証番号を入力します。



- 暗証番号には、0～9 の数字、*、または#を使用できます。
- 暗証番号はファクス機能のリモートコードとは異なっている必要があります。

13. **OK** をクリックします。

✓ 関連情報

- [ネットワーク機能](#)

関連トピック：

- [Web Based Management にアクセスする](#)
- [メモリー受信オプション](#)

ギガビットイーサネット (有線 LAN のみ)

本製品は、1000BASE-T Gigabit Ethernet をサポートしています。1000BASE-T Gigabit Ethernet ネットワークに接続するには、製品の操作パネルまたは Web Based Management から、製品のイーサネットリンクモードを「自動」に設定する必要があります。



カテゴリ 5e 以上のネットワークケーブルを使用してください。本製品は、対応している最速のネットワーク速度を自動的にネゴシエートできますが、たとえば、1000BASE-T のネットワーク速度を実現するには、ネットワークスイッチやケーブルなどのすべての接続インフラが 1000BASE-T の速度に対応している必要があります。それ以外の場合は、10BASE-T または 100BASE-TX で通信を行います。



関連情報

- ネットワーク機能



グローバルネットワーク検出機能を使う

プライベートネットワークで本製品を使用する場合、グローバルネットワーク検出機能を使用して、グローバルネットワークからの予期せぬ攻撃からリスクを回避します。

- グローバル IP アドレス検出を有効/無効にする
- グローバルネットワークからの通信をブロックする

グローバル IP アドレス検出を有効/無効にする

この機能を使用して、お使いの製品の IP アドレスを確認します。お使いの製品にグローバル IP アドレスが割り当てられている場合、警告が表示されます。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [グローバル IP 検知] > [グローバル IP 検知] > [オン]を押します。
2.  を押します。



✓ 関連情報

- [グローバルネットワーク検出機能を使う](#)

グローバルネットワークからの通信をブロックする



この機能を有効にすると、グローバル IP アドレスを持つ機器からのジョブの受信が制限されます。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [グローバル IP 検知] > [アクセス拒否] > [オン] を押します。
2.  を押します。



関連情報


- ・ [グローバルネットワーク検出機能を使う](#)

ネットワーク設定をお買い上げ時の設定にリセットする

本製品の操作パネルを使用して、ネットワーク設定をお買い上げ時の設定にリセットできます。これにより、管理者パスワードを除きすべての情報がリセットされます。



- この機能は、管理者パスワードを除くすべてのネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻します。管理者パスワードをリセットするには、[全設定リセット]リセットオプションを使用します。
- Web Based Management を使用して、プリントサーバーをお買い上げ時の設定にリセットすることもできます。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [ネットワーク設定リセット]を押します。
2. [次へ]を押します。
3. リセットの確認メッセージが表示されます。[OK]を2秒間押します。
本製品が再起動します。



関連情報

- [ネットワーク機能](#)

関連トピック：

- [製品のパスワードを確認する](#)
- [リセット機能の概要](#)

ブラザー管理ツール

ブラザーの管理ツールのいずれかを使用して、本製品のネットワーク設定を構成します。

support.brother.com/downloads で、お使いのモデルのソフトウェアダウンロードページに移動し、ツールをダウンロードします。

✓ 関連情報

- ネットワーク

セキュリティ

お使いの製品は、以下のセキュリティ機能に対応しています。それぞれのセキュリティ機能の詳細については、サポートサイトにアクセスし、お使いのモデルの「セキュリティ機能ガイド」をご覧ください。

support.brother.co.jp/j/s/support/html/sfg_jpn/doc/index.html。

- ネットワークセキュリティ > デバイスセキュリティの証明書を設定する
- ネットワークセキュリティ > SSL/TLS を使用する
- ネットワークセキュリティ > SNMPv3 を使用する
- ネットワークセキュリティ > IPsec を使用する
- ネットワークセキュリティ > お使いのネットワークに IEEE 802.1x 認証を使用する
- ユーザー認証 > Active Directory 認証を使用する (MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW)
- ユーザー認証 > LDAP 認証を使用する (MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW)
- ユーザー認証 > セキュリティ機能ロック 3.0 を使用する
- Eメールを安全に送受信する

モバイル/クラウド接続

- [AirPrint](#)
- [Mopria™ Print Service および Mopria™ Scan](#)
- [Brother Mobile Connect](#)
- [クラウド接続機能](#)
- [LINE プリントで印刷する](#)

AirPrint

- [AirPrint の概要](#)
- [AirPrint を使用する前に \(macOS\)](#)
- [AirPrint を使用して印刷する](#)
- [AirPrint を使用してスキャンを行う \(macOS\)](#)
- [AirPrint を使用してファクス送信を行う \(macOS\)](#)

AirPrint の概要

AirPrint は、ドライバーをインストールすることなく、お使いの iPad、iPhone、iPod touch、および Mac パソコンから写真、E メール、ウェブページ、および文書をワイヤレスで印刷することを可能にする、Apple 社の OS 用の印刷ソリューションです。

(MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW)

AirPrint ではさらに、原稿を印刷せずに、お使いの Mac パソコンから直接ファクスを送信したり、お使いの Mac パソコンに原稿をスキャンしたりすることができます。

(DCP-J7205CDW)

AirPrint を使用すると、お使いの Mac パソコンに原稿をスキャンすることもできます。

詳細については、Apple のウェブサイトを参照してください。

Works with Apple バッジを使用するということは、その機能が、バッジで特定された技術で動作するように設計され、Apple のパフォーマンス基準を満たすように開発者に認定されていることを意味します。



✓ 関連情報

- [AirPrint](#)

AirPrint を使用する前に (macOS)

macOS を使用して印刷を行う前に、本製品を Mac パソコンのプリンター一覧に追加してください。

1. アップルメニューから**システム設定**を選択します。
2. **プリンタとスキャナ**を選択します。
3. **プリンタ、スキャナ、またはファクスを追加...**をクリックします。
プリンタを追加画面が表示されます。
4. 本製品を選択して、**ドライバポップアップメニュー**から、お使いのモデル名を選択します。
5. **追加**をクリックします。

✓ 関連情報



- [AirPrint](#)

AirPrint を使用して印刷する

- iPad、iPhone、または iPod touch から印刷する
- AirPrint を使用して印刷を行う (macOS)

iPad、iPhone、または iPod touch から印刷する

印刷手順はアプリケーションによって異なる場合があります。以下の例では Safari を使用します。

1. 本製品の電源が入っていることを確認します。
2. 用紙トレイに用紙をセットし、本製品の用紙トレイ設定を変更します。
3. 印刷するページを Safari で開きます。
4.  または  をタップします。
5. **プリント**をタップします。
6. 本製品が選択されていることを確認します。
7. 別の製品が選択されている場合や、本製品が選択されていない場合は、**プリンタ**をタップします。利用可能な製品の一覧が表示されます。
8. 一覧で本製品の名前をタップします。
9. 印刷枚数、両面印刷（本製品が対応している場合）など、必要なオプションを選択します。
10. **プリント**をタップします。

関連情報

- [AirPrint を使用して印刷する](#)

AirPrint を使用して印刷を行う (macOS)

印刷の手順は、アプリケーションによって異なります。ここでは、Safari で閲覧しているウェブページの印刷手順を例にして説明します。印刷する前に、Mac のプリンターリストに本製品が追加されていることを確認してください。

1. 本製品の電源が入っていることを確認します。
2. 用紙トレイに用紙をセットし、本製品の用紙トレイ設定を変更します。
3. お使いの Mac で、印刷するページを Safari で開きます。
4. **ファイル**メニューをクリックし、**プリント**を選択します。
5. 本製品が選択されていることを確認します。別の製品が選択されている場合や、本製品が選択されていない場合は、**プリンタ**のポップアップメニューをクリックし、本製品を選択します。
6. 印刷枚数や両面印刷（本製品が対応している場合）などを必要に応じて設定します。
7. **プリント** をクリックします。

✓ 関連情報

- [AirPrint を使用して印刷する](#)

関連トピック：

- [AirPrint を使用する前に \(macOS\)](#)

AirPrint を使用してスキャンを行う (macOS)

スキャンする前に、Mac のスキャナーリストに本製品が追加されていることを確認してください。

1. 原稿をセットします。
2. アップルメニューから**システム設定**を選択します。
3. **プリンタとスキャナ**を選択します。
4. スキャナーリストから本製品を選択します。
5. **スキャナを開く...ボタン**をクリックします。
スキャナー画面が表示されます。
6. ADF (自動原稿送り装置) に原稿をセットした場合は、**書類フィーダを使用**チェックボックスを選択し、ポップアップメニューからスキャンサイズを選択します。
7. 保存先設定ポップアップメニューで、保存先フォルダーまたはアプリケーションを選択します。
8. 必要に応じて、**詳細情報を表示**をクリックし、スキャン設定を変更します。
原稿台ガラスからスキャンした場合は、スキャンしたい部分にマウスポインタをドラッグして、画像をトリミングすることができます。
9. **スキャン**をクリックします。

✓ 関連情報

- [AirPrint](#)

関連トピック :

- [AirPrint を使用する前に \(macOS\)](#)

AirPrint を使用してファクス送信を行う (macOS)

関連モデル: MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

本製品がお使いの Mac のプリンターリストに表示されていることを確認してください。以下の手順は、テキストエディットを例にして説明しています。



- AirPrint はモノクロのファクス原稿のみに対応しています。
- 本製品はセキュリティ機能ロックに対応しています。ユーザーのファクス送信が制限されている場合、AirPrint を介してファクスを送信することはできません。

1. 本製品の電源が入っていることを確認します。
2. Mac で、ファクスとして送信したいファイルを開きます。
3. **ファイル**をクリックして、**プリント**を選択します。
4. **プリンタ**のポップアップメニューをクリックして、名前に **Fax** が含まれるお使いのモデルを選択します。
5. 宛先などのファクス情報を入力します。
6. **ファクス** をクリックします。

✓ 関連情報

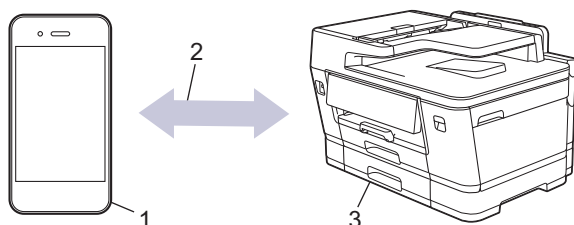
- [AirPrint](#)

関連トピック：

- [AirPrint を使用する前に \(macOS\)](#)

Mopria™ Print Service および Mopria™ Scan

Mopria™ Print Service と Mopria™ Scan はそれぞれ、Mopria Alliance™が開発した Android™モバイル端末用の印刷機能とスキャン機能です。このサービスを使うことによって、追加の設定をしなくても本製品と同じネットワークに接続し、印刷やスキャンを行うことができます。



1. Android™モバイル端末
2. Wi-Fi®接続
3. 本製品

Google Play™から Mopria™ Print Service または Mopria™ Scan をダウンロードして、お使いの Android™端末にインストールする必要があります。これらの Mopria™機能を使用する前に、お使いのモバイル端末でこれらの機能が有効になっていることを確認してください。

Mopria™ Print Service と Mopria™ Scan の詳細については、<https://www.mopria.org> をご覧ください。

✓ 関連情報

- [モバイルクラウド接続](#)

Brother Mobile Connect

Brother Mobile Connect を使用して、モバイル端末から印刷とスキャンを行います。

- Android™ 端末の場合：
Brother Mobile Connect を使用すると、お使いの Android™ 端末から直接本製品の機能を使用できます。
Google Play™ から Brother Mobile Connect をダウンロードしてインストールします。
- iPhone、iPad、iPod touch を含む iOS または iPadOS 対応のすべての機器の場合：
Brother Mobile Connect を使用すると、お使いの iOS または iPadOS 機器から直接本製品の機能を使用できます。
App Store から、Brother Mobile Connect をダウンロードしてインストールします。

✓ 関連情報

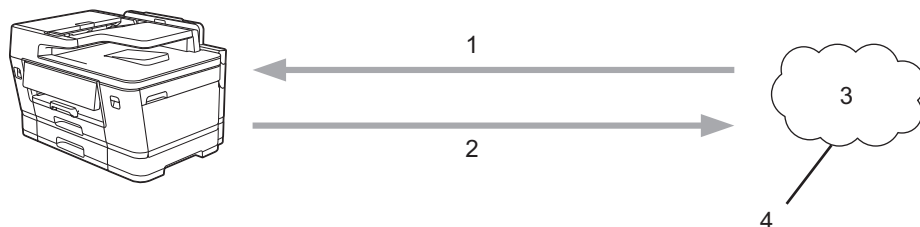
- [モバイルクラウド接続](#)

クラウド接続機能

- クラウド接続機能の概要
- クラウド接続機能を使用してアクセスできるオンラインサービス
- クラウド接続機能の設定
- 写真や原稿をスキャンしてアップロードする
- 外部メモリーに保存されている写真や文書をアップロードする
- クラウド接続機能を使用して文書をダウンロードして印刷する
- クラウド接続機能を使用して文書をダウンロードし、外部メモリーに保存する
- ファクスクラウド/Eメール転送

クラウド接続機能の概要

ウェブサイトに画像やファイルをアップロードしたり、閲覧したりできるサービスがあります。本製品では、画像をスキャンしてこのようなサービスにアップロードしたり、アップロードされている画像をダウンロードして印刷することができます。



1. 印刷
2. スキャン
3. 写真、画像、文書、その他のファイル
4. ウェブサービス

クラウド接続機能を使用するには、有線接続または無線接続で、本製品がインターネットにアクセスできるネットワーク環境が必要です。

プロキシサーバーを使用するネットワーク環境の場合は、お使いの製品でプロキシサーバーの設定をする必要があります。お使いのネットワークの設定が不明な場合は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。



プロキシサーバーとは、インターネットへの直接接続を持たないコンピューターとインターネットとの間で仲介の役目を果たすコンピューターのことです。

✓ 関連情報

- クラウド接続機能
 - 本製品の操作パネルを使用してプロキシサーバーの設定を行う



関連トピック：

- [Web Based Management](#) を使用してプロキシサーバーを設定する

本製品の操作パネルを使用してプロキシサーバーの設定を行う

ネットワークでプロキシサーバーを使用している場合、次のプロキシサーバーの情報を、お使いの製品で設定する必要があります。

- プロキシサーバーのアドレス
- ポート番号
- ユーザー名
- パスワード

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [Web 接続設定] > [プロキシ設定] > [プロキシ経由接続] を押します。
2. [オン] を押します。
3. 設定したいオプションを押して、プロキシサーバーの情報を入力します。
[OK] を押します。
4.  を押します。

関連情報

- [クラウド接続機能の概要](#)

関連トピック：

- [Web Based Management を使用してプロキシサーバーを設定する](#)

クラウド接続機能を使用してアクセスできるオンラインサービス

クラウド接続機能を使用すると、お使いの製品から以下のオンラインサービスにアクセスできます。
クラウド接続機能を使用するためには、利用するオンラインサービスのアカウントを持っている必要があります。

- Google Drive™
- Evernote®
- Dropbox
- OneDrive
- Box
- OneNote
- SharePoint Online

これらのサービスについて、詳しくは各サービスのウェブサイトを参照してください。

次の表は、クラウド接続機能で使用できるファイルの種類について説明しています。

アクセス可能なウェブサービス	Google Drive™ Evernote® Dropbox OneDrive Box SharePoint Online	OneNote
スキャンした画像のアップロード	JPEG PDF DOCX XLSX PPTX TIFF	JPEG PDF DOCX XLSX PPTX TIFF
メディアに保存された画像のアップロード	JPG	-
画像をダウンロードして印刷	JPEG PDF DOCX XLSX PPTX	JPEG PDF DOCX XLSX PPTX
画像をダウンロードしてメディアへ保存	JPEG PDF DOCX XLSX PPTX	JPEG PDF DOCX XLSX PPTX
オンラインサービスへのファクス転送 (MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/ MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/ MFC-J7610CDW)	JPEG PDF TIFF	JPEG PDF TIFF

✓ 関連情報

- [クラウド接続機能](#)

クラウド接続機能の設定

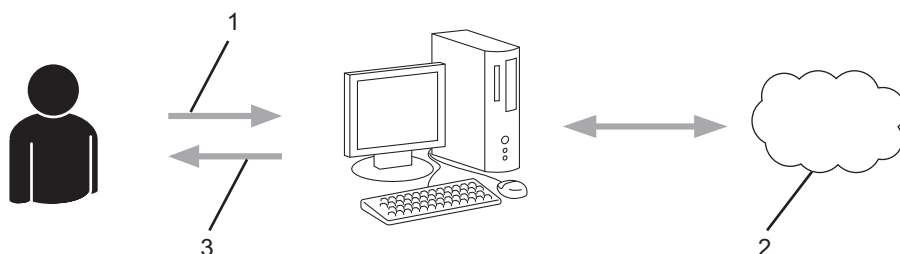
- [クラウド接続機能設定の概要について](#)
- [クラウド接続機能の利用申請を行う](#)
- [本製品にクラウド接続機能を使用するためのアカウントを登録する](#)

クラウド接続機能設定の概要について

下記の手順に従ってクラウド接続機能を設定します：

手順 1：利用するサービスのアカウントを作成する。

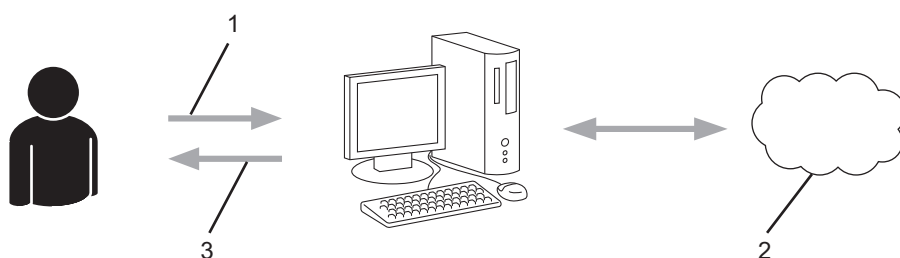
パソコンを使用してサービスのウェブサイトへアクセスし、アカウントを作成します。（既にアカウントをお持ちの場合は、追加のアカウントを作成する必要はありません。）



1. ユーザー登録
2. Web サービス
3. アカウント取得

手順 2：クラウド接続機能の利用申請を行う

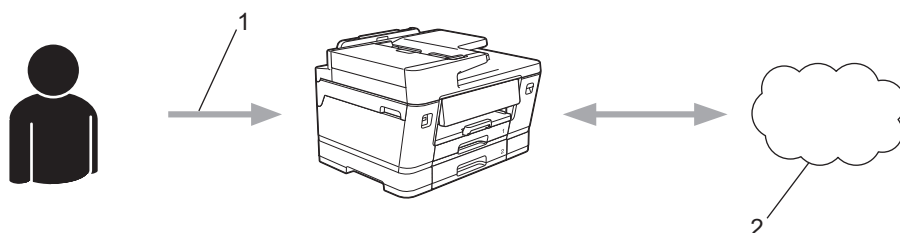
パソコンを使用してクラウド接続機能へアクセスし、仮登録 ID を取得します。



1. アカウント情報の入力
2. クラウド接続機能申請ページ
3. 仮登録 ID の取得

手順 3：利用対象のサービスにアクセスできるように、本製品にアカウント情報を登録します。

本製品でサービスを利用できるように仮登録 ID を入力します。本製品で表示したいアカウント名を指定し、必要に応じて PIN コードを入力します。



1. 仮登録 ID の入力
2. Web サービス

お使いの製品で Web サービスを利用できます。



関連情報


- クラウド接続機能の設定

クラウド接続機能の利用申請を行う

クラウド接続機能を使用してオンラインサービスが利用できるように、ソフトウェアがインストールされているパソコンを使用して、クラウド接続ページにアクセスし、クラウド接続機能の利用申請を行います。

1. クラウド接続機能のウェブページにアクセスします：

オプション 詳細

Windows  (Brother Utilities) を起動し、ドロップダウンリストをクリックし、お使いの機器のモデル名を選択します (未選択の場合)。

左ナビゲーションバーの **もっと活用する** をクリックして、**Brother Web Connect** をクリックします。



ウェブサイトに直接アクセスすることもできます。

お使いのウェブブラウザのアドレスバーに、bwc.brother.com と入力します。

Mac お使いのウェブブラウザのアドレスバーに、bwc.brother.com と入力します。

ブラウザクラウド接続機能のページが起動します。

2. 利用するサービスを選択します。
3. 画面の指示に従って、利用申請を行います。



SharePoint Online を利用する場合は、画面の指示に従ってドキュメントライブラリを登録します。

完了すると、仮登録 ID が表示されます。

クラウド接続機能

登録が完了しました

下記の仮登録IDを、本体の液晶画面で入力してアカウント登録を行ってください

仮登録ID (11桁)

XXXXXXXXXXXX

注意：この仮登録IDは24時間で失効します

4. 仮登録 ID をメモしておきます。この ID は、お使いの製品にアカウントを登録する際に必要となります。仮登録 ID は、24 時間有効です。
5. ウェブブラウザを閉じます。

次に、お使いの製品にアカウントを登録します。



関連情報

- [クラウド接続機能の設定](#)

本製品にクラウド接続機能を使用するためのアカウントを登録する

クラウド接続機能を使用するために、お使いの製品にアカウント情報を入力し設定します。

- 利用するサービスのウェブサイトにアクセスし、アカウントを作成してください。
- アカウントを登録する前に、本製品の操作パネルで日時が正しく設定されていることを確認します。

1. ◀または▶を押して[クラウド]を表示します。

[クラウド]を押します。



- 本製品の画面に、インターネット接続に関する情報が表示された場合は、情報を確認し、[OK]を押します。
- クラウド接続機能についての更新やお知らせが、画面に表示されることがあります。表示された情報をお読みになり、[OK]を押します。

2. ▲または▼を押して、登録対象のサービスを表示します。

対象のサービス名を押します。

3. クラウド接続機能に関する情報が表示された場合、[OK]を押します。

4. [アカウントの登録/削除] > [アカウント登録]を押します。

5. クラウド接続機能の利用申請を行ったときに取得した仮登録 ID の入力を求められます。

[OK]を押します。

6. 画面を使用して仮登録 ID を入力し、[OK]を押します。



入力した情報が申請時に取得した仮登録 ID と一致しない場合、または仮登録 ID の有効期限が切れている場合は、画面にエラーメッセージが表示されます。正しい仮登録 ID を入力するか、または再度申請を行って新しい仮登録 ID を取得します。

7. 画面に表示するアカウント名の入力を求められます。

[OK]を押します。

8. 画面を使用して名前を入力し、[OK]を押します。

9. 次のいずれかを行ってください：

- アカウントの PIN コードを設定するには、[はい]を押します。(PIN コードは、アカウントへの不正アクセスを防ぎます。) 4桁の数字を入力し、[OK]を押します。
- PIN コードを設定しない場合は、[いいえ]を押します。




入力したアカウント情報が表示されたら、正しく入力されていることを確認します。

10. [はい]を押して入力した情報を登録します。

11. [OK]を押します。

アカウントの登録が完了し、本製品がサービスにアクセスできるようになりました。

12. を押します。

✓ 関連情報

- [クラウド接続機能の設定](#)

写真や原稿をスキャンしてアップロードする

スキャンした写真やドキュメントを、パソコンを使用せずに、直接 Web サービスにアップロードします。

- JPEG ファイルまたは検索可能な PDF のスキャンまたはアップロードには、モノクロスキャンは対応していません。
- Microsoft Office ファイルのスキャンまたはアップロードには、モノクロおよびグレースキャンは対応していません。
- JPEG ファイルとしてスキャンしアップロードした場合は、各ページが別のファイルとしてアップロードされます。
- アップロードされたファイルは、**From_BrotherDevice** というアルバムに保存されます。

アップロードできるファイルサイズや数などの制限については、各サービスのウェブサイトを参照してください。セキュリティ機能ロック（特定のモデルのみ可能）によりクラウド接続の利用が制限されている場合、スキャンしたデータのアップロードはできません。

1. 原稿をセットします。
2. ◀または▶を押して[クラウド]を表示します。
[クラウド]を押します。



- [スキャン] > [クラウド]を押すこともできます。
- 本製品の画面に、インターネット接続に関する情報が表示された場合は、情報を確認し、[OK]を押します。
- クラウド接続機能についての更新やお知らせが、画面に表示されることがあります。表示された情報をお読みになり、[OK]を押します。

3. ▲または▼を押して、アップロード先のアカウントを保持するサービスを表示します。
対象のサービス名を押します。
4. ▲または▼を押してお使いのアカウント名を表示し、それを押します。
5. PIN 入力画面が表示された場合は、4桁のPINを入力して、[OK]を押します。
6. [スキャンしてアップロード]を押します。



[スキャン] > [クラウド]を押した場合、このオプションは表示されません。

7. 画面の指示に従って、この操作を完了します。



関連情報

- [クラウド接続機能](#)

外部メモリーに保存されている写真や文書をアップロードする

本製品に接続されたメディア（USB フラッシュメモリーなど）に保存されている文書を Web サービスに直接アップロードできます。

アップロードされたファイルは、**From_BrotherDevice** というアルバムに保存されます。

アップロードできるファイルサイズや数などの制限については、各サービスのウェブサイトを参照してください。セキュリティ機能ロック（特定モデルのみ対応）により制限されたユーザーの場合、メディアに保存されている文書をアップロードすることはできません。

重要

画面にメッセージが表示されている間は、USB フラッシュメモリーを取り外さないでください。USB フラッシュメモリー、または USB フラッシュメモリーに保存されているデータが壊れる恐れがあります。

1. USB フラッシュメモリーを本製品に挿入します。



本製品がスリープモードの場合、USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に接続しても、画面に情報は表示されません。本製品を起動するには画面をタッチします。

2. [クラウド]を押します。



- 本製品の画面に、インターネット接続に関する情報が表示された場合は、情報を確認し、[OK]を押します。
- クラウド接続機能についての更新やお知らせが、画面に表示されることがあります。表示された情報をお読みになり、[OK]を押します。

3. ▲または▼を押して、アップロード先のアカウントを保持するサービスを表示します。
対象のサービス名を押します。

4. ▲または▼を押してお使いのアカウント名を表示し、それを押します。

5. PIN 入力画面が表示された場合は、4桁のPINを入力して、[OK]を押します。

6. ▲または▼を押して[メディアからアップロード]を表示します。

[メディアからアップロード]を押します。

7. 画面の指示に従って、この操作を完了します。



関連情報

- [クラウド接続機能](#)

クラウド接続機能を使用して文書をダウンロードして印刷する

Web サービスにアップロードされている写真や文書を、本製品に直接ダウンロードして印刷することができます。他のユーザーがアップロードした共有の写真や文書は、閲覧権限を持っていれば本製品にダウンロードして印刷することができます。

1. ◀または▶を押して[クラウド]を表示します。

[クラウド]を押します。



- 本製品の画面に、インターネット接続に関する情報が表示された場合は、情報を確認し、[OK]を押します。
- クラウド接続機能についての更新やお知らせが、画面に表示されることがあります。表示された情報をお読みにになり、[OK]を押します。

2. ▲または▼を押して、ダウンロードして印刷したい文書を保持するサービスを表示します。

対象のサービス名を押します。

3. ▲または▼を押してアカウント名を表示し、それを押します。PIN 入力画面が表示された場合は、4桁のPINを入力して、[OK]を押します。

4. ▲または▼を押して[ダウンロードして印刷]を表示します。

[ダウンロードして印刷]を押します。

5. ▲または▼を押して使用するアルバムを表示し、表示されたアルバムを押します。



- 本書では、文書を集めたものをアルバムとしています。お使いのウェブサービスによって名称は異なります。Evernote®をご利用の場合は、ノートブックを選択し、次にノートを選択します。
- アルバムに文書を保存する必要のないサービスもあります。アルバムに保存されていない文書の場合は、[未分類のファイルを表示]を選択し、文書を選択します。

6. 印刷するファイル名を押します。画面に表示される文書を確認し、[OK]を押します。さらに印刷する文書を選択します（最大10個の文書が選択可能です）。

7. 完了したら、[OK]を押します。

8. 画面の指示に従って、この操作を完了します。



関連情報

- [クラウド接続機能](#)

クラウド接続機能を使用して文書をダウンロードし、外部メモリーに保存する

JPEG、PDF、および Microsoft Office ファイルをサービスからダウンロードし、本製品に接続されたメディアに直接保存できます。他のユーザーが共有用に自身のアカウントにアップロードした文書も、それらの文書の表示権限があれば、本製品にダウンロードできます。

- USB フラッシュメモリーに十分な空き領域があることを確認します。
- 他のユーザーの文書をダウンロードするには、対応するアルバムまたは文書を表示するアクセス権限が必要です。
- ダウンロードしたファイルは、現在の日付に基づいて名前が変更されます。たとえば、7月1日に最初に保存された画像の名前は 07010001.jpg になります。また、地域設定によって、ファイル名の日付形式が決まることに注意してください。
- 画像は、お使いのメディアのルート階層（直下）に自動で作成された「BROTHER」フォルダーに保存されます。

重要

画面にメッセージが表示されている間は、USB フラッシュメモリーを取り外さないでください。USB フラッシュメモリー、または USB フラッシュメモリーに保存されているデータが壊れる恐れがあります。

1. USB フラッシュメモリーを本製品に挿入します。



本製品がスリープモードの場合、USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に接続しても、画面に情報は表示されません。本製品を起動するには画面をタッチします。

2. [クラウド]を押します。



- 本製品の画面に、インターネット接続に関する情報が表示された場合は、情報を確認し、[OK]を押します。
- クラウド接続機能についての更新やお知らせが、画面に表示されることがあります。表示された情報をお読みになり、[OK]を押します。

3. ▲または▼を押して、ダウンロードする文書を保持するサービスを表示します。

対象のサービス名を押します。

4. ▲または▼を押してアカウント名を表示し、それを押します。PIN 入力画面が表示された場合は、4桁のPINを入力して、[OK]を押します。

5. ▲または▼を押して[メディアにダウンロード]を表示します。

[メディアにダウンロード]を押します。

6. 画面の指示に従って、この操作を完了します。



- 本書では、文書を集めたものをアルバムとしています。お使いのウェブサービスによって名称は異なります。Evernote®をご利用の場合は、ノートブックを選択し、次にノートを選択します。
- アルバムに文書を保存する必要のないサービスもあります。アルバムに保存されていない文書の場合は、[未分類のファイルを表示]を選択し、文書を選択します。

✓ 関連情報

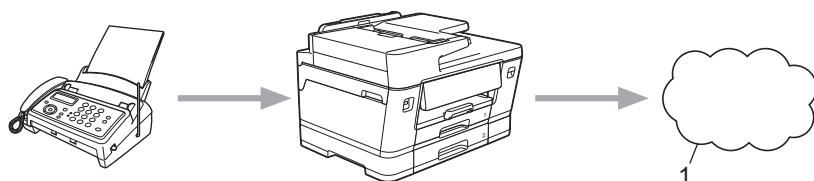
- [クラウド接続機能](#)

ファクスクラウド/Eメール転送

関連モデル: MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

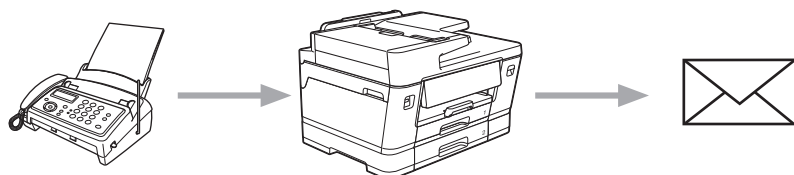
- この機能はモノクロファクスのみ対応しています。
- この機能をオンにすると、下記の機能は使用できません：
 - メモリ受信（[ファクス転送]、[メモリ保持のみ]、[ファクスネットワーク転送]）
 - [PCファクス受信]
- 受信したファクスが本製品のメモリーに残っている場合は、ファクス転送をオフにすることはできません。

- ファクスクラウド転送機能を使用して、受信ファクスを、利用可能なオンラインサービスのアカウントへ自動的に転送します。



1. ウェブサービス

- Eメール転送機能を使用して、受信ファクスをEメールの添付ファイルとして、受信ボックスへ自動的に転送します。



1. ◀または▶を押して[お役立ちツール]を表示します。

[お役立ちツール]を押します。



- 本製品の画面にインターネット接続に関する情報が表示された場合は、情報を読み[OK]を押します。
- クラウド接続機能についての更新やお知らせが、画面に表示されることがあります。表示された情報をお読みになり、[OK]を押します。

2. ▲または▼を押して[ファクス クラウド転送]を表示します。

[ファクス クラウド転送]を押します。



[ファクス クラウド転送]に関する情報が表示された場合は、情報を読み[OK]を押します。

3. [オン]を押します。

4. [クラウドサービスへ転送]または[メールで転送]を押します。

- [クラウドサービスへ転送]を選択した場合は、ファクスを転送したいウェブサービスを選択して、自分のアカウント名を指定します。
- [メールで転送]を選択した場合は、ファクスを添付ファイルとして転送したいEメールアドレスを入力します。

5. 画面の指示に従って、この操作を完了します。



関連情報

- クラウド接続機能

LINE プリントで印刷する

LINE を使用してモバイル端末からファイルを印刷できます。

- この機能を使う前に、Eメール印刷設定を行う必要があります。「関連情報」をご覧ください。
- この機能は、次の形式に対応しています。
 - 文書ファイル：PDF、TXT、Microsoft Word ファイル、Microsoft Excel ファイル、および Microsoft PowerPoint ファイル
 - 画像ファイル：JPEG、BMP、GIF、PNG、TIFF

1. モバイル端末で LINE を起動します。
2. 公式アカウント「Brother プリント&コネクト」を友だち登録します。
3. 画面の指示に従い、Brother Online のアカウント会員を連携します。
4. 画面の指示に従い、本製品を登録します。



Eメール印刷設定で設定された本製品のメールアドレスが必要です。

5. トーク画面に写真やファイルを送信すると印刷できます。

✓ 関連情報

- [モバイルクラウド接続](#)

関連トピック：

- [Eメールの添付ファイルを印刷する](#)

▲ホーム > トラブルシューティング

■ トラブルシューティング

最新のよくある質問とトラブルシューティングのヒントについては、support.brother.co.jp でご確認ください。

日常のお手入れ

- インクカートリッジを交換する
- 印刷品質を改善する
- お使いの製品を確認する
- お使いの製品を清掃する
- 本製品のファームウェアをアップデートする
- 本製品を初期状態に戻す
- 本製品を梱包して輸送する
- 本製品を廃却するときは

インクカートリッジを交換する

本製品には、インクドットカウンター機能が搭載されています。インクドットカウンターは、各色のカートリッジのインク残量を自動でチェックします。インクカートリッジのインク残量が少なくなっていることを検知すると、本製品はメッセージを表示します。

交換が必要なインクカートリッジが画面に表示されます。インクカートリッジ交換の際には、画面が指示する順番に従ってインクカートリッジを取り付けるようにしてください。

インクカートリッジを交換するように指示が出ても、インクカートリッジには少量のインクが残っています。

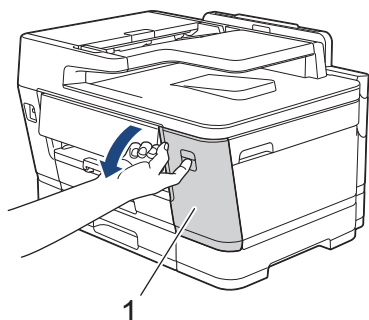
⚠ 注意

インクが目に入ったときは、すぐに水で洗い流してください。そのままにしておくと、目の充血や軽度の炎症を引き起こすことがあります。異常がある場合は、医師にご相談ください。

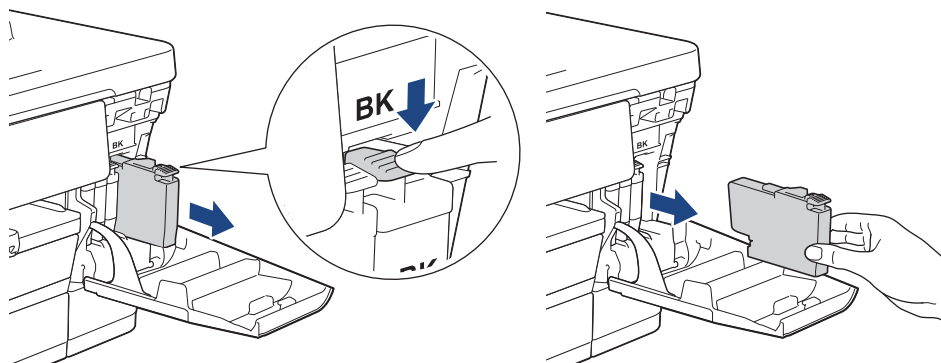
重要

- 消耗品はブラザー純正品をお勧めします。印刷品質、性能を安定した状態でお使いいただくために、ブラザー純正の消耗品及びオプションのご使用をお勧めします。純正品以外のご使用や、本製品インクカートリッジにインクを補充してのご使用は、印刷品質の低下や製品動作の不具合、製品本体の故障など、製品に悪影響を及ぼす場合があります。純正品以外を使用したことによる故障は、保証期間内や保守契約時でも有償修理となりますのでご注意ください。（純正品以外の全ての消耗品が必ず不具合を起こすと断定しているわけではありません。）
- 消耗品の型番は、国や地域によって異なります。詳しくは go.brother/original を参照してください。

1. インクカバー（1）を開きます。



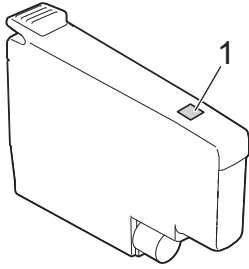
2. 画面に表示された色のインクカートリッジのリリースレバーを押してロックを解除し、図のように本製品からインクカートリッジを取り外します。



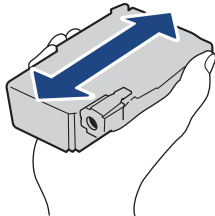
3. 画面に表示された色の新しいインクカートリッジの袋を開けて、インクカートリッジを取り出します。

重要

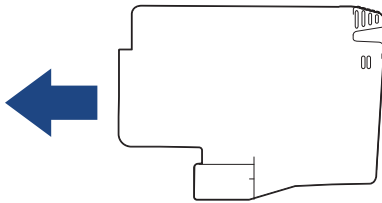
- インクカートリッジの基板（1）に触れないでください。本製品がインクカートリッジを検知できなくなる恐れがあります。



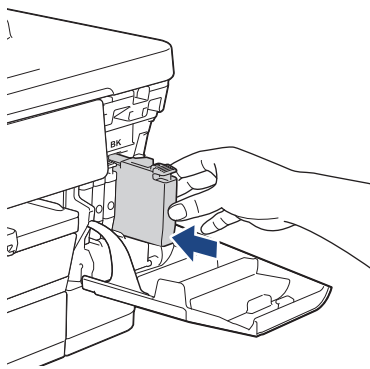
- **ブラック**のインクカートリッジのみ、本製品に挿入する前に、図のように水平方向にすばやく 15 回振ってください。



4. インクカートリッジのラベルに印刷された矢印の方向に、インクカートリッジを取り付けます。各色には、それぞれの取り付け位置が決められています。



5. インクカートリッジが止まるまで、「押」の部分をやさしく押し込み、インクカバーを閉じます。



インクドットカウンターがリセットされます。



インクカートリッジを取り付けた後、インクカートリッジが検出されない場合は、インクカートリッジが正しく取り付けられていることを確認してください。インクカートリッジを取り出して、所定の位置に固定されるまで、もう一度ゆっくり取り付けます。

重要

- インクカートリッジを本製品に装着した後は、インクカートリッジを振らないでください。インクが皮膚や衣服に付着したときは、すぐに石けんや洗剤で洗い流してください。
- 交換の必要がない限り、インクカートリッジを取り出さないでください。カートリッジのインク残量を検知できなくなります。
- インクカートリッジの挿入部スロットを触らないでください。インクが皮膚につく恐れがあります。
- 未開封のインクカートリッジは、パッケージに記載されている使用期限内に使用してください。

-
- インクカートリッジを分解または改造しないでください。インクカートリッジからインクが漏れる原因となります。
-

インクカートリッジを捨てるときは

使用済みのインクカートリッジは、インクが飛び散らないように注意し、地域の規則に従って廃棄してください。（インクカートリッジに貼られているラベルは、剥がす必要はありません。）

また、弊社では使用済みインクカートリッジの回収・リサイクルに取り組んでおります。詳しくは下記ホームページをご参照ください。

http://www.brother.co.jp/product/support_info/recycle/ink/index.htm

✓ 関連情報

- 日常のお手入れ

関連トピック：

- 本製品を梱包して輸送する
-

印刷品質を改善する

- 本製品からプリントヘッドのクリーニングをする
- Web Based Management を使用してプリントヘッドをクリーニングする
- パソコンからプリントヘッドのクリーニングをする (Windows)
- プrintヘッドのノズル状態を自動で検知して改善する
- 用紙送りを調整して縦線をなくす
- 印刷設定オプションを変更して印刷結果を改善する


本製品からプリントヘッドのクリーニングをする

印刷品質を維持するために、本製品は必要に応じて自動的にプリントヘッドをクリーニングします。印刷品質に問題がある場合は、手動でクリーニングを行うこともできます。

- 印刷されたページの文字や画像に横筋や空白が入る場合は、プリントヘッドのクリーニングをしてください。
- プリントヘッドのクリーニングを行うと、インクを消費します。



重要

プリントヘッドには触らないでください。プリントヘッドに触れると、回復不能な損傷につながり、保証が無効になる場合があります。

1.  [インク] > [ヘッドクリーニング] を押します。
2. [スタート] を押します。
プリントヘッドのクリーニングが開始されます。

お願い

プリントヘッドを数回クリーニングしても印刷品質が改善されない場合は、スペシャルクリーニングを試してください。スペシャルクリーニングでは、プリントヘッドを強力にクリーニングしますが、インクの消費量が最も多くなります。

1.  [インク] > [ヘッドクリーニング] を押します。
2.  を 5 秒間押します。
本製品はクリーニングを開始します。



- スペシャルクリーニングでは、プリントヘッドのクリーニングに大量のインクが必要です。
- スペシャルクリーニングは、プリントヘッドを数回クリーニングしても、印刷品質が改善されなかった場合にのみ行ってください。
- プリントヘッドのクリーニングはパソコンからでも操作できます。

✓ 関連情報

- [印刷品質を改善する](#)

関連トピック：

- [パソコンからプリントヘッドのクリーニングをする \(Windows\)](#)
- [Web Based Management を使用してプリントヘッドをクリーニングする](#)

Web Based Management を使用してプリントヘッドをクリーニングする

印刷品質を維持するために、本製品は必要に応じて自動的にプリントヘッドをクリーニングします。印刷品質に問題がある場合は、手動でクリーニングを行うこともできます。

1. Web Based Management を起動します。▶▶ [Web Based Management にアクセスする](#)
2. 左側のナビゲーションバーで、**基本設定** > **ヘッドクリーニング**をクリックします。



左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。

3. 印刷品質に問題がある場合は、プリントヘッドを数回クリーニングしてください。印刷品質が改善しない場合は、**スペシャルオプション**を使用してください。**スペシャルオプション**では、プリントヘッドを強力にクリーニングしますが、インクの消費量が最も多くなります。
4. **スタート**をクリックします。



スペシャルオプションでは、プリントヘッドをクリーニングするために大量のインクが必要です。

5. **はい**をクリックします。
本製品はクリーニングを開始します。



(Windows) プリンタードライバーを使用してプリントヘッドをクリーニングすることもできます。



関連情報

- [印刷品質を改善する](#)

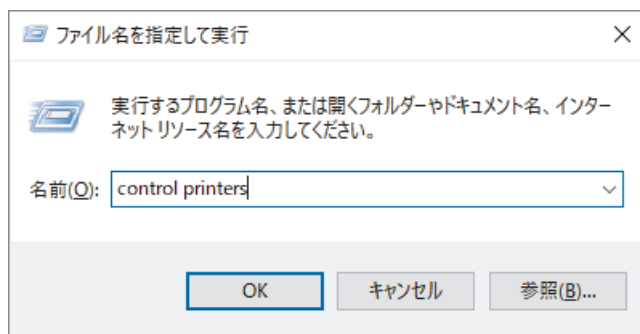
関連トピック：

- [Web Based Management にアクセスする](#)
- [本製品からプリントヘッドのクリーニングをする](#)
- [パソコンからプリントヘッドのクリーニングをする \(Windows\)](#)


パソコンからプリントヘッドのクリーニングをする (Windows)

印刷品質を維持するために、本製品は必要に応じて自動的にプリントヘッドをクリーニングします。印刷品質に問題がある場合は、手動でクリーニングを行うこともできます。

1. パソコンのキーボードで、**Windows**キーを長押ししながら**R**キーを押して、**ファイル名を指定して実行**を起動します。
2. **"control printers"**を**名前:**欄に入力し、**OK**をクリックします。



デバイスとプリンター画面が表示されます。

 デバイスとプリンター画面が表示されない場合、**デバイス > その他のデバイスとプリンターの設定**をクリックします。

3. お使いのモデルのアイコンを右クリックし、**印刷設定**を選択します。(プリンタードライバのオプションが表示された場合は、お使いのドライバーを選択します。) プリンタードライバのダイアログボックスが表示されます。
4. **メンテナンスタブ**をクリックします。
5. 以下のオプションからいずれかを選択します。

オプション	詳細
印刷品質のチェック...	テストページを印刷して印刷品質を確認するときに使用します。
ヘッドクリーニング...	手動でクリーニング処理を開始するときに使用します。テストページのテキストや画像に線や空白が入ったりする場合に選択します。

6. **スタート**をクリックします。

✓ 関連情報

- [印刷品質を改善する](#)



関連トピック：

- [本製品からプリントヘッドのクリーニングをする](#)
- [Web Based Management を使用してプリントヘッドをクリーニングする](#)

プリントヘッドのノズル状態を自動で検知して改善する

印刷の色や文字が薄かったり、筋が入ったり、または、表示されていない文字がある場合は、プリントヘッドのノズルが詰まっている可能性があります。この設定が[オン]の場合、本製品はプリントヘッドのノズルの状態を自動で検知し、必要に応じてプリントヘッドをクリーニングします。

- お買い上げ時の設定は[オン]です。
- プリントヘッドのクリーニングを行うと、インクを消費します。


1.  [インク] > [自動ノズルチェック機能] を押します。
2. [オン] または [オフ] を押します。
3.  を押します。


✓ 関連情報

- [印刷品質を改善する](#)

用紙送りを調整して縦線をなくす

用紙送りを調整して縦線を減らします。

用紙送りを調整する前に、 [インク] > [印刷品質のチェックと改善] > [印刷品質のチェックと改善] を押して、印刷品質を確認してください。

1.  [インク] > [印刷品質のチェックと改善] > [用紙送り量の補正] を押します。
2. [次へ] を押します。
3. 画面に印刷品質チェック完了を確認するメッセージが表示されたら、[はい] を押します。
4. [自動] または [手動] を押します。
 - [自動] モードを選択した場合は、チェックシートを読み取って用紙送りが自動的に調整されます。
 - [手動] モードを選択した場合は、チェックシートに印刷された情報を手動で入力します。
5. 調整したい用紙サイズを選択します。
6. 調整したい用紙タイプを選択します。(サポート対象モデルのみ)
7. 画面に表示される指示に従ってトレイに用紙をセットし、[スタート] を押します。
チェックシートが印刷されます。
8. 画面に表示される指示に従って調整を完了してください。

関連情報


- [印刷品質を改善する](#)

印刷設定オプションを変更して印刷結果を改善する


印刷結果が期待どおりにならない場合は、本製品の印刷設定を変更して、印刷品質を改善してください。これらの設定を使用すると、印刷速度が遅くなる場合があります。



- これらの設定により、コピー、または、メディア/モバイル端末からの印刷など本製品使用時における印刷結果を改善することができます。
- パソコンからの印刷時に印刷品質が低下する場合は、プリンタードライバーまたは印刷に使用するアプリケーションの設定を変更します。

1.  [インク] > [印刷設定オプション] を押します。
2. 以下のオプションのいずれかを押します。

オプション	詳細
[用紙汚れの低減]	印刷物に汚れがある場合や紙詰まりが発生する場合は、このオプションを選択します。
[罫線ずれの低減]	罫線ずれが起きている場合は、用紙サイズにあわせてこのオプションを選択してください。
[片方向印刷]	印刷結果がずれる問題が発生する場合は、このオプションを選択します。

3. 画面の指示に従います。
4.  を押します。

✓ 関連情報

- [印刷品質を改善する](#)

関連トピック：


- [両面コピーする](#)
- [プリンタードライバーの設定 \(Windows\)](#)

お使いの製品を確認する

- 本製品の情報を確認する
- 印刷品質をチェックする
- 罫線ずれ、文字ぶれを改善する
- インク残量を確認する（印刷可能枚数）
- Brother iPrint&Scan を使用して本製品の状態を確認する（Windows/Mac）

本製品の情報を確認する

以下の手順に従って、シリアルナンバーやファームウェアバージョンなどの製品情報を確認してください。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [製品情報] を押します。
2. 以下のオプションのいずれかを押します。

オプション	詳細
[シリアル No.]	製品のシリアルナンバーを確認します。
[ファームウェアバージョン]	製品のファームウェアバージョンを確認します。
[ファームウェア更新]	製品を最新のファームウェアに更新します。
[ファームウェア設定]	ファームウェアの自動更新の日時を設定します。
[印刷枚数表示]	製品が印刷した合計ページ数を確認します。



3.  を押します。

✓ 関連情報

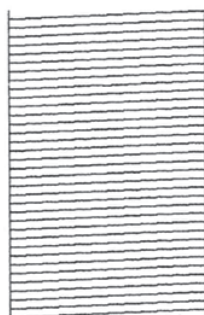
- [お使いの製品を確認する](#)

印刷品質をチェックする

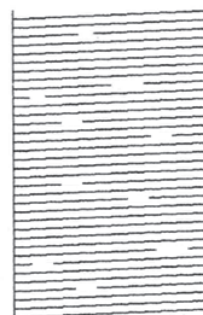
印刷の色や文字が薄かったり、筋が入ったり、または、表示されていない文字がある場合は、プリントヘッドのノズルが詰まっている可能性があります。チェックシートを印刷して、ノズルチェックのパターンを確認してください。


1.  [インク] > [印刷品質のチェックと改善] > [印刷品質のチェックと改善] を押します。
2. [スタート] を押します。
チェックシートが印刷されます。
3. チェックシートで4つの色の品質を確認します。
4. 画面に、印刷品質についての確認メッセージが表示されたら、以下のいずれかを行ってください。
 - すべての線がはっきりと見える場合は、[いいえ] を押し、 を押して印刷品質のチェックを完了します。
 - 線が欠けている（以下の**悪い例**を参照）場合は、[はい] を押します。

良い例



悪い例



5. 画面に、各色の印刷品質を確認するように促すメッセージが表示されたら、印刷結果にもっとも近いパターンの番号（1～4）を押します。
6. 次のいずれかを行ってください：
 - プリントヘッドのクリーニングが必要な場合は、[スタート] を押してクリーニングへ進みます。
 - プリントヘッドのクリーニングが必要でない場合は、メニュー画面が再度表示されます。 を押します。
7. クリーニングが完了すると、チェックシートを再度印刷するか確認されます。[はい] を押し、[スタート] を押します。
再度、チェックシートが印刷されます。チェックシートで4つの色の品質を再度確認します。

プリントヘッドを数回クリーニングしても印刷品質が改善されない場合は、スペシャルクリーニングを試してください。「関連情報」をご覧ください。

重要

プリントヘッドには触らないでください。プリントヘッドに触れると、回復不能な損傷につながり、保証が無効になる場合があります。



プリントヘッドのノズルが詰まると、次のように印刷されます。



プリントヘッドのノズルをクリーニングすると、筋が解消されます。



関連情報


- お使いの製品を確認する


関連トピック：

- 本製品からプリントヘッドのクリーニングをする
- 罫線ずれ、文字ぶれを改善する
- 用紙送りを調整して縦線をなくす

罫線ずれ、文字ぶれを改善する

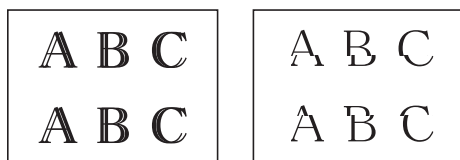
本製品を移動させた後などに、印刷された文字がずれていたり、画像がぼやけている場合は、罫線補正を行ってください。

罫線補正を行う前に、 [インク] > [印刷品質のチェックと改善] > [印刷品質のチェックと改善] を押して、印刷品質を確認してください。

-  [インク] > [印刷品質のチェックと改善] > [罫線ずれの補正] を押します。
- [次へ] を押します。
- 画面に印刷品質チェック完了を確認するメッセージが表示されたら、[はい] を押します。
- [自動] または [手動] を押します。
 - [自動] モードを選択した場合は、チェックシートをスキャンすると印刷の罫線ずれが自動で補正されます。
 - [手動] モードを選択した場合は、チェックシートに印刷された情報を手動で入力します。
- 調整したい用紙サイズを選択します。
- 調整したい用紙タイプを選択します。(サポート対象モデルのみ)
- [手動] モードを選んだ場合は、[かんたん補正] または [高度な補正] を選び、次の手順に進みます。
- 画面に表示される指示に従ってトレイに用紙をセットし、[スタート] を押します。
チェックシートが印刷されます。
- 画面に表示される指示に従って調整を完了してください。



印刷位置が正しく調整されていないと、次のように文字がぼやけたりゆがんだりして見えます。



印刷位置が正しく調整されると、文字が次のように見えます。




✓ 関連情報

- [お使いの製品を確認する](#)

インク残量を確認する（印刷可能枚数）


画面上のインク残量アイコンに加え、各カートリッジに残っているおおよそのインク残量をより大きなグラフで見ることができます。



1.  [インク] > [インク残量] を押します。


画面にインク量と印刷可能枚数が表示されます¹。




- a. カートリッジのインク残量が表示されます。
- b. 本体内のインク残量が表示されます。
- c. 押すと印刷可能枚数の表示設定を変更できます。
- d. 印刷可能枚数¹には、現在セットされているカートリッジで印刷可能な枚数の目安が表示されます。

-  • インクカートリッジの寿命が近づくか、問題が起きた場合、以下のいずれかのアイコンが表示されます。

	インクの残量が少なくなっています。
	インクカートリッジの交換が必要です。

- インクカートリッジの型番を確認または印刷するには （戻る）を押して、[インク]メニュー画面に戻ってください。
[インクカートリッジ型番] を押し、画面の指示に従います。

2.  を押します。

-  • インク残量はパソコンでも確認できます。
- 印刷可能枚数の測定方法について詳しくは、support.brother.co.jp/j/d/bkfo/ にアクセスしてください。

✓ 関連情報

- [お使いの製品を確認する](#)

関連トピック：

- [タッチパネル画面の概要](#)
- [設定画面の概要](#)
- [Brother iPrint & Scan を使用して本製品の状態を確認する（Windows/Mac）](#)
- [文書を印刷する（Windows）](#)

¹ 印刷可能枚数は目安の情報であり、実際の印刷可能枚数とは異なります。実際のカートリッジの印刷可能枚数については、support.brother.co.jp/j/d/bkfo/ を参照してください。

Brother iPrint&Scan を使用して本製品の状態を確認する (Windows/Mac)

Brother iPrint&Scan では、本製品の状態を確認できます。

1. Brother iPrint&Scan を起動します。

- Windows



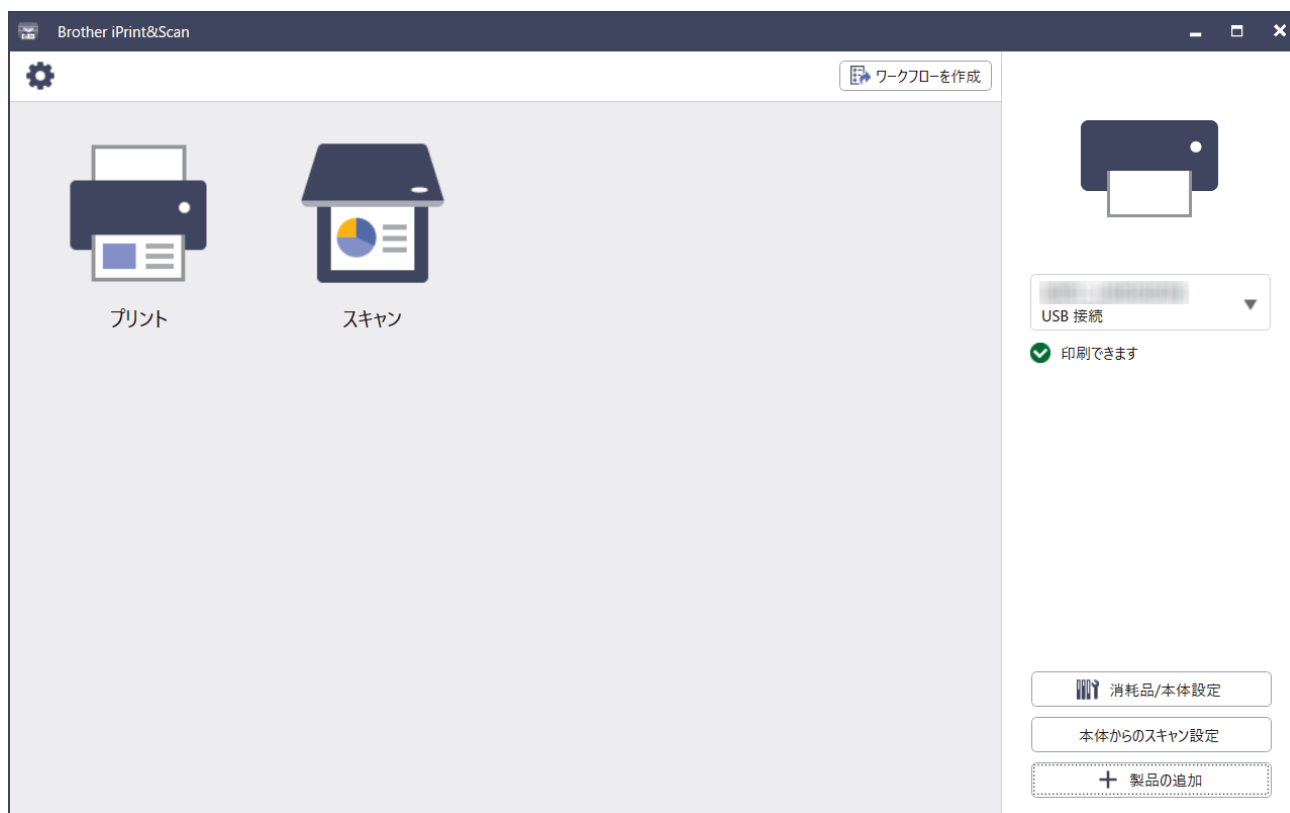
(Brother iPrint&Scan) アイコンをダブルクリックします。

- Mac

Finder メニューバーで移動 > アプリケーションをクリックし、iPrint&Scan アイコンをダブルクリックします。


Brother iPrint&Scan 画面が表示されます。

2. 本製品が選択されていない場合は、製品の追加 / 製品を選択 ボタンをクリックし、一覧から本製品のモデル名を選択します。OK をクリックします。





ステータスアイコン

アイコン	詳細
	緑色のアイコンは、正常な待機状態を表します。
	黄色のアイコンは、警告を表します。
	赤色のアイコンは、エラーが発生していることを表します。

アイコン	詳細
	グレーのアイコンは、本製品がオフラインであることを表します。

エラーアイコン

アイコン	詳細
	インクの残量が少なくなっています。
	インクカートリッジの交換が必要です。



- アプリケーションのバージョンによって、実際の画面と異なる場合があります。
- インク残量は目安であり、実際のインク残量とは異なる場合があります。
- Web Based Management を使用してインク残量を確認することもできます。

✓ 関連情報

- [お使いの製品を確認する](#)

関連トピック：

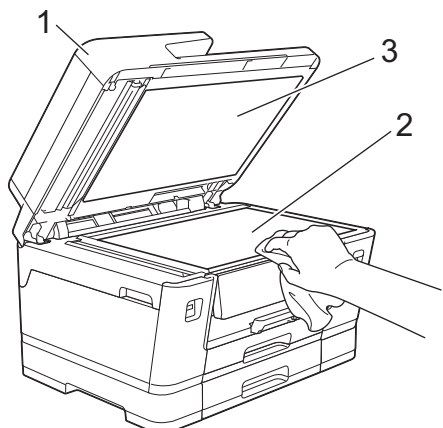
- [インク残量を確認する（印刷可能枚数）](#)

お使いの製品を清掃する

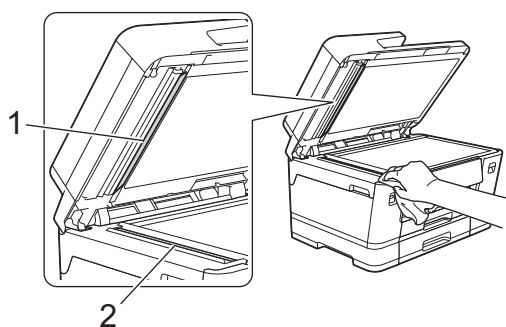
- スキャナーを清掃する
- ADF（自動原稿送り装置）の原稿センサーを清掃する
- 本製品のタッチパネルを清掃する
- 本製品の外側を清掃する
- 本製品のプラテンを清掃する
- 排紙ローラーを清掃する
- ベースパッドを清掃する
- 用紙トレイ#1 の給紙ローラーを清掃する
- 用紙トレイ#2 と用紙トレイ#3 の給紙ローラーを清掃する

スキャナーを清掃する

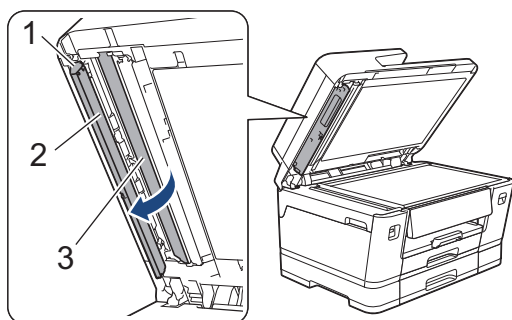
1. 製品の電源プラグをコンセントから抜きます。
2. 原稿台カバー（1）を持ち上げます。原稿台ガラス（2）と白いプラスチック部分（3）を、水を含ませて固く絞った柔らかくて繊維の出ない布で拭きます。



3. ADF(自動原稿送り装置)の内部は、白色の部分（1）と ADF 読み取り部（2）を水を含ませて固く絞った柔らかくて繊維の出ない布で拭きます。



4. (MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW) カバー（1）を開き、白色の部分（2）と ADF 読み取り部（3）を水を含ませて固く絞った柔らかくて繊維の出ない布で拭きます。



5. 原稿台カバーを閉じます。
6. 電源プラグをコンセントに差し込みます。



汚れやゴミが残っている場合は、再度原稿台ガラスを清掃してください。必要に応じて清掃作業を3~4回繰り返します。清掃が終わったら、テストコピーをします。

ADF 読み取り部に汚れや修正液が残っていると、印刷結果に縦線が表示されます。



ADF 読み取り部がきれいになると、縦線がなくなります。



関連情報

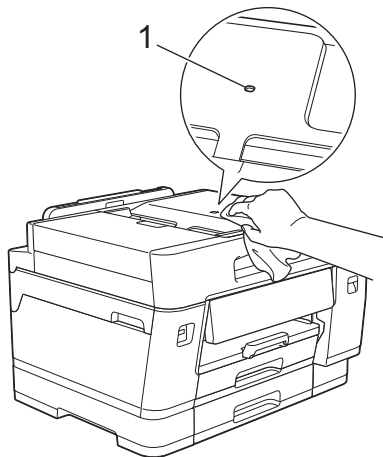
- お使いの製品を清掃する

ADF（自動原稿送り装置）の原稿センサーを清掃する

関連モデル: MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

定期的に ADF（自動原稿送り装置）の原稿センサーを清掃することで、誤った原稿サイズが検出されるのを防ぐことができます。

1. 柔らかくて繊維の出ない乾いた布で ADF(自動原稿送り装置)の原稿センサー (1) を拭きます。




✓ 関連情報

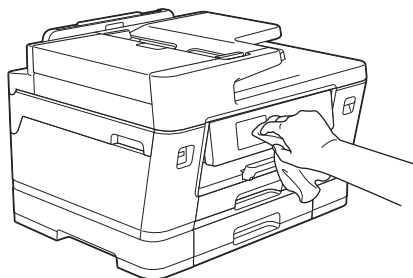
- [お使いの製品を清掃する](#)

本製品のタッチパネルを清掃する

重要

エタノールなど、液体クリーナーは絶対に使用しないでください。

1.  を長押しして本製品の電源を切ります。画面に「電源をオフにします」と数秒間表示され、電源が切れます。
2. 柔らかくて繊維の出ない乾いた布で画面を拭きます。



✓ 関連情報

- [お使いの製品を清掃する](#)

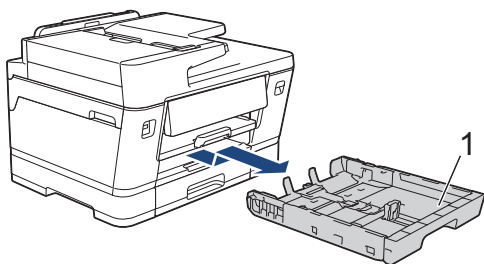
本製品の外側を清掃する

重要

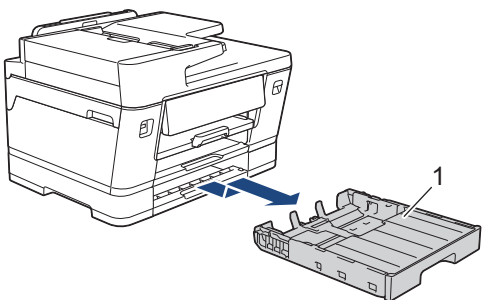
- シンナーやベンジンなど揮発性の洗剤を使うと製品を傷つけるおそれがあります。
- アンモニアの成分を含んでいる洗剤は使わないでください。
- イソプロピルアルコールで操作パネルを拭かないでください。操作パネルにひびが入るおそれがあります。

1. 排紙ストッパーが開いている場合は、閉じて格納します。
2. 矢印のように、用紙トレイ（1）を本製品から完全に引き出します。

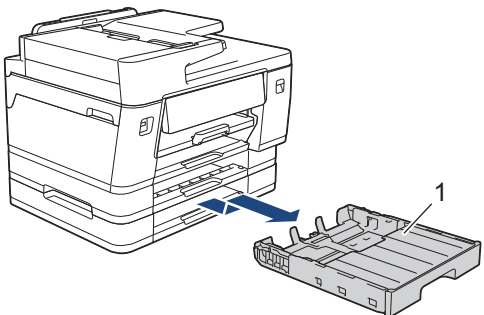
- 用紙トレイ#1



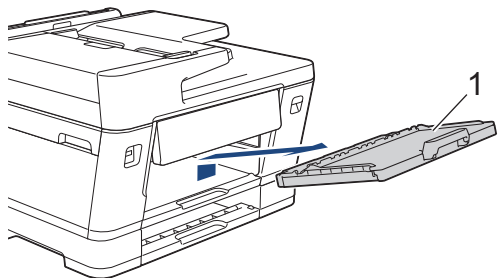
- 用紙トレイ#2 (DCP-J7205CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW)



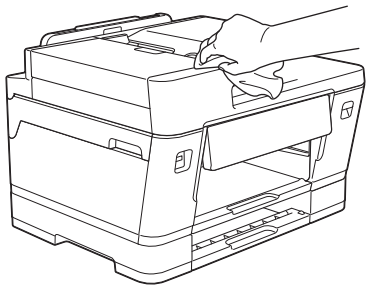
- 用紙トレイ#3 (MFC-J7610CDW)



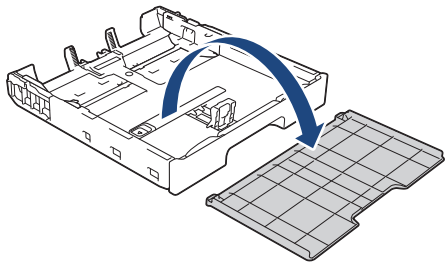
3. 排紙トレイ（1）を持ち上げ、矢印のように本製品から引き出せる角度にして、完全に引き出します。



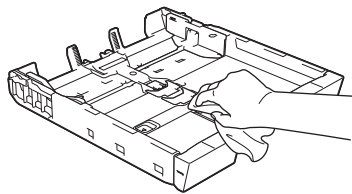
4. 柔らかくて繊維の出ない乾いた布で、本製品の外側を拭いてほこりを取り除きます。



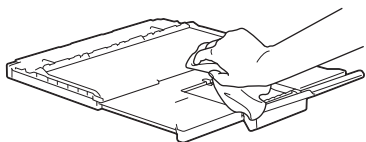
5. DCP-J7205CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW :
用紙トレイ#2 または用紙トレイ#3 (MFC-J7610CDW) からトレイカバーを取り外します。



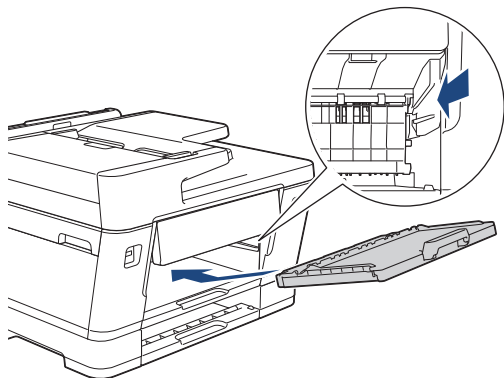
6. 用紙トレイ内を空にします。柔らかくて繊維の出ない乾いた布で、用紙トレイの内側と外側を拭いてほこりを取り除きます。



7. 排紙トレイの外側を、柔らかくて繊維の出ない乾いた布で拭いてほこりを取り除きます。



8. 排紙トレイを本製品にしっかりと取り付けます。排紙トレイがしっかりと溝にはまっているか確認してください。



9. DCP-J7205CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW :
用紙トレイ#2 または用紙トレイ#3 (MFC-J7610CDW) のトレイカバーを戻します。
10. 用紙トレイをゆっくりと押して、本製品に確実に取り付けます。




関連情報

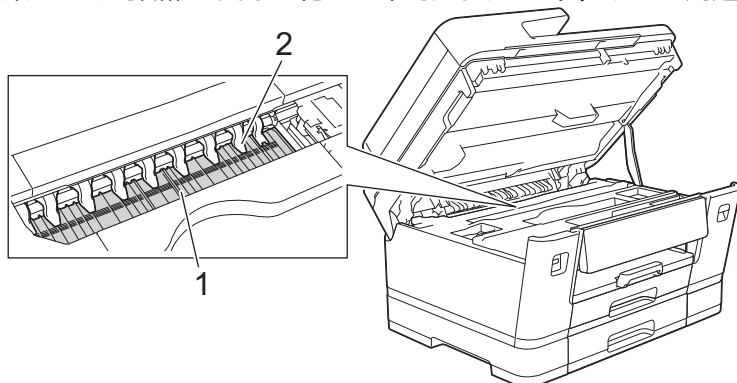
- お使いの製品を清掃する

本製品のプラテンを清掃する

警告

 感電する恐れがあるため、プラテンを清掃するときは必ず電源プラグを抜いてください。

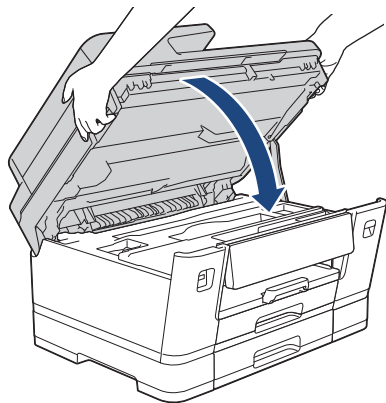
1. 製品の電源プラグをコンセントから抜きます。
2. 本製品の左右側面にある指掛け部に指をかけて、両手で本体カバーを保持される位置まで開きます。
3. 柔らかくて繊維の出ない乾いた布でプラテン (1) やその周辺に飛び散ったインクをふき取ります。



重要

ツメ (2) (9箇所) を折り曲げたり、強い力を加えないでください。破損する恐れがあります。

4. 本製品の左右側面にある指掛け部に指をかけて、本体カバーをゆっくりと閉じます。



5. 電源プラグをコンセントに差し込みます。

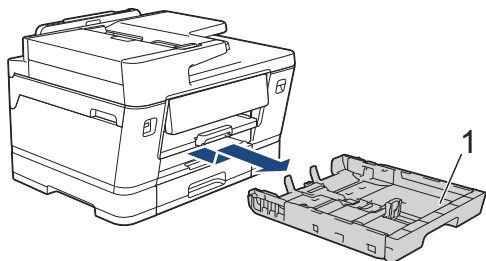
✓ 関連情報

- [お使いの製品を清掃する](#)

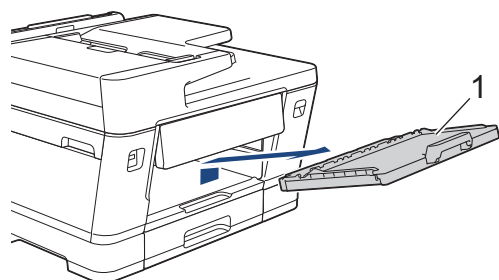
排紙ローラーを清掃する

排紙ローラーがインクで汚れていたり、紙粉がたまっていると、用紙送りトラブルを起こすおそれがあります。

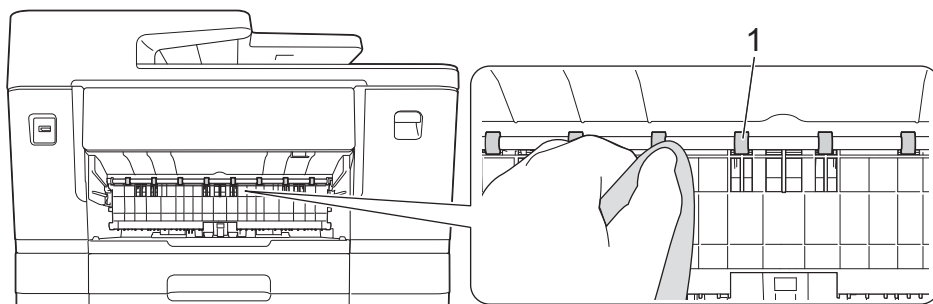
1. 製品の電源プラグをコンセントから抜きます。
2. 排紙ストッパーが開いている場合は、閉じて格納します。
3. 矢印のように、用紙トレイ（1）を本製品から完全に引き出します。



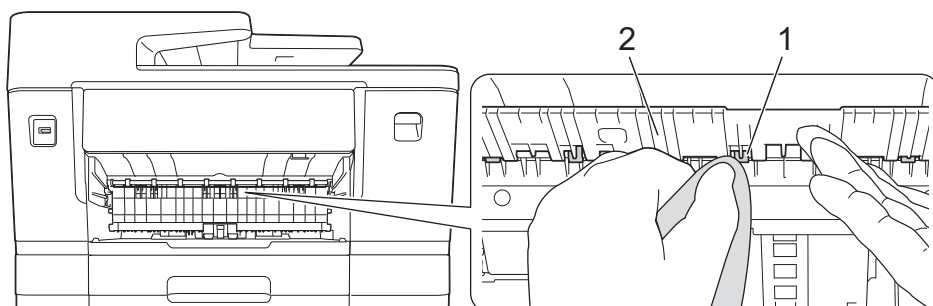
4. 排紙トレイ（1）を持ち上げ、矢印のように本製品から引き出せる角度にして、完全に引き出します。



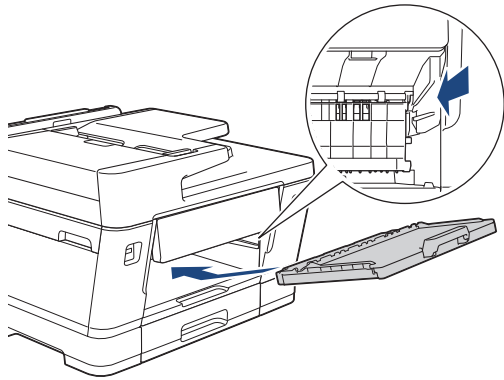
5. 水を含ませて固く絞った柔らかくて繊維の出ない布で、排紙ローラー（1）を左右に拭きます。清掃後は、柔らかくて繊維の出ない乾いた布でローラーの水分を拭き取ってください。



6. 内部のフラップ（2）を持ち上げ、水を含ませて固く絞った柔らかくて繊維の出ない布で排紙ローラー（1）の裏側を拭きます。清掃後は、柔らかくて繊維の出ない乾いた布でローラーの水分を拭き取ってください。



7. 排紙トレイを本製品にしっかりと取り付けます。排紙トレイがしっかりと溝にはまっているか確認してください。



8. 用紙トレイをゆっくと押し、本製品に確実に取り付けます。
9. 電源プラグをコンセントに差し込みます。



ローラーが乾くまで本製品を使用しないでください。ローラーが湿った状態で使用すると、給紙トラブルが起きるおそれがあります。



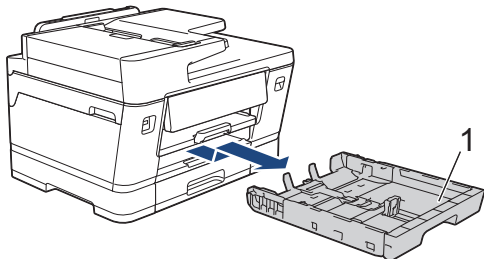
関連情報

- お使いの製品を清掃する

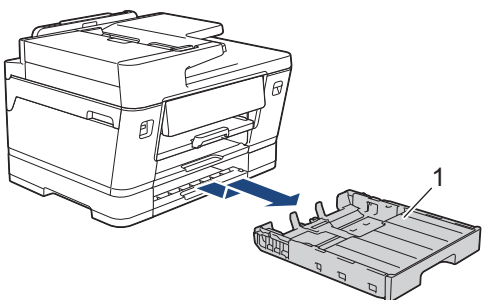
ベースパッドを清掃する

定期的にベースパッドを清掃することで、トレイに数枚しか用紙がない場合の重送を防ぐことができます。

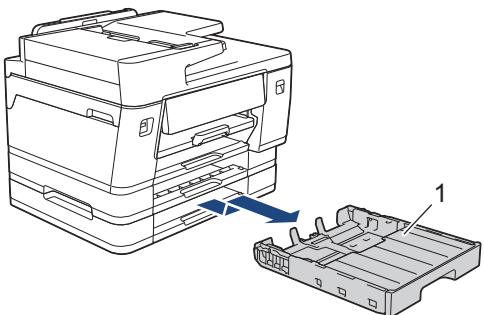
1. 排紙ストッパーが開いている場合は、閉じて格納します。
2. 矢印のように、用紙トレイ（1）を本製品から完全に引き出します。
 - 用紙トレイ#1



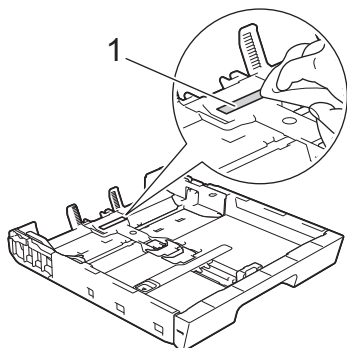
- 用紙トレイ#2 (DCP-J7205CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW)



- 用紙トレイ#3 (MFC-J7610CDW)



3. ベースパッド（1）を、水を含ませて固く絞った柔らかくて繊維の出ない布で拭きます。清掃後は、柔らかくて繊維の出ない乾いた布でパッドの水分を拭き取ってください。



4. 用紙トレイをゆっくと押し、本製品に確実に取り付けます。

✓ 関連情報

- [お使いの製品を清掃する](#)

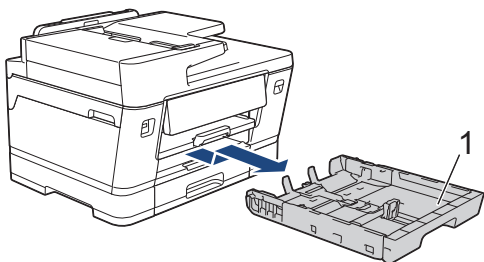
用紙トレイ#1の給紙ローラーを清掃する

給紙ローラーの清掃を定期的に行うことで、給紙が適切に行われるようになり、紙詰まりを防ぎます。

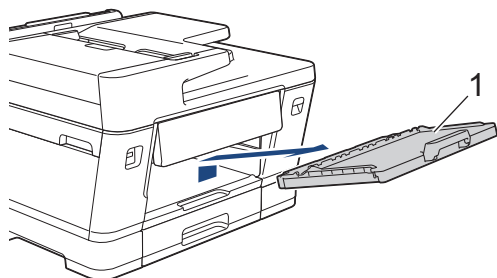


本製品には、給紙ローラーのクリーニングキットが付属しています。キットを使って給紙ローラーを清掃してください。詳しくは、クリーニングキットの説明書をご覧ください。

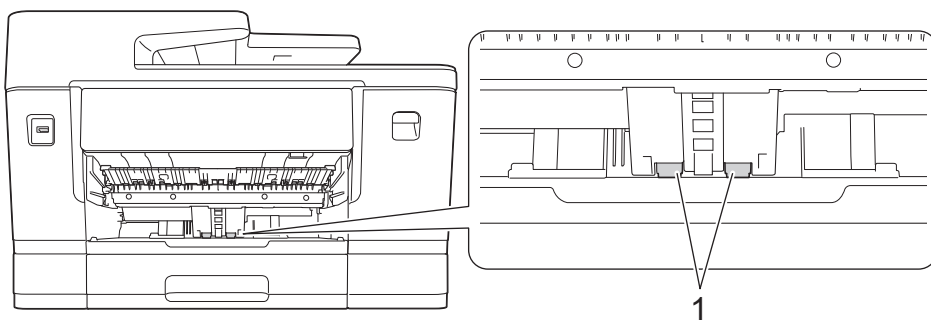
1. 製品の電源プラグをコンセントから抜きます。
2. 排紙ストッパーが開いている場合は、閉じて格納します。
3. 矢印のように、用紙トレイ（1）を本製品から完全に引き出します。



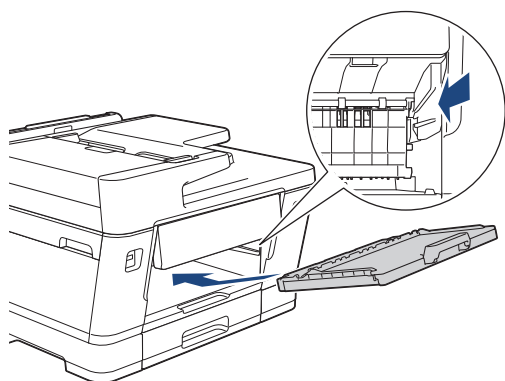
4. 排紙トレイ（1）を持ち上げ、矢印のように本製品から引き出せる角度にして、完全に引き出します。



5. 水を含ませて固く絞った柔らかくて繊維の出ない布で、給紙ローラー（1）を拭きます。ゆっくりとローラーを回転させ、すべての面を拭きます。清掃後は、柔らかくて繊維の出ない乾いた布でローラーの水分を拭き取ってください。



6. 排紙トレイを本製品にしっかりと取り付けます。排紙トレイがしっかりと溝にはまっているか確認してください。



-
7. 用紙トレイをゆっくりと押して、本製品に確実に取り付けます。
 8. 電源プラグをコンセントに差し込みます。


関連情報

- お使いの製品を清掃する
-

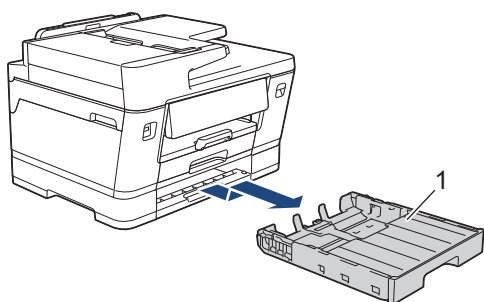
用紙トレイ#2 と用紙トレイ#3 の給紙ローラーを清掃する

関連モデル: DCP-J7205CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

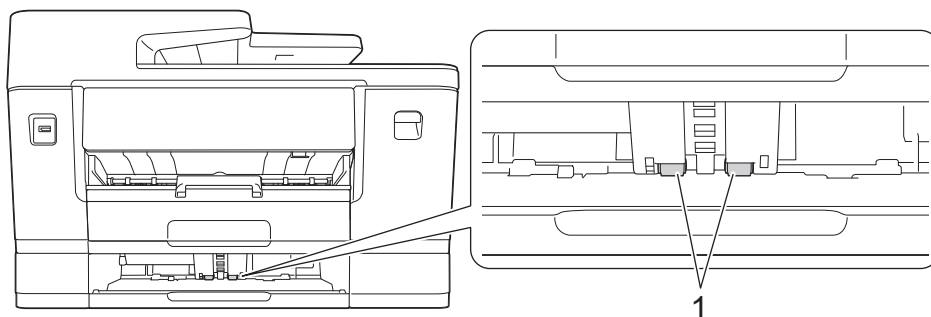
ここでは、トレイ#2 の給紙ローラーの清掃方法を説明します。
(MFC-J7610CDW) トレイ#3 の清掃も同様に行えます。

 本製品には、給紙ローラーのクリーニングキットが付属しています。キットを使って給紙ローラーを清掃してください。詳しくは、クリーニングキットの説明書をご覧ください。

1. 製品の電源プラグをコンセントから抜きます。
2. 排紙ストッパーが開いている場合は、閉じて格納します。
3. 矢印のように、用紙トレイ#2 (1) を本製品から完全に引き出します。



4. 水を含ませて固く絞った柔らかくて繊維の出ない布で、用紙トレイ#2 の給紙ローラー (1) を拭きます。ゆっくりとローラーを回転させ、すべての面を拭きます。清掃後は、柔らかくて繊維の出ない乾いた布でローラーの水分を拭き取ってください。



5. トレイ#2 をゆっくりと押し、本製品に確実に取り付けます。
6. 電源プラグをコンセントに差し込みます。

関連情報


- [お使いの製品を清掃する](#)


本製品のファームウェアをアップデートする

- ファームウェアを更新するには、インターネット接続が必要です。
- ファームウェアの更新中は、電源コードを抜かないでください。

本製品を最新の状態に保つため、support.brother.com/downloads を定期的を確認し、最新のファームウェアを入力してください。最新のファームウェアをご使用でない場合、製品の機能の一部が利用できなくなることがあります。

以下の手順に従って、本製品からファームウェアを直接手動で更新するか、または定期的に更新するように設定することもできます。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [製品情報] を押します。
2. 次のいずれかを行ってください：

オプション	詳細
ファームウェアを手動で更新します。	[ファームウェア更新] を押します。 画面の指示に従います。
ファームウェアを自動的に更新するように設定します。	[ファームウェア設定] > [更新方法] > [自動更新] を押して、ファームウェアを更新する曜日を選択し、時刻を入力します。  を押します。

✓ 関連情報

- [日常のお手入れ](#)

関連トピック：

- [製品のパスワードを確認する](#)

本製品を初期状態に戻す

- [リセット機能の概要](#)
- [本製品を初期状態に戻す](#)

リセット機能の概要

以下のリセット機能があります。

1. [機能設定リセット]

日付と時刻など変更した全ての設定をリセットできます。

以下の設定は維持されます。

- 電話帳、ファクスデータ、および通信履歴（ファクス機能付きモデルのみ）
- 管理者パスワード
- ネットワーク設定
- セキュリティ機能ロック設定（セキュリティ機能ロック機能搭載モデルの場合）

2. [ネットワーク設定リセット]

管理者パスワードを除いたすべての IP アドレス情報を含め、プリントサーバーをお買い上げ時の設定にリセットします。



[全設定リセット] オプションを使用して、管理者パスワードをリセットできます。

3. [電話帳&ファクスリセット]（ファクス機能付きモデルのみ）

電話帳&ファクスリセットでは、次の設定がリセットされます。

- 電話帳とグループ登録
- メモリーに予約されているファクスジョブ
タイマー送信ととりまとめ送信
- 発信元登録
名前と電話番号
- メモリー受信オプション
ファクス転送
- レポート
送信結果レポート、電話帳リスト、および通信管理レポート
- 履歴
着信履歴と発信履歴
- メモリー内のファクス

4. [受信ファクスデータ]（ファクス機能付きモデルのみ）

受信ファクスデータでは、以下の内容がリセットされます。

- 履歴
着信履歴と発信履歴
- メモリー内のファクス

5. [全設定リセット]

本製品のすべての設定をお買い上げ時の設定に戻すには、このリセット機能を使用します。

本製品を廃棄するときにこの操作を実行することを強くお勧めします。



[ネットワーク設定リセット] または [全設定リセット] を選択する前に、インターフェースケーブルを抜きます。



関連情報


- [本製品を初期状態に戻す](#)

関連トピック：

- [本製品を初期状態に戻す](#)

-
- 本製品を廃却するときは
-

本製品を初期状態に戻す

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [初期設定] > [設定リセット]を押します。
2. 使用したいリセットのオプションを押します。
3. [次へ]を押します。
4. [OK]を2秒以上押して本製品を再起動します。
5. 本製品の電源を切らずに、本製品が再起動してLED電源表示が点灯するまでお待ちください。

✓ 関連情報

- [本製品を初期状態に戻す](#)

関連トピック：

- [リセット機能の概要](#)

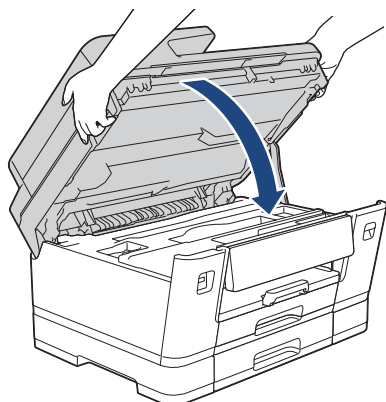
本製品を梱包して輸送する

- 製品を移動させる場合は、製品と同梱されていた梱包材をお使いください。製品を傾けたり、上下逆さまにしないでください。製品が正しく梱包されていない場合、輸送中に製品が損傷しても保証の対象外となる場合があります。
- 適切な保険をかけて本製品を輸送してください。

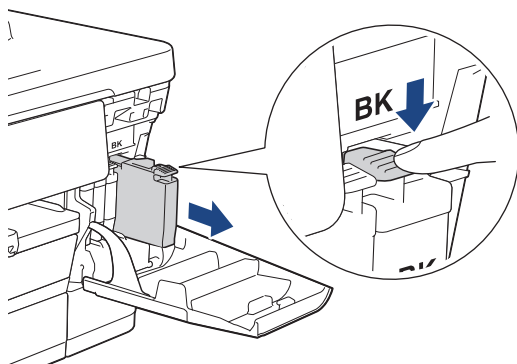
重要

印刷後にプリントヘッドが止まっていることを確認してください。すべての動作音が止まったかどうか、よく確認してから電源プラグを抜いてください。止まっていることの確認を怠ると、印刷時の問題やプリントヘッドの損傷につながる可能性があります。

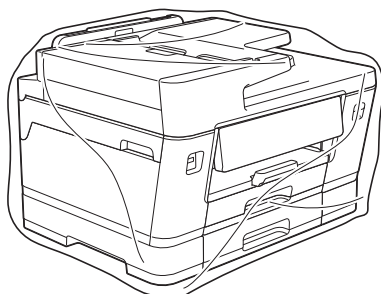
1. 製品の電源プラグをコンセントから抜きます。
2. 本製品の左右側面にある指掛け部に指をかけて、両手で本体カバーを保持される位置まで開きます。壁側の電話用差し込み口から電話機コードを抜き、製品から電話機コードを取り外します。
3. インターフェースケーブルが接続されている場合は、本製品から取り外します。
4. 本製品の左右側面にある指掛け部に指をかけて、本体カバーをゆっくりと閉じます。



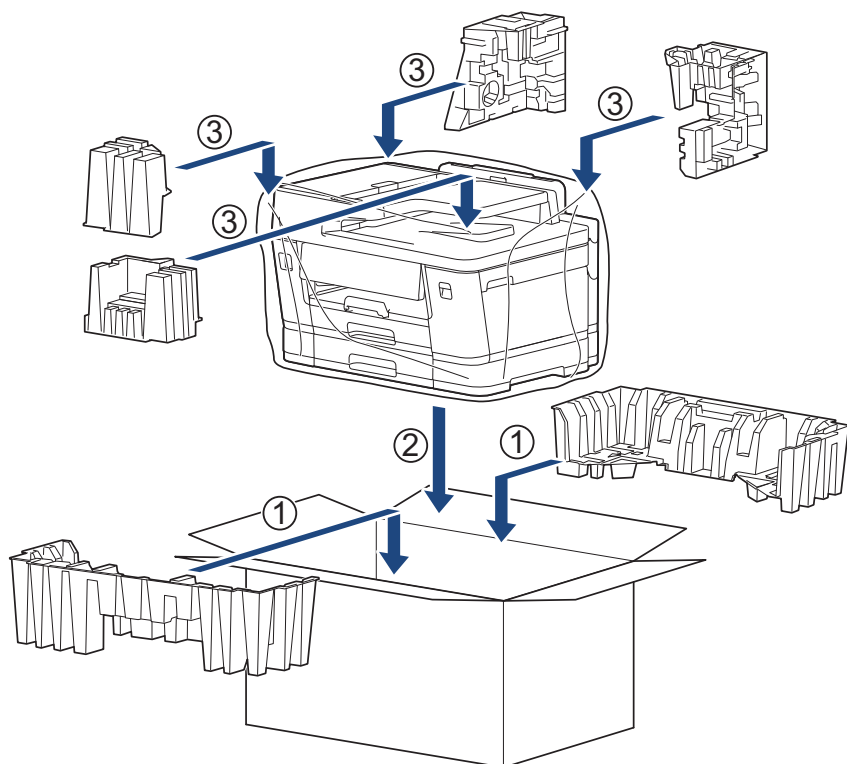
5. インクカバーを開きます。
6. インクリリースレバーを押してインクカートリッジを外し、取り出します。



7. インクカバーを閉めます。
8. 製品を袋で包みます。



9. 下図のように同梱されていた梱包材を使用して購入時の箱に梱包します。
使用済みのインクカートリッジを箱の中に梱包しないでください。



10. 箱を閉めて封をします。

✓ 関連情報

- [日常のお手入れ](#)

関連トピック：

- [インクカートリッジを交換する](#)

本製品を廃却するときは

本製品を廃却する場合は、本製品に設定している内容など、保存されているすべての情報を消去し、お買い上げ時の状態に戻してください。「関連情報」をご覧ください。

本製品を廃棄する場合は、使用される環境により処理方法が異なります。

- 事業所

産業廃棄物処理業者に委託してください。またはブラザーホームページを参照してください。

- 一般家庭

小型家電リサイクル法に基づいて収集を実施している市町村にお住まいの方は、「小型家電回収市町村マーク」を表示している市町村の窓口や、「小型家電認定事業者マーク」を表示している事業者に引き渡してください。また、市町村の小型家電リサイクルの対象となっていない家電製品については、従来どおり、お住まいの市町村の廃棄方法に従って廃棄してください。対象品目や回収方法に関する詳しい情報は、お住まいの市町村におたずねください。

✓ 関連情報

- [日常のお手入れ](#)

関連トピック：

- [本製品を初期状態に戻す](#)
- [リセット機能の概要](#)

製品の設定

設定と機能をカスタマイズして、本製品をより効率的にご使用いただけます。

- [製品のパスワードを確認する](#)
- [操作パネルから製品の設定を変更する](#)
- [Web Based Management を使用して製品の設定を変更する](#)

製品のパスワードを確認する

パスワードの入力を求められた場合、以下の情報を確認します。

>> お買い上げ時のパスワードの確認

>> パスワードの変更

>> パスワードのリセット

お買い上げ時のパスワードの確認

本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。

パスワードの変更

本製品への不正なアクセスを防ぐために、お買い上げ時のパスワードをすぐに変更することをお勧めします。

Web Based Management を使用してパスワードを変更してください。

詳しい説明は「関連情報」をご覧ください。

パスワードのリセット

パスワードを忘れてしまった場合は、製品をお買い上げ時の設定にリセットします。パスワードもお買い上げ時のパスワードにリセットされます。

詳しい説明は「関連情報」をご覧ください。

✓ 関連情報

- [製品の設定](#)

関連トピック：

- [Web Based Management を使用しログインパスワードを変更する](#)
- [本製品のファームウェアをアップデートする](#)
- [本製品を初期状態に戻す](#)

操作パネルから製品の設定を変更する

- 停電になったときは（メモリー保存）
- 基本設定
- お好みの設定をショートカットとして登録する
- レポートを印刷する
- 設定と機能一覧

停電になったときは（メモリー保存）

- メニュー設定は永久に保存され、消去されません。
- 一時的な設定（例：コントラストや海外送信モード）は消去されます。
- （DCP-J7205CDW）日付と時刻は消去されます。
- （MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW）日付や時刻、予約されているファクスジョブ（タイマー送信など）の設定は消去されます。
- （MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW）製品のメモリーに保存された他のファクスジョブは消去されません。

✓ 関連情報

- [操作パネルから製品の設定を変更する](#)

基本設定

- 日時を設定する
- 音量を設定する
- スリープモードに入る時間を設定する
- 自動電源オフ機能を設定する
- 印刷音を軽減する
- 画面に表示される言語を変更する / Change the Language Displayed on the LCD




日時を設定する

(ファクス機能付きモデルのみ)

画面に日付と時刻が表示されます。現在の日時とずれている場合は、再設定してください。発信元登録がしてあれば、ファクスを送信したときに日時が印刷されます。

(ファクス機能がないモデルのみ)

製品の電源が切られていた場合は、現在の日時とずれている可能性があります。再設定してください。

1.  [メニュー] を押します。
2.  [時計セット] を押します。
3. [日付] を押します。
4. 画面で西暦の下 2 桁を入力し、[OK] を押します。
5. 画面で月を 2 桁で入力し、[OK] を押します。
6. 画面で日を 2 桁で入力し、[OK] を押します。
7. [時刻] を押します。
8. 画面で時刻を 24 時間制で入力します。
[OK] を押します。
(例：午後 7:45 の場合は、19:45 と入力します。)
9.  を押します。



✓ 関連情報

- [基本設定](#)


関連トピック：

- [発信元を登録する](#)

音量を設定する

1. (ファクス機能付きモデルのみ)  [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] > [音量] を押します。
2. (ファクス機能がないモデルのみ)  [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] > [ボタン確認音量] を押します。
3. (ファクス機能付きモデルのみ) 以下のオプションのいずれかを押します。

オプション	詳細
[着信音量]	着信音量を調整します。
[ボタン確認音量]	ボタンを押したとき、操作を誤ったとき、またはファクスを送受信した後に鳴る確認音量を調整します。
[スピーカー音量]	スピーカー音量を調整します。

4. ▲または▼を押して、[切]、[小]、[中]または[大]を表示させ、使用したいオプションを押します。
5.  を押します。



✓ 関連情報

- [基本設定](#)

スリープモードに入る時間を設定する

スリープモード（または省電力モード）に設定すると、消費電力を節約することができます。製品がスリープモードに入ると、電源がオフになったように見えます。印刷ジョブまたはファクスを受信すると、起動し印刷を開始します。以下の手順で、製品がスリープモードに入るまでの時間を設定します。

- 製品でファクスまたは印刷ジョブを受信するなど、何らかの操作が行われると、タイマーが再度始動します。
- お買い上げ時の設定は 1 分です。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] > [省エネモード] > [スリープモード] を押します。
2. タッチパネルで設定する時間（1~60 分）を入力し、[OK] を押します。
3.  を押します。



製品がスリープモードに入ると、画面のバックライトが消灯します。


✓ 関連情報



- [基本設定](#)

自動電源オフ機能を設定する

関連モデル: DCP-J7205CDW

自動電源オフ機能を使用すると、消費電力を減らすことができます。お使いのモデルや設定に基づき、一定時間ジョブを受信しない場合、本製品は自動的に電源オフモードになります。ネットワーク、USB ケーブル、NFC、Wi-Fi Direct、電話回線に接続されている場合、またはメモリーにセキュリティ印刷のデータが保存されている場合は、本製品は電源オフモードにはなりません。お使いのモデルによって、使用可能な機能やインターフェースは異なります。

自動電源オフ機能により電源がオフになった本製品の電源を入れるには、を押します。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] > [省エネモード] > [自動電源オフ]を押します。
2. ▲または▼を押して、[オフ]、[20分]、[1時間]、[2時間]、[4時間]、または[8時間]オプションを表示させ、使用したいオプションを押します。
3. を押します。

✓ 関連情報


- [基本設定](#)



印刷音を軽減する

静音モードでは、印刷時の音を軽減することができます。静音モードがオンのときは、印刷速度が遅くなります。

お買い上げ時の設定は[オフ]です。



静音モードが有効になっている場合、ホーム画面にが表示されます。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] > [省エネモード] > [静音モード] を押します。
2. [オン] または [オフ] を押します。
3.  を押します。

✓ 関連情報

- [基本設定](#)

関連トピック：

- [タッチパネル画面の概要](#)

画面に表示される言語を変更する / Change the Language Displayed on the LCD

画面に表示される言語を、英語または日本語に切り替えることができます。

This setting allows you to change LCD language to English or Japanese.



>> [画面に表示される言語を英語に切り替える](#)

>> [画面に表示される言語を日本語に切り替える](#)



>> [Change the language displayed on the LCD to English](#)

>> [Change the language displayed on the LCD to Japanese](#)



画面に表示される言語を英語に切り替える

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [初期設定] > [表示言語設定] を押します。
2. [English] を押します。
3.  を押します。



画面に表示される言語を日本語に切り替える

1.  [Settings] > [All Settings] > [Initial Setup] > [Local Language] を押します。
2. [Japanese] を押します。
3.  を押します。

Change the language displayed on the LCD to English

1. Press  [メニュー] > [全てのメニュー] > [初期設定] > [表示言語設定].
2. Press [English].
3. Press .

Change the language displayed on the LCD to Japanese

1. Press  [Settings] > [All Settings] > [Initial Setup] > [Local Language].
2. Press [Japanese].
3. Press .

✓ 関連情報

- [基本設定](#)

お好みの設定をショートカットとして登録する

- ショートカットを登録する
- ショートカットを変更、または削除する
- ICカードにショートカットを割り当てる




ショートカットを登録する

コピーやスキャンなど、よく使う設定はショートカットとして保存しておく便利です。手動で毎回入力しなくても、ショートカットを呼び出して使うことができます。



モデルにより、ショートカット登録できるメニューは異なります。

ここではコピーのショートカットを登録する方法を説明しています。他の機能のショートカットを追加する手順も同様です。

1. ホーム画面が表示されたら、 [ショートカット] を押します。
2. [1] から [3] のいずれかのタブを押します。
3. 未登録の  を押します。
4. ▲ または ▼ を押して [コピー] を表示します。
5. [コピー] を押します。
6.  [設定変更] を押します。
7. ▲ または ▼ を押して利用可能な設定を表示し、変更したい設定を押します。
8. ▲ または ▼ を押して利用可能なオプションを表示し、設定したいオプションを押します。
上記の手順を繰り返し、ショートカットの設定を全て選択します。完了したら、[OK] を押します。
9. [OK] を押します。
10. 選択した設定の一覧が表示されたら、内容を確認して、[OK] を押します。
11. 画面でショートカットの名前を入力し、[OK] を押します。



- ファクスやスキャンをショートカットに追加するときは、直接スタート機能に設定するかどうかを尋ねられます。画面の指示に従います。
- コピーを直接スタート機能に追加する場合は、ショートカットで [カラーコピー] または [モノクロコピー] オプションを選択する必要があります。



[設定変更] > [直接スタート機能] を押して、[カラーコピー] または [モノクロコピー] を選択し、その他の設定を変更します。画面の指示に従います。




関連情報

- [お好みの設定をショートカットとして登録する](#)

ショートカットを変更、または削除する


ショートカットの設定を編集できます。

クラウド接続やお役立ちツールのショートカットは変更できません。変更する場合は、一度削除し、新たにショートカットを登録してください。

1. ホーム画面が表示されたら、 [ショートカット] を押します。
2. [1]から[3]のいずれかのタブを押して、編集したいショートカットを表示させます。
3. 編集したいショートカットを長押しします。
4. [編集]を押します。



ショートカットを削除するには、[消去]を押します。ショートカットの名前を編集するには、[名前の変更]を押して、画面の指示に従います。

5.  [設定変更] を押します。
6. ▲または▼を押して利用可能な設定を表示し、変更したい設定を押します。
7. 選択したショートカットの設定を編集します。[OK]を押します。
8. 設定の編集が完了したら、[OK]を押します。
9. [OK]を押して確認します。

✓ 関連情報

- [お好みの設定をショートカットとして登録する](#)

関連トピック：

- [本製品にテキストを入力する](#)
- [ショートカットを登録する](#)

▲ホーム > 製品の設定 > 操作パネルから製品の設定を変更する > お好みの設定をショートカットとして登録する > ICカードにショートカットを割り当てる

ICカードにショートカットを割り当てる

- NFC を使用して IC カードにショートカットを割り当てる
- IC カードリーダーを使用して IC カードにショートカットを割り当てる

▲ホーム > 製品の設定 > 操作パネルから製品の設定を変更する > お好みの設定をショートカットとして登録する > ICカードにショートカットを割り当てる > NFCを使用してICカードにショートカットを割り当てる

NFCを使用してICカードにショートカットを割り当てる

関連モデル: MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

ICカードにショートカットを割り当てることができます。本製品のNFCタッチ部分にICカードをタッチすると、画面に個人用ショートカットが自動的に表示されます。



- 複数の異なるショートカットに同じICカードを使用することはできません。
- ICカードを別のショートカットに使用するには、まずカードの登録を解除してから、新しいショートカットに登録します。

1. ホーム画面が表示されたら、**+** [ショートカット] を押します。
2. ICカードに割り当てるショートカットが含まれたタブを押します。
3. オプションが表示されるまで、ショートカットを長押しします。
4. ▲または▼を押して [NFCカードの登録] を表示させ、それを押します。
5. ICカードをNFCタッチ部分にタッチします。
6. [登録] を押します。
ショートカットがICカードに割り当てられます。



関連情報

- [ICカードにショートカットを割り当てる](#)

▲ホーム > 製品の設定 > 操作パネルから製品の設定を変更する > お好みの設定をショートカットとして登録する > ICカードにショートカットを割り当てる > ICカードリーダーを使用してICカードにショートカットを割り当てる

ICカードリーダーを使用してICカードにショートカットを割り当てる

ICカードにショートカットを割り当てることができます。本製品に接続されたICカードリーダーにICカードをタッチすると、画面に個人用ショートカットが自動的に表示されます。



- 複数の異なるショートカットに同じICカードを使用することはできません。
- ICカードを別のショートカットに使用するには、まずカードの登録を解除してから、新しいショートカットに登録します。

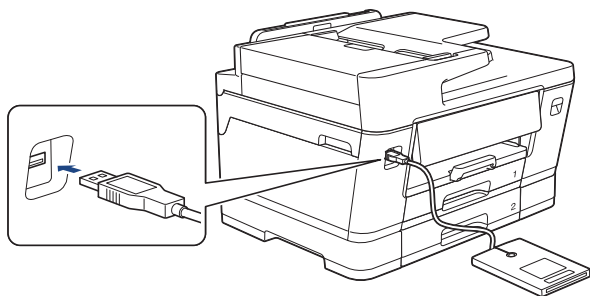
ICカードにショートカットを割り当てる前に、外付けICカードリーダーを登録します。Web Based Managementを使用してカードリーダーを登録します。本製品は、HIDクラスのドライバーに対応している外付けICカードリーダーをサポートしています。

1. Web Based Management を起動します。▶▶ [Web Based Management にアクセスする](#)
2. 左側のナビゲーションバーで、**管理者設定 > 外付けカードリーダー**をクリックします。



左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。

3. 必要な情報を入力し、**OK**をクリックします。
4. 本製品を再起動して、設定を有効にします。
5. カードリーダーを本製品に接続します。



6. ホーム画面が表示されたら、画面の **+** [ショートカット] を押します。
7. [1]～[3]のタブを押して、ICカードに割り当てるショートカットが含まれたショートカット画面を選択します。
8. オプションが表示されるまで、ショートカットを長押しします。
9. ▲または▼を押して[NFCカードの登録]を表示させ、それを押します。
10. 本製品に接続されたICカードリーダーにICカードをタッチします。
11. [登録]を押します。

ショートカットがICカードに割り当てられます。



関連情報

- [ICカードにショートカットを割り当てる](#)

関連トピック：

- [Web Based Management にアクセスする](#)

レポートを印刷する

- レポートの概要
- レポートを印刷する
- 送受信テストとファクスレポート

レポートの概要

以下のレポートを印刷できます：

送信結果レポート（ファクス機能付きモデルのみ）

送信結果レポートでは、本製品から最後に送ったファクスの詳細が印刷されます。

電話帳リスト（ファクス機能付きモデルのみ）

電話帳リストでは、電話帳メモリーに登録されている名前と番号の一覧が印刷されます。

通信管理レポート（ファクス機能付きモデルのみ）

通信管理レポートでは、最新 200 件分の通信結果が印刷されます。（TX は送信、RX は受信を指します。）

設定内容リスト

本製品の現在の設定内容を印刷します。

ネットワーク設定リスト（ネットワークモデル）

ネットワークの設定状況を印刷します。

ファイルリスト印刷（特定のモデルのみ対応）

ファイルリスト印刷では、本製品に保管されたフォントや印刷マクロ設定の一覧が印刷されます。

無線 LAN レポート（無線モデル）

無線 LAN の接続状態や無線 LAN 情報を一覧にします。



着信履歴リスト（ファクス機能付きモデルのみ）

着信履歴リストでは、最新 30 件の受信ファクスおよび電話の着信履歴の一覧が印刷されます。

✓ 関連情報

- ・ [レポートを印刷する](#)

レポートを印刷する

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [レポート印刷] を押します。
2. ▲ または ▼ を押してレポート印刷項目を表示させ、ご希望の設定項目を押します。
3. [はい] を押します。
4.  を押します。

✓ 関連情報

- [レポートを印刷する](#)

設定と機能一覧

- 設定一覧 (2.7 型 (67.5mm) / 3.5 型 (87.6mm) タッチパネルモデル)
- 機能一覧 (2.7 型 (67.5mm) / 3.5 型 (87.6mm) タッチパネルモデル)

設定一覧 (2.7 型 (67.5mm) / 3.5 型 (87.6mm) タッチパネルモデル)

本製品で設定できる内容や機能は次の表のとおりです。

- >> [メニュー]
- >> [基本設定]
- >> [ショートカット設定]
- >> [ファクス] (ファクス機能付きモデルのみ)
- >> [プリンター]
- >> [ネットワーク]
- >> [レポート印刷]
- >> [製品情報]
- >> [初期設定]

[メニュー]



[メニュー]

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	説明
([時計セット])	-	-	日付と時刻設定メニューにアクセスします。
[メンテナンス]	-	-	メンテナンス設定メニューにアクセスします。
[ネットワーク]	[有線 LAN]	-	有線 LAN 設定メニューにアクセスします。
	[無線 LAN (Wi-Fi)]	-	無線 LAN 設定メニューにアクセスします。
	[Wi-Fi Direct]	-	Wi-Fi Direct 設定メニューにアクセスします。
[用紙トレイ設定]	-	-	トレイ設定メニューにアクセスします。
[みるだけ受信] (MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/ MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/ MFC-J7610CDW)	-	-	受信したファクスを画面に表示します。
[Wi-Fi Direct]	-	-	Wi-Fi Direct 設定メニューにアクセスします。
[エコモード] (DCP-J7205CDW)	-	-	以下の本体の設定を有効にします。: <ul style="list-style-type: none"> • [スリープモード] : 1 [分] • [照明ダウタイマー] : [10 秒] • [静音モード] : [オン]¹
[全てのメニュー]	-	-	詳細設定を行います。

¹ この設定の変更は、Web Based Management で特定の製品設定を変更した後でのみ使用できます。

[基本設定]



[全てのメニュー] > [基本設定]

設定項目 3	設定項目 4	設定項目 5	説明
[メンテナンス]	[印刷品質のチェックと改善]	[印刷品質のチェックと改善]	画面の指示に従って、印刷品質、罫線ずれ、給紙を確認し調整をします。
		[罫線ずれの補正]	


設定項目 3	設定項目 4	設定項目 5	説明
[メンテナンス]	[印刷品質のチェックと改善]	[用紙送り量の補正]	画面の指示に従って、印刷品質、罫線ずれ、給紙を確認し調整をします。
	[ヘッドクリーニング]	-	画面の指示に従って、プリントヘッドのクリーニングをします。
	[詰まった紙片の除去]	-	画面の指示に従って、本製品に詰まった紙片を取り除きます。
	[給紙口 - ラ - のクリーニング]	-	画面の指示に従って、ローラーをクリーニングします。
	[インク残量]	-	使用可能なインクの残量を確認します。
	[インクカートリッジ型番]	-	インクカートリッジ型番を確認します。
	[印刷設定オプション]	[用紙汚れの低減]	印刷中にできる用紙汚れや紙詰まりを減らします。
		[罫線ずれの低減]	印刷中にできる罫線ずれを減らします。
		[片方向印刷]	印刷品質を高め、印刷ずれを減らします。
	[インクカートリッジ純正情報]	-	インクカートリッジの情報を表示します。
[自動ノズルチェック機能]	-	プリントヘッドの状態を自動で検知し、必要に応じてプリントヘッドをクリーニングします。	
[用紙トレイ設定]	[用紙トレイ 1]	[用紙タイプ]	トレイ#1 の用紙タイプを設定します。
		[用紙サイズ]	トレイ#1 の用紙サイズを設定します。
	[用紙トレイ 2] (DCP-J7205CDW/ MFC-J7210CDW/ MFC-J7310CDW/ MFC-J7510CDW/ MFC-J7610CDW)	[用紙サイズ]	トレイ#2 の用紙サイズを設定します。
	[用紙トレイ 3] (MFC-J7610CDW)	[用紙サイズ]	トレイ#3 の用紙サイズを設定します。
	[多目的トレイ]	[用紙タイプ]	多目的トレイの用紙タイプを設定します。
		[用紙サイズ]	多目的トレイの用紙サイズを設定します。
	[コピー]	[用紙トレイ選択]	コピーに使う用紙トレイを設定します。
		[トレイ優先順位]	コピーに使う用紙トレイの優先順位を変更します。
	[ファクス] (ファクス機能付きモデルのみ)	[用紙トレイ選択]	ファクスに使う用紙トレイを設定します。
		[トレイ優先順位]	ファクスに使う用紙トレイの優先順位を変更します。
	[プリント]	[トレイ優先順位]	パソコンからの印刷に使う用紙トレイの優先順位を変更します。
	[JPEG プリント (メディア)]	[用紙トレイ選択]	USB フラッシュメモリーから写真を印刷するときに使う用紙トレイを選択します。

設定項目 3	設定項目 4	設定項目 5	説明
[用紙トレイ設定]	[JPEG プリント(メディア)]	[トレイ優先順位]	USB フラッシュメモリから写真を印刷するときに使う用紙トレイの優先順位を変更します。
	[除外トレイ設定] (MFC-J7610CDW)	-	異なるサイズの内紙がセットされている場合に、使用しない特定のトレイを選択します。
	[トレイ確認]	-	本製品からトレイを抜き出したとき、または多目的トレイに用紙をセットしたときに、用紙タイプと用紙サイズを確認するか設定します。
[音量] (ファクス機能付きモデルのみ)	[着信音量]	-	着信音量を調整します。
	[ボタン確認音量]	-	ボタン確認音量を調整します。
	[スピーカー音量]	-	スピーカー音量を調整します。
[ボタン確認音量] (ファクス機能がないモデルのみ)	-	-	ボタン確認音量を調整します。
[画面の明るさ]	[画面の明るさ]	-	画面のバックライトの明るさを調整します。
	[照明ダウソアイマー]	-	最後に画面を押してから、画面のバックライトを暗くするまでの時間を設定します。
[画面設定]	[待機画面]	-	 を押したときに表示される画面を設定します。
	[スキャン画面]	-	スキャン画面の初期値を設定します。
[通知画面設定]	[原稿取り忘れ]	-	原稿台ガラスに原稿が残っている場合にメッセージを表示します。
	[北°-原稿セッが イグス]	-	原稿台カバーが開いたときに、原稿の置き方の案内を表示します。
	[スキャン結果(白紙除去)]	-	スキャン完了後に、除去した空白ページ数が表示されます。
[キーボード設定(英字入力)]	-	-	画面のキーボードの種類を選択します。
[省エネモード]	[エコモード]	-	以下の本体の設定を有効にします。: <ul style="list-style-type: none"> • [両面印刷]: [長辺綴じ]¹ (サポート対象モデルのみ) • [スリープモード]: 1 [分] • [照明ダウソアイマー]: [10 秒] • [静音モード]: [オン]¹
	[スリープモード]	-	本製品がスリープモードに入るまでの待機時間を設定します。
	[静音モード]	-	印刷音を軽減します。
	[自動電源オフ] (DCP-J7205CDW)	-	本製品が自動で電源オフモードに入るまでの待機時間を選択します。 オフに設定した場合、本製品は自動で電源をオフにしません。
[記憶消去] (MFC-J7510CDW/ MFC-J7610CDW)	[マクロ ID]	-	登録されたマクロデータを削除します。
	[フォソア ID]	-	登録されたフォソアデータを削除します。

設定項目 3	設定項目 4	設定項目 5	説明
[記憶消去] (MFC-J7510CDW/ MFC-J7610CDW)	[一括消去]	-	本製品のマクロとフォントのデータをお買い上げ時の状態に戻します。
[A4/Letter 原稿の向き設定]	-	-	原稿台ガラス上の A4 サイズまたはレターサイズの原稿の向きを設定します。


1 この設定の変更は、Web Based Management で特定の製品設定を変更した後でのみ使用できます。

[ショートカット設定]

 [全てのメニュー] > [ショートカット設定]

設定項目 3	設定項目 4	説明
(ショートカットボタンを選択します。)	[名前の変更]	ショートカット名を変更します。
	[編集]	ショートカット設定を編集します。
	[消去]	ショートカットを削除します。
	[NFC カードの登録]	IC カードにショートカットを割り当てます。
	[NFC カード削除]	IC カードからショートカットを削除します。

[ファクス] (ファクス機能付きモデルのみ)

 [全てのメニュー] > [ファクス]

設定項目 3	設定項目 4	設定項目 5	説明
[かんたんファクス設定]	-	-	ガイドに沿って電話とファクスの受け方を設定します。
[受信設定]	[呼出ベル回数]	-	「ファクス専用モード」と「自動切換えモード」のとき、自動受信するまでの呼出ベル回数を設定します。
	[受信モード]	-	最適な受信モードを選択します。
	[再呼出ベル回数]	-	「自動切換えモード」での、再呼出ベル回数の長さを設定します。
	[みるだけ受信]	-	受信したファクスを画面に表示します。
	[親切受信]	-	着信応答時にファクス受信音を聞くと、自動的にファクスを受信します。
	[リモート受信]	-	内線電話または外付け電話で着信に応答し、暗証番号を使ってリモート受信をオンまたはオフにします。好きな暗証番号を設定することができます。
	[自動縮小]	-	受信ファクスの各ページを用紙に収まるように縮小します。ファクスのページサイズと用紙サイズ設定から、縮小率が計算されます。
	[PC ファクス受信]	-	パソコンにファクスを送信するように設定します。本製品で印刷する/しないを設定できます。
	[メモリ受信]	[オフ]	-
	[ファクス転送]	[メモリ保持のみ]	(製品から離れている間も取り出すことができるように) ファクスメッセージを転送したり、受信ファクスをメモリーに保存したりするように設定します。ファクス転送を選択している場合は、本体でも印刷するセーフティー機能をオンにすることができます。
	[メモリ保持のみ]		

設定項目 3	設定項目 4	設定項目 5	説明
[受信設定]	[メモリ受信]	[ファクス クラウド転送]	オンラインサービスに受信ファクスを転送します。
		[ファクスネットワーク転送]	受信ファクスをネットワークの宛先に転送します。
	[受信スタンプ]	-	受信ファクスの上部に受信日時を印刷します。
[電話回線診断]	-	-	現在の回線の状態を診断し、結果を印刷します。
[レポート設定]	[送信結果レポート]	-	送信結果レポートの初期設定を選択します。
	[通信管理レポート]	-	通信管理レポートの自動印刷の間隔を設定します。 レポート出力しない、または 50 件ごと以外を選択すると、時間を設定できます。 7 日ごとを選択した場合は曜日を指定できます。
[ファクス出力]	-	-	製品のメモリー内に保存された受信ファクスを印刷します。印刷後、ファクスはすべて製品のメモリーから消去されます。
[暗証番号]	-	-	リモコン機能の暗証番号を設定します。
[ダイヤル制限機能]	[直接入力]	-	選択した方式を使用している際に、誤って間違った番号にダイヤルすることを防いだり、ダイヤルを制限します。
	[電話帳]	-	
	[ショートカット]	-	
[通信待ち一覧]	-	-	製品のメモリー内の送信待ちジョブを確認したり、送信をやめたりできます。
[ナンバーディスプレイ]	-	-	ナンバーディスプレイサービスを使用する/しないを設定します。
[データコネクト設定]	[IP ファクス]	-	IP ファクスを使ってファクスを送信するときに設定します。
	[送信速度]	-	IP ファクスを使ってファクスを送信するときの通信速度を設定します。

[プリンター]



[全てのメニュー] > [プリンター]

(MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW)

設定項目 3	設定項目 4	設定項目 5	説明
[エミュレーション]	-	-	エミュレーションモードを設定します。
[画質]	-	-	印刷品質を選択します。
[プリンター オプション]	[フォント リスト]	[HP LaserJet]	製品の内部フォントの一覧を印刷します。
		[BR-Script 3]	
	[テストプリント]	-	テストページを印刷します。
[両面印刷]	[両面印刷]	-	両面印刷をするかどうかを設定します。また、とじ方向を長辺または短辺から選びます。
[印刷カラー]	-	-	出力の色を設定します。
[用紙タイプ]	-	-	用紙タイプを設定します。
[用紙サイズ]	-	-	用紙サイズを設定します。

設定項目 3	設定項目 4	設定項目 5	説明
[印刷の向き]	-	-	ページを縦向きと横向きのどちらで印刷するかを設定します。
[オートフォームフィード]	-	-	本製品に残っているデータを自動的にすべて印刷できるようにします。
[HP LaserJet]	[フォント No.]	[フォント No.]	HP LaserJet モードを設定します。(利用可能なオプションは、本製品にインストールされているフォントによって異なります。)
		[ダウンロードフォント]	
	[フォントピッチ]	-	
	[フォントポイント]	-	
	[コードテーブル]	-	
	[コードテーブル印刷]	-	
	[オート LF]	-	
	[オート CR]	-	
	[オート WRAP]	-	
	[オート SKIP]	-	
	[左マージン]	-	
	[右マージン]	-	
	[上マージン]	-	
	[下マージン]	-	
	[行数]	-	
	[トレイ コマンド]	-	
[BR-Script 3]	[エラー印刷]	-	エラーが発生したときに本製品でエラー情報を印刷するかどうかを選択します。
[PDF]	[レイアウト]	-	複数ページを印刷するときのページレイアウトを設定します。
	[PDF 印刷オプション]	-	PDF ファイル内のテキストと一緒に、コメント (マークアップ) またはスタンプを印刷するかどうか、PDF 印刷設定を行います。
	[用紙に合わせた PDF 印刷]	-	PDF ファイルのページを選択した用紙サイズに合わせて拡大または縮小するかどうかを選択します。
[プリンター リセット]	-	-	本製品の設定をお買い上げ時の状態に戻します。

[ネットワーク]



[全てのメニュー] > [ネットワーク]

設定項目 3	設定項目 4	設定項目 5	設定項目 6	説明
[有線 LAN]	[TCP/IP]	[IP 取得方法]	-	最適な IP 取得方法を選択します。
		[IP アドレス]	-	IP アドレスを入力します。
		[サブネット マスク]	-	サブネットマスクを入力します。

設定項目 3	設定項目 4	設定項目 5	設定項目 6	説明	
[有線 LAN]	[TCP/IP]	[ゲートウェイ]	-	ゲートウェイアドレスを入力します。	
		[ノード名]	-	ノード名を入力します。	
		[WINS 設定]	-	WINS 設定モードを選択します。	
		[WINS サーバー]	-	プライマリまたはセカンダリ WINS サーバーの IP アドレスを指定します。	
		[DNS サーバー]	-	プライマリまたはセカンダリ DNS サーバーの IP アドレスを指定します。	
		[APIPA]	-	リンクローカルアドレスの範囲から、自動的に IP アドレスを割り当てるように製品を設定します。	
		[IPv6]	-	IPv6 プロトコルをオンまたはオフにします。	
	[イーサネット]	-	-	イーサネットリンクモードを選択します。	
	[有線 LAN 状態]	-	-	現在の有線 LAN の状態を確認します。	
	[MAC アドレス]	-	-	製品の MAC アドレスを確認します。	
	[初期設定に戻す]	-	-	有線 LAN 設定をお買い上げ時の設定に戻します。	
[有線 LAN 有効]	-	-	有線 LAN インターフェースを手動でオンまたはオフにします。		
[無線 LAN (Wi-Fi)]	[ネットワーク選択 (SSID)]	-	-	無線ネットワークを手動で設定します。	
	[接続サポート]	-	-	画面に表示される情報に従って、無線ネットワークの設定を行います。	
	[WPS (プッシュボタン)]	-	-	ワンプッシュボタン方式を使って無線ネットワークを設定します。	
	[WPS (PIN コード)]	-	-	WPS の PIN を使って無線ネットワークの設定をします。	
	[接続修復]	-	-	リセットして無線ネットワークを再起動します。	
	[無線状態]	[接続状態]	-	-	現在の無線ネットワークの状態を確認します。
		[電波状態]	-	-	現在の無線ネットワークの電波強度を確認します。
		[SSID]	-	-	現在の SSID を確認します。
		[通信モード]	-	-	現在の通信モードを確認します。
	[TCP/IP]	[IP 取得方法]	-	-	最適な IP 取得方法を選択します。
		[IP アドレス]	-	-	IP アドレスを入力します。


設定項目 3	設定項目 4	設定項目 5	設定項目 6	説明	
[無線 LAN (Wi-Fi)]	[TCP/IP]	[サブネット マスク]	-	サブネットマスクを入力します。	
		[ゲートウェイ]	-	ゲートウェイアドレスを入力します。	
		[ノード名]	-	ノード名を入力します。	
		[WINS 設定]	-	WINS 設定モードを選択します。	
		[WINS サーバー]	-	プライマリまたはセカンダリ WINS サーバーの IP アドレスを指定します。	
		[DNS サーバー]	-	プライマリまたはセカンダリ DNS サーバーの IP アドレスを指定します。	
		[APIPA]	-	リンクローカルアドレスの範囲から、自動的に IP アドレスを割り当てるように製品を設定します。	
		[IPv6]	-	IPv6 プロトコルをオンまたはオフにします。	
	[MAC アドレス]	-	-	製品の MAC アドレスを確認します。	
	[初期設定に戻す]	-	-	無線ネットワーク設定をお買い上げ時の設定に戻します。	
[無線 LAN 有効]	-	-	無線 LAN ネットワークの接続をオン、またはオフにします。		
[Wi-Fi Direct]	[手動接続]	-	-	Wi-Fi Direct ネットワークを手動で設定します。	
	[グループ オーナー]	-	-	お使いの製品をグループオーナーに設定します。	
	[プッシュボタン接続]	-	-	ワンプッシュ方式を使用して、Wi-Fi Direct ネットワークを設定します。	
	[PIN コード接続]	-	-	WPS の PIN コードを使って Wi-Fi Direct ネットワークの設定をします。	
	[デバイス情報]	[デバイス名]	-	-	お使いの製品のデバイス名を確認します。
		[SSID]	-	-	グループオーナーの SSID を確認します。 製品が接続されていないときは、画面に「未接続」と表示されます。
		[IP アドレス]	-	-	製品の現在の IP アドレスを確認します。
	[接続情報]	[接続状態]	-	-	現在の Wi-Fi Direct ネットワークの状態を確認します。
		[電波状態]	-	-	現在の Wi-Fi Direct ネットワークの電波強度を確認します。 製品がグループオーナーとして動作しているときは、画面

設定項目 3	設定項目 4	設定項目 5	設定項目 6	説明		
[Wi-Fi Direct]	[接続情報]			には常に強い電波が表示されます。		
	[インターフェース有効]	-	-	Wi-Fi Direct 接続をオンまたはオフにします。		
[NFC] (MFC-J7510CDW/ MFC-J7610CDW)	-	-	-	NFC 機能をオン、またはオフに切り替えます。		
[E メール/IFAX] (MFC-J7110CDW/ MFC-J7210CDW/ MFC-J7310CDW/ MFC-J7510CDW/ MFC-J7610CDW)	[メール アドレス]	-	-	本製品のメールアドレスを設定します。 (60 文字まで)		
	[サーバー設定]	[SMTP]	[サーバー]	SMTP サーバーの名前とアドレスを入力します。		
			[ポート]	SMTP ポート番号を入力します。		
			[SMTP Auth.]	E メール通知のセキュリティ方式を選択します。		
			[SSL/TLS]	安全な SSL/TLS 通信を必要とする E メールサーバーを経由して、E メールを送受信します。		
			[証明書の検証]	SMTP サーバー認証を自動的に確認します。		
		[POP3/IMAP4]	[プロトコル]	サーバーから E メールを受信するためのプロトコルを選択します。		
			[サーバー]	サーバーの名前とアドレスを入力します。		
			[ポート]	ポート番号を入力します。		
			[アカウント名]	アカウント名を入力します。 (60 文字まで)		
			[パスワード]	サーバーにログインするパスワードを入力します。 (128 文字まで)		
			[フォルダ選択]	IMAP4 プロトコルを使用する場合にメールボックス内で指定するフォルダを選択します。		
			[SSL/TLS]	安全な SSL/TLS 通信を必要とする E メールサーバーを経由して、E メールを送受信します。		
			[証明書の検証]	サーバー認証を自動的に確認します。		
			[POP3/IMAP4 認証]	E メール通知のセキュリティ方式を選択します。		
			[メール 受信設定]	[自動受信]	[自動受信]	自動的にサーバーの新しいメッセージを確認します。
					[ポーリング間隔]	サーバーの新しいメッセージを確認する間隔を設定します。
				[ヘッダー印刷]	-	印刷する E メールヘッダーの内容を選択します。

設定項目 3	設定項目 4	設定項目 5	設定項目 6	説明	
[Eメール/IFAX] (MFC-J7110CDW/ MFC-J7210CDW/ MFC-J7310CDW/ MFC-J7510CDW/ MFC-J7610CDW)	[メール 受信設定]	[エラーメール削除/閲覧]	-	エラーメールを自動的に消去するよう設定します。	
		[受信確認]	-	通知メッセージを受信します。	
	[メール 送信設定]	[サイズ制限]	[サイズ制限]	-	Eメール文書のサイズを制限します。
			[最大サイズ (MB)]		
		[受信確認要求]	-	通知メッセージを送信します。	
	[リレー 設定]	[リレー 許可]	-	-	別のファクス機にリレー配信を行います。
		[許可 ドメイン]	-	-	ドメイン名を登録します。
		[リレー レポート]	-	-	リレー配信レポートを印刷します。
	[手動受信]	-	-	POP3またはIMAP4サーバーに新しいメッセージが届いているかを手動で確認します。	
[ブラザーからのお知らせ]	[ブラザーからのお知らせ]	-	-	ブラザーからのメッセージやお知らせを表示します。	
	[ステータス]	-	-		
[Web 接続設定]	[プロキシ設定]	[プロキシ経由接続]	-	Web 接続設定を変更します。	
		[アドレス]	-		
		[ポート]	-		
		[ユーザー名]	-		
		[パスワード]	-		
[Web Based Mgmt]	-	-	-	Web Based Management を有効または無効にします。 この機能を有効にした場合は、Web Based Management を使用する接続方法を必ず指定してください。	
[IPsec]	-	-	-	IPsec は、IP プロトコルの任意のセキュリティ機能であり、認証と暗号化のサービスを提供します。ネットワーク管理者に問い合わせしてからこの設定を変更することを推奨します。	
[IP フィルター]	-	-	-	IP フィルターを有効にして、本製品へのアクセスを制限します。	
[グローバル IP 検知]	[グローバル IP 検知]	-	-	ユーザーが意図せずにグローバルネットワークに接続した場合に、それを検知して通知する機能「グローバル IP 検知」の有効または無効を設定します。	
	[アクセス拒否]	-	-	グローバルネットワークへの接続を無効にします。	


設定項目 3	設定項目 4	設定項目 5	設定項目 6	説明
[ネットワーク設定リセット]	-	-	-	管理者パスワード以外の本体のネットワーク設定を、お買い上げ時の状態に戻します。

[レポート印刷]

 [全てのメニュー] > [レポート印刷]


設定項目 3	説明
[送信結果レポート] (ファクス機能付きモデルのみ)	最後に送信したファクスの送信結果レポートを印刷します。
[電話帳リスト] (ファクス機能付きモデルのみ)	電話帳に登録されている受信者の一覧を印刷します。
[通信管理レポート] (ファクス機能付きモデルのみ)	最新 200 件の受信および送信ファクス情報の一覧を印刷します。 (TX は送信を意味します。RX は受信を意味します。)
[設定内容リスト]	設定の一覧を印刷します。
[ネットワーク設定リスト]	ネットワーク設定の一覧を印刷します。
[ファイルリスト印刷] (MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW)	本製品のメモリーに保存されているデータの一覧を印刷します。
[無線 LAN レポート]	無線ネットワーク接続結果を印刷します。
[着信履歴リスト] (ファクス機能付きモデルのみ)	ファクス・電話の最新 30 件の着信履歴の一覧を印刷します。

[製品情報]

 [全てのメニュー] > [製品情報]

設定項目 3	設定項目 4	説明
[シリアル No.]	-	製品のシリアルナンバーを確認します。
[ファームウェアバージョン]	[Main バージョン] [Security バージョン]	製品のファームウェアバージョンを確認します。
[ファームウェア更新]	-	製品を最新のファームウェアに更新します。
[ファームウェア設定]	-	ファームウェアの自動更新の日時を設定します。
[印刷枚数表示]	-	製品が印刷した合計ページ数を確認します。

[初期設定]

 [全てのメニュー] > [初期設定]

設定項目 3	設定項目 4	説明
[時計セット]	[日付]	(ファクス機能付きモデルのみ)
	[時刻]	画面および送信ファクスの見出しに日付と時刻を追加します。 (ファクス機能がないモデルのみ) 製品の日付と時刻を設定します。
	[タイムゾーン]	タイムゾーンを設定します。
[発信元登録]	[ファクス]	送信ファクスに表示する名前とファクス番号を入力します。
	[名前]	












設定項目 3	設定項目 4	説明
(ファクス機能付きモデルのみ)		送信ファクスに表示する名前とファクス番号を入力します。
【回線種別設定】 (ファクス機能付きモデルのみ)	-	回線種別を選択します。
【ファクス自動再ダイヤル】 (ファクス機能付きモデルのみ)	-	回線が混雑してファクス通信ができなかった場合は、送信したファクス番号をかけ直すように製品を設定します。 ファクスを自動送信中に回線が混み合っている場合、本製品は3回まで5分間隔で再ダイヤルします。
【ダイヤルトーン設定】 (ファクス機能付きモデルのみ)	-	ダイヤルトーンの検出をするかどうかを設定します。 ファクスが送信できない場合は、設定を変更することで改善される可能性があります。
【外線番号】 (ファクス機能付きモデルのみ)	-	ダイヤル時に毎回ファクス番号の先頭に付ける番号を設定します。
【特別回線対応】 (ファクス機能付きモデルのみ)	-	電話回線の種類を選択します。
【安心通信モード】 (ファクス機能付きモデルのみ)	-	通信エラーを調整します。 ファクス通信エラーがたびたび起こる場合は、安心 (VoIP) を選択します。
【設定リセット】	【機能設定リセット】	日時設定など、すべての機能設定をお買い上げ時の状態に戻します。
	【ネットワーク設定リセット】	管理者パスワード以外の本体のネットワーク設定を、お買い上げ時の状態に戻します。
	【電話帳&ファクスリセット】 (ファクス機能付きモデルのみ)	登録されているすべての電話番号、ファクスデータ、ファクス設定を消去します。
	【受信ファクスデータ】 (ファクス機能付きモデルのみ)	保存されているファクスデータと履歴をすべて消去します。
	【全設定リセット】	製品のすべての設定をお買い上げ時の状態に戻します。
【表示言語設定】	-	画面の言語を変更します。

✓ 関連情報



- [設定と機能一覧](#)


機能一覧 (2.7 型 (67.5mm) / 3.5 型 (87.6mm) タッチパネルモデル)

本製品で設定できる機能や一時オプションは次の表のとおりです。

- >>  [コピー]
- >>  [スキャン]
- >>  [ファクス] (ファクス機能付きモデルのみ)
- >>  [セキュリティ印刷]
- >>  [クラウド]
- >>  [お役立ちツール]
- >>  [メディア]
- >>  [便利な A3 コピー]
- >>  [ソフトウェアダウンロード]
- >>  [ハットクリーニング]
- >>  [ショートカット]
- >>  [インク]
- >>  Wi-Fi 設定
- >> USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に差し込んだとき

[コピー]




設定項目 3	設定項目 4	設定項目 5	説明
[ショートカットとして登録]	-	-	現在の設定をショートカットとして保存します。
[ID]	-	-	ID カードのコピーを作成します。
 [プレビュー] -] (MFC-J7510CDW/ MFC-J7610CDW)	-	-	本製品が印刷を開始する前にコピー結果を画面でプレビューします。
 [設定変更]	[コピー画質]	-	原稿の種類に合ったコピー解像度を選択します。
	[直接スタート機能]	-	直接スタート機能を登録するときに、[カラーコピー]または[モノクロコピー]オプションを選択します。
	[原稿サイズ]	-	利用したい原稿サイズを選択します。
	[用紙トレイ選択]	-	コピーモードで使用するトレイを選択します。
	[用紙タイプ]	-	トレイ内の用紙に合わせて用紙タイプを選択します。
	[用紙サイズ]	-	トレイ内の用紙に合わせて用紙サイズを選択します。
	[拡大/縮小]		[等倍 100%] [用紙に合わせる]







設定項目 3	設定項目 4	設定項目 5	説明
 [設定変更]	[拡大/縮小]	[拡大]	次のコピーで使用する拡大率を選択します。
		[縮小]	次のコピーで使用する縮小率を選択します。
		[カスタム (25-400%)]	拡大率または縮小率を入力します。
	[コピー濃度]	-	濃度を調整します。
	[地色除去コピー]	[モノクロコピー設定]	除去する地色の量を変更します。
		[カラーコピー設定]	
	[両面コピー]	-	両面コピーのオフ/オンを設定したり、長辺とじまたは短辺とじを選択します。
	[スタック/ソート]	-	スタックまたはソートコピーを選択します。
	[レイアウト コピー]	-	N in 1、2 in 1 ID、2 枚分割、またはポスターコピーをします。
	[傾き補正]	-	傾いたコピーを補正するよう設定します。
	[便利なコピー設定]	-	便利なコピー設定を選択します。
	[プレビュー] (MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW)	-	本製品が印刷を開始する前に、コピー結果を画面でプレビューします。
	[設定を保持する]	-	設定を初期値として保存します。
[設定をリセットする]	-	すべての設定をお買い上げ時の状態に戻します。	



[スキャン]

設定項目 3	設定項目 4	設定項目 5	設定項目 6	説明
[メディア] (USB フラッシュメモリーが差し込まれているとき)	[スキャン機能切り替え]	-	-	パソコンを使わずに、原稿をスキャンして USB フラッシュメモリーに直接保存します。
	 [設定変更]	-	-	
	[ショートカットとして登録]	-	-	
[自分の宛] (MFC-J7510CDW/ MFC-J7610CDW)	-	-	-	モノクロまたはカラー原稿を、E メールアドレスにスキャンします。
[自分のフォルダ] (MFC-J7510CDW/ MFC-J7610CDW)	-	-	-	ローカルネットワークまたはインターネット上の CIFS サーバーにあるフォルダに、スキャンしたデータを送信します。
[PC]	[ファイル]	[スキャン機能切り替え] (USB またはパソコンを選択します)	-	原稿をスキャンし、お使いのパソコンのフォルダに保存します。
			 [設定変更] [ショートカットとして登録]	

設定項目 3	設定項目 4	設定項目 5	設定項目 6	説明	
[PC]	[OCR]	[スキャン機能切り替え]	-	スキャンした原稿を編集可能なテキストファイルに変換します。	
		(USB またはパソコンを選択します)	 [設定変更]		
			[ショートカットとして登録]		
	[イメージ]	[スキャン機能切り替え]	-	画像アプリケーションに写真または画像をスキャンします。	
		(USB またはパソコンを選択します)	 [設定変更]		
			[ショートカットとして登録]		
	[E メール添付]	[スキャン機能切り替え]	-	スキャンした原稿を E メール の添付ファイルとして送信します。	
		(USB またはパソコンを選択します)	 [設定変更]		
			[ショートカットとして登録]		
[E メール送信] (MFC-J7110CDW/ MFC-J7210CDW/ MFC-J7310CDW/ MFC-J7510CDW/ MFC-J7610CDW)	[スキャン機能切り替え]	-	-	本製品とネットワークおよび E メールサーバーとの通信を許可することで、スキャンしたデータを E メールサーバーに送信します。	
	[手動入力]	[次へ]	[ショートカットとして登録]		
			 [プレビュー]		
			(MFC-J7510CDW/ MFC-J7610CDW)		
			 [設定変更]		
			[送信先一覧]		
		[アドレス追加]	-		
		 [送信先一覧]	-		
	[電話帳]	[次へ]	[ショートカットとして登録]		
			 [プレビュー]		
			(MFC-J7510CDW/ MFC-J7610CDW)		
			 [設定変更]		
		[送信先一覧]			
	[アドレス追加]	-			
	 [送信先一覧]	-			
[FTP サーバー] (DCP-J7205CDW/ MFC-J7110CDW/ MFC-J7210CDW/ MFC-J7310CDW)	[スキャン機能切り替え]	-	-	FTP サーバーに原稿を直接スキャンします。	
	(プロファイル名を選択します)	 [設定変更]	-		
		[ショートカットとして登録]	-		




設定項目 3	設定項目 4	設定項目 5	設定項目 6	説明
[(S)FTPサーバ] (MFC-J7510CDW/ MFC-J7610CDW)	[スキャン機能切り替え]	-	-	FTP/SFTP 経由でスキャンデータを送信します。
	(プロファイル名を選択します)	 [プレビュー]	-	
		 [設定変更]	-	
		[ショートカットとして登録]	-	
[ネットワーク]	[スキャン機能切り替え]	-	-	ローカルネットワークまたはインターネット上の CIFS サーバーに、原稿を直接スキャンします。
	(プロファイル名を選択します)	 [プレビュー]	-	
		 [設定変更]	-	
		[ショートカットとして登録]	-	
[SharePoint] (MFC-J7510CDW/ MFC-J7610CDW)	[スキャン機能切り替え]	-	-	スキャンしたデータを SharePoint サーバー経由で送信します。
	(プロファイル名を選択します)	 [プレビュー]	-	
		 [設定変更]	-	
		[ショートカットとして登録]	-	
[クラウド]	-	-	-	スキャンしたデータをインターネットサービスにアップロードします。
[Web サービス] (パソコンのネットワークエクスプローラーに表示される、Web サービススキャナーをインストールした場合に表示されます。)	[スキャン機能切り替え]	-	-	Web サービスプロトコルを使ってデータをスキャンします。
	[スキャン]	-	-	
	[電子メール用にスキャン]	-	-	
	[FAX 用にスキャン]	-	-	
	[印刷用にスキャン]	-	-	



[ファクス] (ファクス機能付きモデルのみ)



([みるだけ受信]が[オフ(受信したら印刷)]の場合)




設定項目 3	設定項目 4	設定項目 5	説明
[ポーズ]	-	-	操作パネルでファクスまたは電話番号を入力中は、画面にポーズが表示されます。例えば暗証番号やクレジットカード番号の入力などで、ダイヤル中に待ち時間が必要なときはポーズを押します。電話帳に登録するときにもポーズを入れることができます。

設定項目 3	設定項目 4	設定項目 5	説明	
[ワック]	-	-	ファクス機が応答するのを聞きたい場合は、ダイヤルする前に押して、ファクススタートを押します。	
[履歴]	[再ダイヤル]	-	最後にダイヤルした番号に再ダイヤルします。	
	[発信履歴]	[送信先に設定] [設定]	発信履歴から番号を選び、ファクスを送信したり、電話帳に追加または削除します。	
	[着信履歴]	[送信先に設定] [設定]	着信履歴から番号を選び、ファクスを送信したり、電話帳に追加または削除します。	
[電話帳]	 ([検索:])	-	電話帳を検索します。	
	[登録/編集]	-	電話帳の番号を登録したり、同報送信のグループダイヤルを設定したり、電話帳の番号を変更、削除します。	
	(電話帳を選択)	[送信先に設定]	電話帳を使ってファクス送信を開始します。	
 [設定変更]	[ファクス画質]	-	送信ファクスの解像度を設定します。	
	[原稿濃度]	-	コントラストを設定します。	
	[両面ファクス] (MFC-J7310CDW/ MFC-J7510CDW/ MFC-J7610CDW)	-	両面読み取りの形式を設定します。	
	[原稿サイズ]	-	送信ファクスの原稿サイズを設定します。	
	[長尺原稿送信]	-	ADF(自動原稿送り装置)を使って長い原稿をスキャンします。	
	[メール タイトル]	-	送信ファクスの件名を編集します。	
	[同報送信]	[番号追加]	複数のファクス番号に同じファクスメッセージを送信します。	
	[みてから送信]	-	送信前にファクス内容を確認します。	
	[カラー設定]	-	ファクスをモノクロまたはカラーで送信するかどうかを設定します。	
	[タイマー送信]	[タイマー送信] [指定時刻]	タイマー送信でファクスを送信する時刻を指定します。	
	[とりまとめ送信]	-	ファクス番号と予約時刻が同じファクスを、1回のタイマー送信にまとめます。	
	[リアルタイム送信]	-	メモリーを使わずにファクスを送信します。	
	[海外送信モード]	-	海外へのファクス送信がうまくいかない場合、オンに設定します。	
	[履歴]	[再ダイヤル]	-	最後にダイヤルした番号に再ダイヤルします。
		[発信履歴]	-	発信履歴から番号を選び、ファクスを送信したり、電話帳に追加または削除します。
		[着信履歴]	-	着信履歴から番号を選び、ファクスを送信したり、電話帳に追加または削除します。
	[電話帳]	 ([検索:])	-	電話帳を検索します。
[登録/編集]		-	電話帳の番号を登録したり、同報送信のグループダイヤルを設定したり、電話帳の番号を変更、削除します。	
[設定を保持する]	-	-	設定を初期値として保存します。	

設定項目 3	設定項目 4	設定項目 5	説明
 [設定変更]	[設定をリセットする]	-	すべての設定をお買い上げ時の状態に戻します。
[ショートカットとして登録]	-	-	現在の設定をショートカットとして保存します。

([みるだけ受信] が [オン (画面で確認)] の場合)

設定項目 3	設定項目 4	設定項目 5	設定項目 6	説明	
[ファクス送信]	[ポーズ]	-	-	操作パネルでファクスまたは電話番号を入力中は、画面にポーズが表示されます。例えば暗証番号やクレジットカード番号の入力などで、ダイヤル中に待ち時間が必要なときはポーズを押します。電話帳に登録するときにもポーズを入れることができます。	
	[ワフック]	-	-	ファクス機が応答するのを聞きたい場合は、ダイヤルする前に押して、ファクススタートを押します。	
	[履歴]	[再ダイヤル]	-	-	最後にダイヤルした番号に再ダイヤルします。
		[発信履歴]	[送信先に設定]	[設定]	発信履歴から番号を選び、ファクスを送信したり、電話帳に追加または削除します。
		[着信履歴]	[送信先に設定]	[設定]	着信履歴から番号を選び、ファクスを送信したり、電話帳に追加または削除します。
	[電話帳]	 ([検索:])	-	-	電話帳を検索します。
		[登録/編集]	-	-	電話帳の番号を登録したり、同報送信のグループダイヤルを設定したり、電話帳の番号を変更、削除します。
		(電話帳を選択)	[送信先に設定]	-	電話帳を使ってファクス送信を開始します。
	 [設定変更]	[ファクス画質]	-	-	送信ファクスの解像度を設定します。
		[原稿濃度]	-	-	コントラストを設定します。
		[両面ファクス] (MFC-J7310CDW/ MFC-J7510CDW/ MFC-J7610CDW)	-	-	両面読み取りの形式を設定します。
		[原稿サイズ]	-	-	送信ファクスの原稿サイズを設定します。
		[長尺原稿送信]	-	-	ADF(自動原稿送り装置)を使って長い原稿をスキャンします。
[メール タイトル]		-	-	送信ファクスの件名を編集します。	
[同報送信]		[番号追加]	-	複数のファクス番号に同じファクスメッセージを送信します。	
[みてから送信]	-	-	送信前にファクス内容を確認します。		

設定項目 3	設定項目 4	設定項目 5	設定項目 6	説明
[ファクス送信]	 [設定変更]	[カラー設定]	-	ファクスをモノクロまたはカラーで送信するかどうかを設定します。
		[タイマー送信]	[タイマー送信] [指定時刻]	タイマー送信でファクスを送信する時刻を指定します。
		[とりまとめ送信]	-	ファクス番号と予約時刻が同じファクスを、1回のタイマー送信にまとめます。
		[リアルタイム送信]	-	メモリーを使わずにファクスを送信します。
		[海外送信モード]	-	海外へのファクス送信がうまくいかない場合、オンに設定します。
		[履歴]	[再ダイヤル]	最後にダイヤルした番号に再ダイヤルします。
			[発信履歴]	発信履歴から番号を選び、ファクスを送信したり、電話帳に追加または削除します。
			[着信履歴]	着信履歴から番号を選び、ファクスを送信したり、電話帳に追加または削除します。
		[電話帳]	 ([検索:])	電話帳を検索します。
			[登録/編集]	電話帳の番号を登録したり、同報送信のグループダイヤルを設定したり、電話帳の番号を変更、削除します。
[設定を保持する]	-	設定を初期値として保存します。		
[設定をリセットする]	-	すべての設定をお買い上げ時の状態に戻します。		
[ショートカットとして登録]	-	-	現在の設定をショートカットとして保存します。	
[受信ファクス]	[印刷/消去]	[全て印刷 (新着ファクス)]	-	新着ファクスを印刷します。
		[全て印刷 (既読ファクス)]	-	既読ファクスを印刷します。
		[全て消去 (新着ファクス)]	-	新着ファクスを消去します。
		[全て消去 (既読ファクス)]	-	既読ファクスを消去します。
[電話帳]	 ([検索:])	-	-	電話帳を検索します。
	[登録/編集]	-	-	電話帳の番号を登録したり、同報送信のグループダイヤルを設定したり、電話帳の番号を変更、削除します。
	(電話帳を選択)	[送信先に設定]	-	電話帳を使ってファクス送信を開始します。
[履歴]	[再ダイヤル]	-	-	最後にダイヤルした番号に再ダイヤルします。
	[発信履歴]	[送信先に設定]	-	発信履歴から番号を選び、ファクスを送信したり、電話帳に追加

設定項目 3	設定項目 4	設定項目 5	設定項目 6	説明
[履歴]	[発信履歴]	[設定]	-	たは削除します。
	[着信履歴]	[送信先に設定]	-	着信履歴から番号を選び、ファクスを送信したり、電話帳に追加または削除します。
		[設定]	-	



[セキュリティ印刷]

(MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW)

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	説明
[セキュリティ印刷]	(ユーザーを選択)	-	4桁のパスワードを入力すると、製品のメモリーに保存されたデータを印刷することができます。 製品にセキュリティ印刷データがあるときのみ有効です。



[クラウド]

設定項目 1	説明
[クラウド]	本製品をインターネットサービスに接続します。



[お役立ちツール]

設定項目 1	説明
[お役立ちツール]	本製品をお役立ちツールに接続します。



[メディア]

設定項目 3	設定項目 4	設定項目 5	設定項目 6	説明
[PDF プリント] (MFC-J7510CDW / MFC-J7610CDW)	(PDF ファイルを選択します。)	[印刷設定]	-	USB フラッシュメモリーから直接 PDF ファイルを印刷します。
[JPEG プリント]	[画像選択]	[OK]	[印刷設定]	オプションを使って、写真を調整します。
		[全選択]	-	USB フラッシュメモリー内の全ての写真を印刷します。
	[インデックス]	[インデックスシート]	[印刷設定]	サムネイルのページを印刷します。
		[番号指定プリント]	[印刷設定]	インデックスシートの番号を選んで、写真を印刷します。
[スキャン: メディア]	-	-	-	原稿を USB フラッシュメモリーにスキャンします。
[クラウド]	-	-	-	本製品をインターネットサービスに接続します。



[便利な A3 コピー]

設定項目 2	設定項目 3	設定項目 4	説明
[A3 2in1] [A3 等倍] [A4⇒A3 拡大] [A3⇒A4 縮小] [A4 + ノート(横)] [A4 + ノート(縦)] [A4 + 方眼] [A4 + メモ] [A4 センター]	[設定変更]	[コピー画質]	原稿の種類に合ったコピー解像度を選択します。
		[原稿サイズ]	利用したい原稿サイズを選択します。
		[用紙トレイ選択]	最適な用紙が入っているトレイが自動的に選択されます。
		[用紙タイプ]	使用可能な用紙タイプを確認します。
		[用紙サイズ]	用紙トレイの用紙サイズを設定します。
		[コピー濃度]	濃度を調整します。
		[傾き補正]	傾いたコピーを補正するよう設定します。



[ソフトウェアダウンロード]

設定項目 1	説明
[ソフトウェアダウンロード]	モバイル端末とパソコンを対象としたソフトウェアの、ダウンロードとインストールについての情報を表示します。




[ハットクリーニング]

設定項目 1	説明
[ハットクリーニング]	画面の指示に従って、プリントヘッドのクリーニングをします。



[ショートカット]

設定項目 2	設定項目 3	設定項目 4	説明	
+ [ショートカット登録]	[コピー]	-	コピーオプションで設定を変更します。	
	[ファクス] (ファクス機能付きモデルのみ)	-	ファクスオプションで設定を変更します。	
	[スキャン]	[メディア]		パソコンを使わずに、原稿をスキャンして USB フラッシュメモリーに直接保存します。
		[PC(ファイル)]		原稿をスキャンし、お使いのパソコンのフォルダに保存します。
		[PC(OCR)]		スキャンした原稿を編集可能なテキストファイルに変換します。
		[PC(イメージ)]		画像アプリケーションに写真または画像をスキャンします。
		[PC(Eメール添付)]		スキャンした原稿を Eメールの添付ファイルとして送信します。
[Eメール送信] (MFC-J7110CDW/ MFC-J7210CDW/ MFC-J7310CDW/ MFC-J7510CDW/ MFC-J7610CDW)			モノクロまたはカラー原稿を、Eメールサーバーにスキャンします。	

設定項目 2	設定項目 3	設定項目 4	説明
+ [ショートカット登録]	[スキャン]	[ネットワーク]	ローカルネットワークまたはインターネット上の CIFS サーバーに、スキャンしたデータを送信します。
		[FTP サーバー] (DCP-J7205CDW/ MFC-J7110CDW/ MFC-J7210CDW/ MFC-J7310CDW)	FTP 経由でスキャンしたデータを送信します。
		[FTP/SFTP サーバー] (MFC-J7510CDW/ MFC-J7610CDW)	FTP/SFTP 経由でスキャンデータを送信します。
		[SharePoint] (MFC-J7510CDW/ MFC-J7610CDW)	スキャンしたデータを SharePoint サーバー経由で送信します。
	[クラウド]	-	本製品をインターネットサービスに接続します。
	[お役立ちツール]	-	本製品をお役立ちツールに接続します。
この一覧は、ショートカットアイコンを 2 秒間押し続けると表示されます。	[名前の変更]	-	ショートカット名を変更します。
	[編集]	-	ショートカット設定を編集します。
	[消去]	-	ショートカットを削除します。
	[NFC カードの登録]	-	IC カードにショートカットを割り当てます。
	[NFC カード削除]	-	IC カードからショートカットを削除します。
 [編集/消去]	(ショートカットボタンを選択します。)	[名前の変更]	ショートカット名を変更します。
		[編集]	ショートカット設定を編集します。
		[消去]	ショートカットを削除します。
		[NFC カードの登録]	IC カードにショートカットを割り当てます。
		[NFC カード削除]	IC カードからショートカットを削除します。



[インク]

設定項目 2	設定項目 3	説明
[インク残量]	-	使用可能なインクの残量を確認します。
[インクカートリッジ型番]	-	インクカートリッジ型番を確認します。
[印刷品質のチェックと改善]	[印刷品質のチェックと改善]	画面の指示に従って、印刷品質、罫線ずれ、給紙を確認し調整をします。
	[罫線ずれの補正]	
	[用紙送り量の補正]	
[ヘッドクリーニング]	-	画面の指示に従って、プリントヘッドのクリーニングをします。
[詰まった紙片の除去]	-	画面の指示に従って、本製品に詰まった紙片を取り除きます。
[給紙ローラーのクリーニング]	-	画面の指示に従って、ローラーをクリーニングします。

設定項目 2	設定項目 3	説明
[印刷設定オプション]	[用紙汚れの低減]	印刷中にできる用紙汚れや紙詰まりを減らします。
	[罫線ずれの低減]	印刷中にできる罫線ずれを減らします。
	[片方向印刷]	印刷品質を高め、印刷ずれを減らします。
[インクカートリッジ純正情報]	-	インクカートリッジの情報を表示します。
[自動ノズルチェック機能]	-	プリントヘッドの状態を自動で検知し、必要に応じてプリントヘッドをクリーニングします。



Wi-Fi 設定

設定項目 2	説明
[ネットワーク選択 (SSID)]	無線ネットワークを手動で設定します。
[接続サポート]	画面に表示される情報に従って、無線ネットワークの設定を行います。
[WPS (プッシュボタン)]	ワンプッシュボタン方式を使って無線ネットワークを設定します。
[接続修復]	リセットして無線ネットワークを再起動します。

USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に差し込んだとき

設定項目 1	説明
[PDF プリント] (MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW)	USB フラッシュメモリーから直接 PDF ファイルを印刷します。
[JPEG プリント]	写真のメニューを選択します。
[スキャン: メディア]	原稿を USB フラッシュメモリーにスキャンします。
[クラウド]	本製品をインターネットサービスに接続します。



関連情報

- [設定と機能一覧](#)

Web Based Management を使用して製品の設定を変更する

Web Based Management は、ハイパーテキスト転送プロトコル (HTTP) またはセキュアソケットレイヤー (SSL) 上のハイパーテキスト転送プロトコル (HTTPS) を使用して本製品を管理するための標準的なウェブブラウザを使用したユーティリティです。

- [Web Based Management とは](#)
- [Web Based Management にアクセスする](#)
- [Web Based Management を使用しログインパスワードを変更する](#)
- [Web Based Management を使用して本製品のアドレス帳を設定する](#)

Web Based Management とは

Web Based Management は、ハイパーテキスト転送プロトコル (HTTP) またはセキュアソケットレイヤー (SSL) 上のハイパーテキスト転送プロトコル (HTTPS) を使用して本製品を管理するための標準的なウェブブラウザを使用するユーティリティです。



- 以下のウェブブラウザの最新バージョンのご使用をお勧めします：
 - Windows の場合：Microsoft Edge、Firefox および Google Chrome™
 - Mac の場合：Safari、Firefox および Google Chrome™
 - Android™ の場合：Google Chrome™
 - iOS の場合：Safari および Google Chrome™
- どのブラウザを使用する場合でも、JavaScript および Cookie が常に有効になっていることを確認してください。
- 本製品がオンになっており、お使いのパソコンと同じネットワークに接続されていること、またネットワークが TCP/IP プロトコルに対応していることを確認してください。

実際に表示される画面は、上の画面とは異なる場合があります。



関連情報

- Web Based Management を使用して製品の設定を変更する

Web Based Management にアクセスする

- 以下のウェブブラウザの最新バージョンのご使用をお勧めします：
 - Windows の場合：Microsoft Edge、Firefox および Google Chrome™
 - Mac の場合：Safari、Firefox および Google Chrome™
 - Android™ の場合：Google Chrome™
 - iOS の場合：Safari および Google Chrome™
- どのブラウザを使用する場合でも、JavaScript および Cookie が常に有効になっていることを確認してください。
- 初期設定中に新しいパスワードを設定した場合は、その際に指定したパスワードを使用してください。
- 新しいパスワードを設定していない場合は、本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードを使用してください。お買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。お買い上げ時のパスワードは、ネットワーク設定リストでも確認できます。本製品への不正なアクセスを防ぐために、お買い上げ時のパスワードをすぐに変更することをお勧めします。
- パスワードを数回間違えて入力すると、一定時間ログインできなくなります。ロックアウト設定は、Web Based Management で変更できます。
- 最大 8 台のパソコンまたはモバイル端末を同時に Web Based Management にログインできます。9 番目の機器でログインすると、最初の機器がログアウトされます。
- Web Based Management で設定を行う場合、HTTPS セキュリティプロトコルを使用することをお勧めします。Web Based Management を使用して設定を変更するときに HTTP を使用する場合は、画面の指示に従って、安全な HTTPS 接続に切り替えてください。
- Web Based Management 設定に HTTPS を使用すると、ブラウザに警告ダイアログボックスが表示されます。警告ダイアログボックスが表示されないようにするには、自己署名証明書をインストールして SSL/TLS 通信を使用します。詳しい説明は「セキュリティ機能ガイド」をご覧ください。

>> [ウェブブラウザから開始する](#)

>> [Brother iPrint&Scan から開始する \(Windows/Mac\)](#)

>> [Brother Utilities から開始する \(Windows\)](#)

>> [Brother Mobile Connect から開始する](#)

ウェブブラウザから開始する

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2

本製品の IP アドレスは、ネットワーク設定リストで確認できます。

▶▶ [ネットワーク設定リストを印刷する](#)



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

例：https://SharedPrinter

- NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

例：https://brn123456abcdef

- NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

Web Based Management が表示されます。

3. 必要に応じて **ログイン** 欄にパスワードを入力し、**ログイン** をクリックします。

4. 画面左側にナビゲーションバーを固定するには、☰をクリックしてから✖をクリックします。

これで本製品の設定の変更を行うことができます。

プロトコル設定を変更する場合、設定を有効にするには、**OK** をクリックした後、本製品を再起動する必要があります。

設定を変更した後、**ログアウト**をクリックします。



製品の待機状態が指定された時間を超えると、ユーザーは自動的にログアウトされます。**ウェブブラウザによる設定画面のログアウト時間**メニューでログアウト設定を変更します。

Brother iPrint&Scan から開始する (Windows/Mac)

1. Brother iPrint&Scan を起動します。

- Windows



(**Brother iPrint&Scan**) アイコンをダブルクリックします。

- Mac

Finder メニューバーで**移動 > アプリケーション**をクリックし、iPrint&Scan アイコンをダブルクリックします。

Brother iPrint&Scan 画面が表示されます。

2. 本製品が選択されていない場合は、**製品の追加 / 製品を選択** ボタンをクリックし、一覧から本製品のモデル名を選択します。**OK** をクリックします。
3. **消耗品/本体設定** ボタンをクリックします。



消耗品/本体設定 ウィンドウが表示された場合は、**すべての設定リンク** をクリックします。

Web Based Management が表示されます。

4. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。
5. 画面左側にナビゲーションバーを固定するには、☰をクリックしてから✖をクリックします。

これで本製品の設定の変更を行うことができます。


プロトコル設定を変更する場合、設定を有効にするには、**OK** をクリックした後、本製品を再起動する必要があります。

設定を変更した後、**ログアウト**をクリックします。



製品の待機状態が指定された時間を超えると、ユーザーは自動的にログアウトされます。**ウェブブラウザによる設定画面のログアウト時間**メニューでログアウト設定を変更します。

Brother Utilities から開始する (Windows)

1.  (**Brother Utilities**) を起動し、ドロップダウンリストをクリックし、お使いの機器のモデル名を選択します (未選択の場合)。
2. 左側のナビゲーションバーの**ツール**をクリックして、**本体設定**をクリックします。
Web Based Management が表示されます。
3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。
4. 画面左側にナビゲーションバーを固定するには、☰をクリックしてから✖をクリックします。

これで本製品の設定の変更を行うことができます。

プロトコル設定を変更する場合、設定を有効にするには、**OK** をクリックした後、本製品を再起動する必要があります。

設定を変更した後、**ログアウト**をクリックします。



製品の待機状態が指定された時間を超えると、ユーザーは自動的にログアウトされます。**ウェブブラウザによる設定画面のログアウト時間**メニューでログアウト設定を変更します。

Brother Mobile Connect から開始する

お使いのモバイル端末に Brother Mobile Connect をインストールして設定します。

1. モバイル端末で Brother Mobile Connect を起動します。
2. 画面上部に表示されているモデル名をタップします。



お使いのモバイル端末に本製品が表示されない場合は、スワイプして本製品のモデル名を選択します。

3. **すべての本体設定**をタップします。
Web Based Management が表示されます。
4. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をタップします。
5. 画面左側のナビゲーションバーを固定するには、**≡**をタップしてから**✕**をタップします。

これで本製品の設定の変更を行うことができます。

プロトコル設定を変更する場合、設定を有効にするには、**OK**をタップした後、本製品を再起動する必要があります。

設定を変更した後、**ログアウト**をタップします。



製品の待機状態が指定された時間を超えると、ユーザーは自動的にログアウトされます。**ウェブブラウザによる設定画面のログアウト時間**メニューでログアウト設定を変更します。

✓ 関連情報

- [Web Based Management](#) を使用して製品の設定を変更する

関連トピック：

- [ネットワーク設定リストを印刷する](#)

Web Based Management を使用しログインパスワードを変更する

本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。最初にログインした際、画面の指示に従いお買い上げ時のパスワードを変更します。本製品への不正なアクセスを防ぐために、お買い上げ時のパスワードをすぐに変更することをお勧めします。

1. Web Based Management を起動します。▶▶ [Web Based Management にアクセスする](#)
2. 左側のナビゲーションバーで、**管理者設定 > ログインパスワード**をクリックします。



- 本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。
- 左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。

3. パスワードを変更するには、**変更前のパスワードの入力欄**に現在のパスワードを入力します。
4. 画面の**ログインパスワードガイドライン**に従って、**新しいパスワードの入力欄**に新しいパスワードを入力します。
5. **新しいパスワードの確認欄**に、新しいパスワードをもう一度入力します。
6. **OK** をクリックします。



ログインパスワードメニューでロックアウト設定を変更することもできます。



関連情報

- [Web Based Management を使用して製品の設定を変更する](#)

関連トピック：

- [製品のパスワードを確認する](#)
- [Web Based Management にアクセスする](#)

Web Based Management を使用して本製品のアドレス帳を設定する

関連モデル: MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW

- Web Based Management で設定を行う場合、HTTPS セキュリティプロトコルを使用することをお勧めします。
- Web Based Management 設定に HTTPS を使用すると、ブラウザーに警告ダイアログボックスが表示されます。

1. Web Based Management を起動します。▶▶ [Web Based Management にアクセスする](#)
2. 左側のナビゲーションバーで、**アドレス帳**をクリックします。



左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。

3. 対象のアドレス番号をクリックし、必要に応じて電話帳の情報を追加または更新します。



- 本製品の漢字は、JIS 第一水準および第二水準に対応しています。
- 電話番号およびファクス番号は、必ず市外局番から登録してください。ナンバーディスプレイの名前や着信履歴が正しく表示されない場合があります。

4. **OK** をクリックします。



関連情報

- [Web Based Management を使用して製品の設定を変更する](#)

関連トピック :

- [Web Based Management にアクセスする](#)

付録

- 仕様
- 消耗品のご案内
- アフターサービスのご案内

仕様

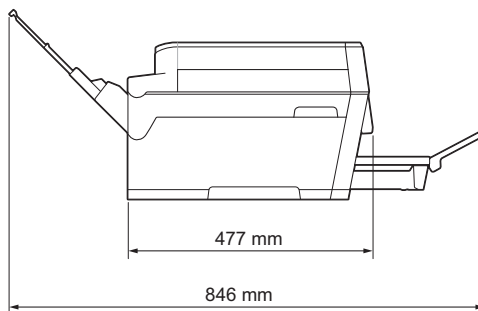
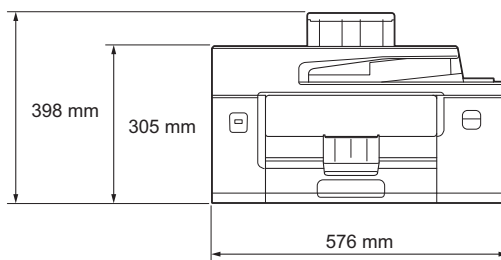
- >> 基本仕様
- >> 原稿サイズ
- >> 印刷用紙
- >> ファクス（サポート対象モデルのみ）
- >> コピー
- >> USB フラッシュメモリー
- >> スキャナー
- >> プリンター
- >> インターフェース
- >> ネットワーク
- >> パソコン使用環境

基本仕様

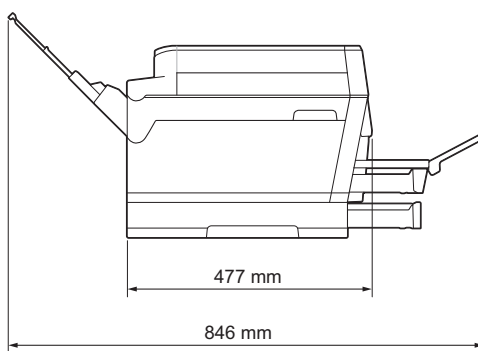
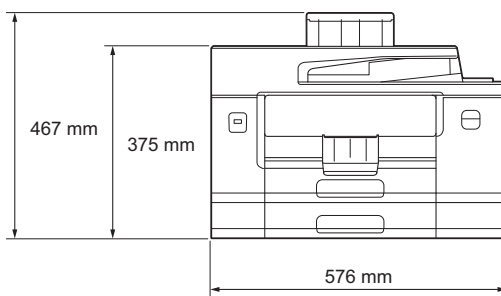
記録方式	インクジェット	
プリントヘッド	ブラック	圧電アクチュエータ 420 ノズル×1
	カラー	圧電アクチュエータ 420 ノズル×3
メモリー容量	<ul style="list-style-type: none"> • DCP-J7205CDW/MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW 512MB • MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW 1GB 	
液晶ディスプレイ ¹	<ul style="list-style-type: none"> • DCP-J7205CDW/MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW 2.7 型 (67.5mm) TFT カラー LCD • MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW 3.5 型 (87.6mm) TFT カラー LCD 	
電源	AC100V 50/60Hz	
消費電力 ²	<ul style="list-style-type: none"> • DCP-J7205CDW/MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/ MFC-J7510CDW コピー時³: 約 30W 稼働準備時⁴: 約 5.0W スリープモード時⁴: 約 0.9W 電源オフ時^{4 5}: 約 0.02W • MFC-J7610CDW コピー時³: 約 31W 稼働準備時⁴: 約 5.5W スリープモード時⁴: 約 0.9W 電源オフ時^{4 5}: 約 0.02W 	

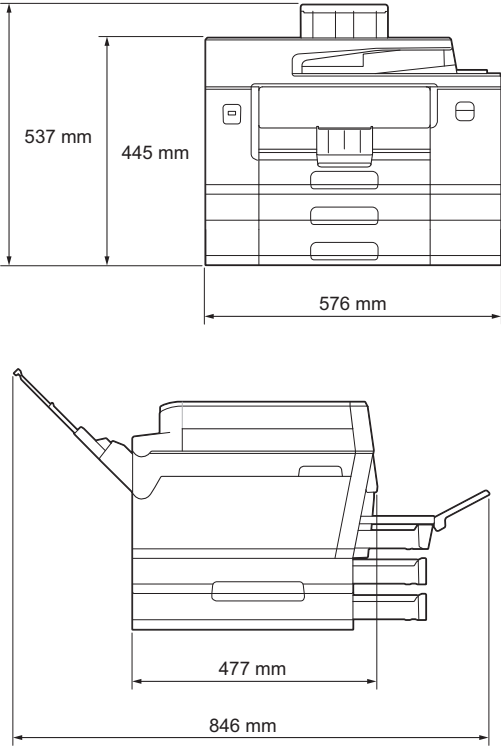
外形寸法

• MFC-J7110CDW



• DCP-J7205CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW



			<ul style="list-style-type: none"> MFC-J7610CDW 
製品重量			<ul style="list-style-type: none"> DCP-J7205CDW 23.3kg MFC-J7110CDW 20.0kg MFC-J7210CDW 23.3kg MFC-J7310CDW 23.3kg MFC-J7510CDW 23.4kg MFC-J7610CDW 27.5kg
稼動音	音圧レベル⁶	動作時	<ul style="list-style-type: none"> 印刷時 約 54.5 dB(A) コピー時（原稿台ガラス使用時） 約 53.0 dB(A)
	音響レベル	印刷時	LWAc = 6.89 B(A)（モノクロ） LWAc = 6.77 B(A)（カラー）
温度	動作保証温度	10～35°C	
	最高印刷品質保証温度	20～33°C	
湿度	動作保証湿度	20～80%（結露なきこと）	
	最高印刷品質保証湿度	20～80%（結露なきこと）	
ADF(自動原稿送り装置)			最大 50 枚 用紙：80g/m ²

1 四つ角を対角線上に測定。

2 ENERGY STAR Ver.3.2 試験方法と同じネットワーク接続で本製品を接続した場合の測定値です。消費電力値は使用環境、部品磨耗などにより若干異なることがあります。

3 ADF 使用、片面印字・片面読取、画質：標準、原稿：ISO/IEC24712 印刷パターン。

- 4 IEC 62301 Edition 2.0 による測定値。
 5 ヘッドクリーニングなどのために定期的に電源 OFF が解除されます。必要な処理終了後は再度、解除前の状態となります。
 6 印刷環境によって、稼働音の数値は変わります。

原稿サイズ

原稿サイズ	ADF（自動原稿送り装置）使用時（幅）	105～297mm
	ADF（自動原稿送り装置）使用時（長さ） ¹	148～431.8mm
	原稿台ガラス使用時（幅）	最大 297mm
	原稿台ガラス使用時（長さ）	最大 431.8mm

¹ 長尺機能使用時は最大 900mm。

印刷用紙

給紙	用紙トレイ#1	用紙タイプ ¹	普通紙、インクジェット紙（コート紙）、光沢紙、再生紙	
		用紙サイズ	（横方向） A4、レター、エグゼクティブ、B5 (JIS) （縦方向） A3、レジャー、B4 (JIS)、リーガル、A5、B6 (JIS)、A6、インデックスカード、L判、2L判、はがき、往復はがき、ポストカード、DL封筒、Com-10、角形2号封筒、長形3号封筒、長形4号封筒、洋形2号封筒、洋形4号封筒	
		最大用紙容量	最大 250 枚（80g/m ² 普通紙）	
	用紙トレイ#2 (DCP-J7205CDW/ MFC-J7210CDW/ MFC-J7310CDW/ MFC-J7510CDW/ MFC-J7610CDW)	用紙タイプ	普通紙、再生紙	
		用紙サイズ	（横方向） A4、レター （縦方向） A3、レジャー、B4 (JIS)、リーガル	
		最大用紙容量	最大 250 枚（80g/m ² 普通紙）	
	用紙トレイ#3 (MFC-J7610CDW)	用紙タイプ	普通紙、再生紙	
		用紙サイズ	（横方向） A4、レター （縦方向） A3、レジャー、B4 (JIS)、リーガル	
		最大用紙容量	最大 250 枚（80g/m ² 普通紙）	
	多目的トレイ ²	用紙タイプ ¹	普通紙、インクジェット紙（コート紙）、光沢紙、再生紙	
		用紙サイズ / 最大用紙容量	（横方向） A4、レター、エグゼクティブ、B5 (JIS) （縦方向） A3、レジャー、B4 (JIS)、リーガル、A5、B6 (JIS)、A6、インデックスカード、L判、2L判、はがき、往復はがき、ポストカード、DL封筒、Com-10、角形2号封筒、長形3号封筒、長形4号封筒、洋形2号封筒、洋形4号封筒	100 枚（80g/m ² 普通紙）、 50 枚（220g/m ² 普通紙はがき/インクジェット紙はがき）

		長尺用紙 (210 x 900mm、297 x 900mm、297 x 1200mm)	最大 1 枚
排紙 ¹		<ul style="list-style-type: none"> A4/レターサイズまで 最大 100 枚 (80g/m² 普通紙) (印刷面を上にして排紙トレイに排出されます) A4/レターより大きいサイズ 最大 50 枚 (80g/m² 普通紙) (印刷面を上にして排紙トレイに排出されます) 	

1 光沢紙を使用する場合は、出力紙の汚れを避けるために、速やかに排紙トレイから出力紙を取り除いてください。

2 光沢紙、封筒、はがきには多目的トレイを使用することを推奨します。

ファクス (サポート対象モデルのみ)

形式	ITU-T Super Group 3
通信速度	自動フォールバック : 33,600bps
最大有効読取幅 (片面原稿)	288mm (A3)
最大有効読取領域 (両面原稿) (MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW)	幅 : 288mm (A3) (ADF) 長さ : 425.8mm (ADF)
最大印刷幅	291mm (A3)
グレースケール	モノクロ : 8 ビット (256 階調) カラー : 24 ビット (一色につき 8 ビット / 256 階調)
解像度 (主走査)	203dpi
解像度 (副走査)	標準 : 98dpi (モノクロ) 196dpi (カラー) ファイン : 196dpi (モノクロ) 196dpi (カラー) スーパーファイン : 392dpi (モノクロ) 写真 : 196dpi (モノクロ)
電話帳	100 件×2 番号または E メールアドレス
グループ	最大 6 件
同報送信	250 件 (200 件 電話帳 / 50 件 直接入力)
自動再ダイヤル	3 回 / 5 分
メモリー送信	最大 400 枚 ¹
メモリー代行受信	最大 400 枚 ¹

¹ ITU-T テストチャート #1 (一般的なビジネスレター程度の原稿、標準的画質、MMR 圧縮) の数値です。

コピー

カラー / モノクロ	対応 / 対応
------------	---------

コピー読み取り幅	291mm ¹
連続複写枚数	スタック/ソート 最大 999 枚
拡大縮小	25～400% (1%刻み)
解像度	最大 1200 × 4800dpi
自動両面コピー (MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/ MFC-J7610CDW)	用紙タイプ 普通紙、再生紙
	用紙サイズ A3、B4 (JIS)、A4、B5 (JIS)、A5

¹ A3 サイズコピー時。

USB フラッシュメモリー

互換のあるメディア	USB フラッシュメモリー ¹	
JPEG プリント	解像度	最大 1200 x 4800dpi
	用紙タイプ	普通紙、インクジェット紙 (コート紙)、光沢紙、再生紙
	用紙サイズ	A3、A4、はがき、L 判、2L 判
	ファイル形式	JPEG (プログレッシブ JPEG 形式には対応していません)
PDF プリント (MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW)	解像度	最大 1200 x 1800dpi
	用紙タイプ	普通紙、再生紙
	用紙サイズ	A3、B4 (JIS)、A4、B5 (JIS)、A5、A6
	ファイル形式	PDF バージョン 2.0
スキャン to メディア	ファイル形式	JPEG、PDF (カラー、グレー) TIFF、PDF (モノクロ)

¹ USB フラッシュメモリーは同梱されていません。USB2.0 規格 (フルスピード)。USB マスストレージ規格。サポート形式 : FAT12/FAT16/FAT32/exFAT

スキャナー

カラー/モノクロ	対応/対応
TWAIN 対応	対応 (Windows 10/Windows 11)
WIA 対応	対応 (Windows 10/Windows 11)
カラー階調	48 ビットカラー処理 (入力) 24 ビットカラー処理 (出力)
グレースケール	16 ビットカラー処理 (入力) 8 ビットカラー処理 (出力)
解像度	最大 19200 × 19200dpi (補間) ¹ 最大 1200 × 2400dpi (光学) (原稿台ガラスより) 最大 600 × 600dpi (光学) (ADF (自動原稿送り装置) より)
最大読取領域 (片面原稿)	(原稿台ガラス) 幅 : 最大 295mm 長さ : 最大 429.8mm (ADF (自動原稿送り装置)) 幅 : 最大 295mm 長さ : 最大 429.8mm

最大読取領域 (両面原稿) (MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/ MFC-J7610CDW)	幅：最大 295mm (ADF) 長さ：最大 429.8mm (ADF)
---	---

1 TWAIN ドライバーのみ (Windows 10 および Windows 11 の WIA ドライバーでは、最大 1200×1200 dpi のスキャンが可能です)。

プリンター

エミュレーション (MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW)		PCL6、BR-Script3、PDF バージョン 2.0
解像度		最大 1200 x 4800dpi
最大印刷幅¹		291mm ふちなし印刷 ² ：297mm
ふちなし印刷		A3、レジャー、A4、レター、A6、ポストカード、インデックスカード、はがき、L 判、2L 判、長尺用紙 (297 x 900mm、297 x 1200mm)
自動両面印刷	用紙タイプ	普通紙、再生紙
	用紙サイズ	A3、レジャー、B4 (JIS)、リーガル、A4、レター、エグゼクティブ、B5 (JIS)、A5、B6 (JIS)、はがき

1 A3 サイズ印刷時。

2 ふちなし印刷機能がオンの場合。

インターフェース

USB^{1 2}	5 m 以下の USB 2.0 インターフェースケーブル (タイプ A/B) をご使用ください。
LAN	カテゴリ 5e (10Base-T/100Base-TX/1000Base-T 用) 以上のストレートケーブルをお使いください。
無線 LAN	IEEE 802.11a/b/g/n (インフラストラクチャ) IEEE 802.11a/g/n (Wi-Fi Direct)
NFC (MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW)	対応

1 USB2.0 ハイスピードインターフェースが使用できます。USB1.1 インターフェースに対応したパソコンにも接続可能です。

2 サードパーティ製の USB ポートには対応していません。

ネットワーク



- (DCP-J7205CDW)
本製品をネットワークに接続することで、ネットワーク印刷とネットワークスキャンが可能になります。
- (MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW/MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW)
本製品をネットワークに接続することで、ネットワーク印刷やネットワークスキャン、PC-FAX 送信、PC-FAX 受信 (Windows のみ) が可能になります。

ネットワークセキュリティ (有線)	APOP, SMTP-AUTH, SSL/TLS (IPP, HTTP, SMTP, POP3, IMAP4, FTP, LDAP), SNMP v3, 802.1x (EAP-MD5, EAP-FAST, PEAP, EAP-TLS, EAP-TTLS), OAuth (SMTP, POP3, IMAP4), Kerberos, IPsec
--------------------------	--

ネットワークセキュリティ（無線）	APOP, SMTP-AUTH, SSL/TLS (IPP, HTTP, SMTP, POP3, IMAP4, FTP, LDAP), SNMP v3, 802.1x (EAP-FAST, PEAP, EAP-TLS, EAP-TTLS), OAuth (SMTP, POP3, IMAP4), Kerberos, IPsec	
無線セキュリティ ¹	WEP 64/128 bit, WPA-PSK (TKIP/AES), WPA2-PSK (TKIP/AES), WPA3-SAE (AES)	
無線セットアップサポートユーティリティー	WPS	対応

¹ Wi-Fi Direct は WPA2-PSK (AES) のみ対応しています。

パソコン使用環境

対応している OS とソフトウェア機能

OS	コンピューターインターフェース			プロセッサ	必要なディスク容量 ¹	
	USB ²	有線 LAN	無線 LAN		ドライバ	その他のソフトウェア（ドライバを含む）
Windows 10 Home ³ ⁴ Windows 10 Pro ^{3 4} Windows 10 Education ^{3 4} Windows 10 Enterprise ^{3 4}	印刷 PC Fax ⁵ スキャン			32 ビット (x86)、もしくは 64 ビット (x64) プロセッサ	80 MB	2.0 GB
Windows 11 Home ³ ⁴ Windows 11 Pro ^{3 4} Windows 11 Education ^{3 4} Windows 11 Enterprise ^{3 4}				64 ビット (x64) プロセッサ		
Windows Server 2016 Windows Server 2019 Windows Server 2022	印刷 スキャン	印刷		64 ビット (x64) プロセッサ	80 MB	80 MB
macOS v13 ⁶ macOS v14 ⁶ macOS v15 ⁶	印刷 PC Fax (送信) ⁵ スキャン			64 ビット プロセッサ	-	500 MB
ChromeOS™	印刷 スキャン			-	-	-
Linux (サポートされているパッケージ管理システム : dpkg、rpm) ⁷	印刷 PC Fax (送信) ⁵ スキャン			32 ビット (x86) または 64 ビット (x64) プロセッサ	20 MB	20 MB

- 1 ソフトウェアをインストールするにはインターネット接続が必要です。
- 2 サードパーティ製の USB ポートには対応していません。
- 3 WIA ドライバーは解像度 1200 x 1200 dpi まで対応しています。
- 4 PaperPort™ 14SE は、Windows 10 と Windows 11 をサポートしています。
- 5 PC Fax ではモノクロのみサポートされています。（ファクス機能付きモデルのみ）
- 6 macOS の免責事項
AirPrint 対応：macOS 経由の印刷、スキャン、PC ファクス（送信）には、AirPrint の使用が必要です。本製品には Mac 用ドライバーは付属していません。
- 7 以下の Linux ディストリビューションでドライバー動作が確認されています。
Red Hat Enterprise Linux 8.6 64bit、Red Hat Enterprise Linux 9.1 64bit、Fedora 39 64bit、Mageia 9 32bit、Mageia 9 64bit、openSUSE 15.5 64bit、SUSE Enterprise15-SP4 64bit、Debian 12.2.0 32bit、Debian 12.2.0 64bit、Ubuntu MATE 18.04 32bit、Ubuntu 22.04 64bit、Ubuntu 23.10 64bit、Linux Mint 21.2 64bit、Ubuntu 24.04 64bit。

最新のドライバーアップデートについては、support.brother.com/downloads にアクセスし、お使いのモデルの **ソフトウェアダウンロードページ** を参照してください。

最新の対応 OS については、support.brother.com/os にアクセスし、お使いのモデルの **対応 OS 一覧ページ** を参照してください。

記載の商標及び、ブランド名、製品名の所有権は各社にあります。



関連情報

- 付録

消耗品のご案内

<p>消耗品</p>	<p>インクや用紙などの消耗品は、残りが少なくなったらなるべく早くお買い求めください。本製品の機能および印刷品質維持のため、下記の弊社純正品または推奨品のご使用をお勧めします。純正品は、弊社公式直販サイト「ブラザーダイレクトクラブ」でもご購入になれます。</p> <p> <input type="text" value="ブラザーダイレクトクラブ"/> <input type="button" value="検索"/> </p> <p>direct.brother.co.jp</p>  <p>お電話によるご注文 フリーダイヤル：☎0120-118-825（土・日・祝日、弊社指定休日を除く 9時～12時、13時～17時）</p>
<p>インクカートリッジ</p>	<ul style="list-style-type: none"> • DCP-J7205CDW/MFC-J7110CDW/MFC-J7210CDW/MFC-J7310CDW <ul style="list-style-type: none"> <ブラック（黒）> LC512BK、LC512XLBK <イエロー（黄）> LC512Y、LC512XLY <シアン（青）> LC512C、LC512XLC <マゼンタ（赤）> LC512M、LC512XLM <4個パック（ブラック/イエロー/シアン/マゼンタ各1個）> LC512-4PK、LC512XL-4PK • MFC-J7510CDW/MFC-J7610CDW <ul style="list-style-type: none"> <ブラック（黒）> LC517XLBK <イエロー（黄）> LC517XLY <シアン（青）> LC517XLC <マゼンタ（赤）> LC517XLM
<p>インクカートリッジの印刷可能枚数</p>	<p>本製品にはじめてインクカートリッジをセットした場合は、本体にインクを充填させるため、2回目以降にセットするインクカートリッジと比較して印刷可能枚数が異なる場合があります。</p>

消耗品はブラザー純正品をお勧めします

印刷品質・性能を安定した状態でご使用いただくために、ブラザー純正の消耗品及びオプションのご使用をお勧めします。純正品以外のご使用や、本製品インクカートリッジにインクを補充してのご使用は、印刷品質の低下や製品動作の不具合、製品本体の故障など、製品に悪影響を及ぼす場合があります。純正品以外を使用したことによる故障は、保証期間内や保守契約時でも有償修理となりますのでご注意ください。（純正品以外の全ての消耗品が必ず不具合を起こすと断定しているわけではありません。）

✓ 関連情報

- ・ 付録

アフターサービスのご案内

- >> 製品登録
- >> 各種サポート情報
- >> 製品に関するご質問・ご相談
- >> 修理のお申し込み

製品登録

Brother Online

お持ちのブラザー製品を「Brother Online」へご登録ください。

無償延長保証サービス「ハイブリ」や製品利用でポイントが貯まる「トク刷るポイント」など、安心してちょっとお得なサービスをご利用いただけるようになります。

<https://online.brother.co.jp>

※対象機種、登録期間は特設サイトをご覧ください。

各種サポート情報

- **サポートサイト**
最新のソフトウェアおよび製品マニュアルのダウンロードなど各種サポート情報を提供しています。
support.brother.co.jp
- **よくあるご質問**
ご利用に関するよくあるご質問とその回答を掲載しています。
[よくあるご質問 \(Q&A\) | ブラザー](#)
- **サポート動画**
ご利用方法やトラブルシューティングをサポート動画にまとめました。
[サポート動画 | 日本 | ブラザーサポート](#)
- **ブラザーサポート広場 (Q&A コミュニティ)**
ブラザー製品に関するお困りごとを、お客様同士で解決していただく Q&A コミュニティです。
[サポート広場 \(Q&A コミュニティ\) | ブラザー](#)

製品に関するご質問・ご相談

※営業日・営業時間の詳細は、サポートサイトでご確認ください。

- **お問い合わせ**
ご質問やご不明点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。
[お問い合わせ \(製品選択\)](#)
- **チャットで相談する**
[お問い合わせ \(チャット\)](#)
- **お電話で相談する (ブラザーコールセンター)**
0570-061017

修理のお申し込み

修理サービスのご案内

[修理サービスのご案内](#) | [サポート情報](#) | [ブラザー](#)

✓ 関連情報

- [付録](#)

brother

